

島本町
子ども・子育て支援事業に関する
ニーズ調査報告書

平成 31 年3月

大阪府 島本町

目次

調査実施の概要	1
お子さんご家族の状況について	2
平日の定期的な教育・保育の利用状況等について	18
病気の際の対応や不定期の一時預かり等について	22
平日に利用したい定期的な教育・保育について	27
休日等に定期的に利用したい教育・保育について	30
学童保育室の利用について	34
地域子育て支援事業の利用について	44
お子さんの不定期の幼稚園や保育所等の利用、宿泊を伴う一時預かり等の利用について	51
小学校就学後の放課後の過ごし方について	59
育児休業や仕事と家庭の両立について	65
お子さんの普段の過ごし方について	74
お子さんの生活習慣について	75
地域における活動への参加について	77
子育てと地域のつながりについて	80
子育てに関する意識について	84
子どもの遊び場・安全確保について	90
子育て全般について	94
自由回答	101
■子どもの安全について	101
■一時預かり・一時保育などについて	106
■医療費について	108
■開発について	111
■学童保育について	118
■教育環境の充実について	120
■公園等子どもの遊び場について	121
■子育て環境の充実について	125
■産前・産後ヘルパーについて	142
■食育・給食について	142
■情報提供・相談事業について	143
■待機児童について	145
■地域医療について	149
■病児・病後児について	150
■保育士について	151
■保育所・幼稚園等について	153
■放課後の過ごし方について	163
■幼児教育・保育料の無償化について	165
■療育・障害について	165
■その他行政サービスについて	166
■その他	173

巻末資料

資料1:就学前児童用

資料2:小学生用

調査実施の概要

調査の目的

本調査は、平成31年度中に策定する「第二期島本町子ども・子育て支援事業計画」の基礎資料として、保育ニーズや本町の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、住民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

調査の実施方法と配布・回収状況

- 調査地域：島本町内全域
- 調査対象者：島本町内在住の「就学前児童」のいる世帯・保護者（就学前児童調査）
島本町内在住の「小学生児童」のいる世帯・保護者（小学生児童調査）
- 抽出方法：住民基本台帳より、就学前児童 1,435 人、小学生 1,460 人の合計 2,895 人の全世帯を対象
- 調査期間：平成31年1月29日（火）～2月12日（火）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就 学 前 児 童	1,435 件	746 件	52.0%
小 学 生 児 童	1,460 件	699 件	47.9%
合 計	2,895 件	1,445 件	49.9%

報告書の見方について

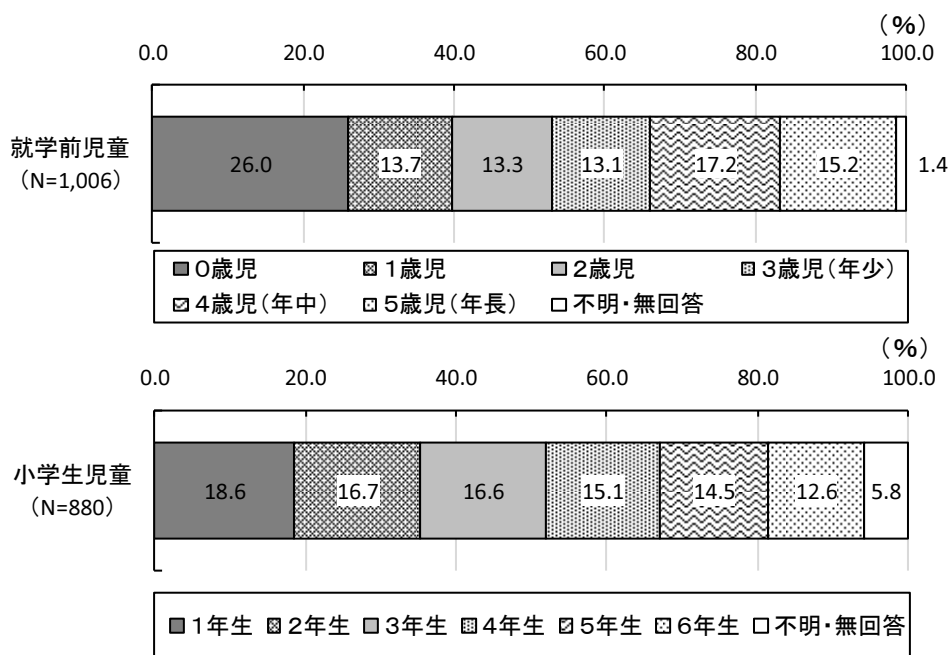
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N(number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 「その他」の回答については、分析文から除外して記載しています。
- 母数が少ない場合（おおむね50件未満）は、件数で表記しています。
- 自由回答について、分析のために自由回答を分類して表記しています。
なお、一人の回答者であっても、分割して項目ごとに分類している場合があります。
- 自由回答について、明らかな誤字等は修正しています。また、固有名詞等については、一部修正、伏字にしています。

お子さんご家族の状況について

お子さんの年齢（学年基準）（数量回答）〔就学前調査：問 1、小学生調査：問 1〕

年齢（学年基準）についてみると、就学前児童では「0歳児」が26.0%と最も高く、次いで「4歳児（年中）」が17.2%、「5歳児（年長）」が15.2%となっています。

小学生児童では「1年生」が18.6%と最も高く、次いで「2年生」が16.7%、「3年生」が16.6%となっています。

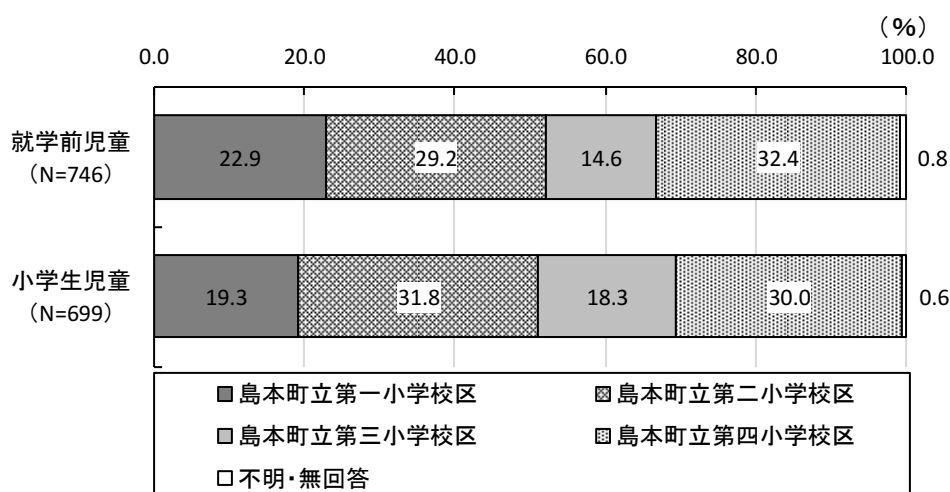


※調査票に記載してある第1子から第4子までの合計

お住まいの小学校区（単数回答）〔就学前調査：問 2、小学生調査：問 2〕

お住まいの小学校区についてみると、就学前児童では「島本町立第四小学校区」が32.4%と最も高く、次いで「島本町立第二小学校区」が29.2%、「島本町立第一小学校区」が22.9%となっています。

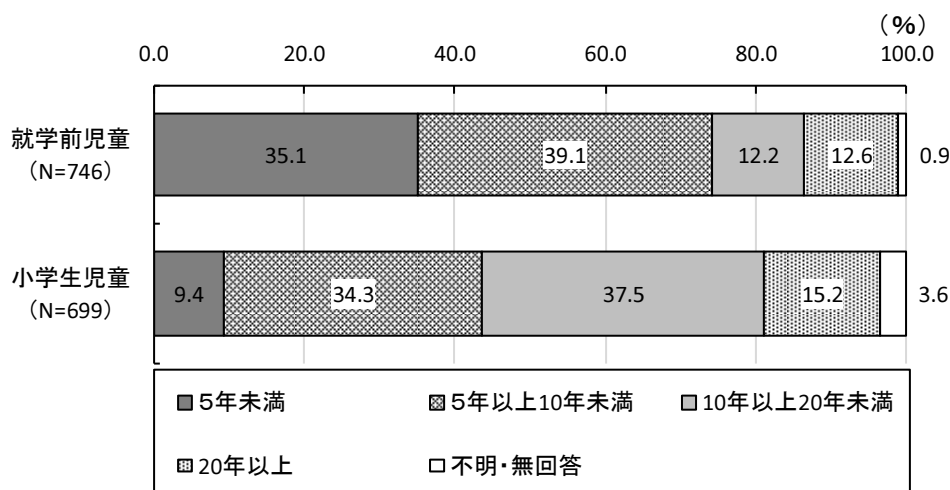
小学生児童では「島本町立第二小学校区」が31.8%と最も高く、次いで「島本町立第四小学校区」が30.0%、「島本町立第一小学校区」が19.3%となっています。



居住年数（単数回答）〔就学前調査：問 3、小学生調査：問 3〕

居住年数についてみると、就学前児童では「5年以上 10 年未満」が 39.1%と最も高く、次いで「5 年未満」が 35.1%、「20 年以上」が 12.6%となっています。

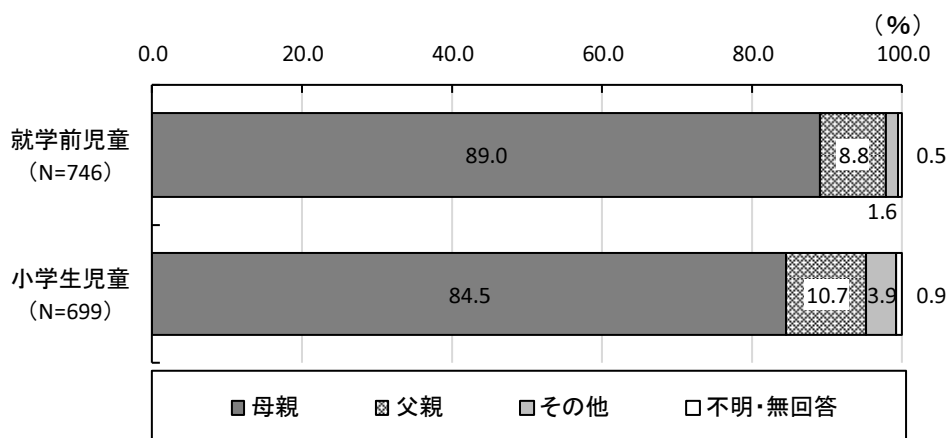
小学生児童では「10 年以上 20 年未満」が 37.5%と最も高く、次いで「5 年以上 10 年未満」が 34.3%、「20 年以上」が 15.2%となっています。



回答者（単数回答）〔就学前調査：問 4、小学生調査：問 4〕

回答者についてみると、就学前児童では「母親」が 89.0%、「父親」が 8.8%となっています。

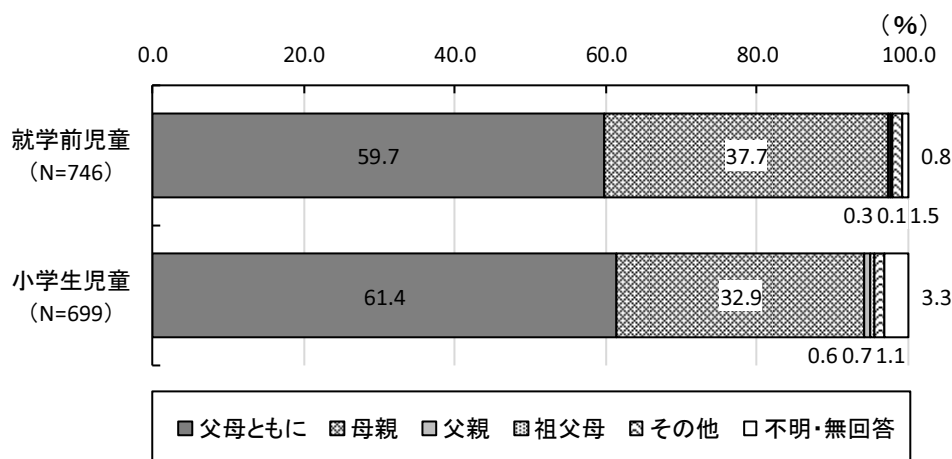
小学生児童では「母親」が 84.5%、「父親」が 10.7%となっています。



子育てを主にしている方（単数回答）〔就学前調査：問 5、小学生調査：問 5〕

子育てを主にしている方についてみると、就学前児童では「父母ともに」が 59.7%と最も高く、次いで「母親」が 37.7%、「父親」が 0.3%となっています。

小学生児童では「父母ともに」が 61.4%と最も高く、次いで「母親」が 32.9%、「祖父母」が 0.7%となっています。

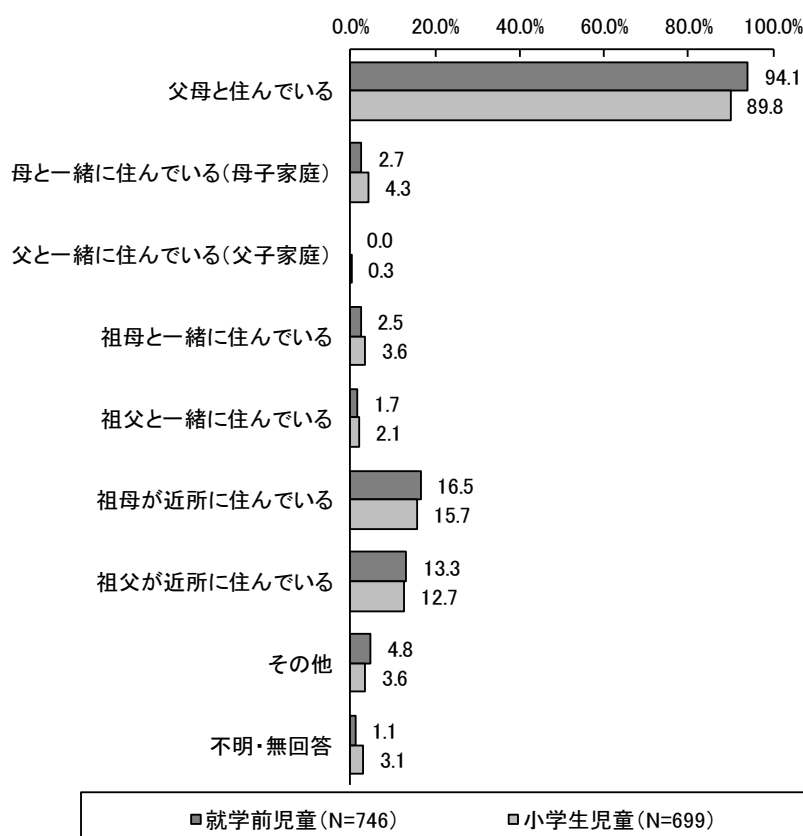


一緒に住んでいる方・祖父母との同居・近居の状況（複数回答）

〔就学前調査：問 6、小学生調査：問 6〕

一緒に住んでいる方・祖父母との同居・近居の状況についてみると、就学前児童では「父母と住んでいる」が 94.1%と最も高く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が 16.5%、「祖父が近所に住んでいる」が 13.3%となっています。

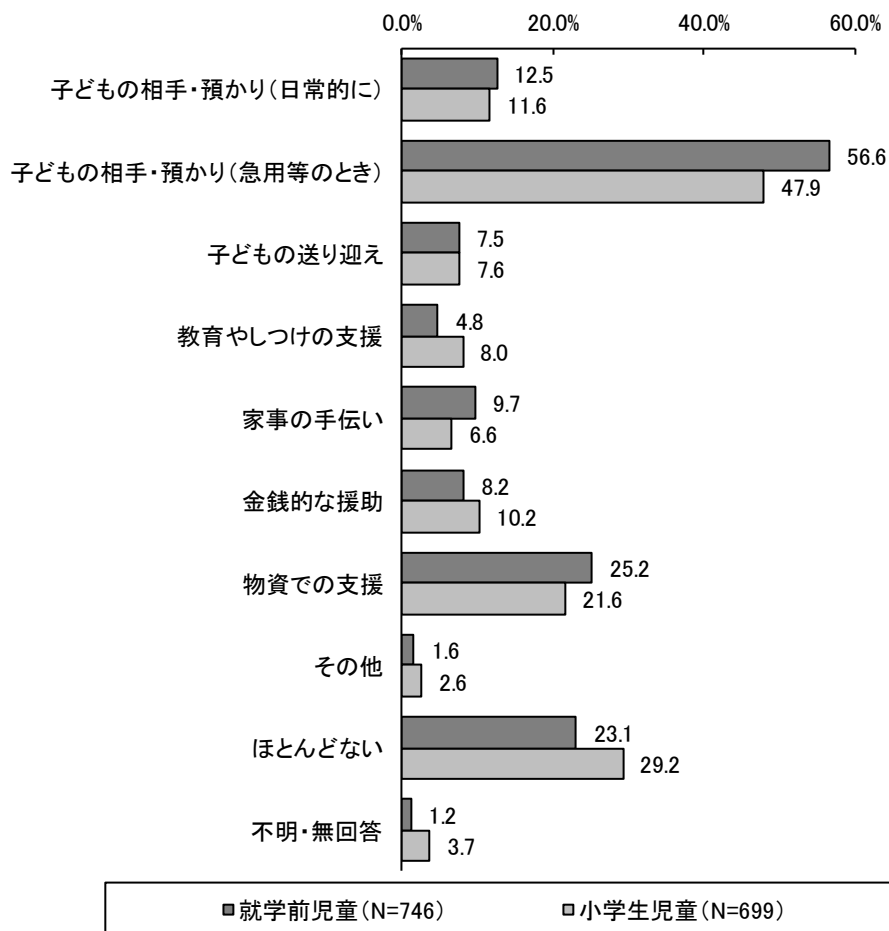
小学生児童では「父母と住んでいる」が 89.8%と最も高く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が 15.7%、「祖父が近所に住んでいる」が 12.7%となっています。



祖父母等から受けている子育ての支援（複数回答）〔就学前調査：問 7、小学生調査：問 7〕

祖父母等から受けている子育ての支援についてみると、就学前児童では「子どもの相手・預かり（急用等のとき）」が56.6%と最も高く、次いで「物資での支援」が25.2%、「ほとんどない」が23.1%となっています。

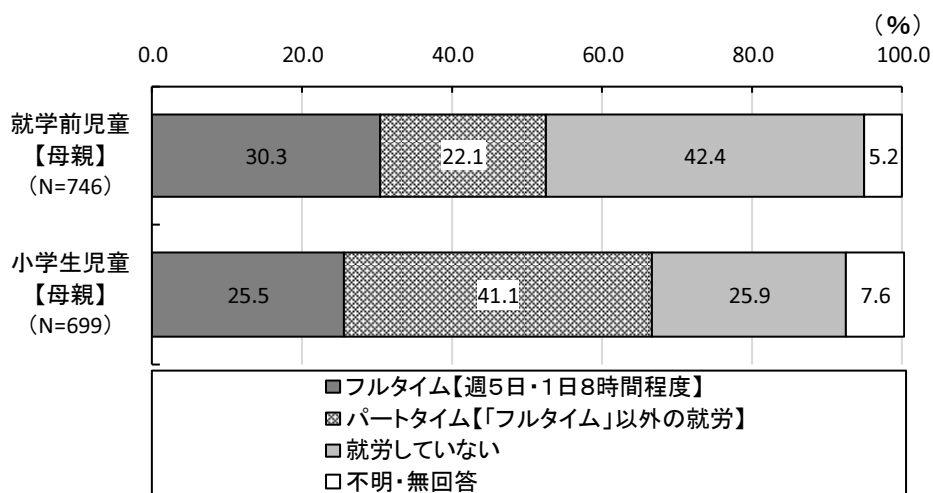
小学生児童では「子どもの相手・預かり（急用等のとき）」が47.9%と最も高く、次いで「ほとんどない」が29.2%、「物資での支援」が21.6%となっています。



現在の就労（単数回答）〔就学前調査：問 8①、小学生調査：問 9①〕

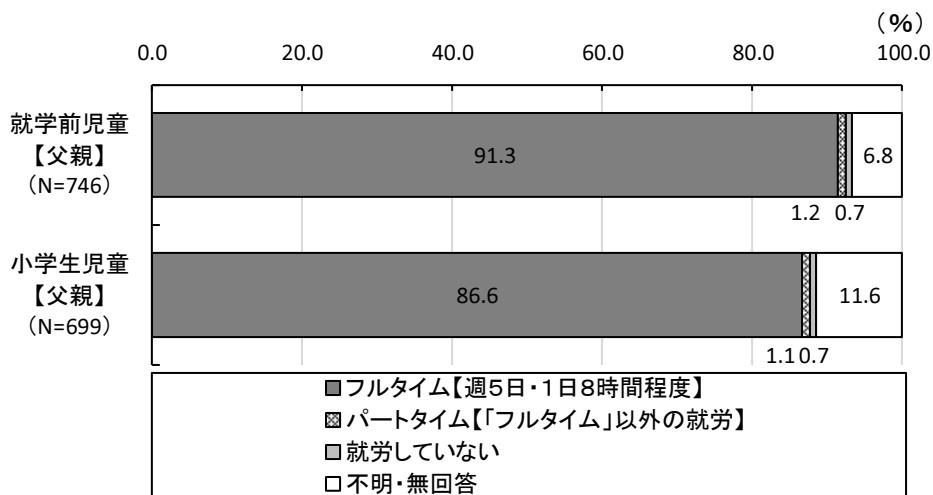
現在の就労についてみると、就学前児童【母親】では「就労していない」が 42.4%と最も高く、次いで「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 30.3%、「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が 22.1%となっています。

小学生児童【母親】では「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が 41.1%と最も高く、次いで「就労していない」が 25.9%、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 25.5%となっています。



就学前児童【父親】では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 91.3%と最も高く、次いで「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が 1.2%、「就労していない」が 0.7%となっています。

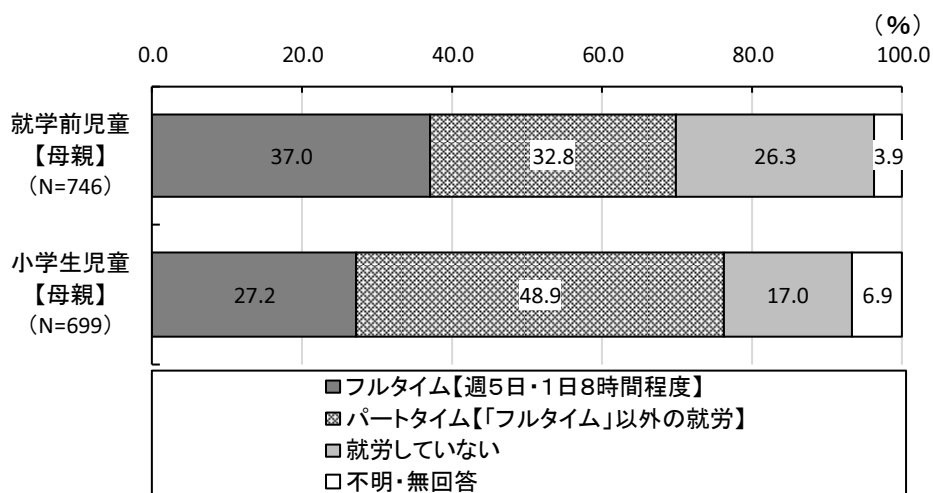
小学生児童【父親】では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 86.6%と最も高く、次いで「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が 1.1%、「就労していない」が 0.7%となっています。



1年以内の希望（単数回答）〔就学前調査：問8②、小学生調査：問9②〕

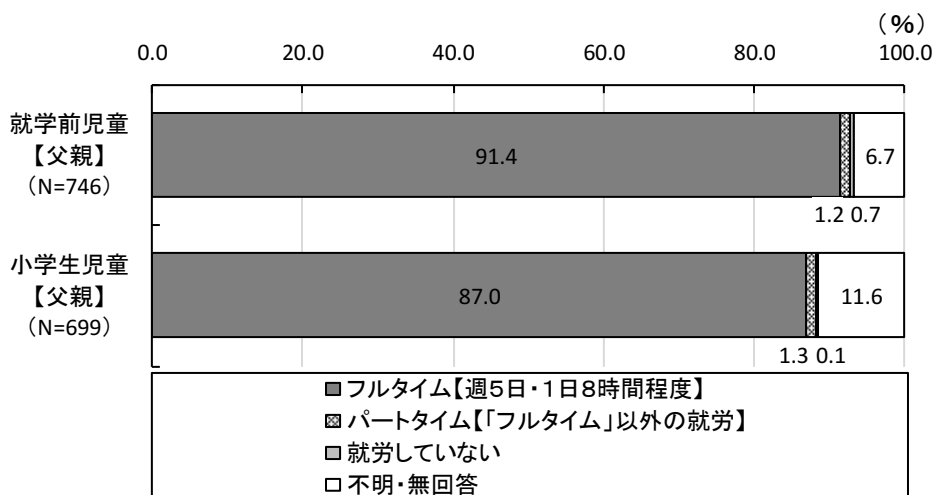
1年以内の希望についてみると、就学前児童【母親】では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が37.0%と最も高く、次いで「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が32.8%、「就労していない」が26.3%となっています。

小学生児童【母親】では「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が48.9%と最も高く、次いで「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が27.2%、「就労していない」が17.0%となっています。



就学前児童【父親】では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が91.4%と最も高く、次いで「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が1.2%、「就労していない」が0.7%となっています。

小学生児童【父親】では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が87.0%と最も高く、次いで「パートタイム【「フルタイム」以外の就労】」が1.3%、「就労していない」が0.1%となっています。



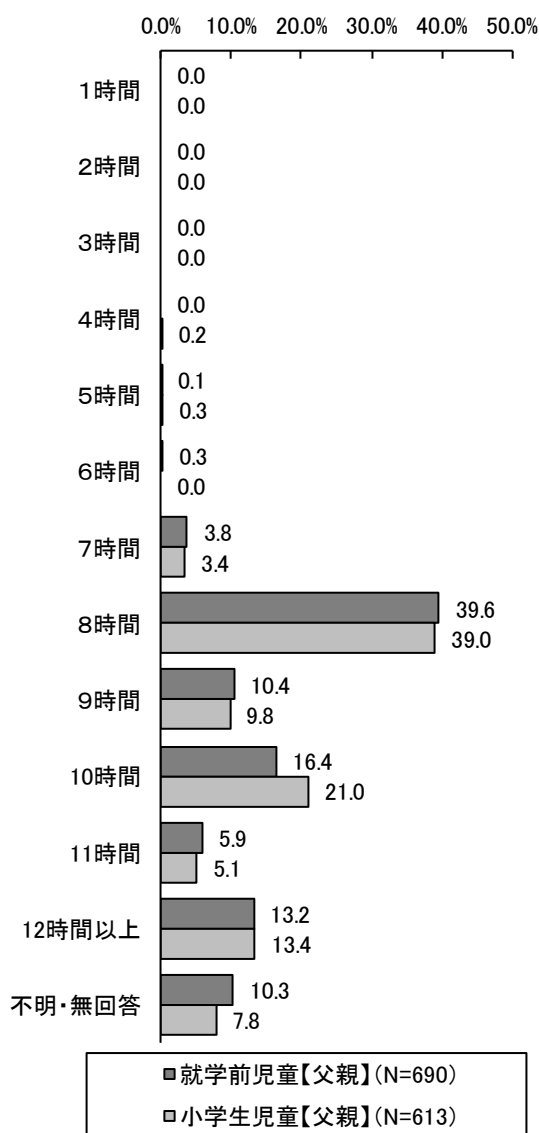
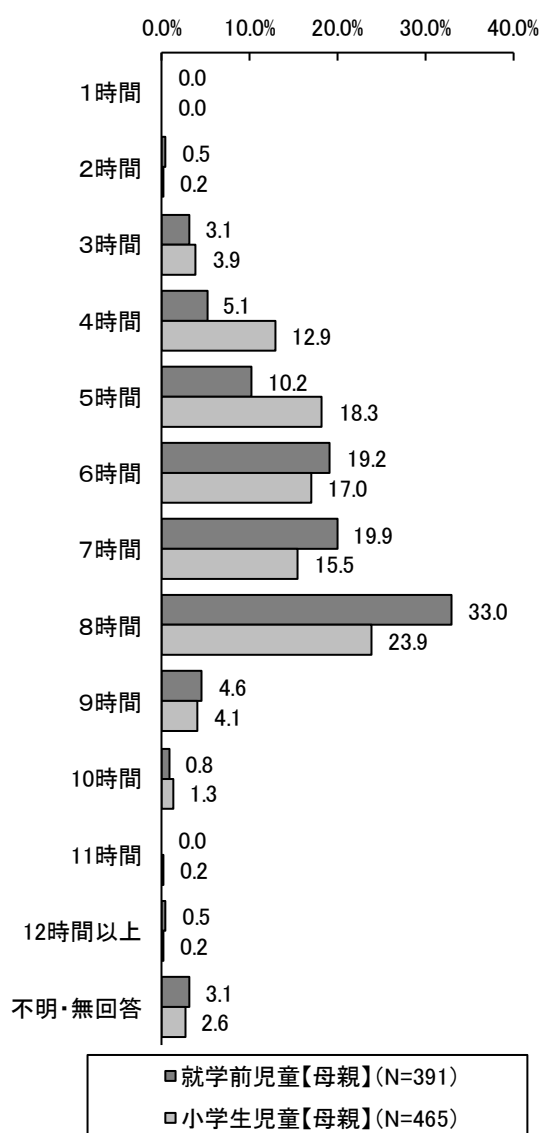
1日の就労時間（数量回答）〔就学前調査：問 8-1①、小学生調査：問 9-1①〕

1日の就労時間についてみると、就学前児童【母親】では「8時間」が33.0%と最も高く、次いで「7時間」が19.9%、「6時間」が19.2%となっています。

小学生児童【母親】では「8時間」が23.9%と最も高く、次いで「5時間」が18.3%、「6時間」が17.0%となっています。

就学前児童【父親】では「8時間」が39.6%と最も高く、次いで「10時間」が16.4%、「12時間以上」が13.2%となっています。

小学生児童【父親】では「8時間」が39.0%と最も高く、次いで「10時間」が21.0%、「12時間以上」が13.4%となっています。



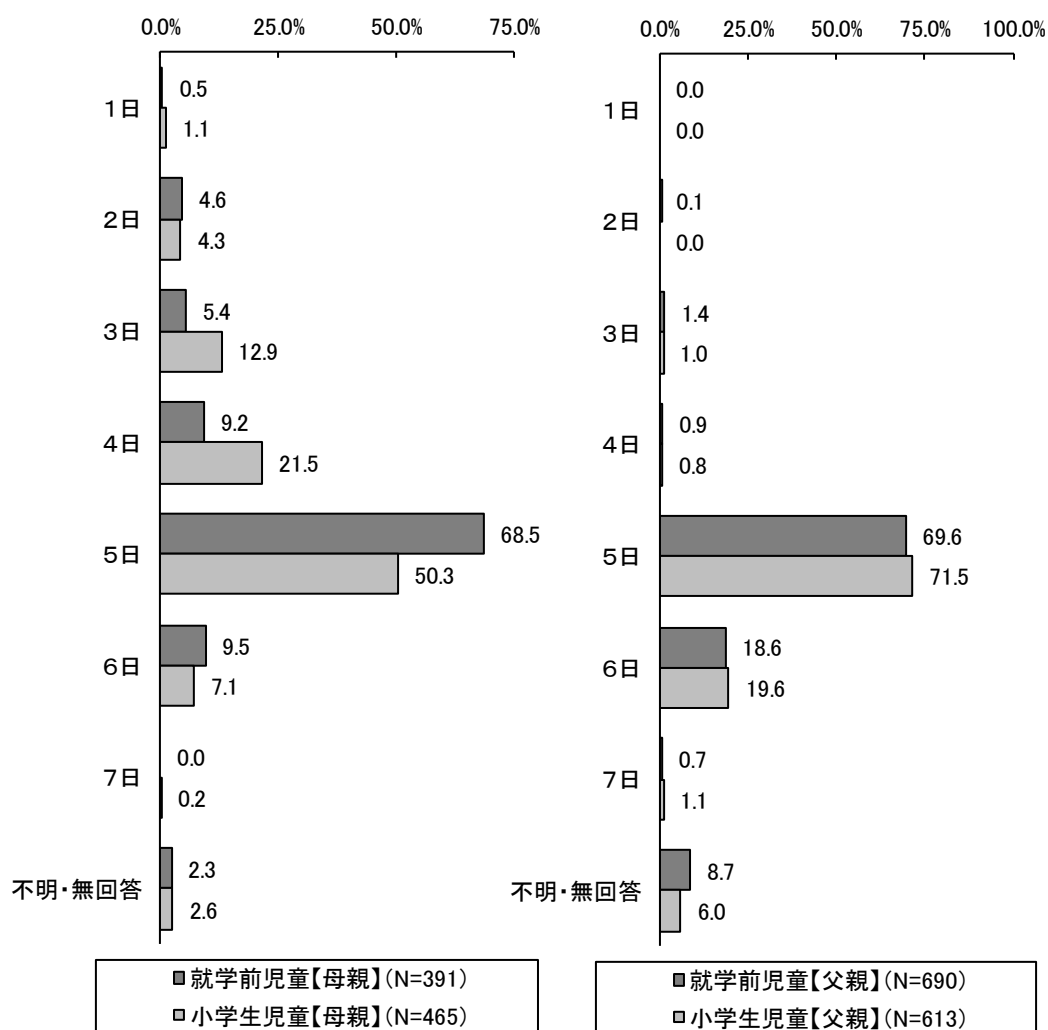
1 週当たりの就労日数（数量回答）〔就学前調査：問 8-1②、小学生調査：問 9-1②〕

1 週当たりの就労日数についてみると、就学前児童【母親】では「5日」が 68.5%と最も高く、次いで「6日」が 9.5%、「4日」が 9.2%となっています。

小学生児童【母親】では「5日」が 50.3%と最も高く、次いで「4日」が 21.5%、「3日」が 12.9%となっています。

就学前児童【父親】では「5日」が 69.6%と最も高く、次いで「6日」が 18.6%、「3日」が 1.4%となっています。

小学生児童【父親】では「5日」が 71.5%と最も高く、次いで「6日」が 19.6%、「7日」が 1.1%となっています。



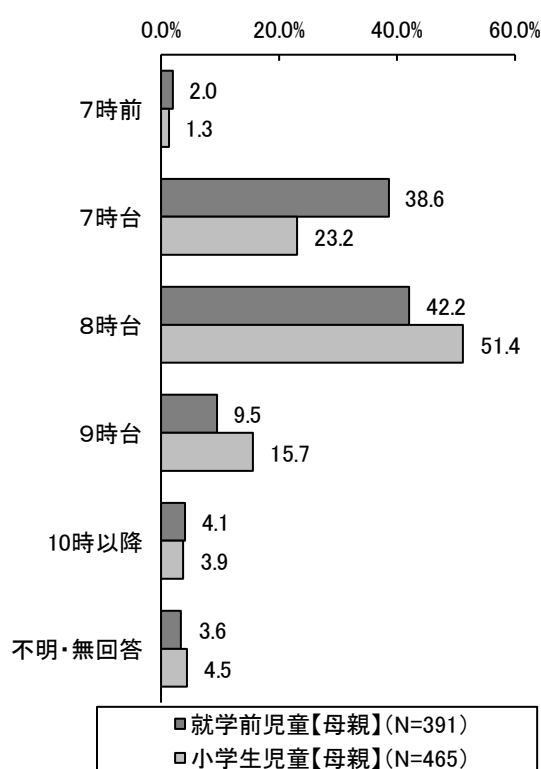
家を出る時間と帰宅時間（数量回答）〔就学前〔母親〕調査：問 8-1③④、小学生〔母親〕調査：問 9-1③④〕

就労時間帯についてみると、就学前児童の母親の家を出る時間では「8時台」が42.2%と最も高く、次いで「7時台」が38.6%、「9時台」が9.5%となっています。

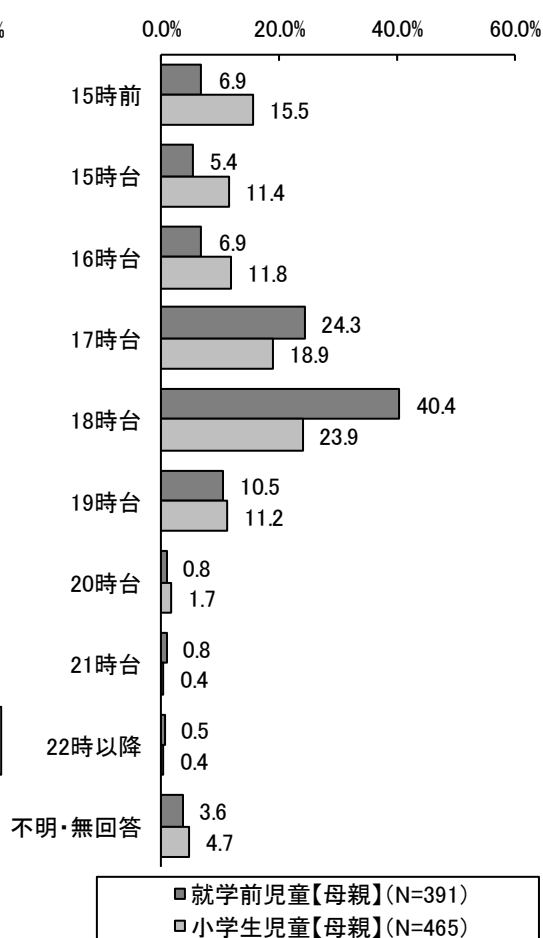
帰宅時刻では「18時台」が40.4%と最も高く、次いで「17時台」が24.3%、「19時台」が10.5%となっています。

小学生児童の母親の家を出る時間では「8時台」が51.4%と最も高く、次いで「7時台」が23.2%、「9時台」が15.7%となっています。帰宅時間では「18時台」が23.9%と最も高く、次いで「17時台」が18.9%、「15時前」が15.5%となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間



家を出る時間と帰宅時間（数量回答）〔就学前〔父親〕調査：問 8-1③④、小学生〔父親〕調査：問 9-1③④〕

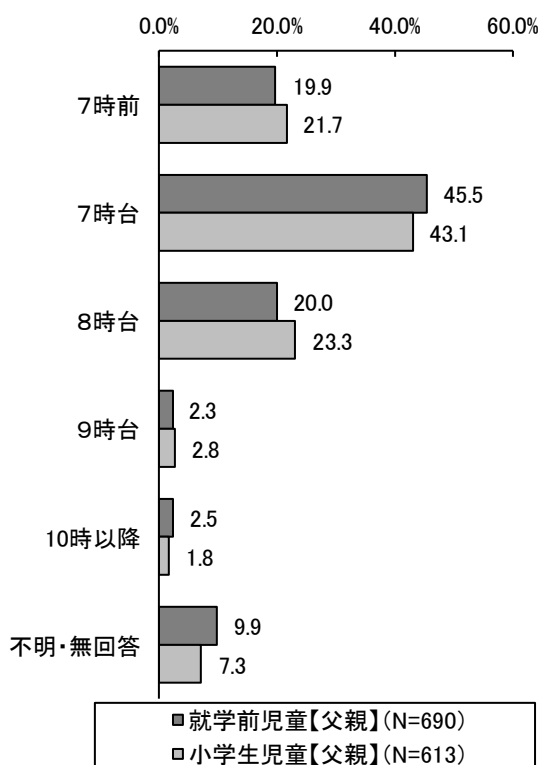
就労時間帯についてみると、就学前児童の父親の家を出る時間では「7時台」が45.5%と最も高く、次いで「8時台」が20.0%、「7時前」が19.9%となっています。

帰宅時間では「20時台」が23.9%と最も高く、次いで「21時台」が18.4%、「19時台」が17.4%となっています。

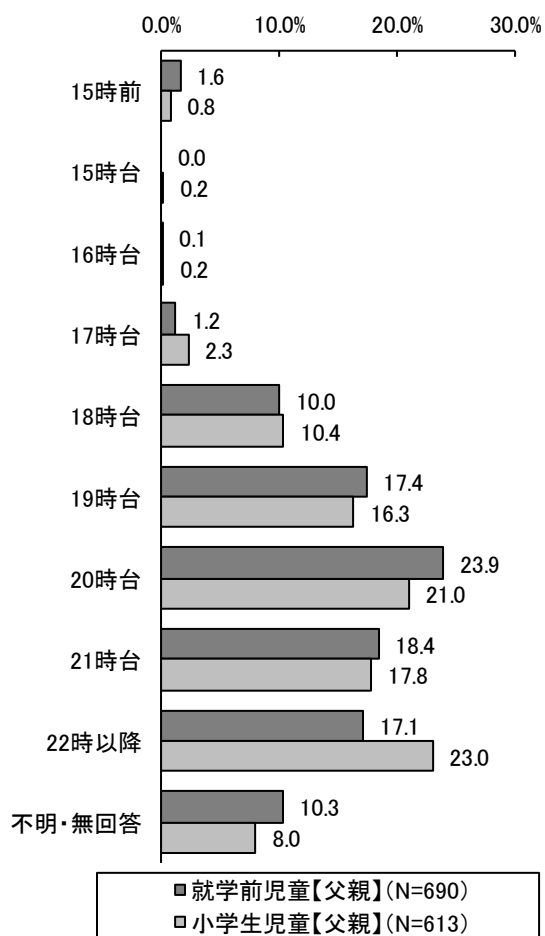
小学生児童の父親の家を出る時間では「7時台」が43.1%と最も高く、次いで「8時台」が23.3%、「7時前」が21.7%となっています。

帰宅時間では「22時以降」が23.0%と最も高く、次いで「20時台」が21.0%、「21時台」が17.8%となっています。

■家を出る時間



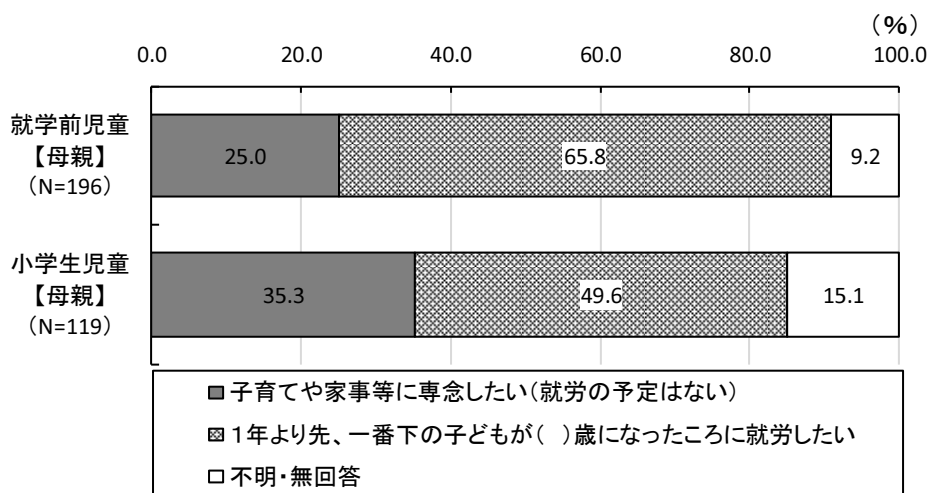
■帰宅時間



1 年後以降の希望（単数回答）〔就学前調査：問 8-2、小学生調査：問 9-2〕

1 年後以降の希望についてみると、就学前児童【母親】では「1 年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が 65.8%と最も高く、次いで「子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）」が 25.0%となっています。

小学生児童【母親】では「1 年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が 49.6%と最も高く、次いで「子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）」が 35.3%となっています。



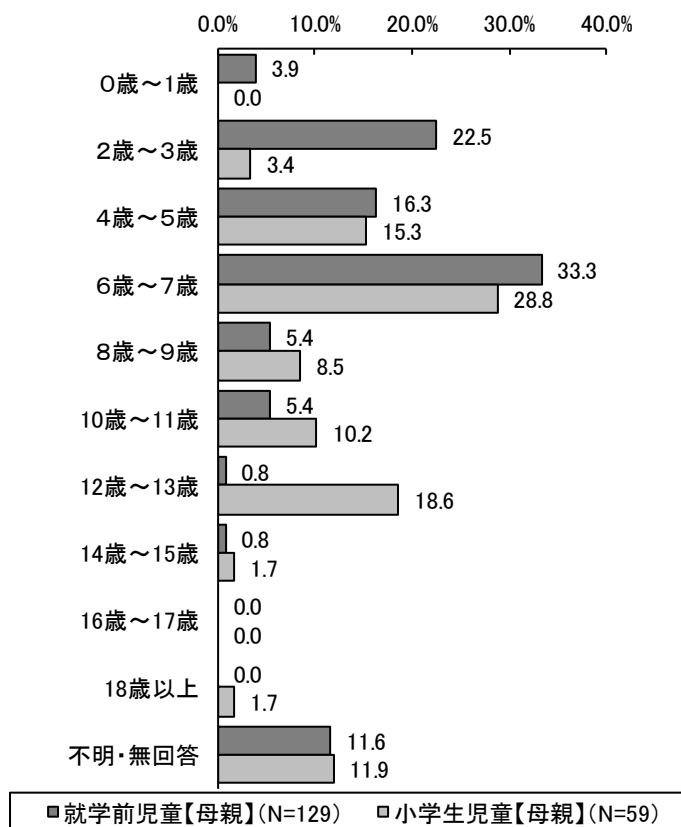
※父親の有効回答は、就学前児童、小学生児童ともにありませんでした。

【() 歳になったところに就労したい】の子どもの年齢（数量回答）

[就学前調査：問 8-2、小学生調査：問 9-2]

【() 歳になったところに就労したい】の子どもの年齢についてみると、就学前児童【母親】では「6 歳～7 歳」が 33.3%と最も高く、次いで「2 歳～3 歳」が 22.5%、「4 歳～5 歳」が 16.3%となっています。

小学生児童【母親】では「6 歳～7 歳」が 28.8%と最も高く、次いで「12 歳～13 歳」が 18.6%、「4 歳～5 歳」が 15.3%となっています。

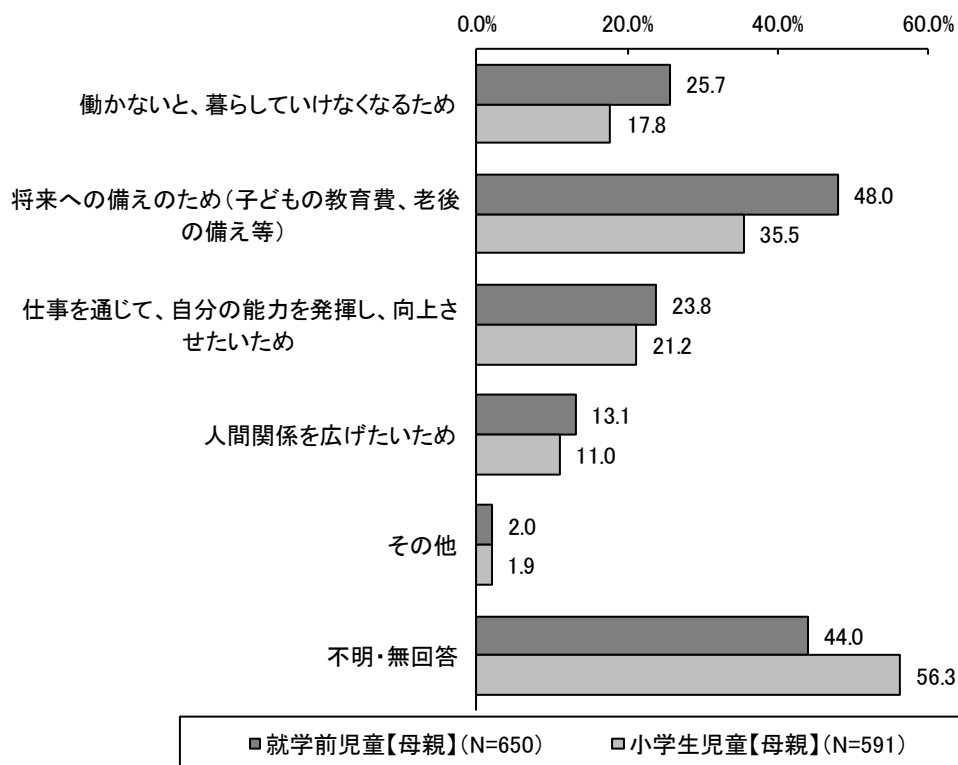


※父親は就学前児童、小学生児童ともに対象者がいませんでした。

働きたい理由（複数回答）〔就学前〔母親〕調査：問 8-3、小学生〔母親〕調査：問 9-3〕

働きたい理由についてみると、就学前児童【母親】では「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備え等）」が48.0%と最も高く、次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」が25.7%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が23.8%となっています。

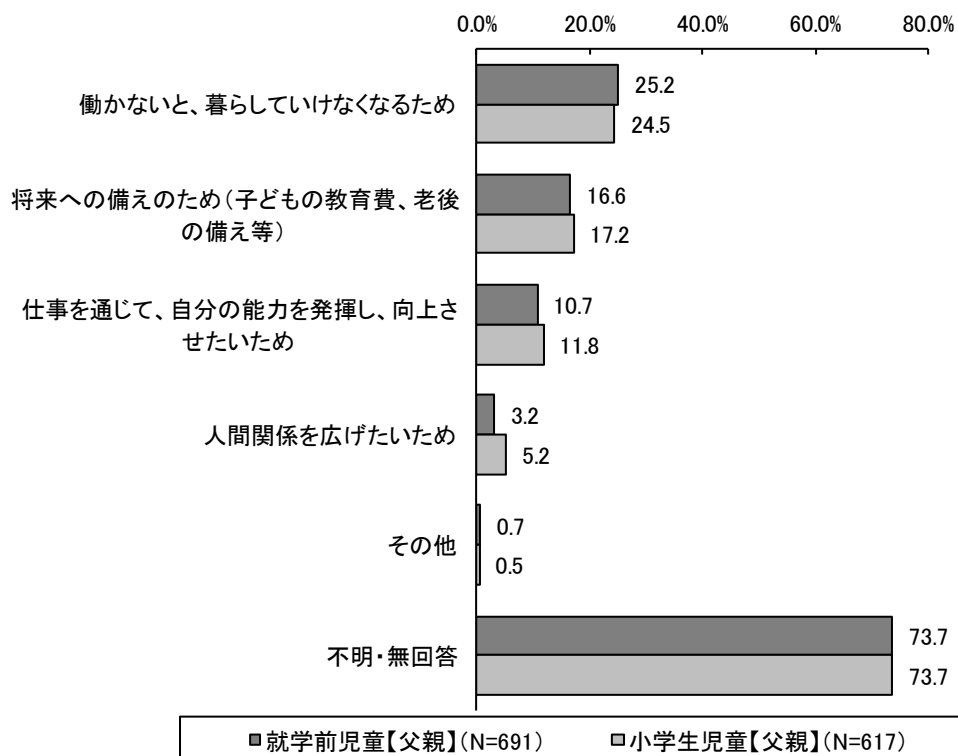
小学生児童【母親】では「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備え等）」が35.5%と最も高く、次いで「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が21.2%、「働かないと、暮らしていけなくなるため」が17.8%となっています。



働きたい理由（複数回答）〔就学前〔父親〕調査：問 8-3、小学生〔父親〕調査：問 9-3〕

働きたい理由についてみると、就学前児童【父親】では「働かないと、暮らしていけなくなるため」が 25.2%と最も高く、次いで「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備え等）」が 16.6%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が 10.7%となっています。

小学生児童【父親】では「働かないと、暮らしていけなくなるため」が 24.5%と最も高く、次いで「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備え等）」が 17.2%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が 11.8%となっています。



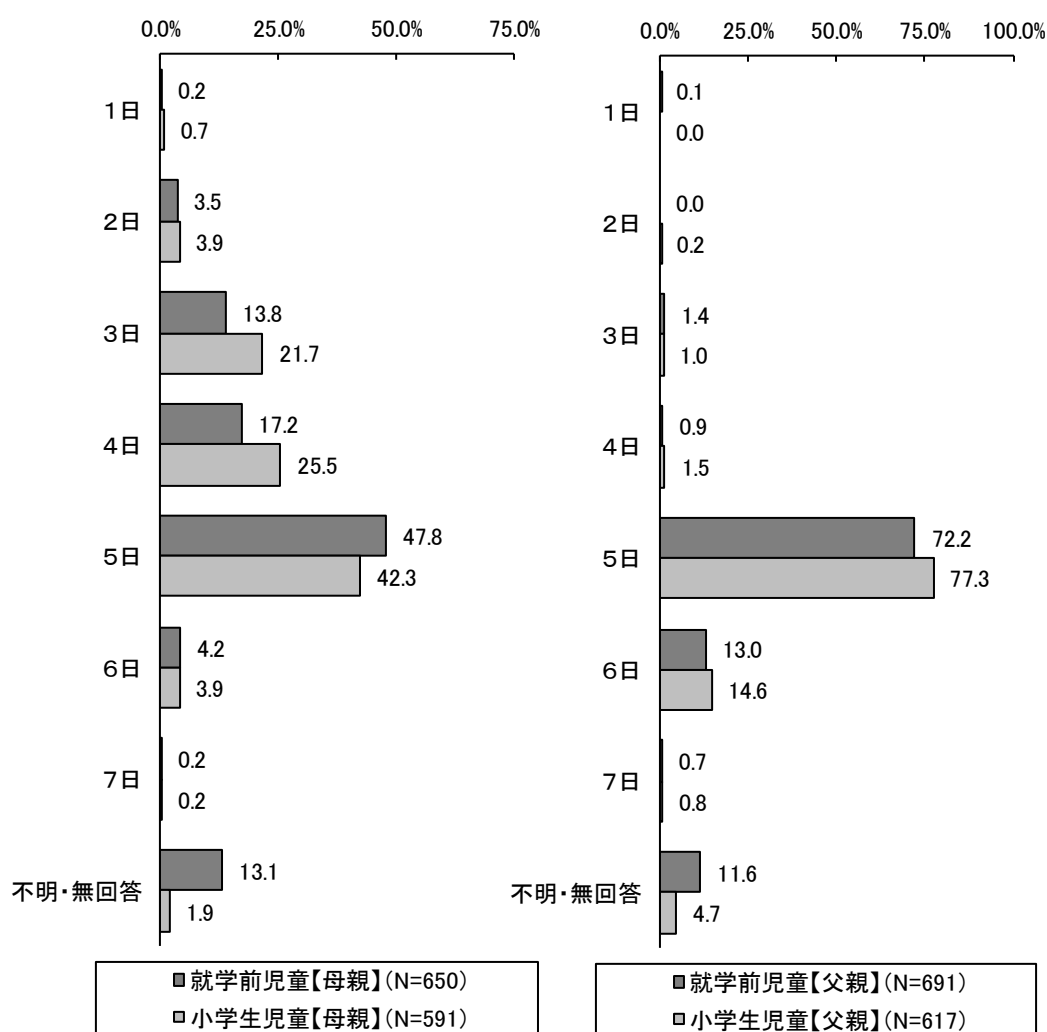
希望する1週当たり就労日数（数量回答）〔就学前調査：問8-3、小学生調査：問9-3〕

希望する1週当たりの就労日数についてみると、就学前児童【母親】では「5日」が47.8%と最も高く、次いで「4日」が17.2%、「3日」が13.8%となっています。

小学生児童【母親】では「5日」が42.3%と最も高く、次いで「4日」が25.5%、「3日」が21.7%となっています。

就学前児童【父親】では「5日」が72.2%と最も高く、次いで「6日」が13.0%、「3日」が1.4%となっています。

小学生児童【父親】では「5日」が77.3%と最も高く、次いで「6日」が14.6%、「4日」が1.5%となっています。



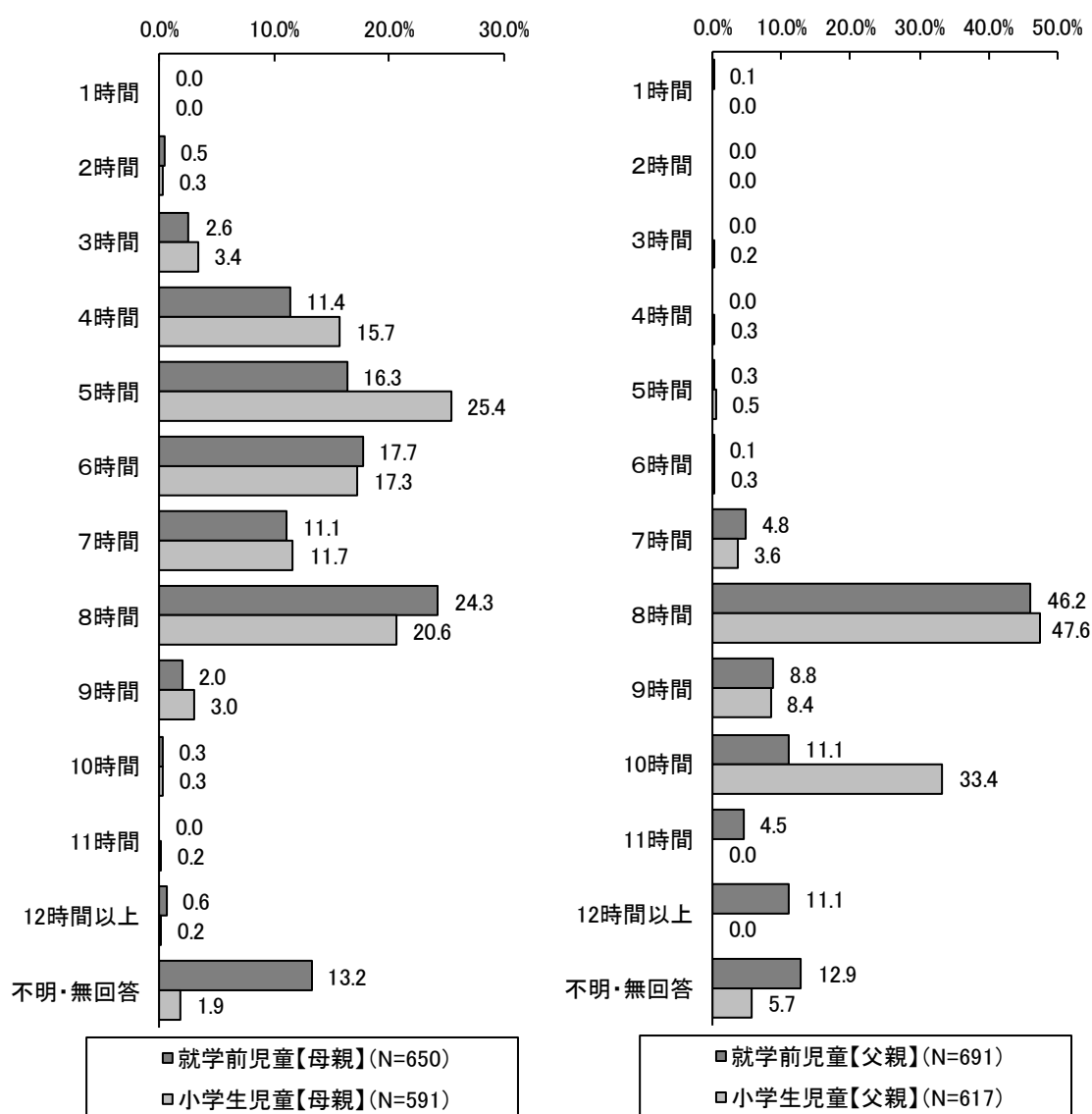
希望する就労時間（数量回答）〔就学前調査：問 8-3、小学生調査：問 9-3〕

希望する1日の就労時間についてみると、就学前児童【母親】では「8時間」が24.3%と最も高く、次いで「6時間」が17.7%、「5時間」が16.3%となっています。

小学生児童【母親】では「5時間」が25.4%と最も高く、次いで「8時間」が20.6%、「6時間」が17.3%となっています。

就学前児童【父親】では「8時間」が46.2%と最も高く、次いで「10時間」「12時間以上」がともに11.1%となっています。

小学生児童【父親】では「8時間」が47.6%と最も高く、次いで「10時間」が33.4%、「9時間」が8.4%となっています。

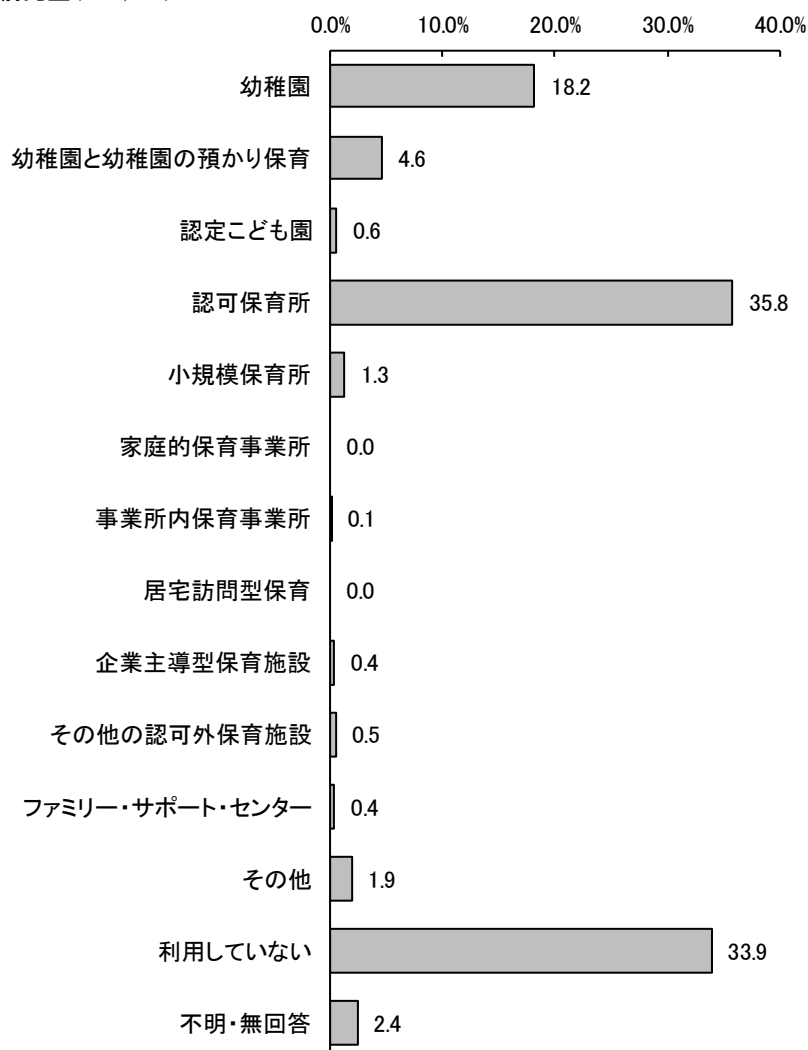


平日の定期的な教育・保育の利用状況等について

「定期的な教育・保育」施設・事業の利用状況（単数回答）〔就学前調査：問9〕

「定期的な教育・保育」施設・事業の利用状況についてみると、「認可保育所」が35.8%と最も高く、次いで「利用していない」が33.9%、「幼稚園」が18.2%となっています。

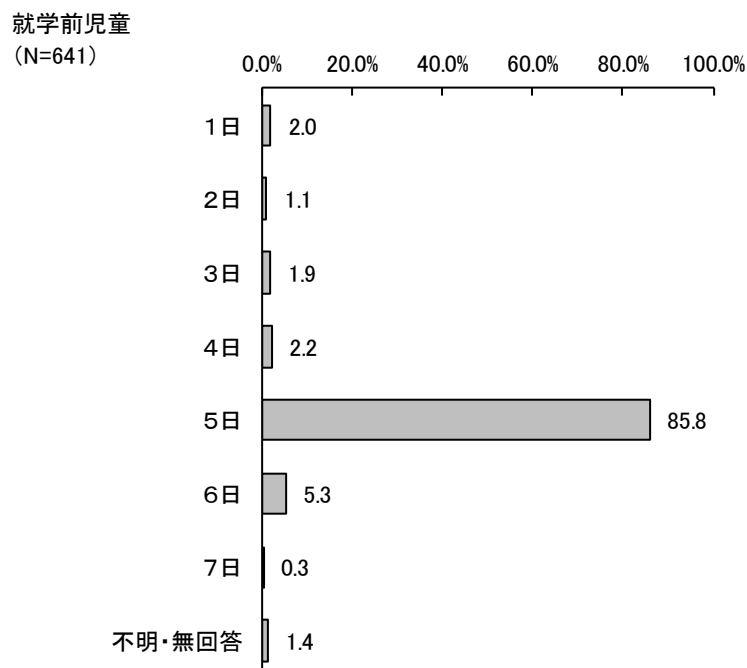
就学前児童(N=1,006)



※調査票に記載してある第1子から第4子までの合計

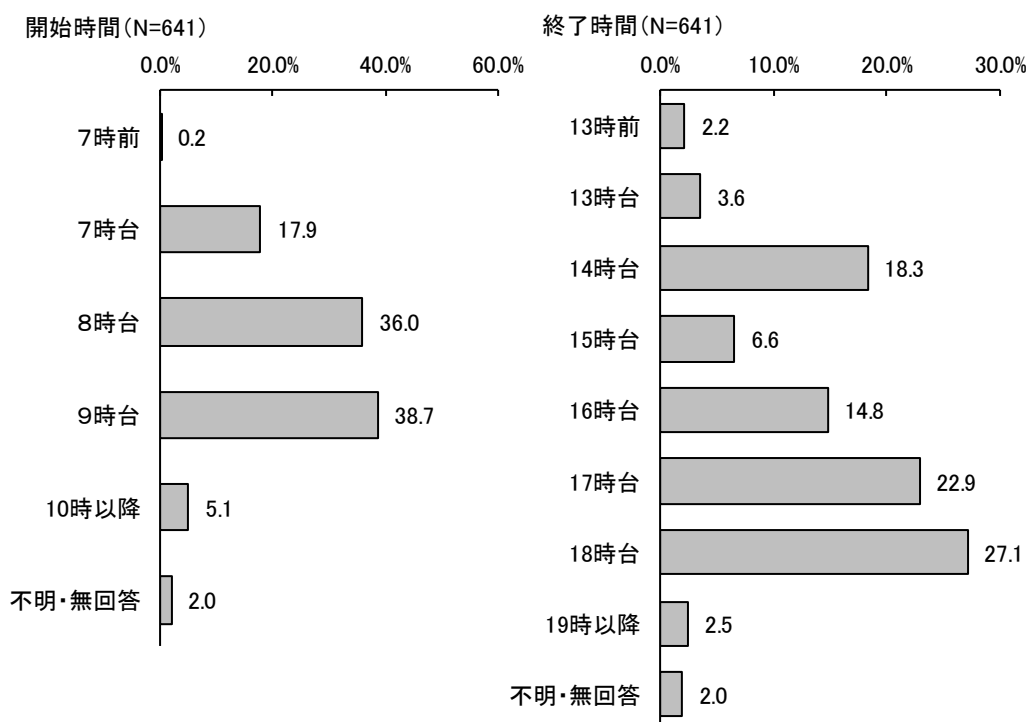
「定期的な教育・保育」施設・事業の1週当たりの利用日数（数量回答）〔就学前調査：問9〕

1週週当たりの利用日数についてみると、就学前児童では「5日」が85.8%と最も高く、次いで「6日」が5.3%、「4日」が2.2%となっています。



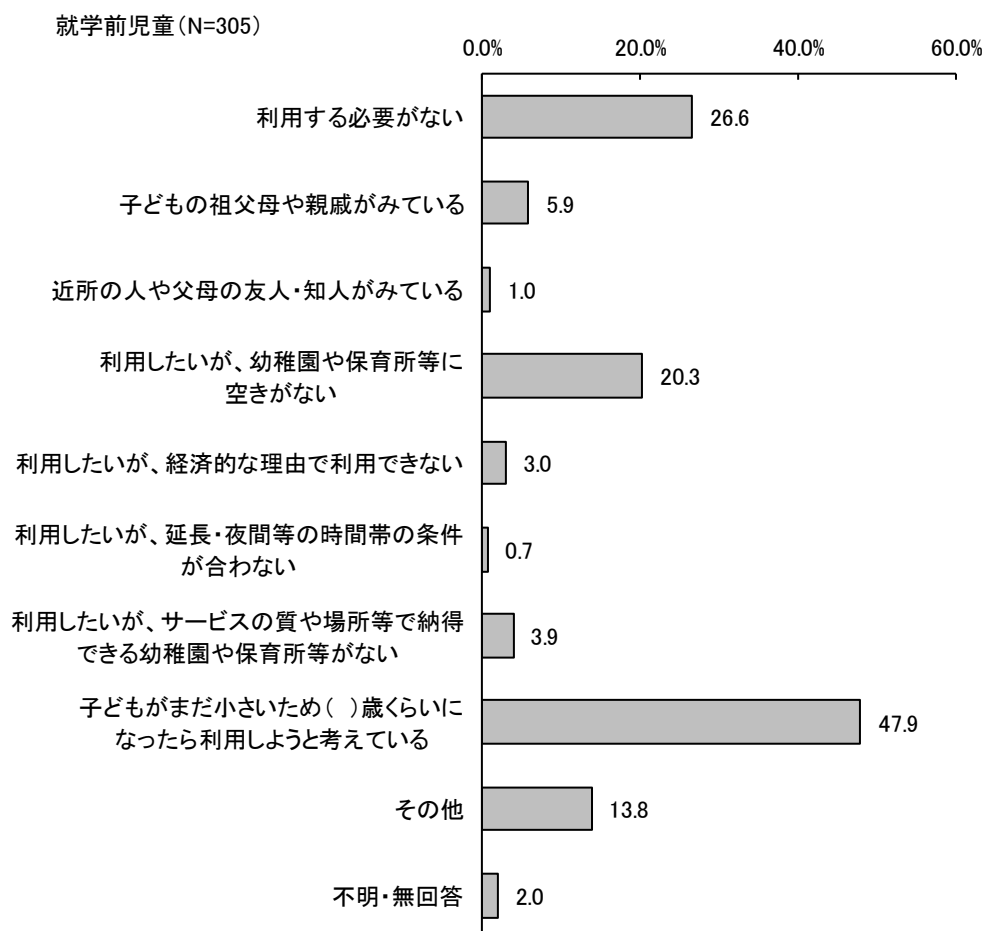
「定期的な教育・保育」施設・事業の利用時間帯（数量回答）〔就学前調査：問9〕

利用時間帯についてみると、開始時間では「9時台」が38.7%と最も高く、次いで「8時台」が36.0%、「7時台」が17.9%となっています。終了時間では「18時台」が27.1%と最も高く、次いで「17時台」が22.9%、「14時台」が18.3%となっています。



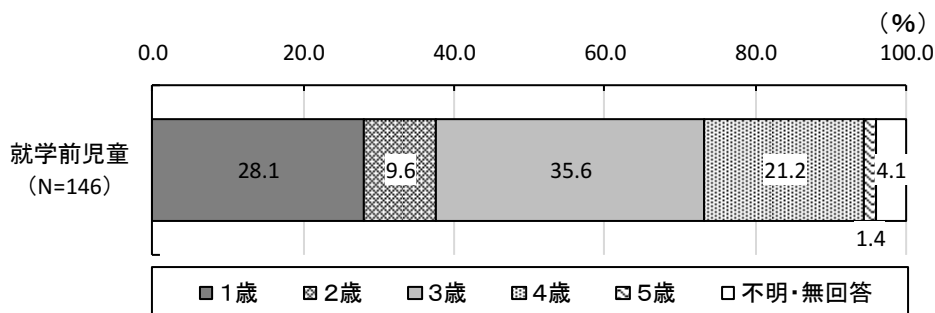
「定期的な教育・保育」施設・事業を利用していない理由（複数回答）〔就学前調査：問 9-1〕

「定期的な教育・保育」施設・事業を利用していない理由についてみると、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 47.9%と最も高く、次いで「利用する必要がある」が 26.6%、「利用したいが、幼稚園や保育所等に空きがない」が 20.3%となっています。



【子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている】の子ども
の年齢（数量回答）〔就学前調査：問 9-1〕

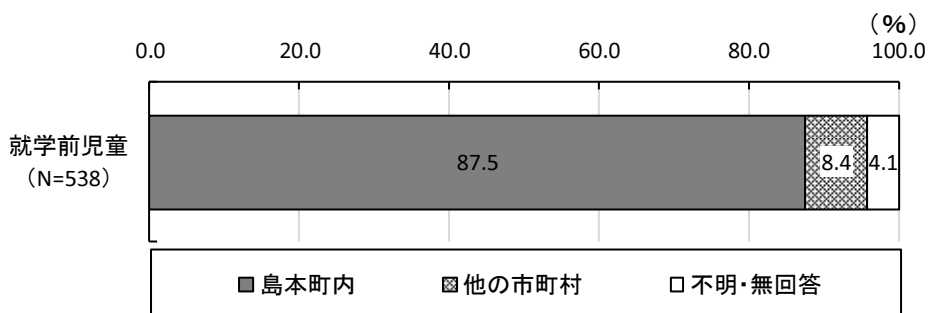
【子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている】の子ども
の年齢についてみると、「3歳」が 35.6%と最も高く、次いで「1歳」が 28.1%、「4歳」が 21.2%とな
ります。



現在、主に利用している幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業の場所

(単数回答) [就学前調査：問 9-2]

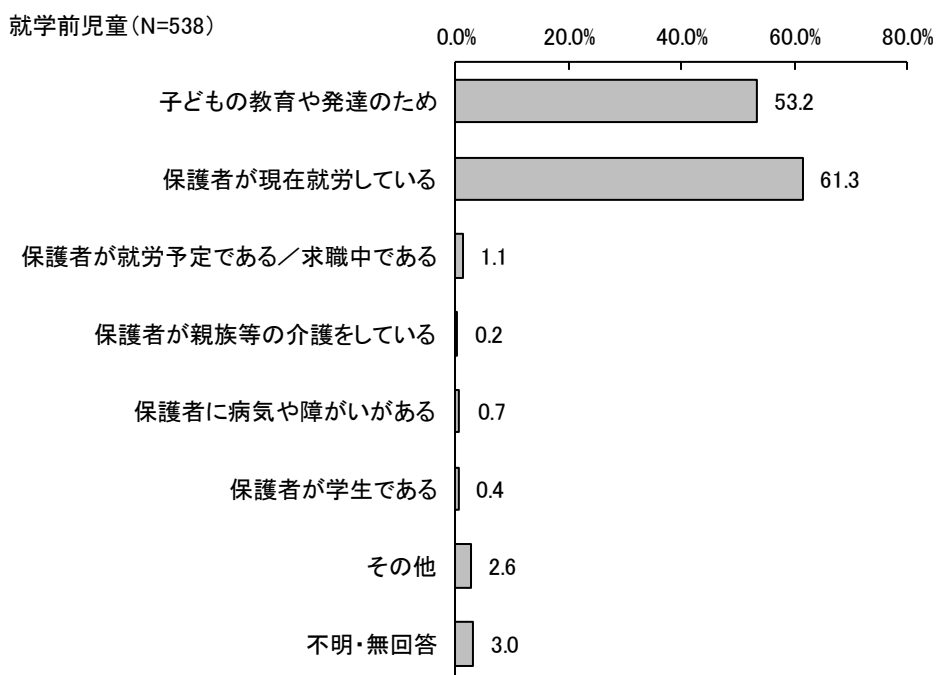
主に利用している幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業の場所についてみると、「島本町内」が87.5%、「他の市町村」が8.4%となっています。



平日に幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業を利用している理由

(複数回答) [就学前調査：問 9-3]

平日に幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業を利用している理由についてみると、「保護者が現在就労している」が61.3%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が53.2%、「保護者が就労予定である／求職中である」が1.1%となっています。



平日に利用したい定期的な教育・保育について

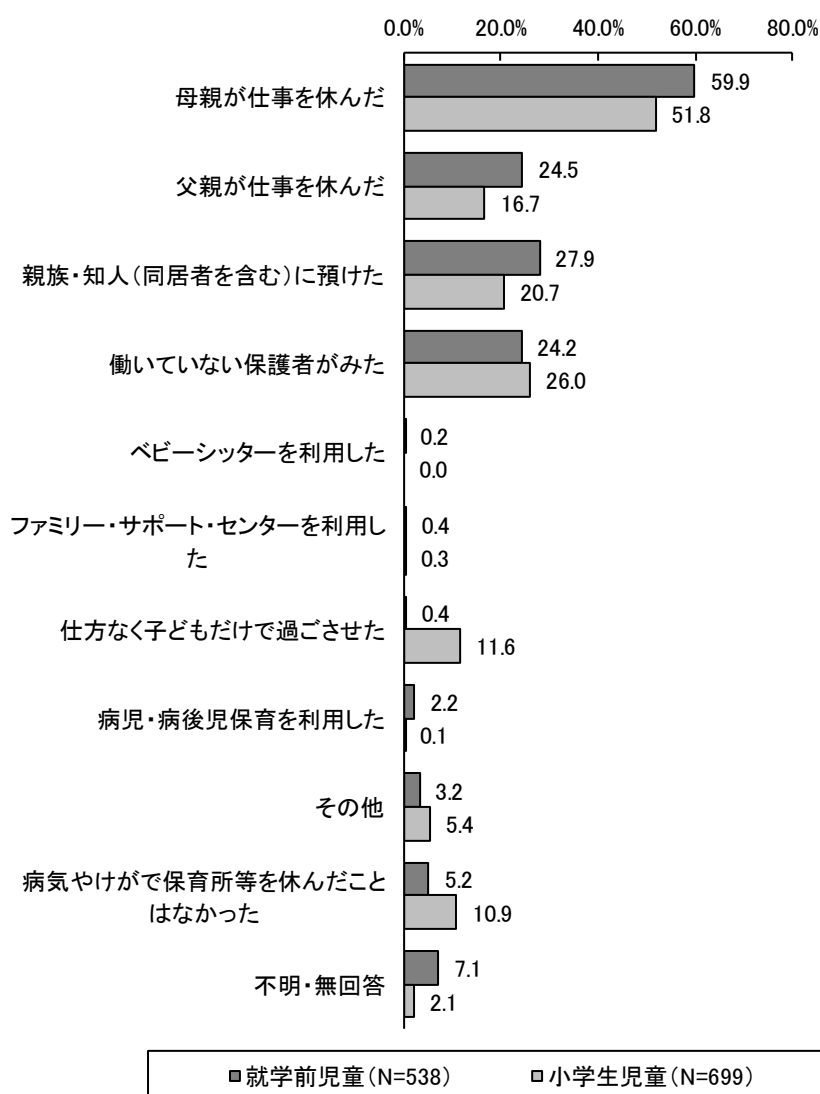
病気の際の対応や不定期の一時預かり等について

この1年間のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所、小学校等を休んだ際の対処方法

(複数回答) [就学前調査：問 9-4、小学生調査：問 13]

この1年間のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所、小学校等を休んだ際の対処方法についてみると、就学前児童では「母親が仕事を休んだ」が59.9%と最も高く、次いで「親族・知人(同居者を含む)に預けた」が27.9%、「父親が仕事を休んだ」が24.5%となっています。

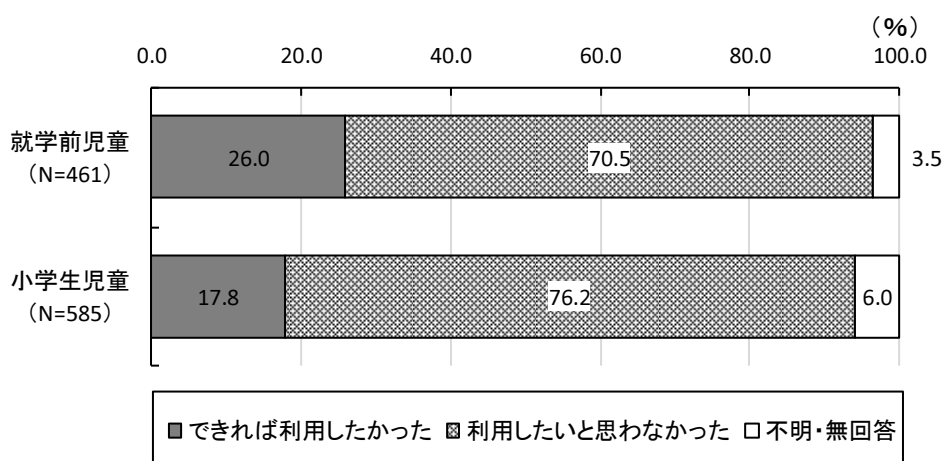
小学生児童では「母親が仕事を休んだ」が51.8%と最も高く、次いで「働いていない保護者がみた」が26.0%、「親族・知人(同居者を含む)に預けた」が20.7%となっています。



この1年間に、お子さんが病気やけがで幼稚園や保育所、小学校等を休んだ際の病児・病後児保育の利用意向（単数回答）〔就学前調査：問 9-5、小学生調査：問 13-1〕

この1年間に、お子さんが病気やけがで幼稚園や保育所、小学校等を休んだ際の病児・病後児保育の利用意向についてみると、就学前児童では「利用したいと思わなかった」が70.5%、「できれば利用したかった」が26.0%となっています。

小学生児童では「利用したいと思わなかった」が76.2%、「できれば利用したかった」が17.8%となっています。

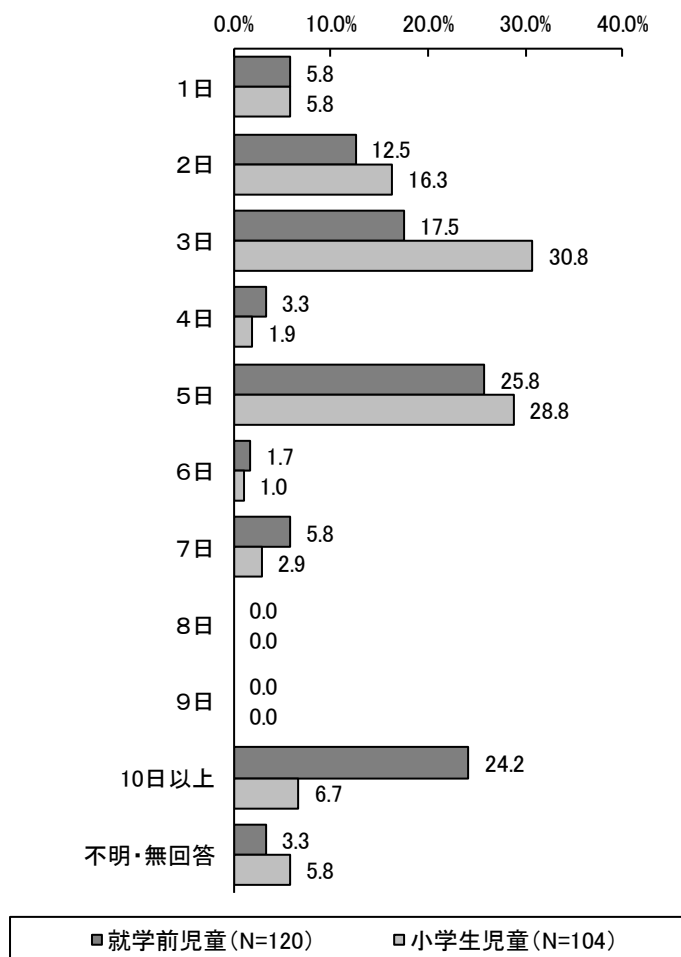


病児・病後児保育を利用したいと思った年間の日数（数量回答）

[就学前調査：問 9-5、小学生調査：問 13-1]

病児・病後児保育を利用したいと思った年間の日数についてみると、就学前児童では「5日」が25.8%と最も高く、次いで「10日以上」が24.2%、「3日」が17.5%となっています。

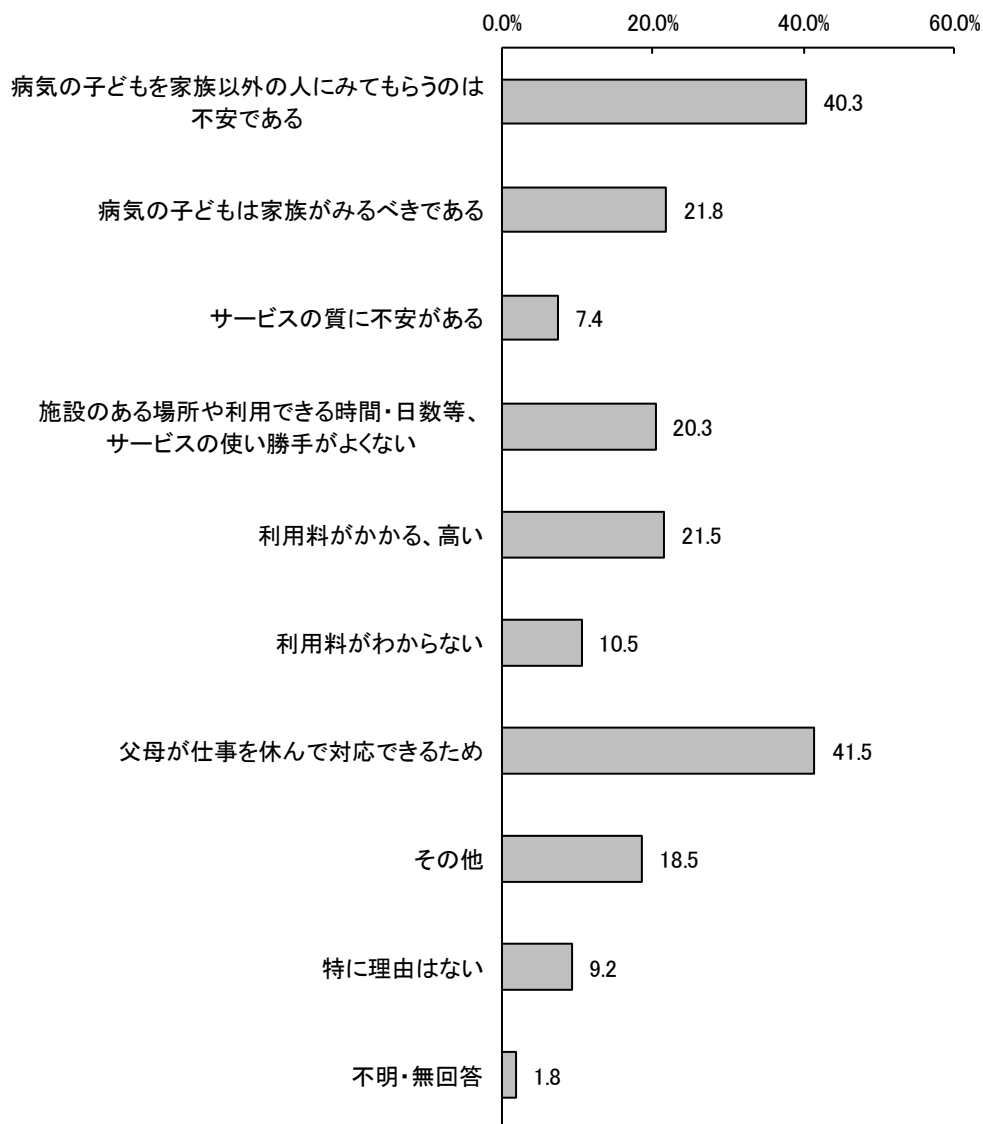
小学生児童では「3日」が30.8%と最も高く、次いで「5日」が28.8%、「2日」が16.3%となっています。



病児・病後児保育を利用しない理由（複数回答） [就学前調査：問 9-6]

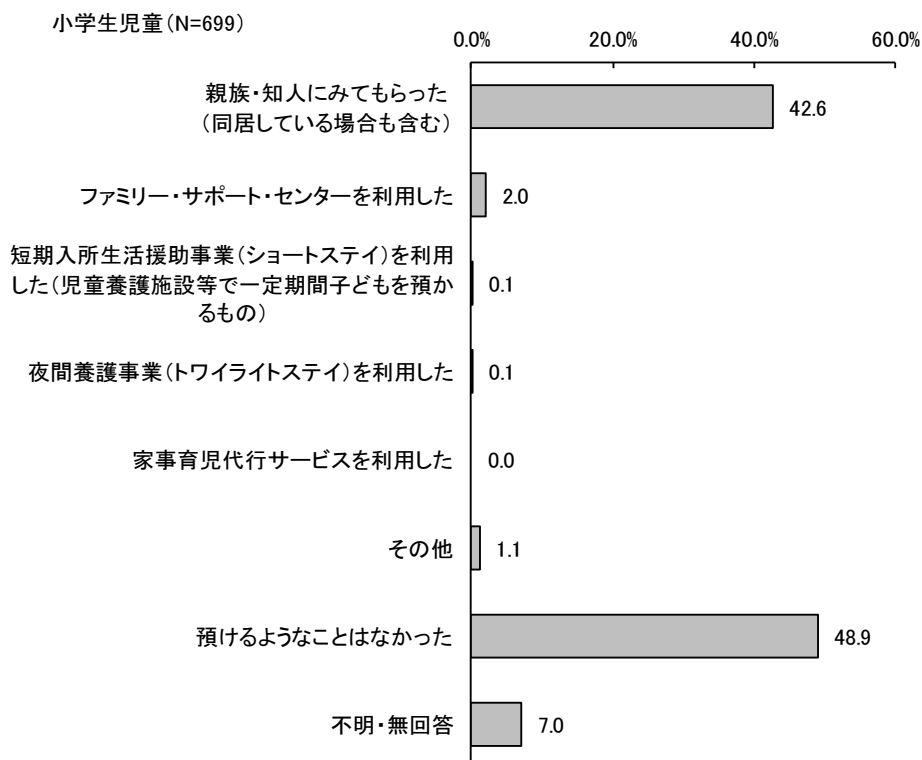
病児・病後児保育を利用しない理由についてみると、就学前児童では「父母が仕事を休んで対応できるため」が 41.5%と最も高く、次いで「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が 40.3%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が 21.8%となっています。

就学前児童 (N=325)



子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた際の対応（複数回答）[小学生調査：問 14]

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事等を理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた際の対応についてみると、「預けるようなことはなかった」が 48.9%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が 42.6%、「ファミリー・サポート・センターを利用した」が 2.0%となっています。



子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた際の対応ごとの日数（数量回答）[小学生調査：問 14]

【親族・知人にみてもらった（同居している場合も含む）】は、「10 日以上」が 26.5%と最も高く、次いで「2 日」が 17.4%、「5 日」が 14.1%となっています。

【ファミリー・サポート・センターを利用した】は、「10 日以上」が 5 件、「1 日」「3 日」「5 日」がそれぞれ 2 件となっています。

親族・知人にみてもらった (同居している場合も含む)			ファミリー・サポート・センターを 利用した			(6)日数 その他		
小学生児童	件数(件)	割合(%)	小学生児童	件数(件)	割合(%)	小学生児童	件数(件)	割合(%)
1日	36	12.1	1日	2	14.3	1日	1	12.5
2日	52	17.4	2日	1	7.1	2日	0	0.0
3日	32	10.7	3日	2	14.3	3日	0	0.0
4日	11	3.7	4日	0	0.0	4日	1	12.5
5日	42	14.1	5日	2	14.3	5日	0	0.0
6日	6	2.0	6日	0	0.0	6日	1	12.5
7日	14	4.7	7日	0	0.0	7日	0	0.0
8日	1	0.3	8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	79	26.5	10日以上	5	35.7	10日以上	3	37.5
不明・無回答	25	8.4	不明・無回答	2	14.3	不明・無回答	2	25.0
全体	298	100.0	全体	14	100.0	全体	8	100.0

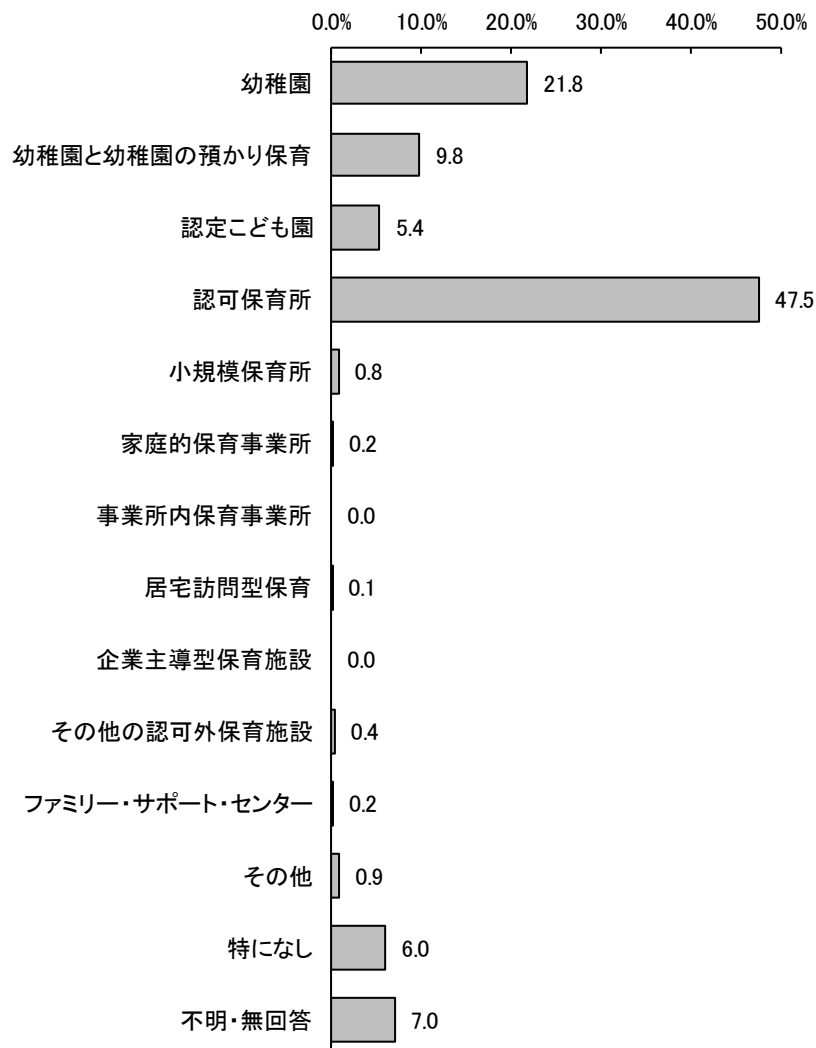
※【短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した】【夜間養護事業(トワイライトステイ)を利用した】は有効回答がありませんでした。

※【家事育児代行サービスを利用した】は対象者がいませんでした

無償化された場合、利用したいと考える施設・事業（単数回答）[就学前調査：問10]

無償化された場合、利用したいと考える施設・事業についてみると、「認可保育所」が47.5%と最も高く、次いで「幼稚園」が21.8%、「幼稚園と幼稚園の預かり保育」が9.8%となっています。

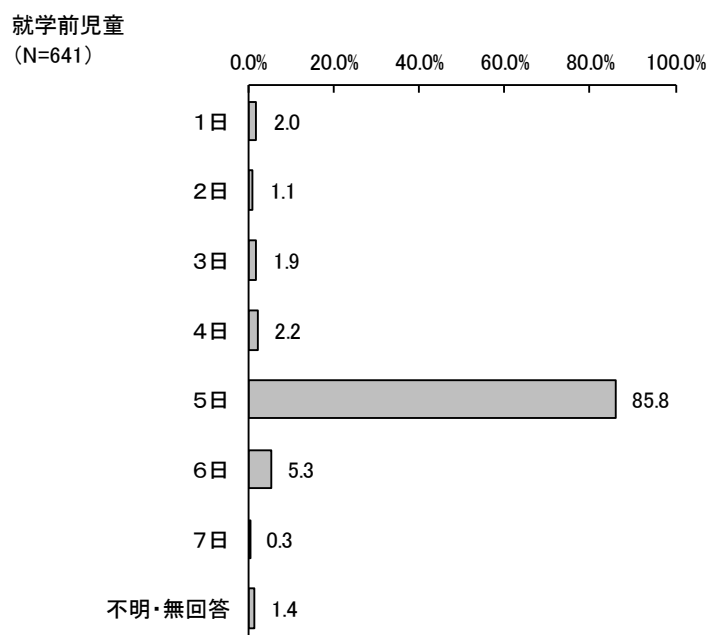
就学前児童(N=1,006)



無償化された場合、定期的に利用したい施設・事業の1週当たりの利用日数（数量回答）

[就学前調査：問 10]

無償化された場合、定期的に利用したい施設・事業の1週当たりの利用日数についてみると、「5日」が85.8%と最も高く、次いで「6日」が5.3%、「4日」が2.2%となっています。

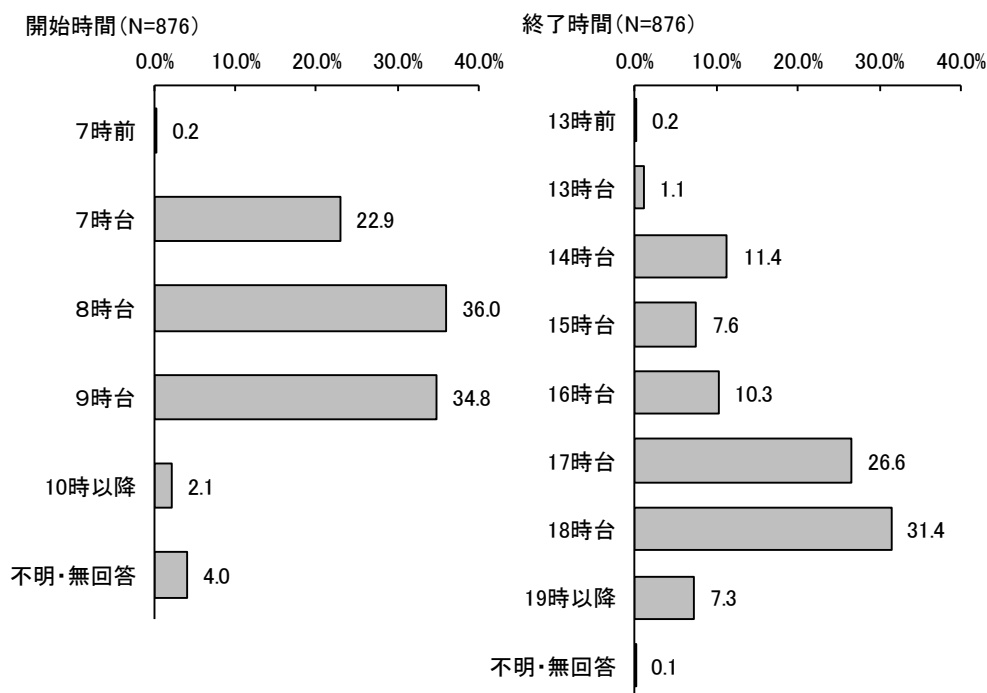


無償化された場合、「定期的な教育・保育」の施設・事業の利用時間帯（数量回答）

[就学前調査：問 10]

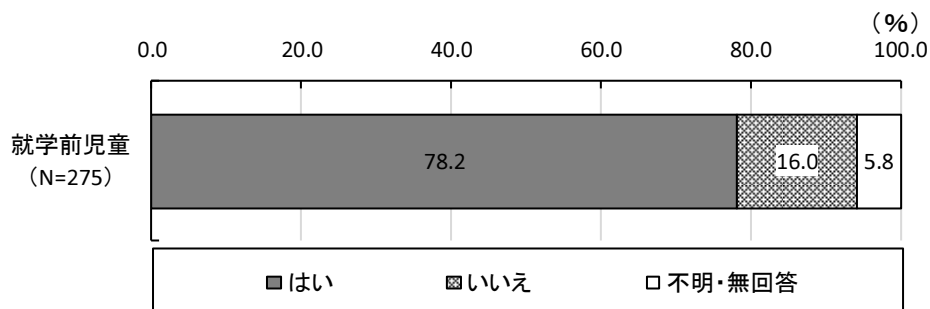
利用時間（開始時刻）についてみると、開始時間では「8時台」が36.0%と最も高く、次いで「9時台」が34.8%、「7時台」が22.9%となっています。

終了時間では「18時台」が31.4%と最も高く、次いで「17時台」が26.6%、「14時台」が11.4%となっています。



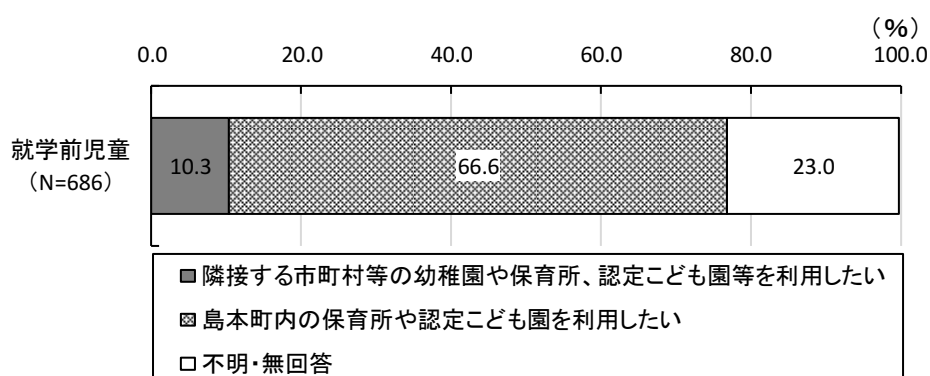
幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用を強く希望するか（単数回答）〔就学前調査：問 10-1〕

幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用を強く希望するかについてみると、就学前児童では「はい」が 78.2%、「いいえ」が 16.0%となっています。



無償化が実施された際に利用したい施設・事業について、島本町に隣接する市町村等、町外の幼稚園や保育所等の利用希望（単数回答）〔就学前調査：問 11〕

無償化が実施された際に利用したい施設・事業について、島本町に隣接する市町村等、町外の幼稚園や保育所等の利用希望についてみると、「島本町内の保育所や認定こども園を利用したい」が 66.6%、「隣接する市町村等の幼稚園や保育所、認定こども園等を利用したい」が 10.3%となっています。

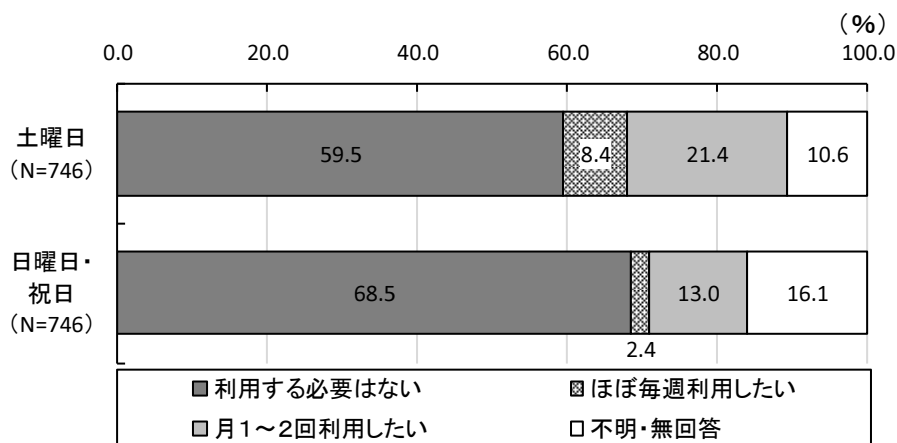


休日等に定期的に利用したい教育・保育について

休日の定期的な教育・保育の利用希望（単数回答）〔就学前調査：問 12(1)〕

休日の定期的な教育・保育の利用希望についてみると、土曜日では「利用する必要はない」が 59.5%と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」が 21.4%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.4%となっています。

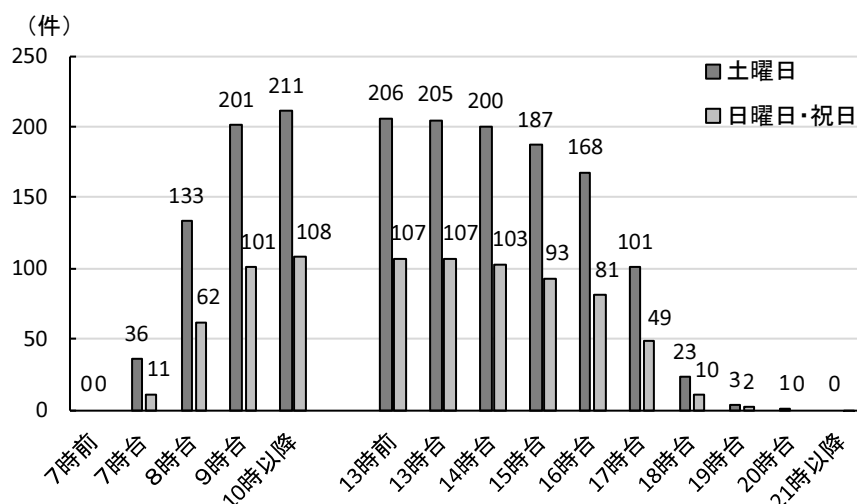
日曜日・祝日では「利用する必要はない」が 68.5%と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」が 13.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.4%となっています。



利用希望の時間帯（数量回答） [就学前調査：問 12(2)]

休日の定期的な教育・保育の利用希望の時間帯についてみると、土曜日の開始時間では「8時台」が97件と最も多く、次いで「9時台」が68件、「7時台」が36件となっています。終了時間では「18時台」が78件と最も多く、次いで「17時台」が67件、「19時台」が20件となっています。

日曜日・祝日の開始時間では「8時台」が51件と最も多く、次いで「9時台」が39件、「7時台」が11件となっています。終了時間では「18時台」が39件と最も多く、次いで「17時台」が32件、「16時台」が12件となっています。



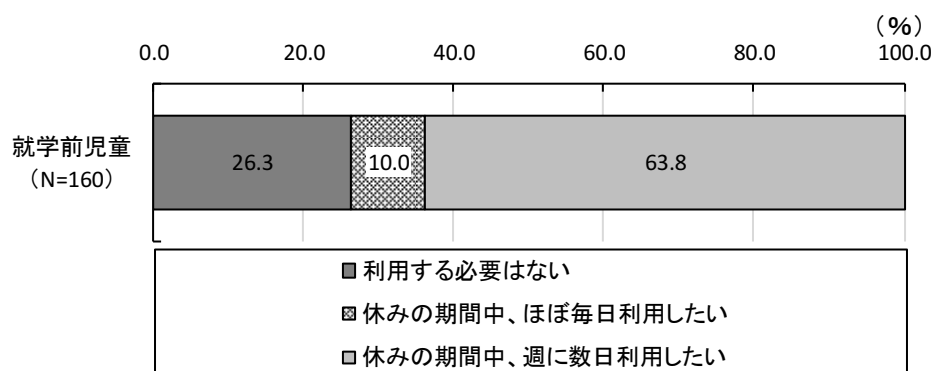
開始時間 N=223			開始時間 N=115		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
7時前	0	0.0	7時前	0	0.0
7時台	36	16.1	7時台	11	9.6
8時台	97	43.5	8時台	51	44.3
9時台	68	30.5	9時台	39	33.9
10時以降	10	4.5	10時以降	7	6.1
不明・無回答	12	5.4	不明・無回答	7	6.1

終了時間 N=223			終了時間 N=115		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
13時前	5	2.2	13時前	1	0.9
13時台	1	0.4	13時台	0	0.0
14時台	5	2.2	14時台	4	3.5
15時台	13	5.8	15時台	10	8.7
16時台	19	8.5	16時台	12	10.4
17時台	67	30.0	17時台	32	27.8
18時台	78	35.0	18時台	39	33.9
19時台	20	9.0	19時台	8	7.0
20時台	2	0.9	20時台	2	1.7
21時以降	1	0.4	21時以降	1	0.9
不明・無回答	12	5.4	不明・無回答	6	5.2

※グラフは利用時間帯の人数を示しており、表は利用開始時間、利用終了時間の人数を示しています。

幼稚園に通園している方の長期休業中の定期的な教育・保育の利用希望（単数回答）〔就学前調査：問 13(1)〕

利用希望についてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が63.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が26.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が10.0%となっています。



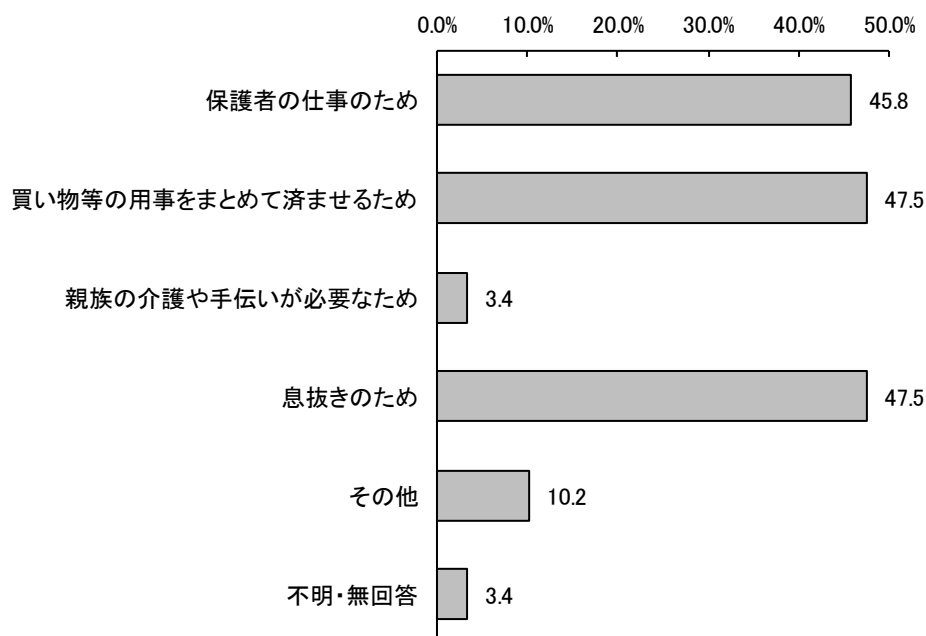
※「不明・無回答」の割合が3割を超えたため、「不明・無回答」を除いて掲載

幼稚園に通園している方の長期休業中に定期的な教育・保育を利用したい理由（複数回答）

〔就学前調査：問 13(2)〕

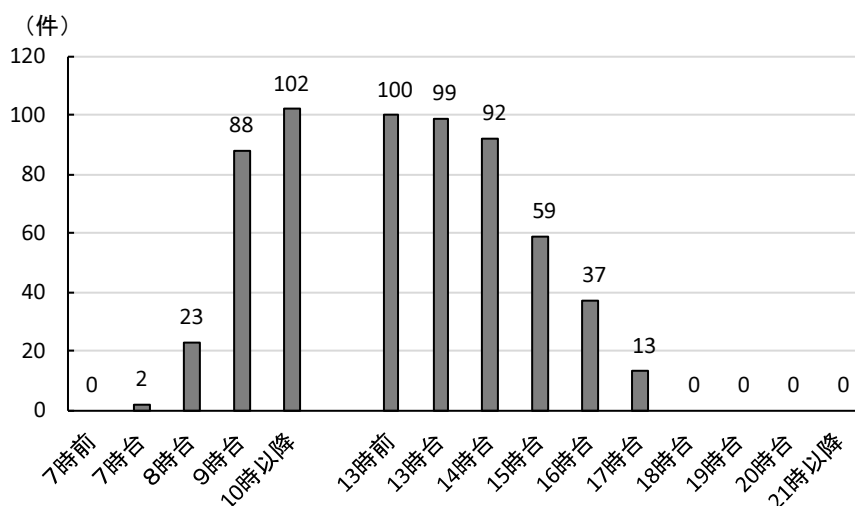
利用したい理由についてみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「息抜きのため」がともに47.5%と最も高く、次いで「保護者の仕事のため」が45.8%となっています。

就学前児童 (N=118)



利用希望の時間帯（数量回答）〔就学前調査：問 13(3)〕

長期休業中の定期的な教育・保育の利用希望の時間帯についてみると、開始時間では「9時台」が65件と最も多く、次いで「8時台」が21件、「10時以降」が14件となっています。終了時間では「15時台」が33件と最も多く、次いで「17時台」が24件、「16時台」が22件となっています。



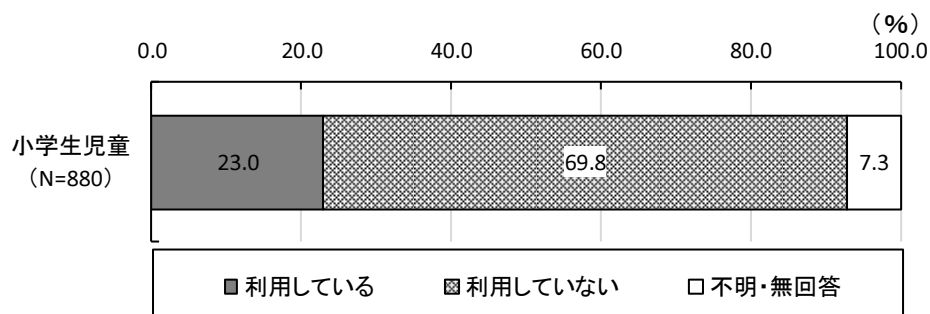
開始時間 N=118			終了時間 N=118		
長期休業中	件数(件)	割合(%)	長期休業中	件数(件)	割合(%)
7時前	0	0.0	13時前	2	1.7
7時台	2	1.7	13時台	1	0.8
8時台	21	17.8	14時台	7	5.9
9時台	65	55.1	15時台	33	28.0
10時以降	14	11.9	16時台	22	18.6
不明・無回答	16	13.6	17時台	24	20.3
			18時台	13	11.0
			19時台	0	0.0
			20時台	0	0.0
			21時以降	0	0.0
			不明・無回答	16	13.6

※グラフは利用時間帯の人数を示しており、表は利用開始時間、利用終了時間の人数を示しています。

学童保育室の利用について

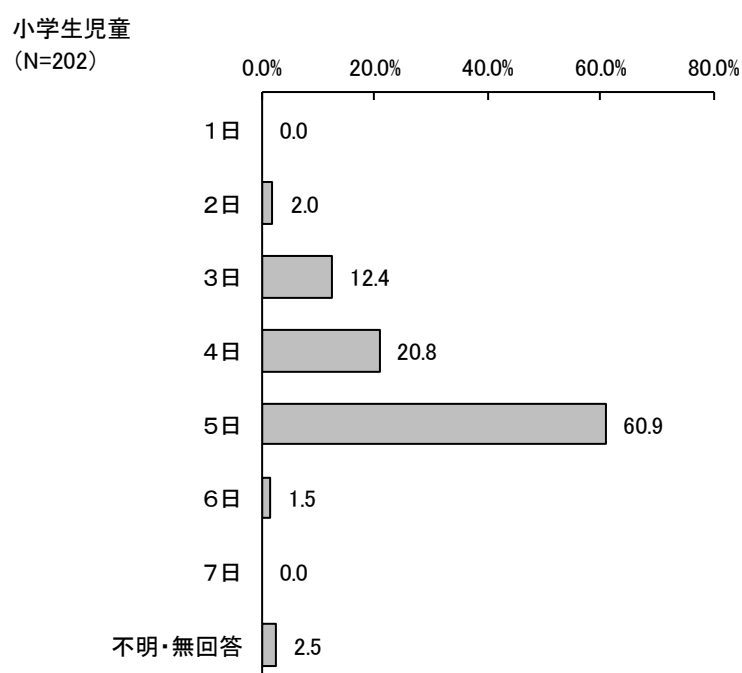
学童保育室の利用状況（単数回答）[小学生調査：問 10(1)]

学童保育室の利用状況についてみると、「利用していない」が69.8%、「利用している」が23.0%となっています。



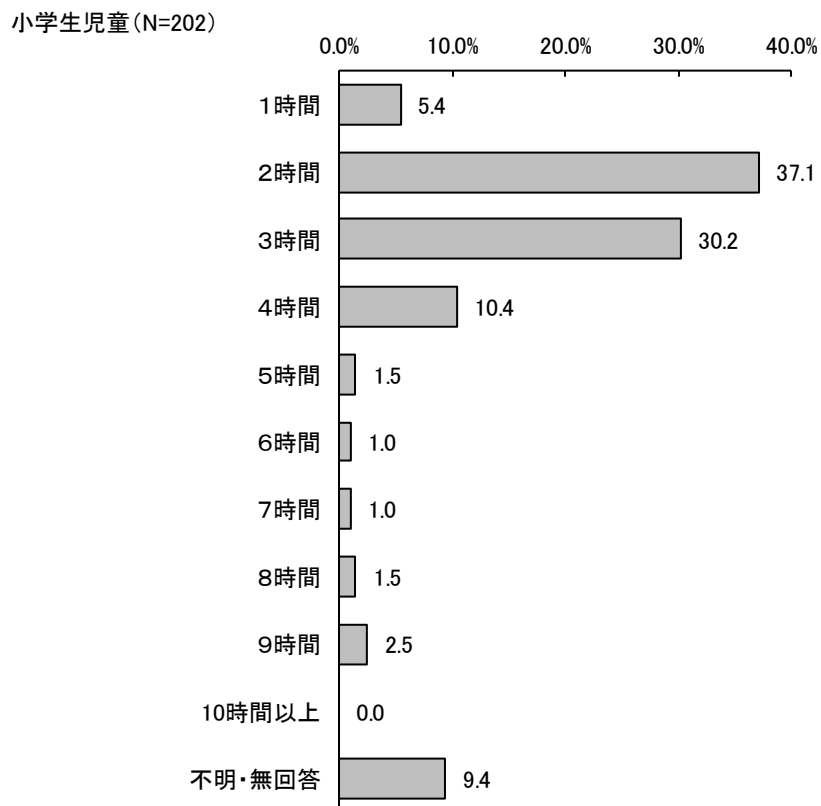
学童保育室の利用日数（数量回答）[小学生調査：問 10(2)]

学童保育室の利用日数についてみると、「5日」が60.9%と最も高く、次いで「4日」が20.8%、「3日」が12.4%となっています。



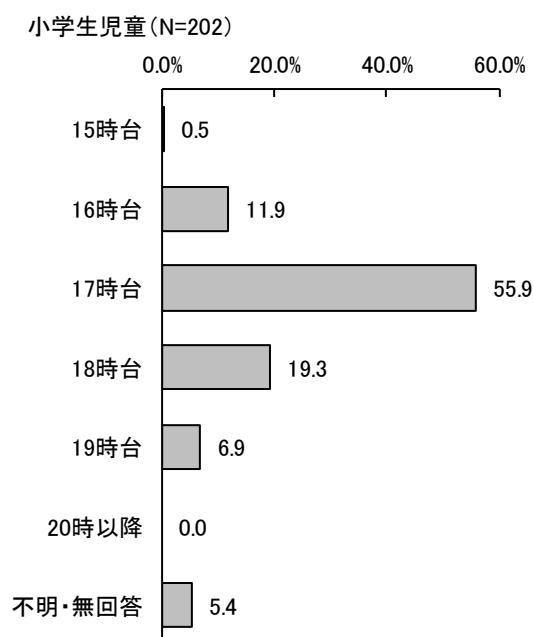
学童保育室の1日の利用時間（数量回答）[小学生調査：問 10(3)]

学童保育室の1日の利用時間についてみると、小学生児童では「2時間」が37.1%と最も高く、次いで「3時間」が30.2%、「4時間」が10.4%となっています。



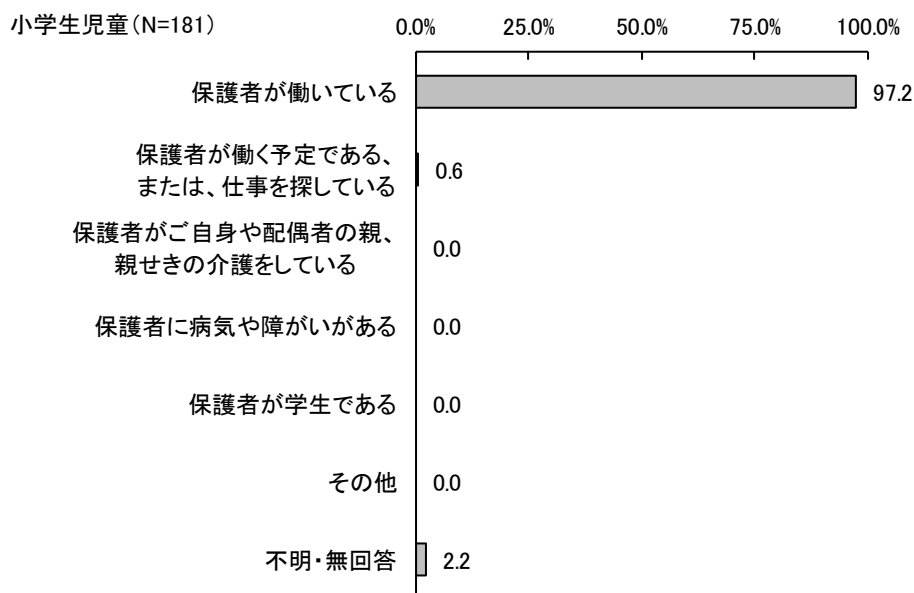
学童保育室の終了時刻（数量回答）[小学生調査：問 10(4)]

学童保育室の終了時刻についてみると、「17時台」が55.9%と最も高く、次いで「18時台」が19.3%、「16時台」が11.9%となっています。



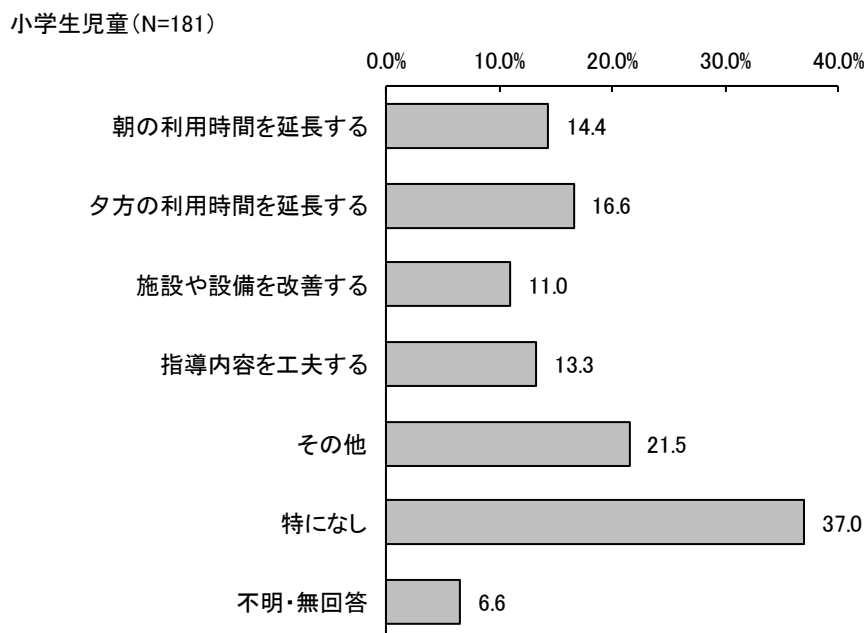
学童保育室を利用している理由（単数回答） [小学生調査：問 10-1]

学童保育室を利用している理由についてみると、「保護者が働いている」が97.2%と最も高く、次いで「保護者が働く予定である、または、仕事を探している」が0.6%となっています。



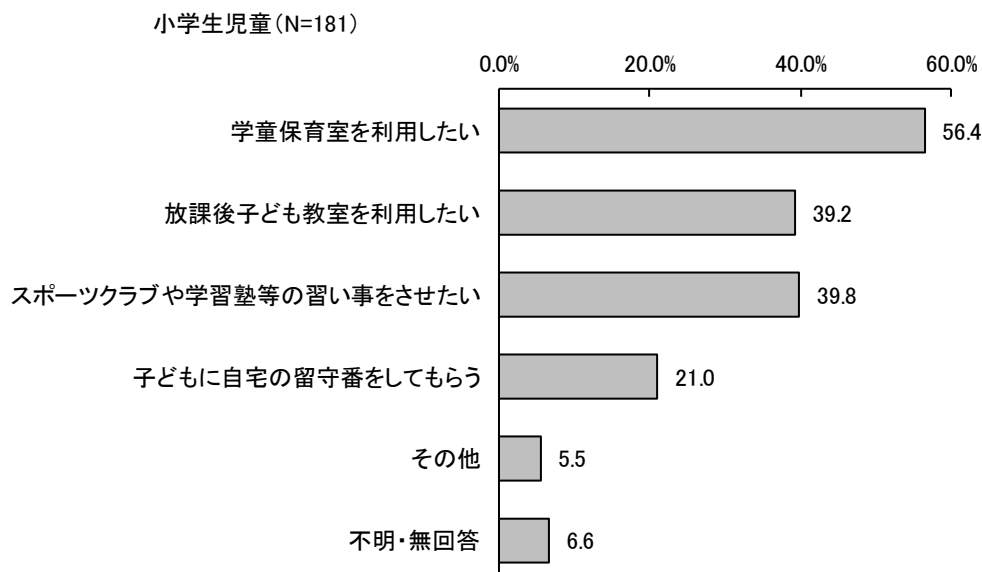
お子さんが通っている学童保育室に対する希望（複数回答） [小学生調査：問 10-2]

お子さんが通っている学童保育室に対する希望についてみると、「特になし」が37.0%と最も高く、次いで「夕方の利用時間を延長する」が16.6%、「朝の利用時間を延長する」が14.4%となっています。



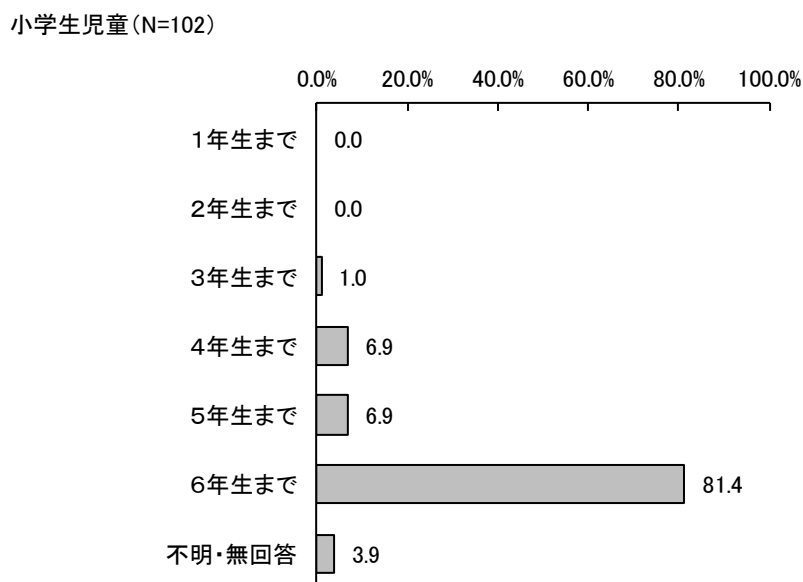
小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方（複数回答） [小学生調査：問 10-3]

小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方についてみると、「学童保育室を利用したい」が56.4%と最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾等の習い事をさせたい」が39.8%、「放課後子ども教室を利用したい」が39.2%となっています。



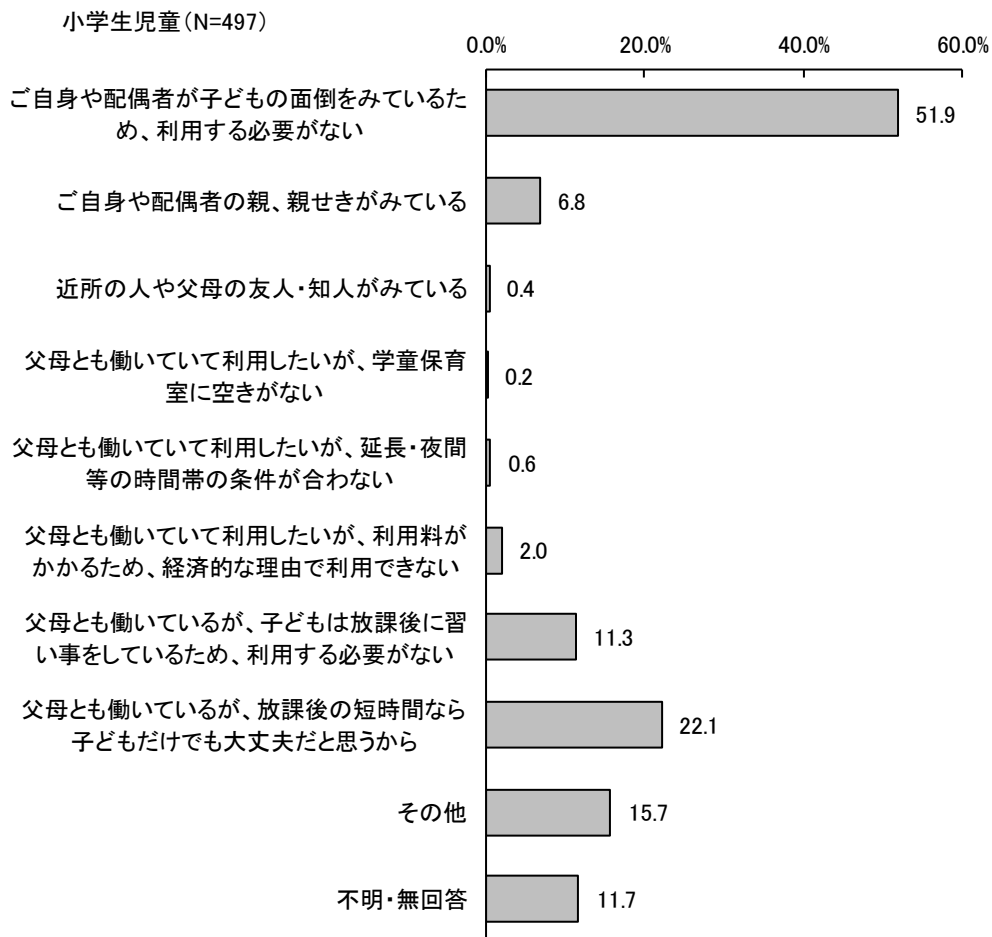
学童保育室を利用したい学年（数量回答） [小学生調査：問 10-3]

学童保育室を利用したい学年についてみると、「6年生まで」が81.4%と最も高く、次いで「4年生まで」「5年生まで」がともに6.9%となっています。



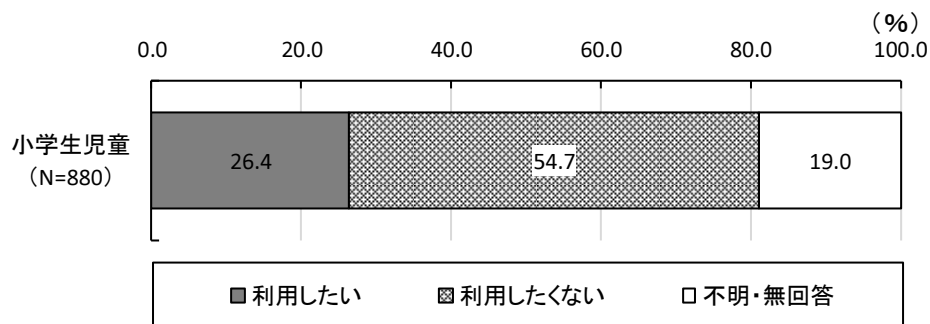
学童保育室を利用していない理由（複数回答） [小学生調査：問 10-4]

学童保育室を利用していない理由についてみると、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 51.9%と最も高く、次いで「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 22.1%、「父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない」が 11.3%となっています。



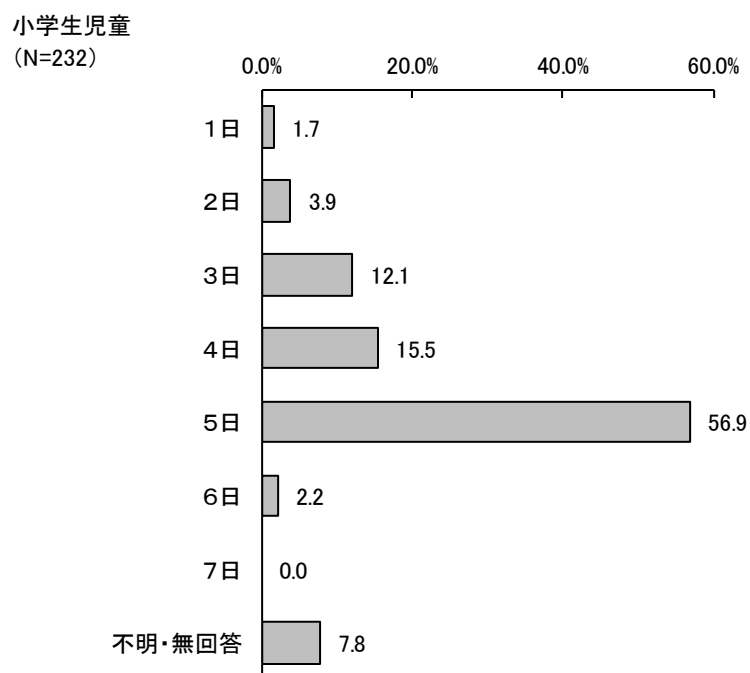
今後の学童保育室の利用希望（単数回答） [小学生調査：問 11(1)]

今後の学童保育室の利用希望についてみると、小学生児童では「利用したくない」が54.7%、「利用したい」が26.4%となっています。



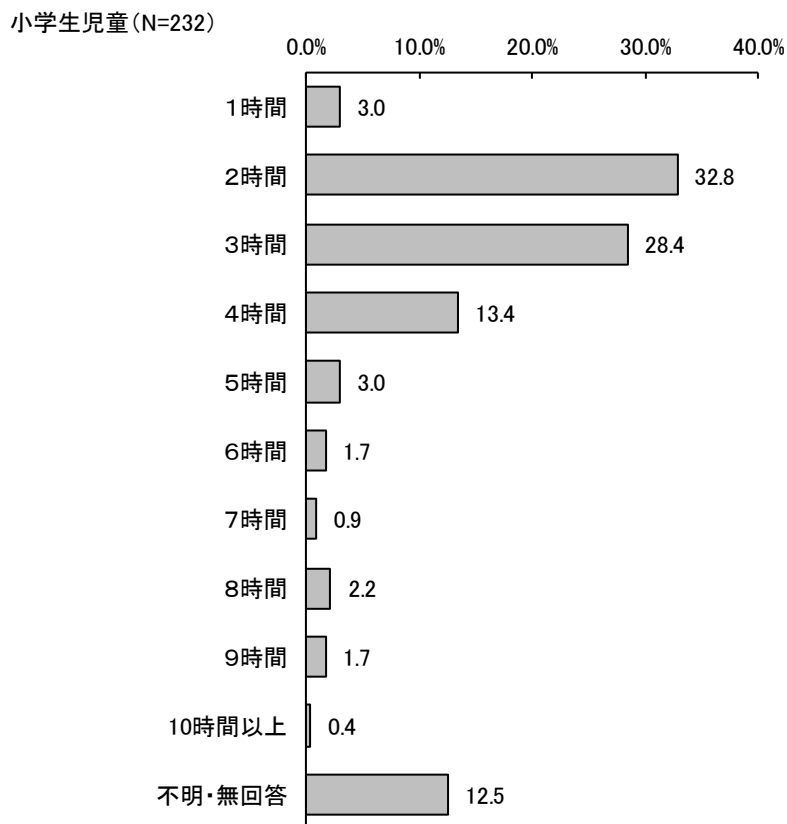
今後の学童保育室の1週当たりの利用希望日数（数量回答） [小学生調査：問 11(2)]

今後の学童保育室の1週当たりの利用希望日数についてみると、小学生児童では「5日」が56.9%と最も高く、次いで「4日」が15.5%、「3日」が12.1%となっています。



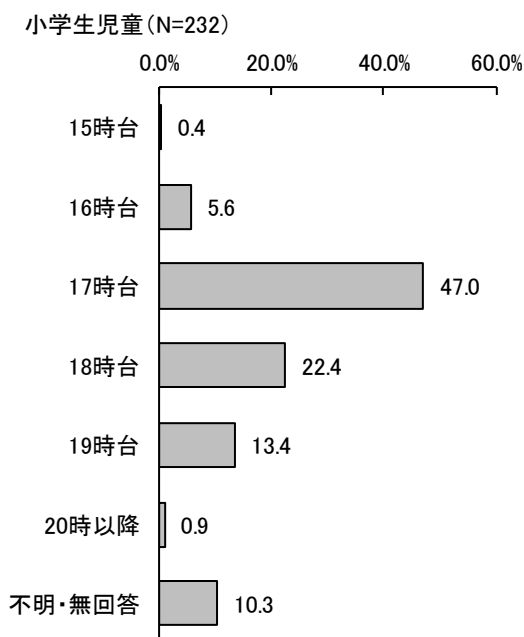
学童保育室の利用希望時間（数量回答）〔小学生調査：問 11(3)〕

学童保育室の利用希望時間についてみると、「2時間」が 32.8%と最も高く、次いで「3時間」が 28.4%、「4時間」が 13.4%となっています。



学童保育室の希望終了時刻（数量回答）〔小学生調査：問 11(4)〕

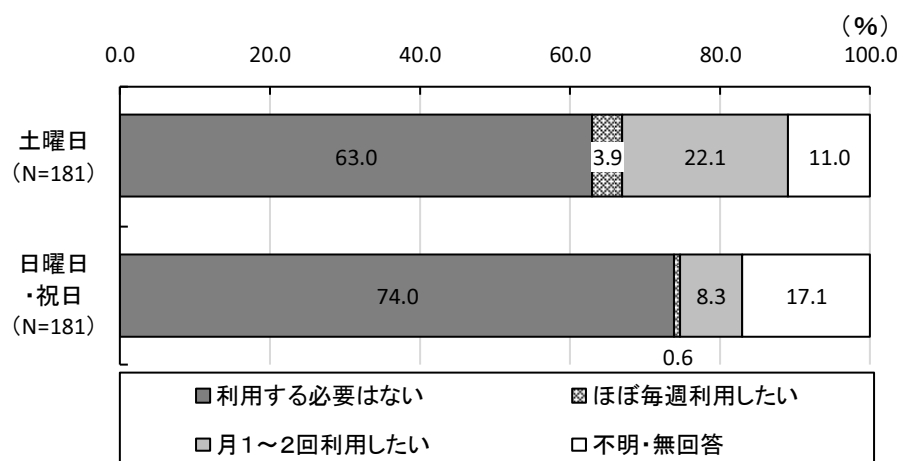
学童保育室の終了時刻についてみると、「17時台」が 47.0%と最も高く、次いで「18時台」が 22.4%、「19時台」が 13.4%となっています。



土曜日、日曜日・祝日の学童保育室の利用希望（単数回答）〔小学生調査：問 12①〕

土曜日、日曜日・祝日の学童保育室の利用希望についてみると、土曜日では「利用する必要はない」が63.0%と最も高く、次いで「月1～2回利用したい」が22.1%、「ほぼ毎週利用したい」が3.9%となっています。

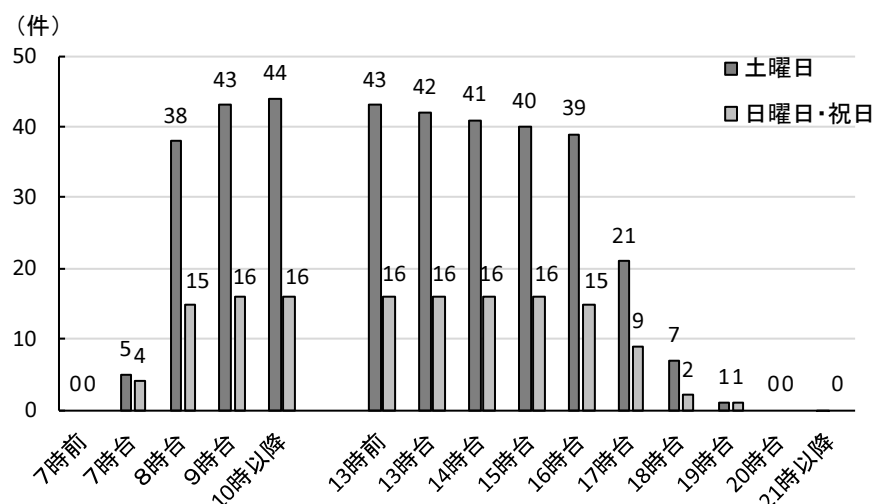
日曜日・祝日では「利用する必要はない」が74.0%と最も高く、次いで「月1～2回利用したい」が8.3%、「ほぼ毎週利用したい」が0.6%となっています。



土曜日、日曜日・祝日に学童保育室を利用したい時間帯（数量回答）〔小学生調査：問 12②〕

土曜日、日曜日・祝日に学童保育室を利用したい時間帯についてみると、土曜日の開始時間では「8 時台」が 33 件、「7 時台」「9 時台」がともに 5 件となっています。終了時間では「17 時台」が 18 件、「18 時台」が 14 件、「19 時台」が 6 件となっています。

日曜日・祝日の開始時間では「8 時台」が 11 件、「7 時台」が 4 件、「9 時台」が 1 件となっています。終了時間では「18 時台」が 7 件、「17 時台」が 6 件、「16 時台」「19 時台」「20 時台」がそれぞれ 1 件となっています。



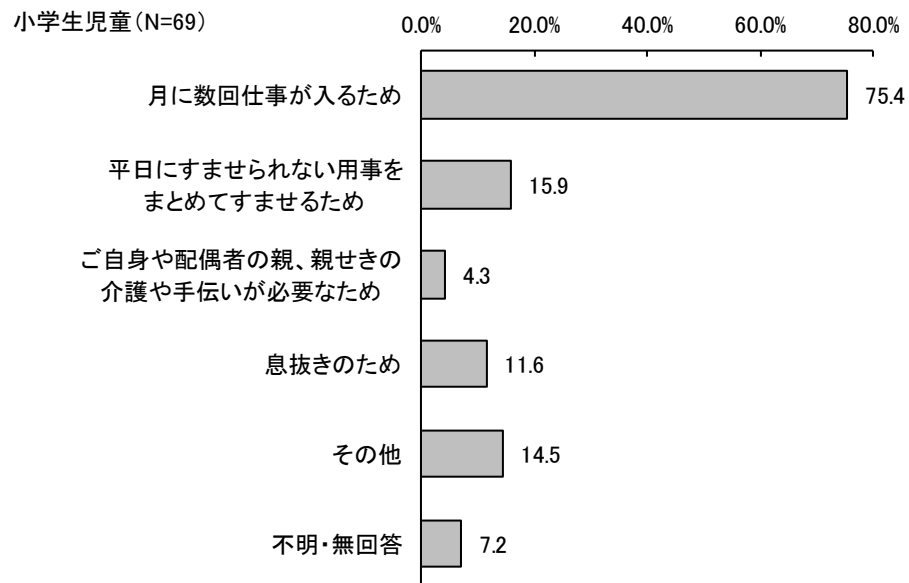
開始時間 N=47			開始時間 N=16		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
7時前	0	0.0	7時前	0	0.0
7時台	5	10.6	7時台	4	25.0
8時台	33	70.2	8時台	11	68.8
9時台	5	10.6	9時台	1	6.3
10時以降	1	2.1	10時以降	0	0.0
不明・無回答	3	6.4	不明・無回答	0	0.0

終了時間 N=47			終了時間 N=16		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
13時前	1	2.1	13時前	0	0.0
13時台	1	2.1	13時台	0	0.0
14時台	1	2.1	14時台	0	0.0
15時台	1	2.1	15時台	0	0.0
16時台	1	2.1	16時台	1	6.3
17時台	18	38.3	17時台	6	37.5
18時台	14	29.8	18時台	7	43.8
19時台	6	12.8	19時台	1	6.3
20時台	1	2.1	20時台	1	6.3
21時以降	1	2.1	21時以降	0	0.0
不明・無回答	2	4.3	不明・無回答	0	0.0

※グラフは利用時間帯の人数を示しており、表は利用開始時間、利用終了時間の人数を示しています。

毎週ではなく、たまに学童保育室を利用したい理由（複数回答） [小学生調査：問 12-1]

毎週ではなく、たまに学童保育室を利用したい理由についてみると、「月に数回仕事が入るため」が75.4%と最も高く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が15.9%、「息抜きのため」が11.6%となっています。

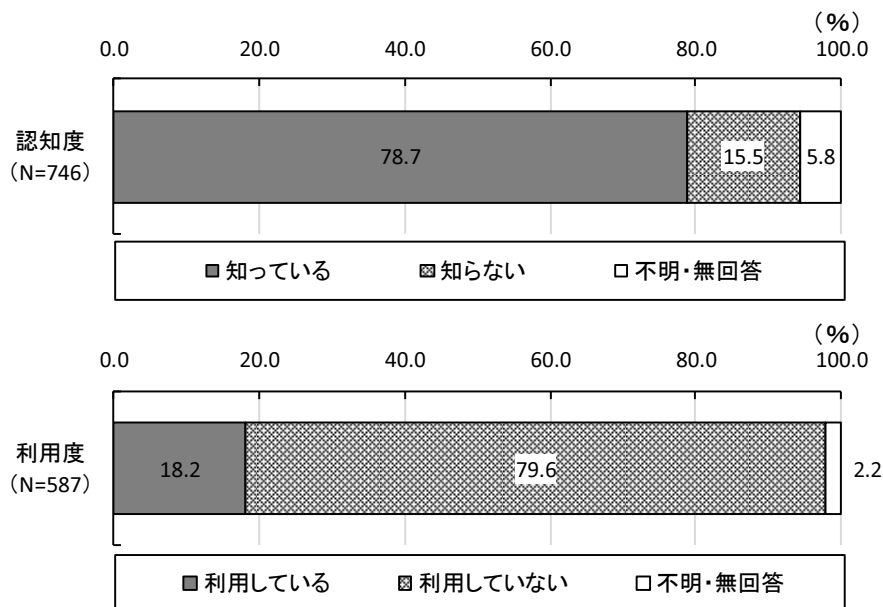


地域子育て支援事業の利用について

なかよしランド（山崎保育園内）の認知度と利用度（単数回答）〔就学前調査：問 14①(1) (2)〕

なかよしランド（山崎保育園内）の認知度と利用度についてみると、認知度では「知っている」が78.7%、「知らない」が15.5%となっています。

利用度では「利用していない」が79.6%、「利用している」が18.2%となっています。

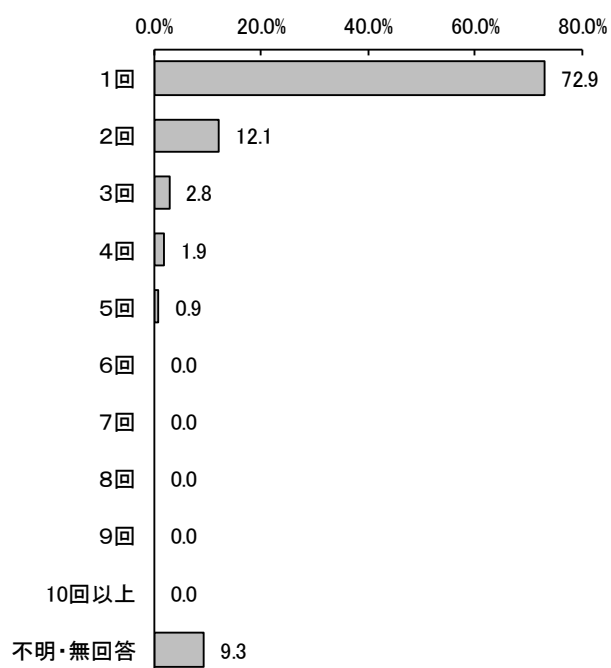


※利用度は、認知度で「知っている」を回答した方が対象です。

なかよしランド（山崎保育園内）の月当たりの利用回数（数量回答）〔就学前調査：問 14①(2)〕

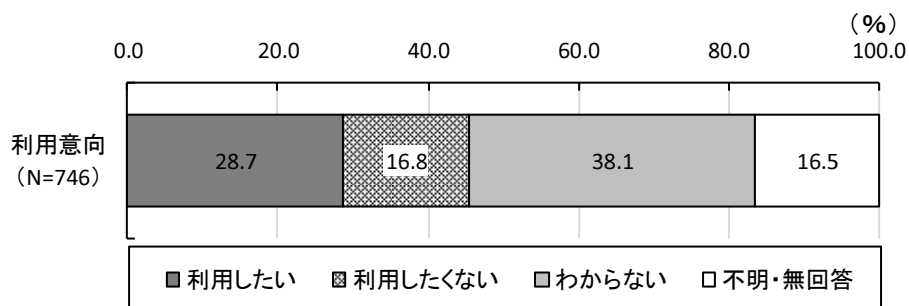
なかよしランド（山崎保育園内）の月当たりの利用回数についてみると、「1回」が72.9%と最も高く、次いで「2回」が12.1%、「3回」が2.8%となっています。

就学前児童 (N=107)



なかよしランド（山崎保育園内）の利用意向（単数回答）〔就学前調査：問 14①(3)〕

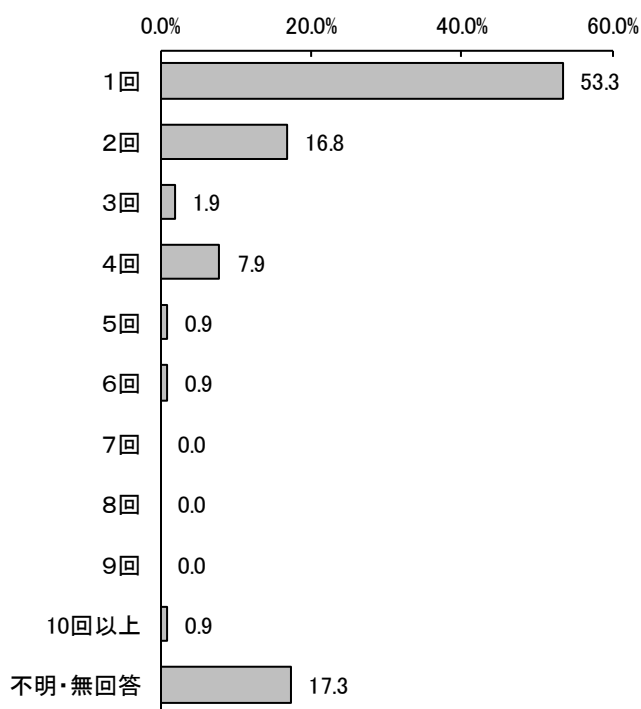
なかよしランド（山崎保育園内）の利用意向についてみると、「わからない」が 38.1%と最も高く、次いで「利用したい」が 28.7%、「利用したくない」が 16.8%となっています。



なかよしランド（山崎保育園内）の月当たりの利用希望回数（数量回答）〔就学前調査：問 14①(3)〕

なかよしランド（山崎保育園内）の月当たりの利用希望回数についてみると、「1回」が 53.3%と最も高く、次いで「2回」が 16.8%、「4回」が 7.9%となっています。

就学前児童 (N=214)

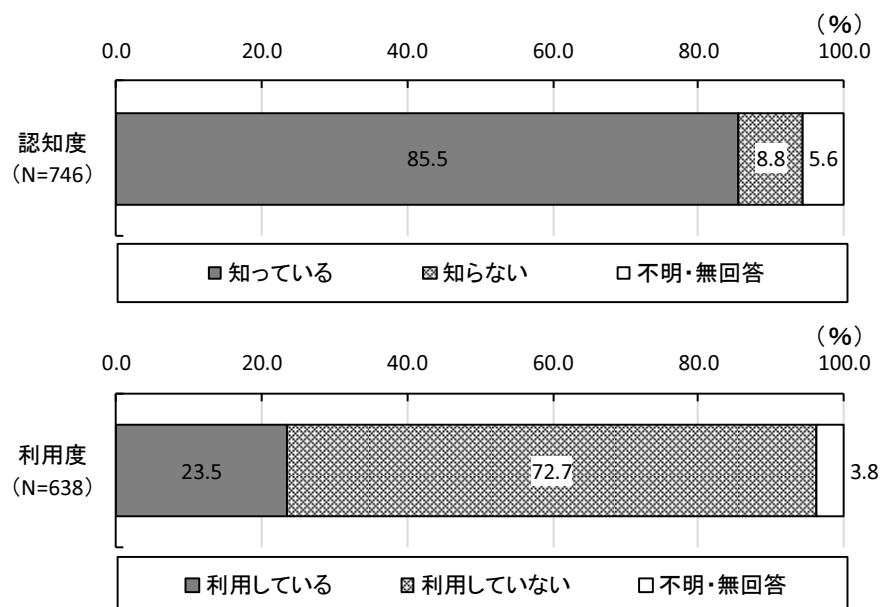


つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地1階）の認知度と利用度（単数回答）

[就学前調査：問 14②(1) (2)]

つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地1階）の認知度と利用度についてみると、認知度では「知っている」が85.5%、「知らない」が8.8%となっています。

利用度では「利用していない」が72.7%、「利用している」が23.5%となっています。



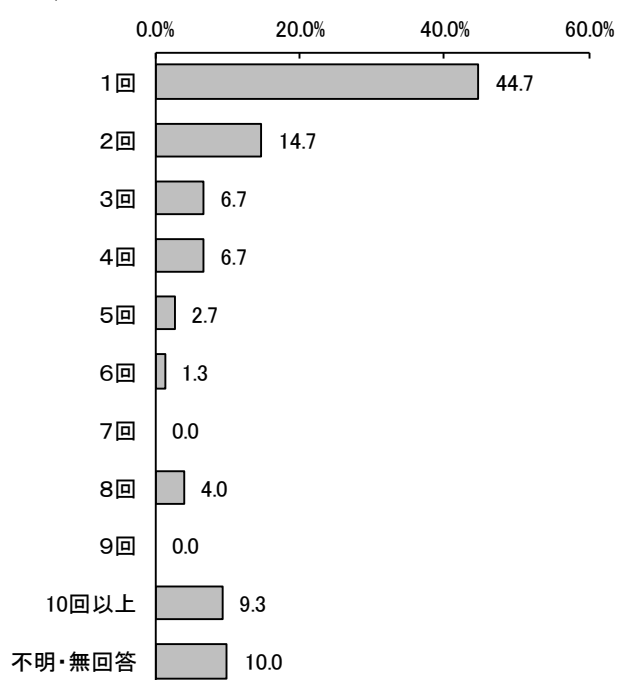
※利用度は、認知度で「知っている」を回答した方が対象です。

つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地1階）の月当たりの利用回数（数量回答）

[就学前調査：問 14②(2)]

つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地1階）の月当たりの利用回数についてみると、「1回」が44.7%と最も高く、次いで「2回」が14.7%、「10回以上」が9.3%となっています。

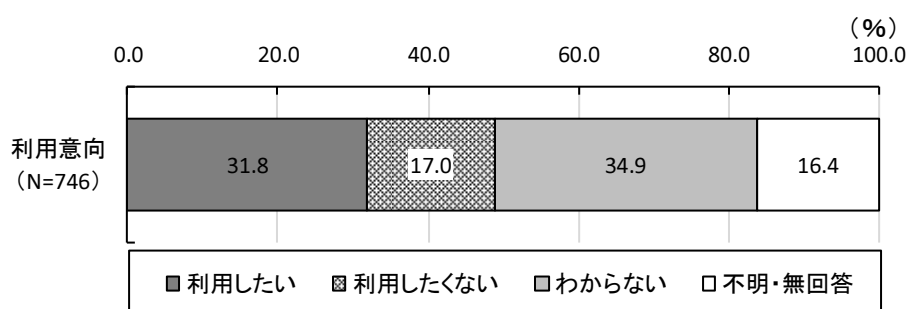
就学前児童 (N=150)



つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地 1 階）の利用意向（単数回答）

[就学前調査：問 14②(3)]

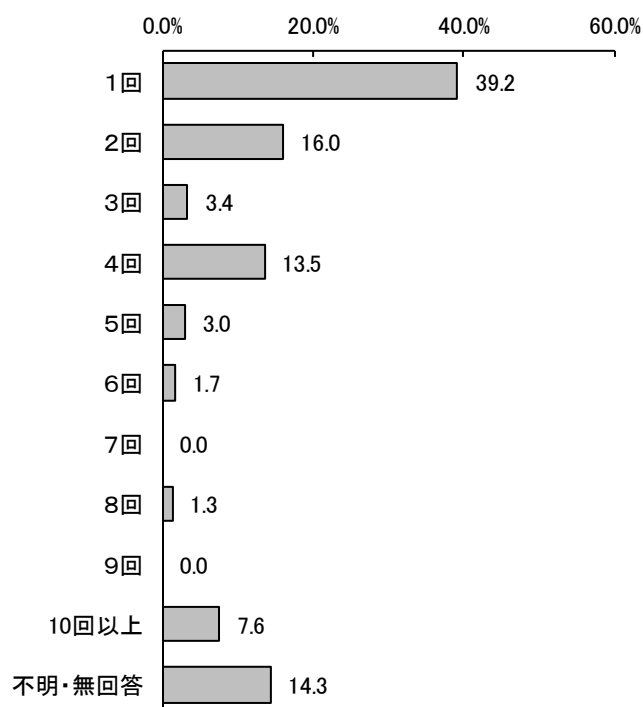
つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地 1 階）の利用意向についてみると、「わからない」が 34.9%と最も高く、次いで「利用したい」が 31.8%、「利用したくない」が 17.0%となっています。



つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地 1 階）の月当たりの利用希望回数（数量回答） [就学前調査：問 14②(3)]

つどいの広場「ぱんだのいえ」（水無瀬駅前団地 1 階）の月当たりの利用希望回数についてみると、「1 回」が 39.2%と最も高く、次いで「2 回」が 16.0%、「4 回」が 13.5%となっています。

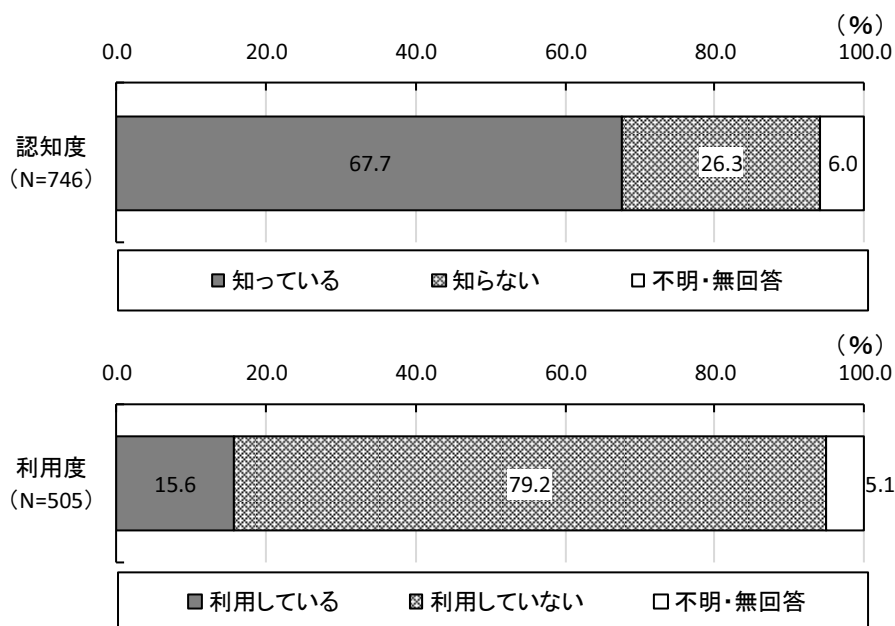
就学前児童 (N=237)



ひよこ広場（移動保育園）の認知度と利用度（単数回答）[就学前調査：問 14③(1)(2)]

ひよこ広場（移動保育園）の認知度と利用度についてみると、認知度では「知っている」が67.7%、「知らない」が26.3%となっています。

利用度では「利用していない」が79.2%、「利用している」が15.6%となっています。

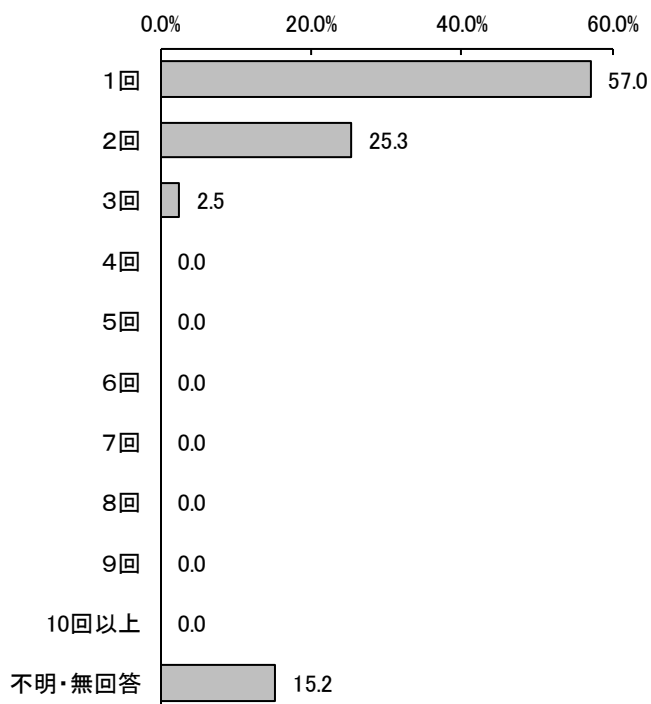


※利用度は、認知度で「知っている」を回答した方が対象です。

ひよこ広場（移動保育園）の月当たりの利用回数（数量回答）[就学前調査：問 14③(2)]

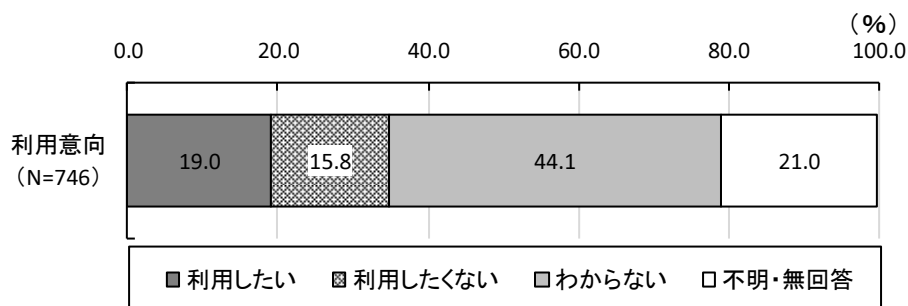
ひよこ広場（移動保育園）の月当たりの利用回数についてみると、「1回」が57.0%と最も高く、次いで「2回」が25.3%、「3回」が2.5%となっています。

就学前児童 (N=79)



ひよこ広場（移動保育園）の利用意向（単数回答）〔就学前調査：問 14③(3)〕

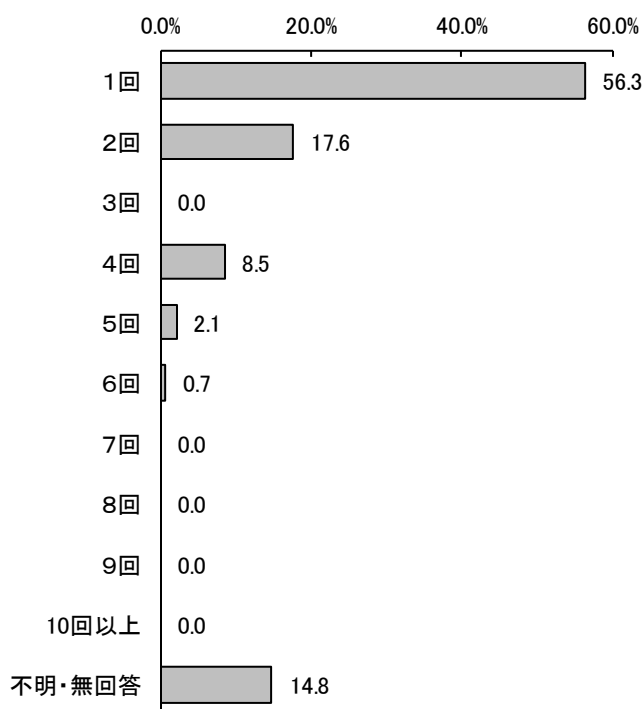
ひよこ広場（移動保育園）の利用意向についてみると、「わからない」が 44.1%と最も高く、次いで「利用したい」が 19.0%、「利用したくない」が 15.8%となっています。



ひよこ広場（移動保育園）の月当たりの利用希望回数（数量回答）〔就学前調査：問 14③(3)〕

ひよこ広場（移動保育園）の月当たりの利用希望回数についてみると、「1回」が 56.3%と最も高く、次いで「2回」が 17.6%、「4回」が 8.5%となっています。

就学前児童 (N=142)



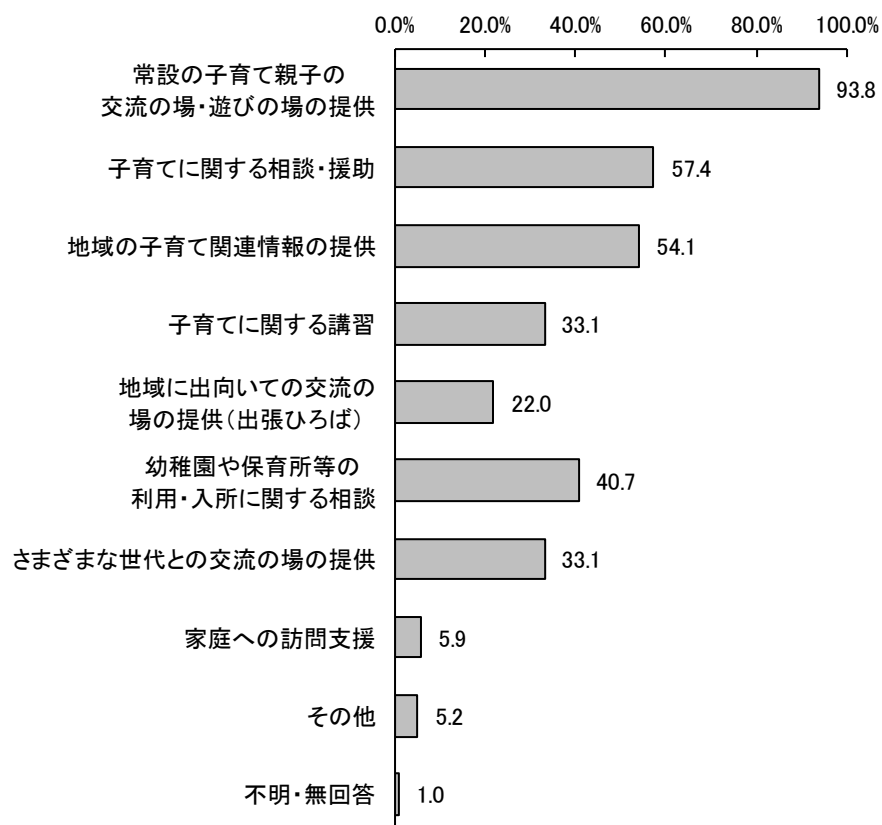
問 14①～③（①なかよしランド、②つどいの広場「ぱんだのいえ」、③ひよこ広場）の利用意向について1つでも「利用したい」と答えた方

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたっての利用したいサービス（複数回答）

[就学前調査：問 14- 1]

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたっての利用したいサービスについてみると、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が 93.8%と最も高く、次いで「子育てに関する相談・援助」が 57.4%、「地域の子育て関連情報の提供」が 54.1%となっています。

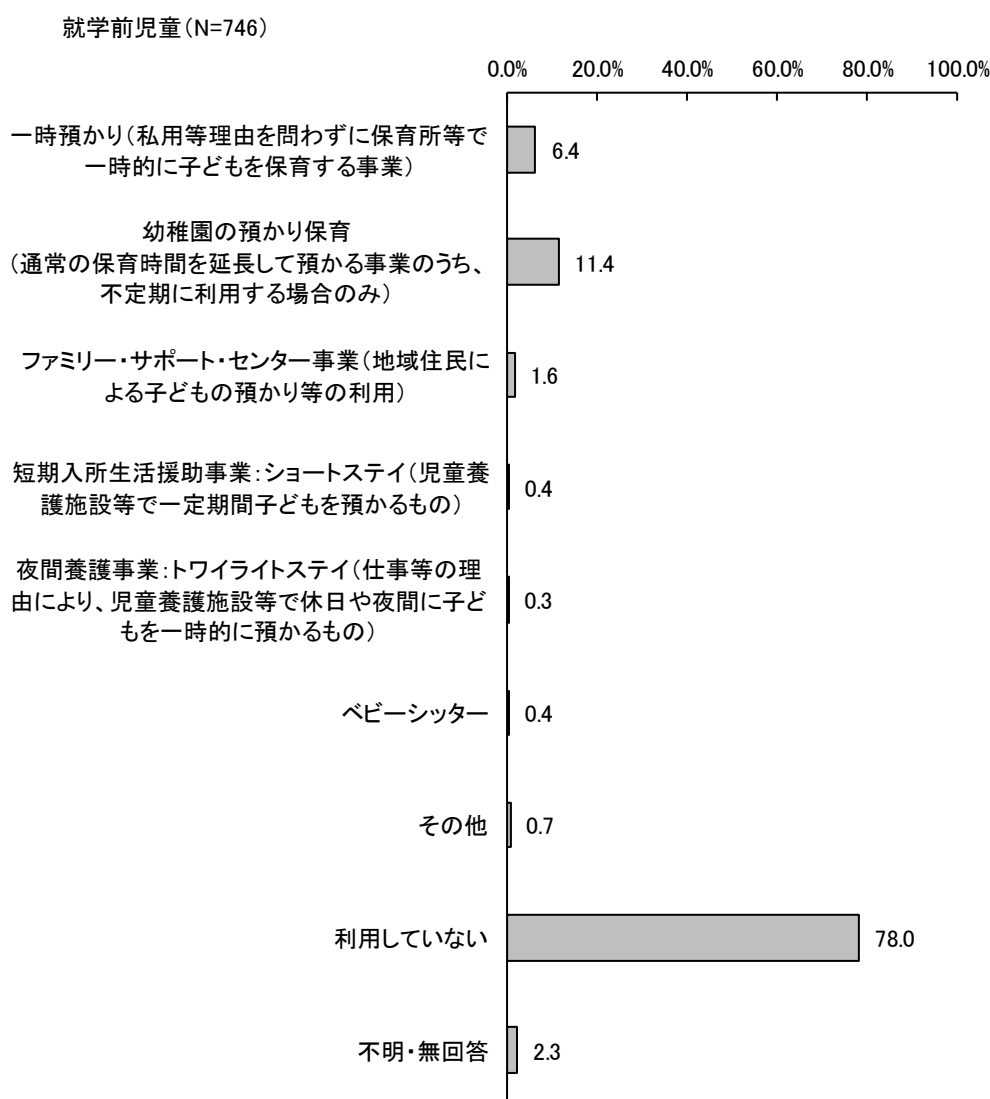
就学前児童 (N=305)



お子さんの不定期の幼稚園や保育所等の利用、 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用した事業（複数回答）〔就学前調査：問 15〕

日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用した事業についてみると、「利用していない」が78.0%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育（通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）」が11.4%、「一時預かり（私用等理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業）」が6.4%となっています。



「不定期に」利用した事業の年間の利用日数（数量回答）〔就学前調査：問 15〕

「不定期に」利用した事業の年間の利用日数についてみると、【一時預かり】は、「10 日以上」が 18 件、「1 日」が 12 件、「3 日」が 7 件となっています。

【幼稚園の預かり保育】は、「10 日以上」が 54 件、「5 日」が 11 件、「3 日」が 4 件となっています。

【ファミリー・サポート・センター事業】は、「10 日以上」が 5 件、「1 日」が 3 件、「2 日」「5 日」がともに 1 件となっています。

【短期入所生活援助事業：ショートステイ】は、「1 日」「2 日」「7 日」がそれぞれ 1 件となっています。

【夜間養護事業：トワイライトステイ】は、「3 日」が 1 件となっています。

【ベビーシッター】は、「1 日」「10 日以上」がともに 1 件となっています。

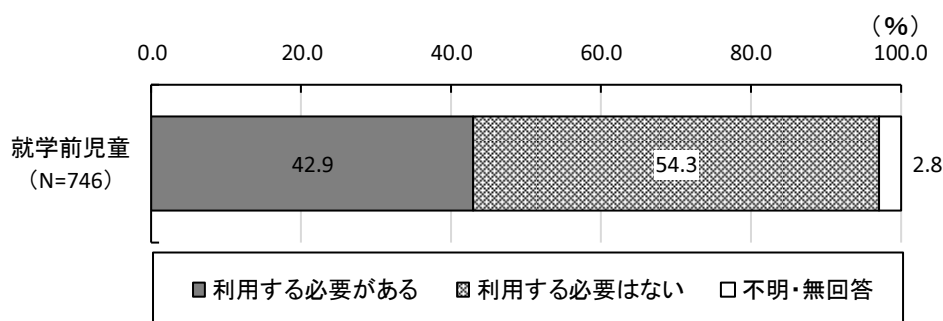
一時預かり			幼稚園の預かり保育			ファミリー・サポート・センター事業		
就学前児童	件数(件)	割合(%)	就学前児童	件数(件)	割合(%)	就学前児童	件数(件)	割合(%)
1日	12	25.0	1日	0	0.0	1日	3	25.0
2日	6	12.5	2日	3	3.5	2日	1	8.3
3日	7	14.6	3日	4	4.7	3日	0	0.0
4日	2	4.2	4日	3	3.5	4日	0	0.0
5日	2	4.2	5日	11	12.9	5日	1	8.3
6日	0	0.0	6日	3	3.5	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
8日	0	0.0	8日	2	2.4	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	18	37.5	10日以上	54	63.5	10日以上	5	41.7
不明・無回答	1	2.1	不明・無回答	5	5.9	不明・無回答	2	16.7
全体	48	100.0	全体	85	100.0	全体	12	100.0

短期入所生活援助事業：ショートステイ			夜間養護事業：トワイライトステイ			ベビーシッター		
就学前児童	件数(件)	割合(%)	就学前児童	件数(件)	割合(%)	就学前児童	件数(件)	割合(%)
1日	1	33.3	1日	0	0.0	1日	1	33.3
2日	1	33.3	2日	0	0.0	2日	0	0.0
3日	0	0.0	3日	1	50.0	3日	0	0.0
4日	0	0.0	4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	1	33.3	7日	0	0.0	7日	0	0.0
8日	0	0.0	8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	0	0.0	10日以上	0	0.0	10日以上	1	33.3
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	1	50.0	不明・無回答	1	33.3
全体	3	100.0	全体	2	100.0	全体	3	100.0

その他		
就学前児童	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	1	20.0
4日	0	0.0
5日	1	20.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	3	60.0
不明・無回答	0	0.0
全体	5	100.0

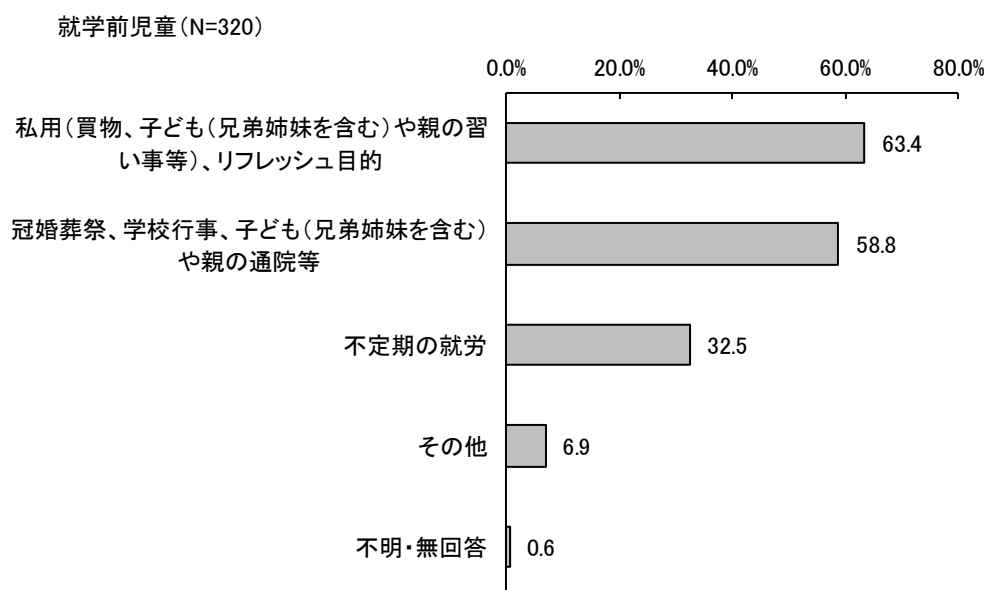
緊急時の保育所等で一時預かりを利用する必要性（単数回答）[就学前調査：問 16]

今後保護者の私用、通院、不定期の就労等を理由とする、緊急時の保育所等での一時預かりを利用する必要性についてみると、「利用する必要はない」が54.3%、「利用する必要がある」が42.9%となっています。



緊急時の一時預かりを利用する理由（複数回答）[就学前調査：問 16]

緊急時の一時預かりを利用する理由についてみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が63.4%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が58.8%、「不定期の就労」が32.5%となっています。



緊急時の一時預かりを利用する理由ごとの年間の利用希望日数（数量回答）〔就学前調査：問 16〕

緊急時の一時預かりを利用する理由ごとの年間の利用希望日数についてみると、【私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的】は、「10 日以上」が 89 件と最も多く、次いで「5 日」が 34 件、「2 日」が 15 件となっています。

【冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等】は、「10 日以上」が 56 件と最も多く、次いで「5 日」が 36 件、「3 日」が 24 件となっています。

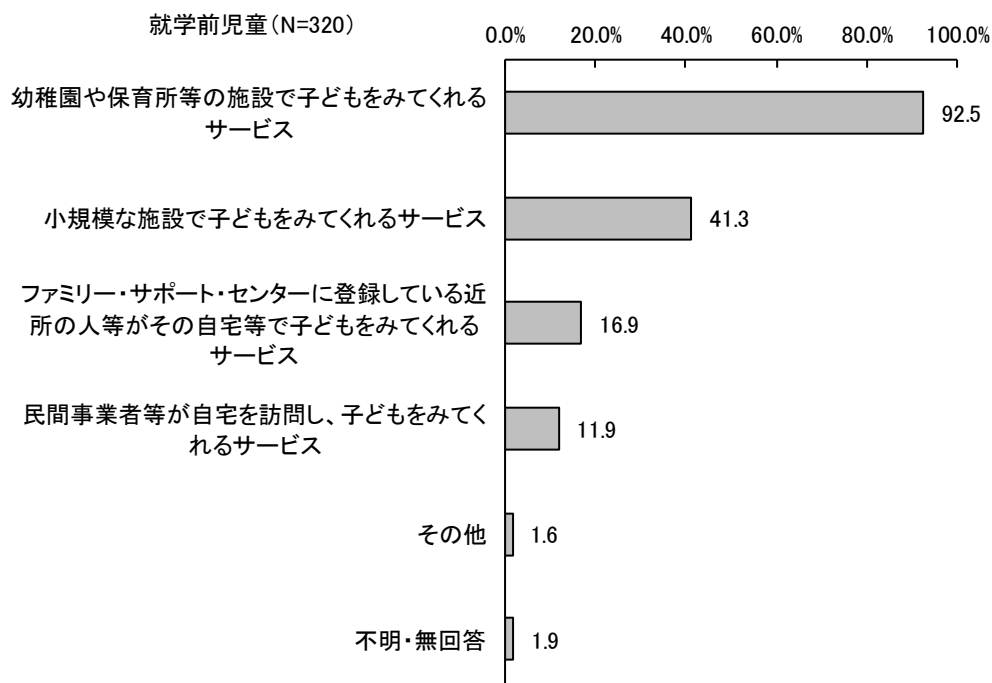
【不定期の就労】は、「10 日以上」が 58 件と最も多く、次いで「5 日」が 11 件、「3 日」が 6 件となっています。

私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的			冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等			不定期の就労		
就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）
1 日	6	3.0	1 日	6	3.2	1 日	3	2.9
2 日	15	7.4	2 日	23	12.2	2 日	5	4.8
3 日	9	4.4	3 日	24	12.8	3 日	6	5.8
4 日	3	1.5	4 日	4	2.1	4 日	2	1.9
5 日	34	16.7	5 日	36	19.1	5 日	11	10.6
6 日	11	5.4	6 日	5	2.7	6 日	0	0.0
7 日	7	3.4	7 日	4	2.1	7 日	1	1.0
8 日	1	0.5	8 日	0	0.0	8 日	0	0.0
9 日	0	0.0	9 日	0	0.0	9 日	0	0.0
10 日以上	89	43.8	10 日以上	56	29.8	10 日以上	58	55.8
不明・無回答	28	13.8	不明・無回答	30	16.0	不明・無回答	18	17.3
全体	203	100.0	全体	188	100.0	全体	104	100.0

その他		
就学前児童	件数（件）	割合（％）
1 日	1	4.5
2 日	0	0.0
3 日	0	0.0
4 日	1	4.5
5 日	2	9.1
6 日	0	0.0
7 日	1	4.5
8 日	0	0.0
9 日	0	0.0
10 日以上	7	31.8
不明・無回答	10	45.5
全体	22	100.0

お子さんを預ける場合、子育て支援の望ましいサービス（複数回答）〔就学前調査：問 16-1〕

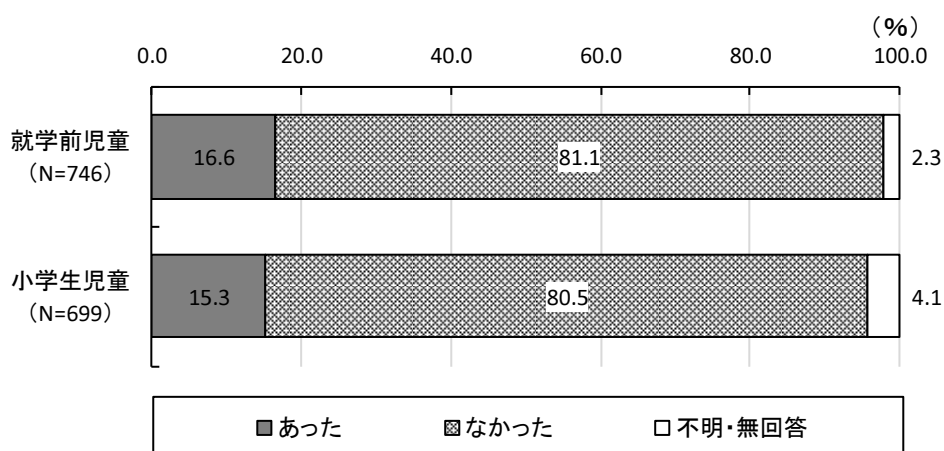
お子さんを預ける場合、子育て支援の望ましいサービスについてみると、「幼稚園や保育所等の施設で子どもをみてるサービス」が 92.5%と最も高く、次いで「小規模な施設で子どもをみてるサービス」が 41.3%、「ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人等がその自宅等で子どもをみてるサービス」が 16.9%となっています。



保護者の用事で、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験（単数回答）〔就学前調査：問 17、小学生調査：問 15〕

保護者の用事で、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験についてみると、就学前児童では「なかった」が 81.1%、「あった」が 16.6%となっています。

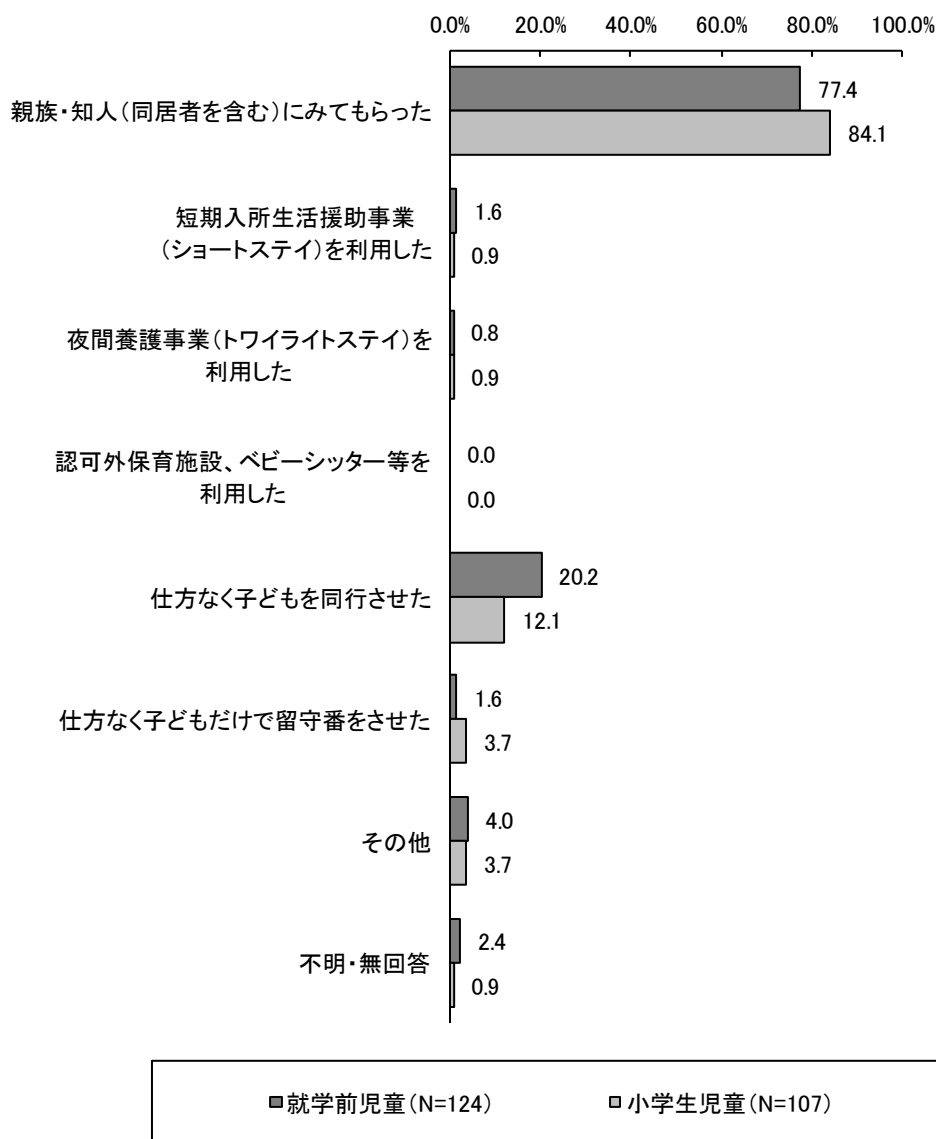
小学生児童では「なかった」が 80.5%、「あった」が 15.3%となっています。



1 年間の対処方法（複数回答）〔就学前調査：問 17、小学生調査：問 15〕

1 年間の対処方法についてみると、就学前児童では「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」が 77.4%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 20.2%、「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」がともに 1.6%となっています。

小学生児童では「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」が 84.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 12.1%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 3.7%となっています。



対処方法ごとの年間泊数（数量回答）〔就学前調査：問 17、小学生調査：問 15〕

対処方法ごとの日数について、就学前児童では【親族・知人（同居者を含む）にみてもらった】は、「1泊」が20件と最も多く、次いで「5泊」が18件、「2泊」が17件となっています。

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した】は、「3泊」「10泊以上」がともに1件となっています。

【夜間養護事業（トワイライトステイ）を利用した】は、「1泊」が1件となっています。

【仕方なく子どもを同行させた】は、「2泊」が9件、「1泊」が6件、「5泊」が3件となっています。

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】は、「1泊」「2泊」がともに1件となっています。

親族・知人（同居者を含む）に みてもらった			短期入所生活援助事業 （ショートステイ）を利用した			夜間養護事業（トワイライトステイ）を 利用した		
就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）
1泊	20	20.8	1泊	0	0.0	1泊	1	100.0
2泊	17	17.7	2泊	0	0.0	2泊	0	0.0
3泊	9	9.4	3泊	1	50.0	3泊	0	0.0
4泊	2	2.1	4泊	0	0.0	4泊	0	0.0
5泊	18	18.8	5泊	0	0.0	5泊	0	0.0
6泊	0	0.0	6泊	0	0.0	6泊	0	0.0
7泊	4	4.2	7泊	0	0.0	7泊	0	0.0
8泊	0	0.0	8泊	0	0.0	8泊	0	0.0
9泊	0	0.0	9泊	0	0.0	9泊	0	0.0
10泊以上	17	17.7	10泊以上	1	50.0	10泊以上	0	0.0
不明・無回答	9	9.4	不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	0	0.0
全体	96	100.0	全体	2	100.0	全体	1	100.0

仕方なく子どもを同行させた			仕方なく子どもだけで留守番をさせた			その他		
就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）	就学前児童	件数（件）	割合（％）
1泊	6	24.0	1泊	1	50.0	1泊	2	40.0
2泊	9	36.0	2泊	1	50.0	2泊	0	0.0
3泊	0	0.0	3泊	0	0.0	3泊	0	0.0
4泊	0	0.0	4泊	0	0.0	4泊	0	0.0
5泊	3	12.0	5泊	0	0.0	5泊	0	0.0
6泊	0	0.0	6泊	0	0.0	6泊	0	0.0
7泊	0	0.0	7泊	0	0.0	7泊	1	20.0
8泊	0	0.0	8泊	0	0.0	8泊	0	0.0
9泊	0	0.0	9泊	0	0.0	9泊	0	0.0
10泊以上	0	0.0	10泊以上	0	0.0	10泊以上	0	0.0
不明・無回答	7	28.0	不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	2	40.0
全体	25	100.0	全体	2	100.0	全体	5	100.0

※【認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した】は対象者がいませんでした。

小学生児童では【親族・知人（同居者を含む）にみてもらった】は、「1泊」が26件と最も多く、次いで「2泊」が18件、「10泊以上」が17件となっています。

【仕方なく子どもを同行させた】は、「1泊」が7件と最も多く、次いで「2泊」が2件、「5泊」が1件となっています。

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】は、「2泊」が2件と最も多く、次いで「5泊」「10泊以上」が1件となっています。

親族・知人（同居者を含む）に みてもらった			仕方なく子どもを同行させた			仕方なく子どもだけで留守番をさせた		
小学生児童	件数(件)	割合(%)	小学生児童	件数(件)	割合(%)	小学生児童	件数(件)	割合(%)
1泊	26	28.9	1泊	7	53.8	1泊	0	0.0
2泊	18	20.0	2泊	2	15.4	2泊	2	50.0
3泊	14	15.6	3泊	0	0.0	3泊	0	0.0
4泊	1	1.1	4泊	0	0.0	4泊	0	0.0
5泊	4	4.4	5泊	1	7.7	5泊	1	25.0
6泊	4	4.4	6泊	0	0.0	6泊	0	0.0
7泊	1	1.1	7泊	0	0.0	7泊	0	0.0
8泊	1	1.1	8泊	0	0.0	8泊	0	0.0
9泊	0	0.0	9泊	0	0.0	9泊	0	0.0
10泊以上	17	18.9	10泊以上	0	0.0	10泊以上	1	25.0
不明・無回答	4	4.4	不明・無回答	3	23.1	不明・無回答	0	0.0
全体	90	100.0	全体	13	100.0	全体	4	100.0

その他		
小学生児童	件数(件)	割合(%)
1泊	1	25.0
2泊	1	25.0
3泊	1	25.0
4泊	1	25.0
5泊	0	0.0
6泊	0	0.0
7泊	0	0.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	4	100.0

※【短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した】【夜間養護事業(トワイライトステイ)を利用した】は有効回答がありませんでした。

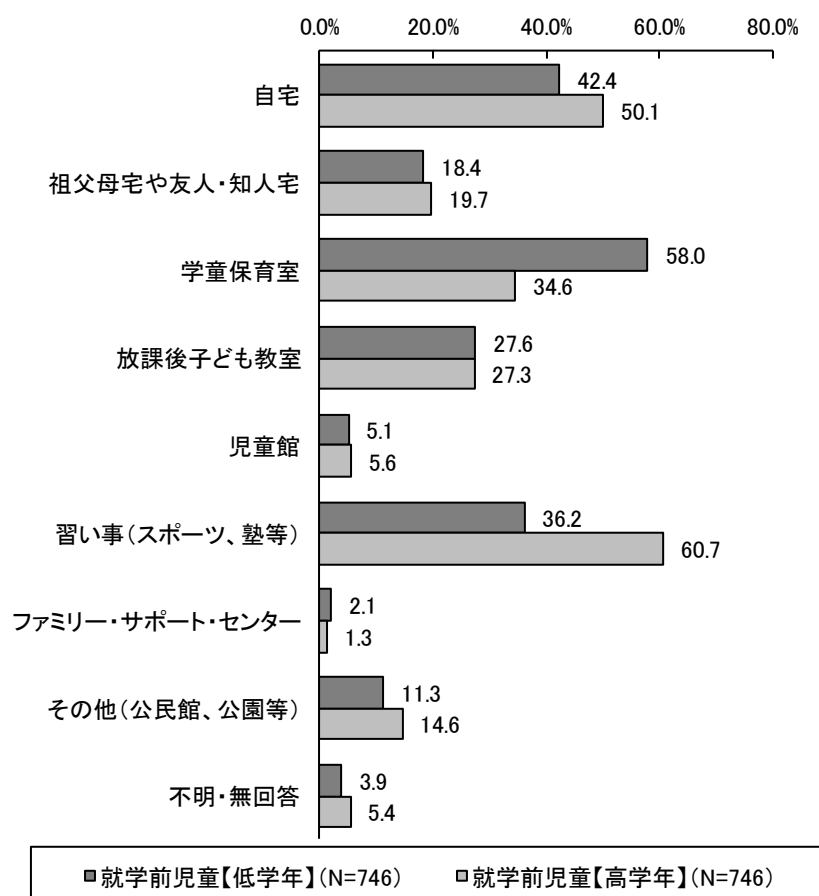
※【2、3以外のサービス(家事育児代行サービス)を利用した】は対象者がいませんでした。

小学校就学後の放課後の過ごし方について

放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所（複数回答）[就学前調査：問18]

放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所についてみると、就学前児童【低学年】では「学童保育室」が 58.0%と最も高く、次いで「自宅」が 42.4%、「習い事（スポーツ、塾等）」が 36.2%となっています。

就学前児童【高学年】では「習い事（スポーツ、塾等）」が 60.7%と最も高く、次いで「自宅」が 50.1%、「学童保育室」が 34.6%となっています。



放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所ごとの日数（数量回答）

[就学前調査：問 18]

放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所ごとの日数についてみると、就学前児童【低学年】では【自宅】は、「3日」が80件と最も多く、次いで「2日」が71件、「5日」が60件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】は、「2日」が51件と最も多く、次いで「1日」が43件、「5日」が16件となっています。

【学童保育室】は、「5日」が269件と最も多く、次いで「3日」が50件、「4日」が40件となっています。

【放課後子ども教室】は、「1日」が74件と最も多く、次いで「5日」が57件、「2日」が33件となっています。

【児童館】は、「5日」が21件と最も多く、次いで「1日」が8件、「2日」が4件となっています。

【習い事（スポーツ、塾等）】は、「1日」が111件と最も多く、次いで「2日」が99件、「3日」が38件となっています。

【ファミリー・サポート・センター】は、「5日」が7件と最も多く、次いで「1日」が6件、「2日」が3件となっています。

自宅			祖父母宅や友人・知人宅			学童保育室		
低学年	件数(件)	割合(%)	低学年	件数(件)	割合(%)	低学年	件数(件)	割合(%)
1日	42	13.3	1日	43	31.4	1日	13	3.0
2日	71	22.5	2日	51	37.2	2日	35	8.1
3日	80	25.3	3日	13	9.5	3日	50	11.5
4日	33	10.4	4日	3	2.2	4日	40	9.2
5日	60	19.0	5日	16	11.7	5日	269	62.1
6日	1	0.3	6日	2	1.5	6日	13	3.0
7日	4	1.3	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	25	7.9	不明・無回答	9	6.6	不明・無回答	13	3.0
全体	316	100.0	全体	137	100.0	全体	433	100.0
放課後子ども教室			児童館			習い事(スポーツ、塾等)		
低学年	件数(件)	割合(%)	低学年	件数(件)	割合(%)	低学年	件数(件)	割合(%)
1日	74	35.9	1日	8	21.1	1日	111	41.1
2日	33	16.0	2日	4	10.5	2日	99	36.7
3日	19	9.2	3日	3	7.9	3日	38	14.1
4日	7	3.4	4日	1	2.6	4日	5	1.9
5日	57	27.7	5日	21	55.3	5日	5	1.9
6日	1	0.5	6日	0	0.0	6日	1	0.4
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	15	7.3	不明・無回答	1	2.6	不明・無回答	11	4.1
全体	206	100.0	全体	38	100.0	全体	270	100.0
ファミリー・サポート・センター			その他(公民館、公園等)					
低学年	件数(件)	割合(%)	低学年	件数(件)	割合(%)			
1日	6	37.5	1日	24	28.6			
2日	3	18.8	2日	33	39.3			
3日	0	0.0	3日	16	19.0			
4日	0	0.0	4日	5	6.0			
5日	7	43.8	5日	2	2.4			
6日	0	0.0	6日	0	0.0			
7日	0	0.0	7日	0	0.0			
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	4	4.8			
全体	16	100.0	全体	84	100.0			

就学前児童【高学年】では【自宅】は、「2日」が98件と最も多く、次いで「5日」が77件、「3日」が69件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】は、「2日」が57件と最も多く、次いで「1日」が42件、「5日」が18件となっています。

【学童保育室】は、「5日」が125件と最も多く、次いで「3日」が49件、「2日」が31件となっています。

【放課後子ども教室】は、「1日」が57件と最も多く、次いで「2日」が51件、「5日」が48件となっています。

【児童館】は、「5日」が15件と最も多く、次いで「1日」が10件、「2日」が8件となっています。

【習い事（スポーツ、塾等）】は、「2日」が207件と最も多く、次いで「3日」が103件、「1日」が84件となっています。

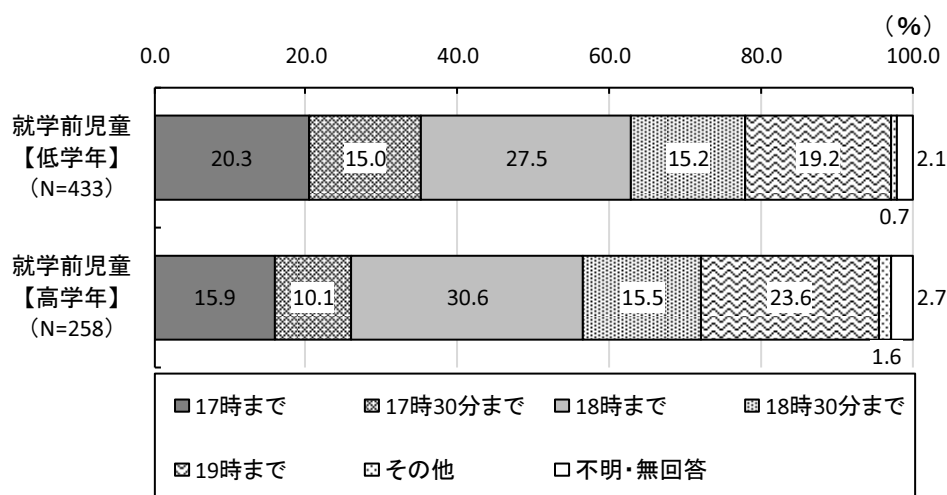
【ファミリー・サポート・センター】は、「5日」が6件と最も多く、次いで「1日」が3件、「3日」が1件となっています。

自宅			祖父母宅や友人・知人宅			学童保育室		
高学年	件数(件)	割合(%)	高学年	件数(件)	割合(%)	高学年	件数(件)	割合(%)
1日	62	16.6	1日	42	28.6	1日	12	4.7
2日	98	26.2	2日	57	38.8	2日	31	12.0
3日	69	18.4	3日	16	10.9	3日	49	19.0
4日	25	6.7	4日	3	2.0	4日	21	8.1
5日	77	20.6	5日	18	12.2	5日	125	48.4
6日	3	0.8	6日	4	2.7	6日	8	3.1
7日	5	1.3	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	35	9.4	不明・無回答	7	4.8	不明・無回答	12	4.7
全体	374	100.0	全体	147	100.0	全体	258	100.0
放課後子ども教室			児童館			習い事(スポーツ、塾等)		
高学年	件数(件)	割合(%)	高学年	件数(件)	割合(%)	高学年	件数(件)	割合(%)
1日	57	27.9	1日	10	23.8	1日	84	18.5
2日	51	25.0	2日	8	19.0	2日	207	45.7
3日	29	14.2	3日	6	14.3	3日	103	22.7
4日	7	3.4	4日	1	2.4	4日	17	3.8
5日	48	23.5	5日	15	35.7	5日	19	4.2
6日	1	0.5	6日	0	0.0	6日	4	0.9
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	11	5.4	不明・無回答	2	4.8	不明・無回答	19	4.2
全体	204	100.0	全体	42	100.0	全体	453	100.0
ファミリー・サポート・センター			その他(公民館、公園等)					
高学年	件数(件)	割合(%)	高学年	件数(件)	割合(%)			
1日	3	30.0	1日	22	20.2			
2日	0	0.0	2日	50	45.9			
3日	1	10.0	3日	21	19.3			
4日	0	0.0	4日	8	7.3			
5日	6	60.0	5日	5	4.6			
6日	0	0.0	6日	0	0.0			
7日	0	0.0	7日	0	0.0			
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	3	2.8			
全体	10	100.0	全体	109	100.0			

下校時から何時までの利用を希望するか（単数回答） [就学前調査：問 18-1]

下校時から何時までの利用を希望するかについてみると、就学前児童【低学年】では「18 時まで」が 27.5%と最も高く、次いで「17 時まで」が 20.3%、「19 時まで」が 19.2%となっています。

就学前児童【高学年】では「18 時まで」が 30.6%と最も高く、次いで「19 時まで」が 23.6%、「17 時まで」が 15.9%となっています。

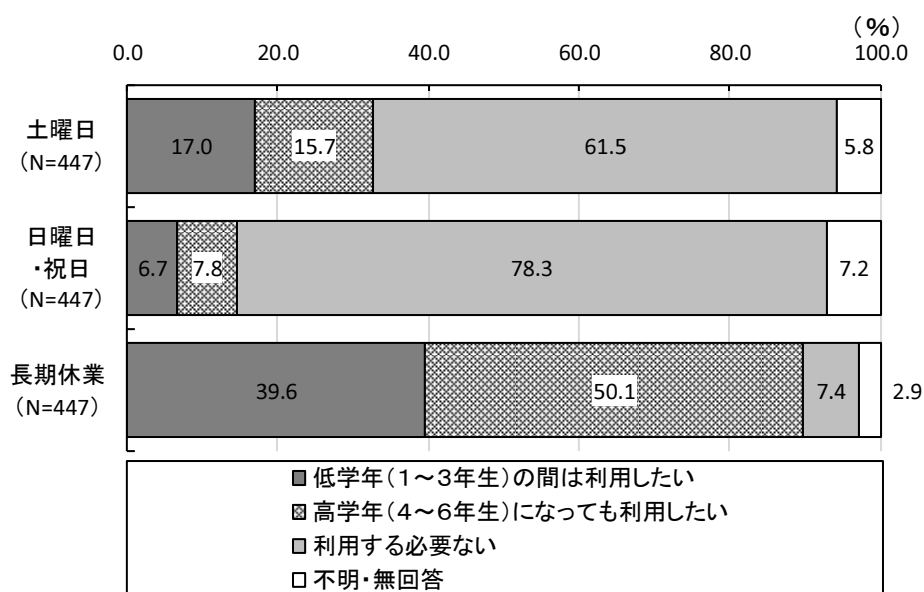


土曜日、日曜日・祝日・長期休業の利用希望（単数回答） [就学前調査：問 18-2①(1)]

土曜日、日曜日・祝日・長期休業の利用希望についてみると、土曜日では「利用する必要ない」が 61.5%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 17.0%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 15.7%となっています。

日曜日では「利用する必要ない」が 78.3%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 7.8%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 6.7%となっています。

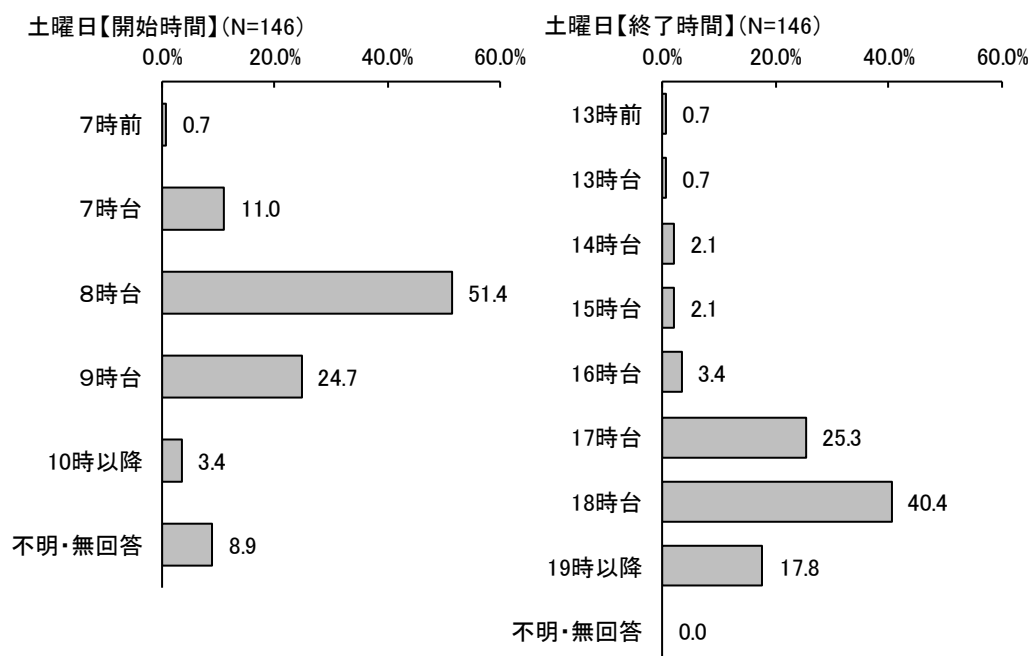
長期休業では「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 50.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 39.6%、「利用する必要ない」が 7.4%となっています。



利用したい時間帯（数量回答） [就学前調査：問 18-2①(2)]

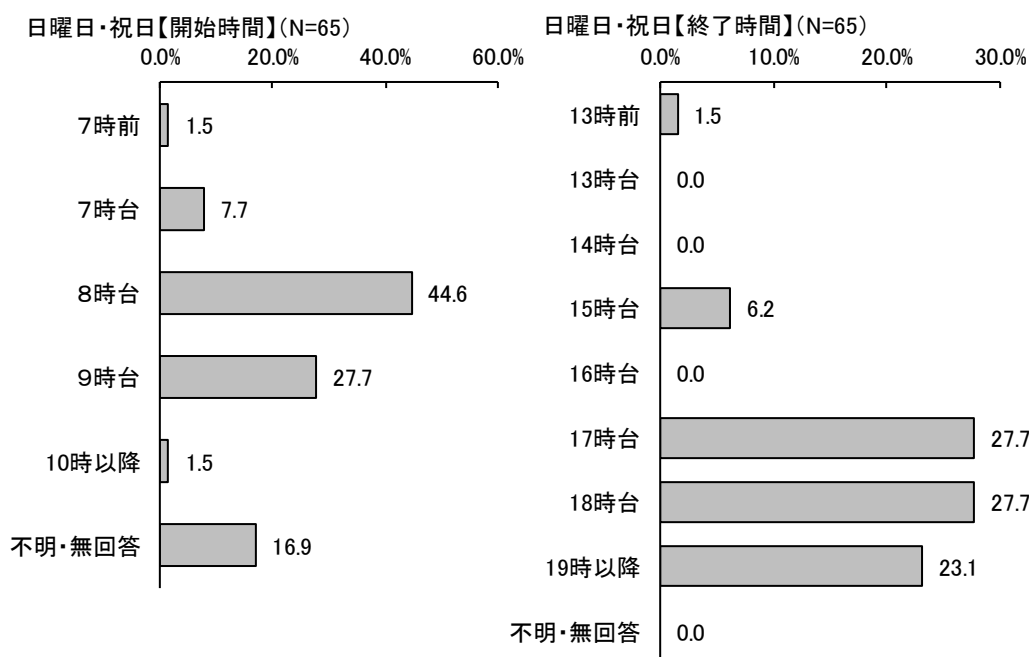
利用したい時間帯（開始時間と終了時間）についてみると、土曜日【開始時間】では「8時台」が51.4%と最も高く、次いで「9時台」が24.7%、「7時台」が11.0%となっています。

土曜日【終了時間】では「18時台」が40.4%と最も高く、次いで「17時台」が25.3%、「19時以降」が17.8%となっています。



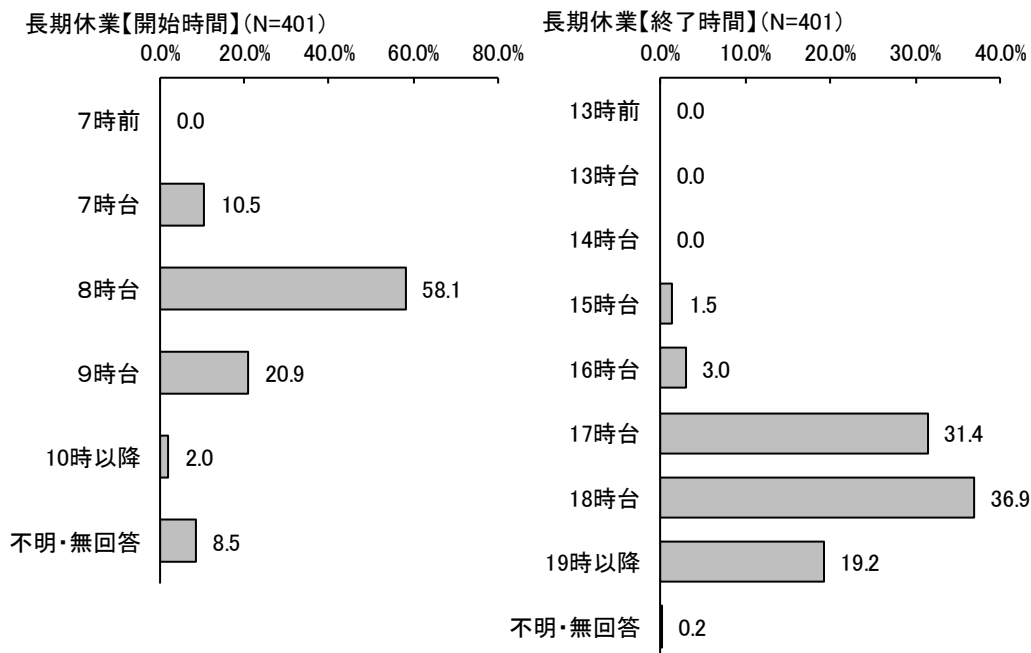
日曜日・祝日【開始時間】では「8時台」が44.6%と最も高く、次いで「9時台」が27.7%、「7時台」が7.7%となっています。

日曜日・祝日【終了時間】では「17時台」「18時台」がともに27.7%と最も高く、次いで「15時台」が6.2%となっています。



利用したい時間帯（開始時間と終了時間）についてみると、長期休業【開始時間】では「8時台」が58.1%と最も高く、次いで「9時台」が20.9%、「7時台」が10.5%となっています。

長期休業【終了時間】では「18時台」が36.9%と最も高く、次いで「17時台」が31.4%、「19時以降」が19.2%となっています。

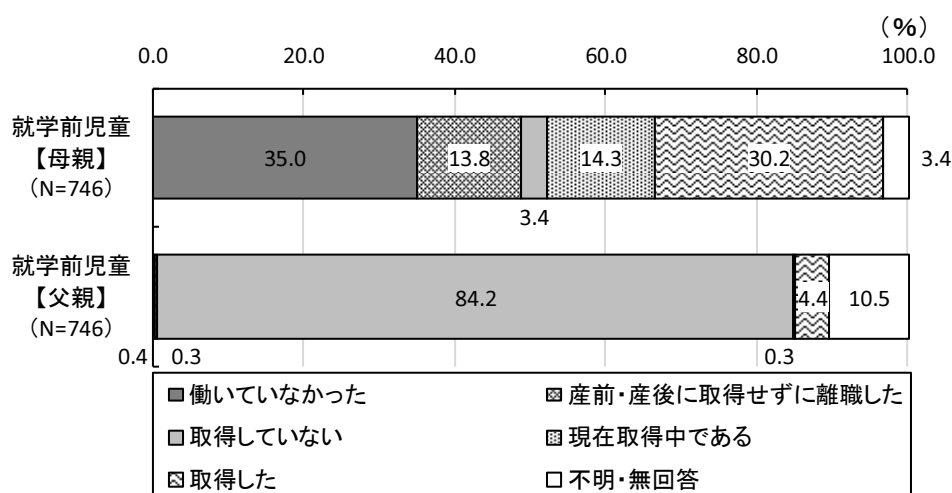


育児休業や仕事と家庭の両立について

あて名のお子さんが生まれたときの育児休業の取得（単数回答）[就学前調査：問 19]

あて名のお子さんが生まれたときの育児休業の取得についてみると、就学前児童【母親】では「働いていなかった」が 35.0%と最も高く、次いで「取得した」が 30.2%、「現在取得中である」が 14.3%となっています。

就学前児童【父親】では「取得していない」が 84.2%と最も高く、次いで「取得した」が 4.4%、「働いていなかった」が 0.4%となっています。



産前・産後に離職した理由（複数回答）[就学前【母親】調査：問 19-1]

産前・産後に離職した理由についてみると、就学前児童【母親】では「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった」が 41.7%と最も高く、次いで「制度の有無等に関係なく、出産前後は仕事を辞めるつもりだった」が 39.8%、「保育施設等を確実に利用できる見込みがなかった」が 11.7%となっています。

産前・産後に離職した理由		
就学前児童【母親】	件数(件)	割合(%)
保育施設等を確実に利用できる見込みがなかった	12	11.7
職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった	43	41.7
制度の有無等に関係なく、出産前後は仕事を辞めるつもりだった	41	39.8
その他	18	17.5
不明・無回答	2	1.9
全体	103	100.0

※就学前児童の父親の有効回答はありませんでした。

育児休業を取得していない理由（複数回答） [就学前【母親】調査：問 19-2]

取得していない理由についてみると、就学前児童【母親】では「有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が8件（32.0%）、「仕事が忙しかった」「（産休後に）仕事に早く復帰したかった」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」がそれぞれ4件（16.0%）となっています。

就学前児童【父親】では「仕事が忙しかった」が217件（34.6%）と最も高く、次いで「育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった」が199件（31.7%）、「配偶者が育児休業制度を利用した」が178件（28.3%）となっています。

取得していない理由			取得していない理由		
就学前児童【母親】	件数(件)	割合(%)	就学前児童【父親】	件数(件)	割合(%)
育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった	2	8.0	育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった	199	31.7
仕事が忙しかった	4	16.0	仕事が忙しかった	217	34.6
（産休後に）仕事に早く復帰したかった	4	16.0	（産休後に）仕事に早く復帰したかった	1	0.2
仕事に戻るのが難しそうだった	2	8.0	仕事に戻るのが難しそうだった	36	5.7
昇給・昇格等が遅れそうだった	0	0.0	昇給・昇格等が遅れそうだった	47	7.5
収入減となり、経済的に苦しくなる	3	12.0	収入減となり、経済的に苦しくなる	159	25.3
取得してからでは保育所等に入れなくなるおそれがあった	0	0.0	取得してからでは保育所等に入れなくなるおそれがあった	6	1.0
保育所等に預けることができた	3	12.0	保育所等に預けることができた	12	1.9
配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0	配偶者が育児休業制度を利用した	178	28.3
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	0	0.0	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	166	26.4
育児休業制度を知らなかった	0	0.0	育児休業制度を知らなかった	6	1.0
職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	4	16.0	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	55	8.8
有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった	8	32.0	有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった	3	0.5
その他	5	20.0	その他	17	2.7
不明・無回答	3	12.0	不明・無回答	106	16.9
全体	25	100.0	全体	628	100.0

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があった場合の育児休業取得意向

(単数回答) [就学前調査：問19-3]

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があった場合の育児休業取得意向についてみると、就学前児童【母親】では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が92件(86.0%)、「1歳になる前に仕事に復帰したい」が12件(11.2%)となっています。

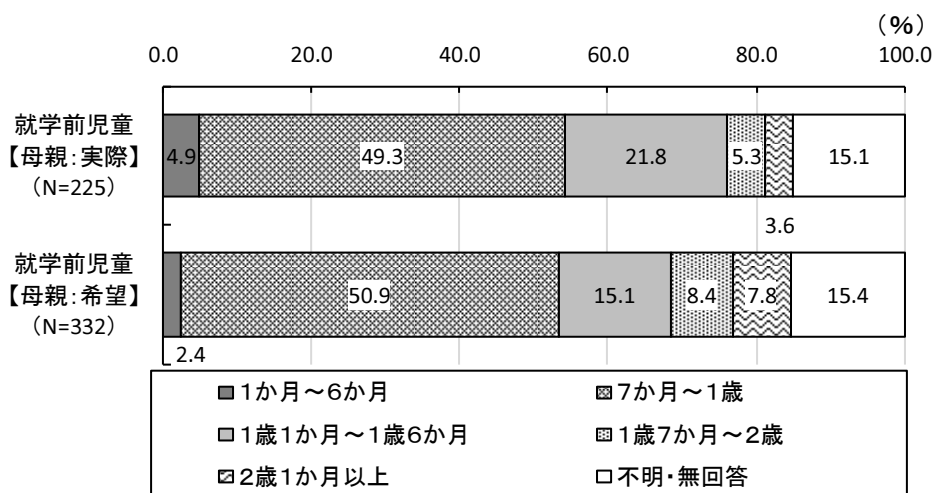
就学前児童【父親】では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が2件(100.0%)となっています。

1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳まで育児休業を取得希望するか			1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳まで育児休業を取得希望するか		
就学前児童【母親】	件数(件)	割合(%)	就学前児童【父親】	件数(件)	割合(%)
1歳になるまで育児休業を取得したい	92	86.0	1歳になるまで育児休業を取得したい	2	100.0
1歳になる前に仕事に復帰したい	12	11.2	1歳になる前に仕事に復帰したい	0	0.0
不明・無回答	3	2.8	不明・無回答	0	0.0
全体	107	100.0	全体	2	100.0

育児休業の復帰時期（数量回答）〔就学前〔母親〕調査：問 19-4〕

育児休業の復帰時期についてみると、就学前児童【母親：実際】では「7か月～1歳」が49.3%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が21.8%、「1歳7か月～2歳」が5.3%となっています。

就学前児童【母親：希望】では「7か月～1歳」が50.9%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が15.1%、「1歳7か月～2歳」が8.4%となっています。



育児休業の復帰時期（数量回答）〔就学前〔父親〕調査：問 19-4〕

育児休業の復帰時期についてみると、就学前児童【父親：実際】では「1か月～6か月」が8件、「7か月～1歳」「1歳1か月～1歳6か月」がともに2件となっています。

就学前児童【父親：希望】では「7か月～1歳」が6件、「1か月～6か月」が4件、「1歳7か月～2歳」が1件となっています。

実際の復帰時期			希望する(していた)復帰時期		
就学前児童【父親：実際】	件数(件)	割合(%)	就学前児童【父親：希望】	件数(件)	割合(%)
1か月～6か月	8	24.2	1か月～6か月	4	11.4
7か月～1歳	2	6.1	7か月～1歳	6	17.1
1歳1か月～1歳6か月	2	6.1	1歳1か月～1歳6か月	0	0.0
1歳7か月～2歳	0	0.0	1歳7か月～2歳	1	2.9
2歳1か月以上	0	0.0	2歳1か月以上	0	0.0
不明・無回答	21	63.6	不明・無回答	24	68.6
全体	33	100.0	全体	35	100.0

母親が子どもと一緒に過ごす時間（数量回答）

[就学前【母親】調査：問 20、小学生【母親】調査：問 16]

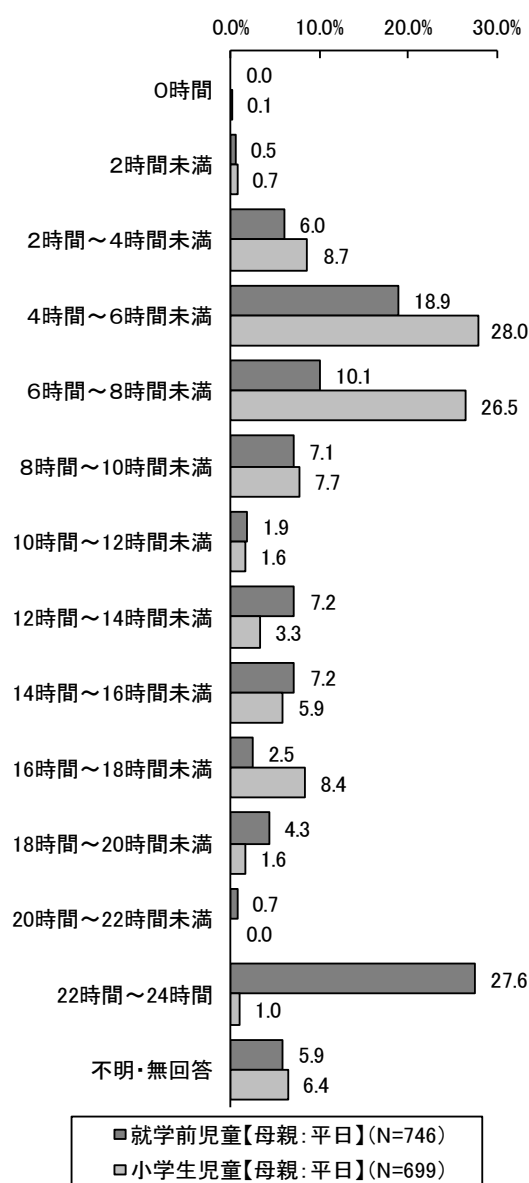
平日に子どもと一緒に過ごす時間についてみると、就学前児童【母親】では「22 時間～24 時間」が 27.6%と最も高く、次いで「4 時間～6 時間未満」が 18.9%、「6 時間～8 時間未満」が 10.1%となっています。

小学生児童【母親】では「4 時間～6 時間未満」が 28.0%と最も高く、次いで「6 時間～8 時間未満」が 26.5%、「2 時間～4 時間未満」が 8.7%となっています。

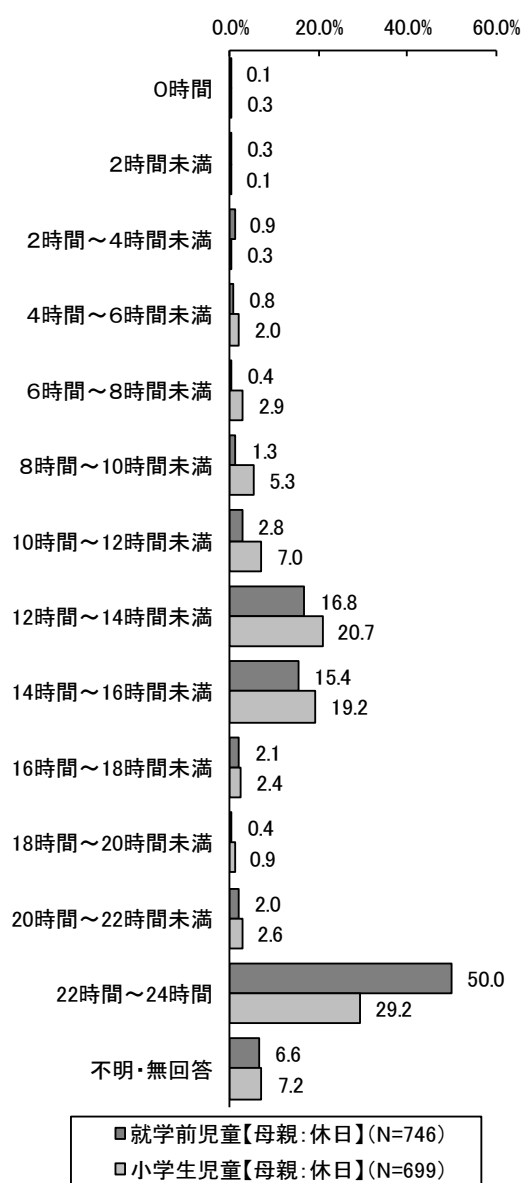
休日に子どもと一緒に過ごす時間についてみると、就学前児童【母親：休日】では「22 時間～24 時間」が 50.0%と最も高く、次いで「12 時間～14 時間未満」が 16.8%、「14 時間～16 時間未満」が 15.4%となっています。

小学生児童【母親：休日】では「22 時間～24 時間」が 29.2%と最も高く、次いで「12 時間～14 時間未満」が 20.7%、「14 時間～16 時間未満」が 19.2%となっています。

■ 平日に子どもと過ごす時間



■ 休日に子どもと過ごす時間



父親が子どもと一緒に過ごす時間（数量回答）

[就学前【父親】調査：問 20、小学生【父親】調査：問 16]

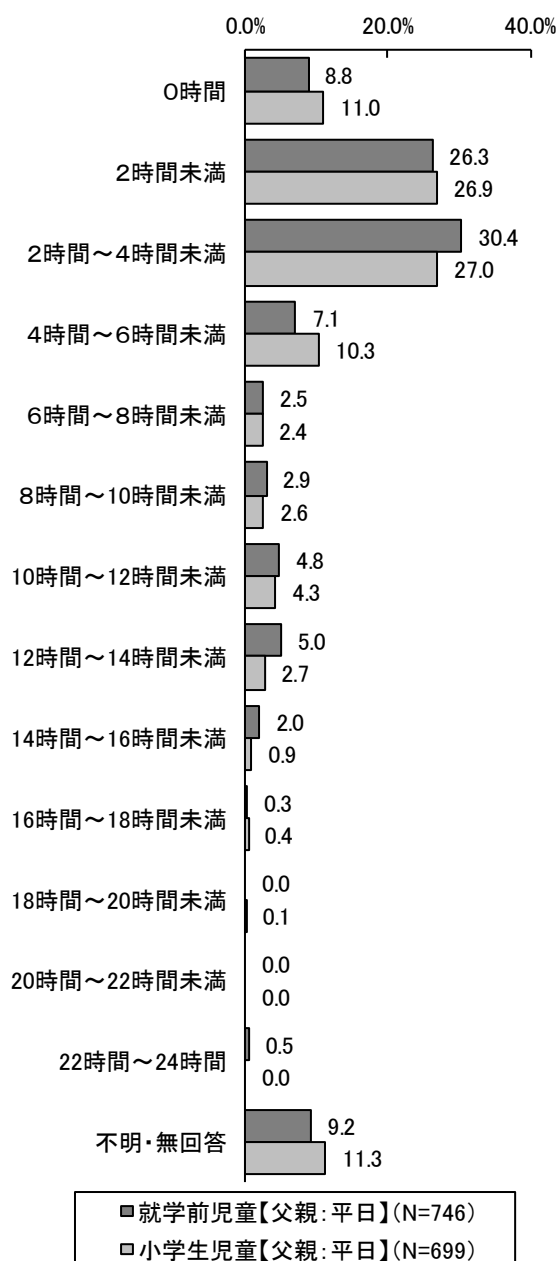
平日に子どもと一緒に過ごす時間についてみると、就学前児童【父親：平日】では「2時間～4時間未満」が30.4%と最も高く、次いで「2時間未満」が26.3%、「0時間」が8.8%となっています。

小学生児童【父親：平日】では「2時間～4時間未満」が27.0%と最も高く、次いで「2時間未満」が26.9%、「0時間」が11.0%となっています。

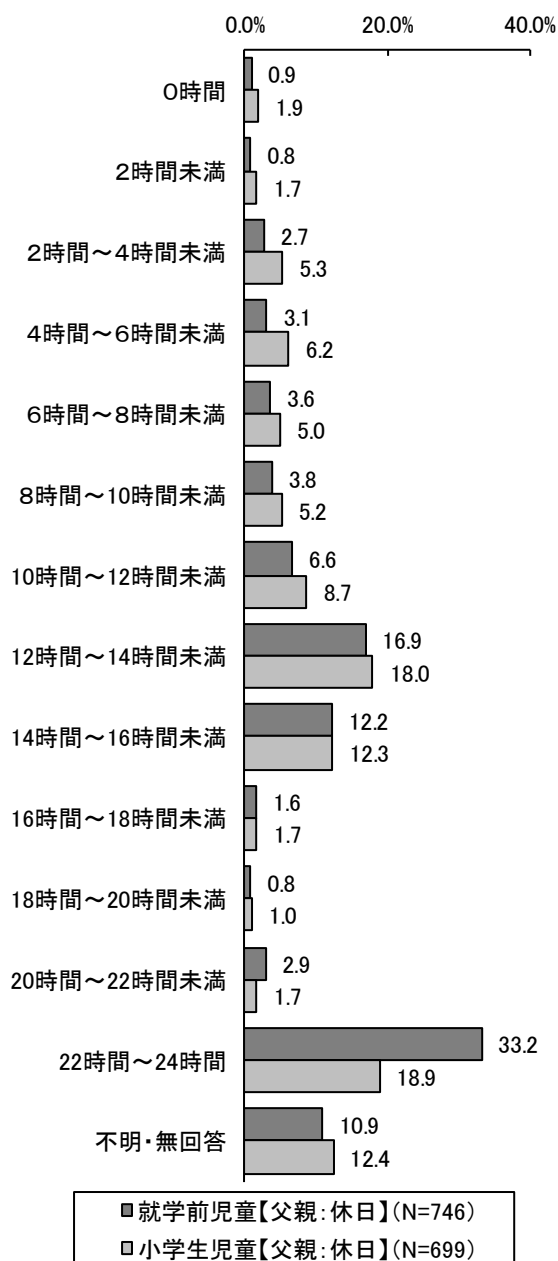
休日に子どもと一緒に過ごす時間についてみると、就学前児童【父親：休日】では「22時間～24時間」が33.2%と最も高く、次いで「12時間～14時間未満」が16.9%、「14時間～16時間未満」が12.2%となっています。

小学生児童【父親：休日】では「22時間～24時間」が18.9%と最も高く、次いで「12時間～14時間未満」が18.0%、「14時間～16時間未満」が12.3%となっています。

■平日に子どもと過ごす時間



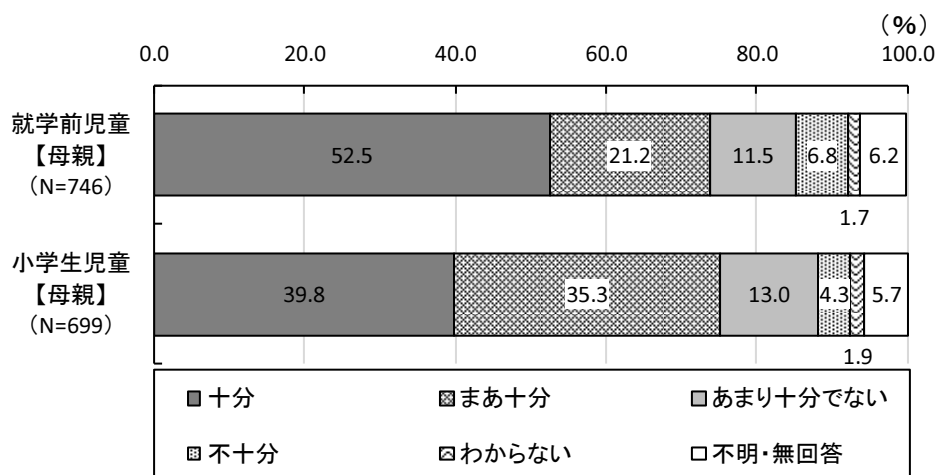
■休日に子どもと過ごす時間



子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（単数回答）〔就学前調査：問 21、小学生調査：問 17〕

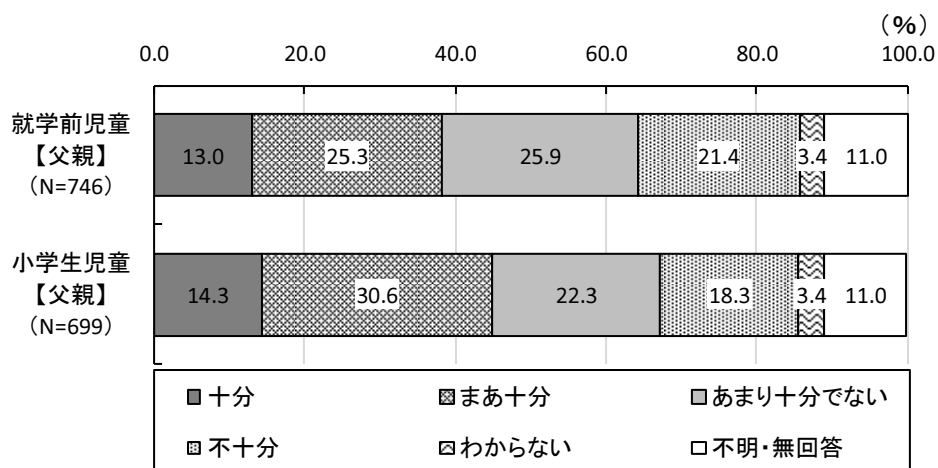
子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うかについてみると、就学前児童【母親】では「十分」が 52.5%と最も高く、次いで「まあ十分」が 21.2%、「あまり十分でない」が 11.5%となっています。

小学生児童【母親】では「十分」が 39.8%と最も高く、次いで「まあ十分」が 35.3%、「あまり十分でない」が 13.0%となっています。



就学前児童【父親】では「あまり十分でない」が 25.9%と最も高く、次いで「まあ十分」が 25.3%、「不十分」が 21.4%となっています。

小学生児童【父親】では「まあ十分」が 30.6%と最も高く、次いで「あまり十分でない」が 22.3%、「不十分」が 18.3%となっています。



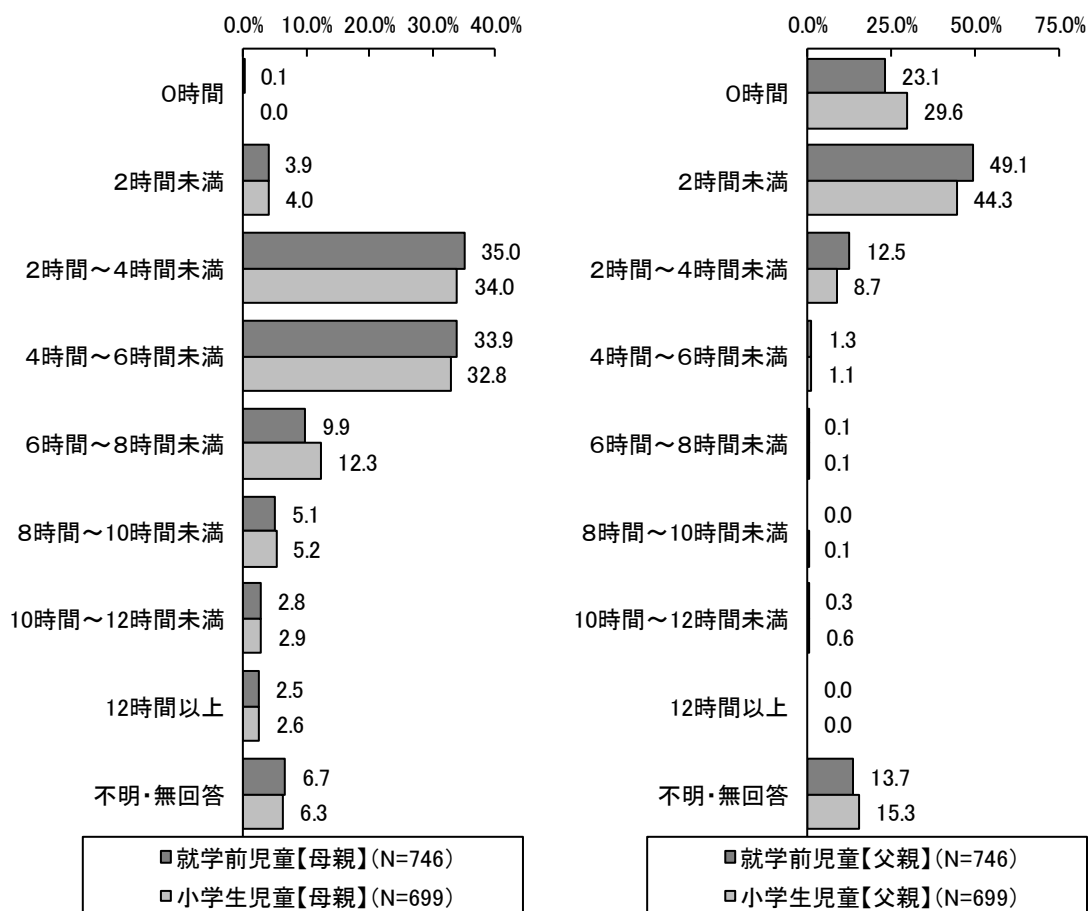
1日当たりの家事時間（数量回答）[就学前調査：問22、小学生調査：問18]

1日当たりの家事時間についてみると、就学前児童【母親】では「2時間～4時間未満」が35.0%と最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が33.9%、「6時間～8時間未満」が9.9%となっています。

小学生児童【母親】では「2時間～4時間未満」が34.0%と最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が32.8%、「6時間～8時間未満」が12.3%となっています。

就学前児童【父親】では「2時間未満」が49.1%と最も高く、次いで「0時間」が23.1%、「2時間～4時間未満」が12.5%となっています。

小学生児童【父親】では「2時間未満」が44.3%と最も高く、次いで「0時間」が29.6%、「2時間～4時間未満」が8.7%となっています。

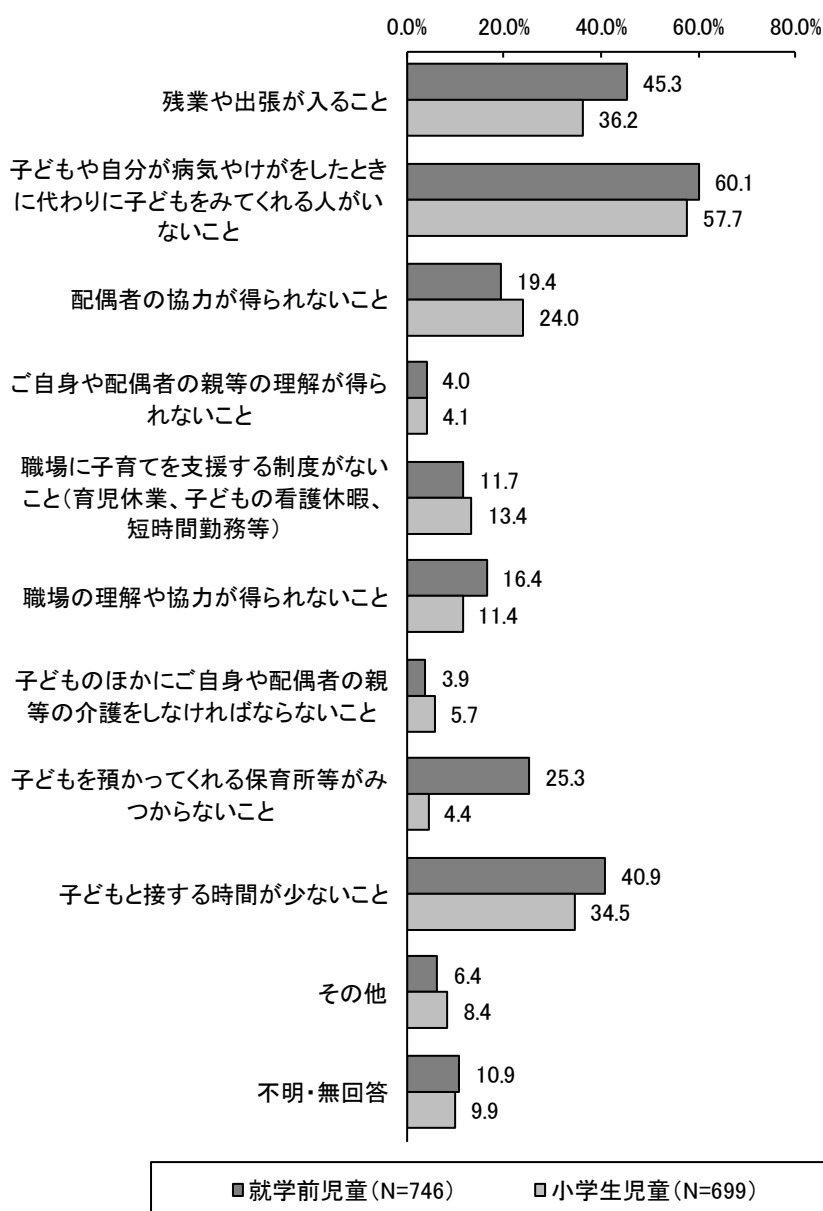


仕事と子育てを両立させるうえで大変だと思うこと（複数回答）

[就学前調査：問 23、小学生調査：問 19]

仕事と子育てを両立させるうえで大変だと思うことについてみると、就学前児童では「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 60.1%と最も高く、次いで「残業や出張が入ること」が 45.3%、「子どもと接する時間が少ないこと」が 40.9%となっています。

小学生児童では「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 57.7%と最も高く、次いで「残業や出張が入ること」が 36.2%、「子どもと接する時間が少ないこと」が 34.5%となっています。



お子さんの普段の過ごし方について

平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方（単数回答）[小学生調査：問 20(1) (2)]

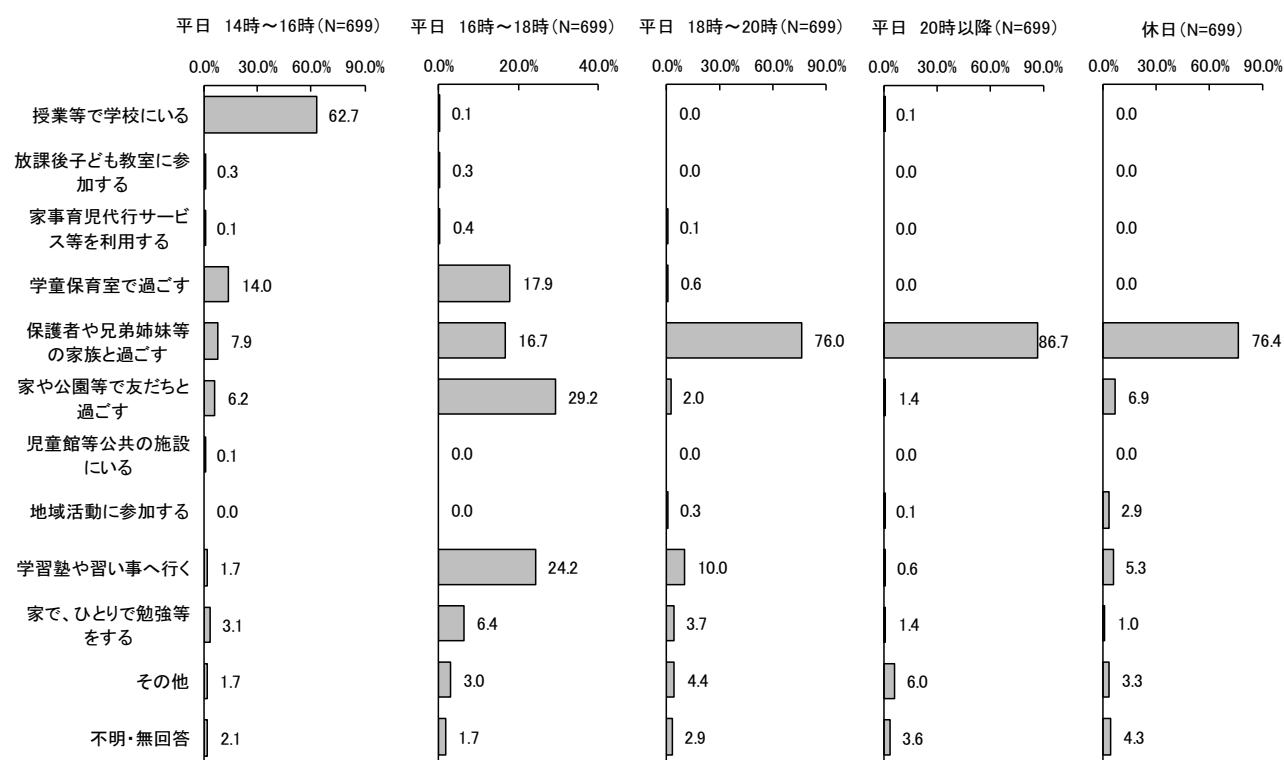
平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方についてみると、平日 14 時～16 時では「授業等で学校にいる」が 62.7%と最も高く、次いで「学童保育室で過ごす」が 14.0%、「保護者や兄弟姉妹等の家族と過ごす」が 7.9%となっています。

平日 16 時～18 時では「家や公園等で友だちと過ごす」が 29.2%と最も高く、次いで「学習塾や習い事へ行く」が 24.2%、「学童保育室で過ごす」が 17.9%となっています。

平日 18 時～20 時では「保護者や兄弟姉妹等の家族と過ごす」が 76.0%と最も高く、次いで「学習塾や習い事へ行く」が 10.0%、「家で、ひとりで勉強等をする」が 3.7%となっています。

平日 20 時以降では「保護者や兄弟姉妹等の家族と過ごす」が 86.7%と最も高く、次いで「家や公園等で友だちと過ごす」「家で、ひとりで勉強等をする」がともに 1.4%となっています。

休日では「保護者や兄弟姉妹等の家族と過ごす」が 76.4%と最も高く、次いで「家や公園等で友だちと過ごす」が 6.9%、「学習塾や習い事へ行く」が 5.3%となっています。

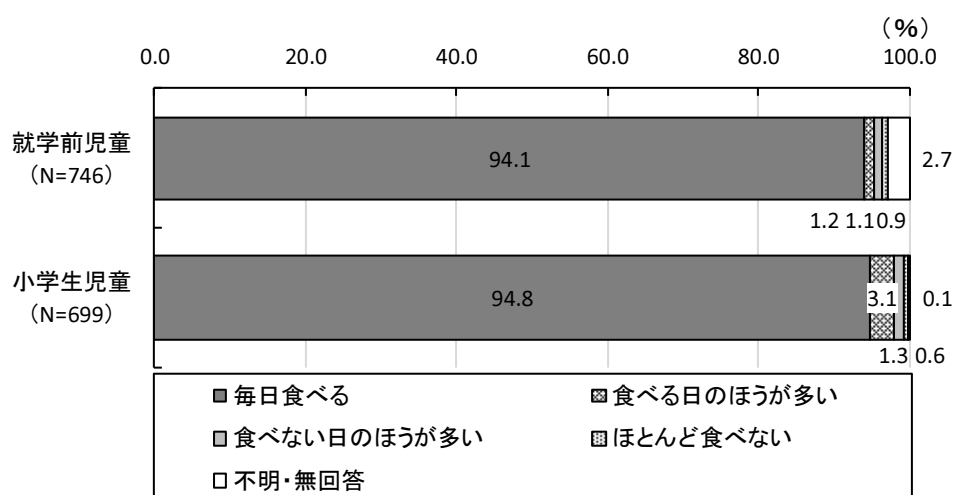


お子さんの生活習慣について

朝ごはんを食べる習慣（単数回答）〔就学前調査：問 24、小学生調査：問 21〕

朝ごはんを食べる習慣についてみると、就学前児童では「毎日食べる」が 94.1%と最も高く、次いで「食べる日のほうが多い」が 1.2%、「食べない日のほうが多い」が 1.1%となっています。

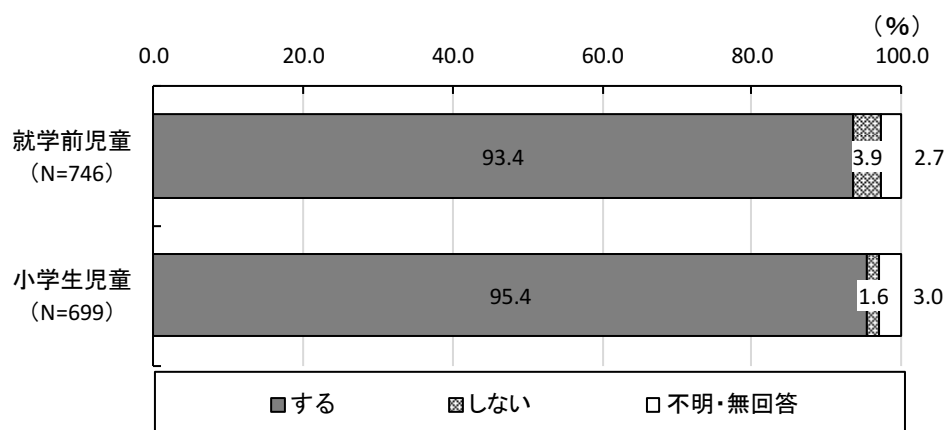
小学生児童では「毎日食べる」が 94.8%と最も高く、次いで「食べる日のほうが多い」が 3.1%、「食べない日のほうが多い」が 1.3%となっています。



1 日 1 回は家族と一緒に食事するか（単数回答）〔就学前調査：問 25、小学生調査：問 22〕

1 日 1 回は家族と一緒に食事するかについてみると、就学前児童では「する」が 93.4%、「しない」が 3.9%となっています。

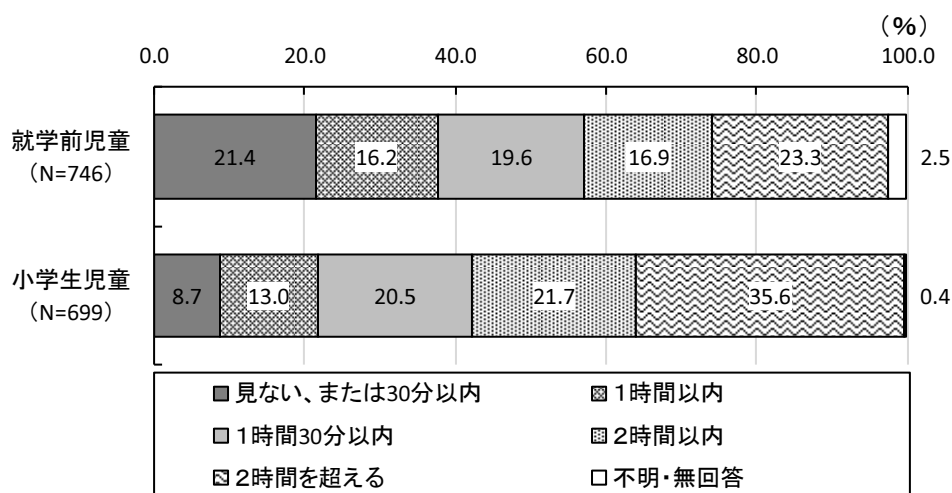
小学生児童では「する」が 95.4%、「しない」が 1.6%となっています。



平日のテレビ・ビデオ等の1日平均視聴時間（単数回答）〔就学前調査：問 26、小学生調査：問 23〕

平日のテレビ・ビデオ等の1日平均視聴時間についてみると、就学前児童では「2時間を超える」が23.3%と最も高く、次いで「見ない、または30分以内」が21.4%、「1時間30分以内」が19.6%となっています。

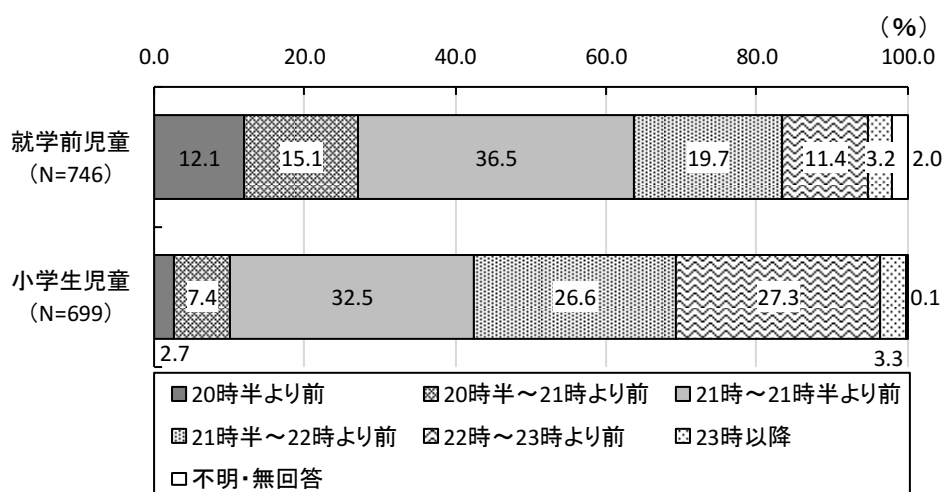
小学生児童では「2時間を超える」が35.6%と最も高く、次いで「2時間以内」が21.7%、「1時間30分以内」が20.5%となっています。



寝る時間（単数回答）〔就学前調査：問 27、小学生調査：問 24〕

寝る時間についてみると、就学前児童では「21時～21時半より前」が36.5%と最も高く、次いで「21時半～22時より前」が19.7%、「20時半～21時より前」が15.1%となっています。

小学生児童では「21時～21時半より前」が32.5%と最も高く、次いで「22時～23時より前」が27.3%、「21時半～22時より前」が26.6%となっています。

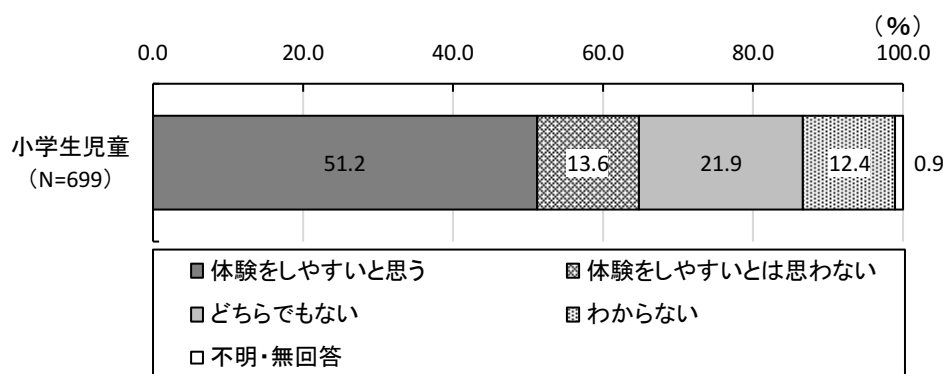


地域における活動への参加について

子どもにとって自然、地域における活動をしやすい環境だと思うか（単数回答）

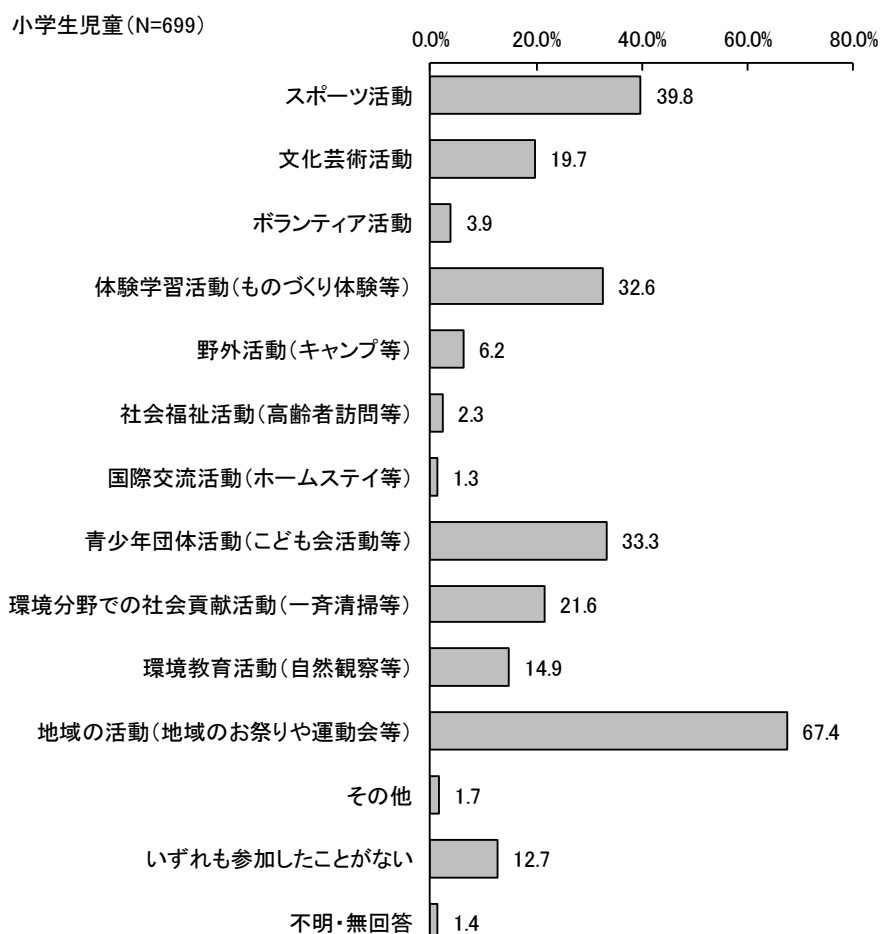
[小学生調査：問 25]

子どもにとって自然、地域における活動をしやすい環境だと思うかについてみると、「体験をしやすいと思う」が51.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」が21.9%、「体験をしやすいとは思わない」が13.6%となっています。



お子さんが参加したことがある地域における活動（複数回答） [小学生調査：問 26]

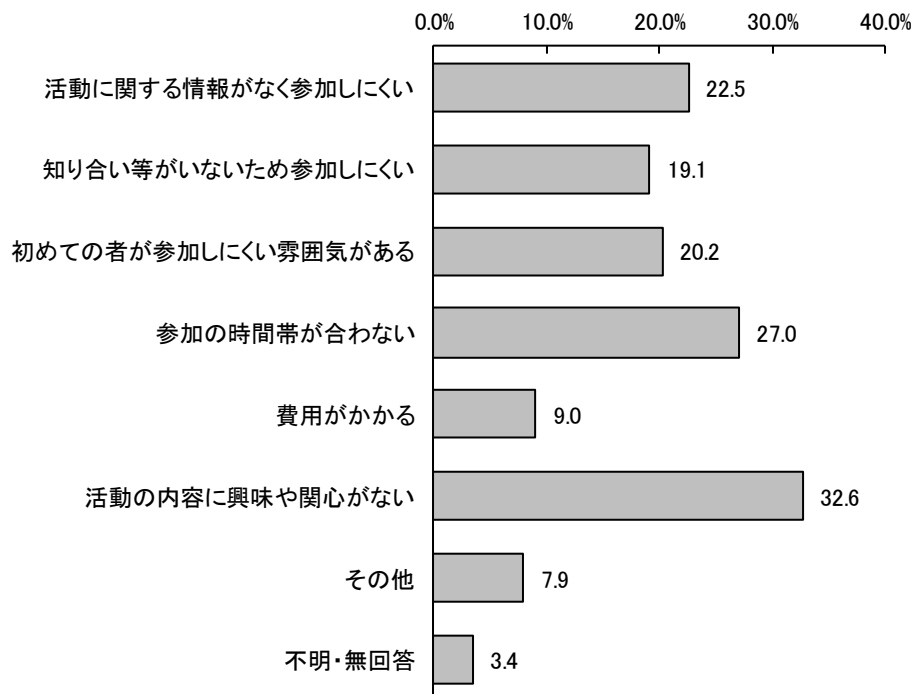
お子さんが参加したことがある地域における活動についてみると、「地域の活動（地域のお祭りや運動会等）」が67.4%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が39.8%、「青少年団体活動（こども会活動等）」が33.3%となっています。



お子さんがこれまで参加していない理由（複数回答） [小学生調査：問 26-1]

お子さんがこれまで参加していない理由についてみると、「活動の内容に興味や関心がない」が32.6%と最も高く、次いで「参加の時間帯が合わない」が27.0%、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が22.5%となっています。

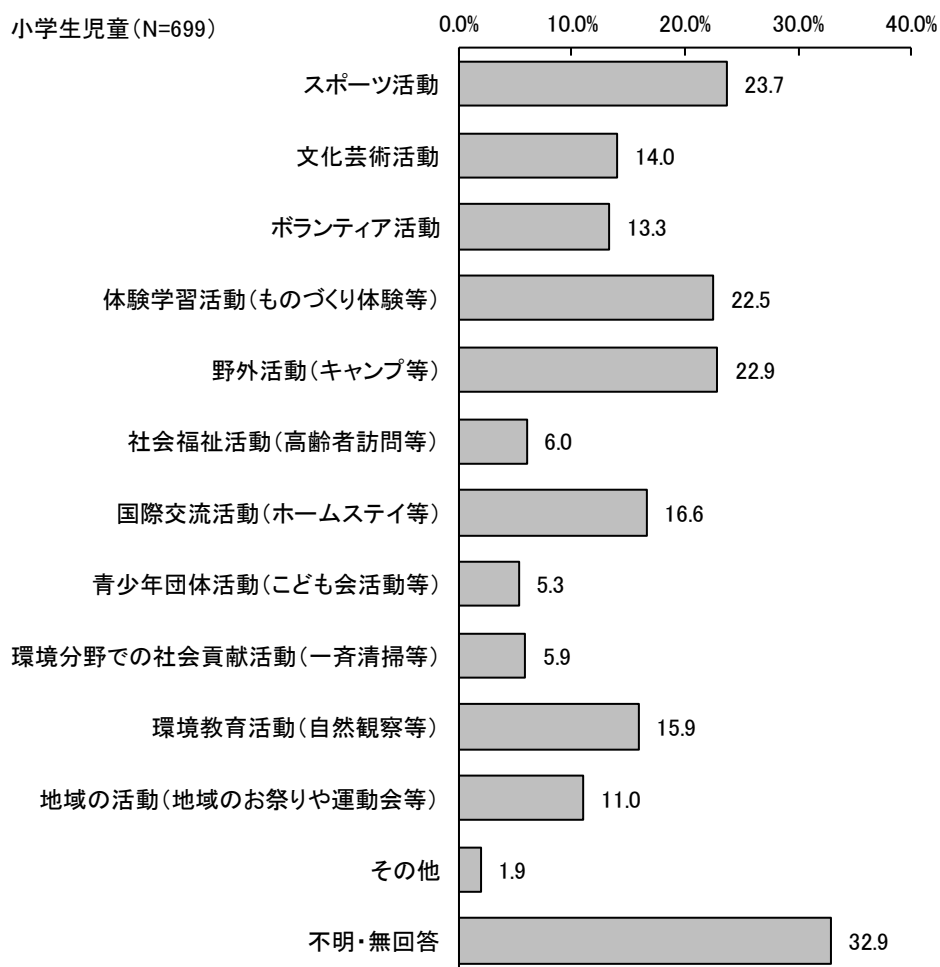
小学生児童(N=89)



お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における活動

(複数回答) [小学生調査：問 27]

お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における活動についてみると、「スポーツ活動」が23.7%と最も高く、次いで「野外活動（キャンプ等）」が22.9%、「体験学習活動（ものづくり体験等）」が22.5%となっています。



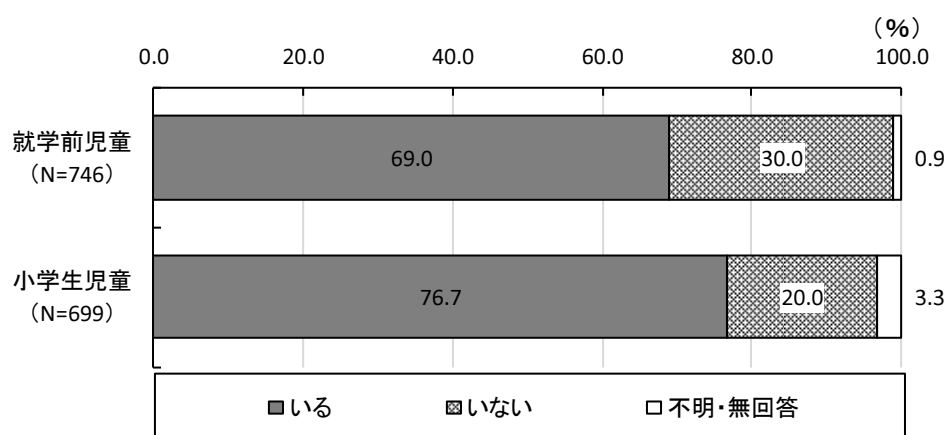
子育てと地域のつながりについて

近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人（単数回答）

[就学前調査：問 28、小学生調査：問 28]

近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人についてみると、就学前児童では「いる」が69.0%、「いない」が30.0%となっています。

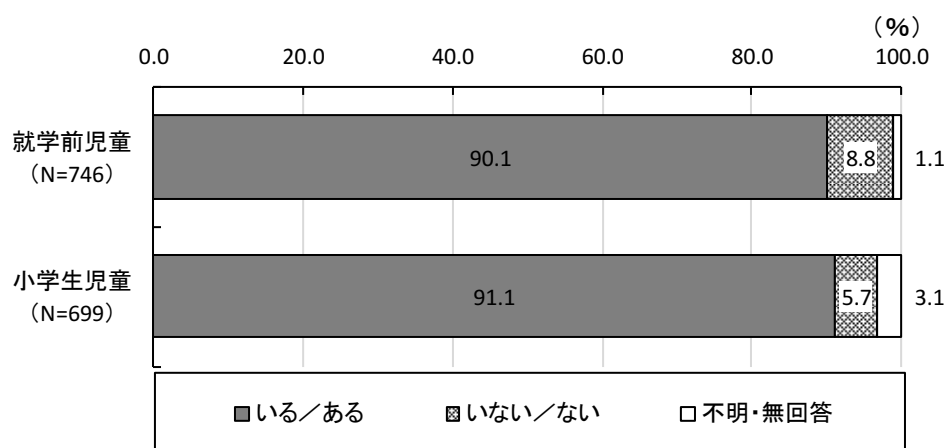
小学生児童では「いる」が76.7%、「いない」が20.0%となっています。



気軽に相談できる人・場所の有無（単数回答）[就学前調査：問 29、小学生調査：問 8]

気軽に相談できる人・場所の有無についてみると、就学前児童では「いる／ある」が90.1%、「いない／ない」が8.8%となっています。

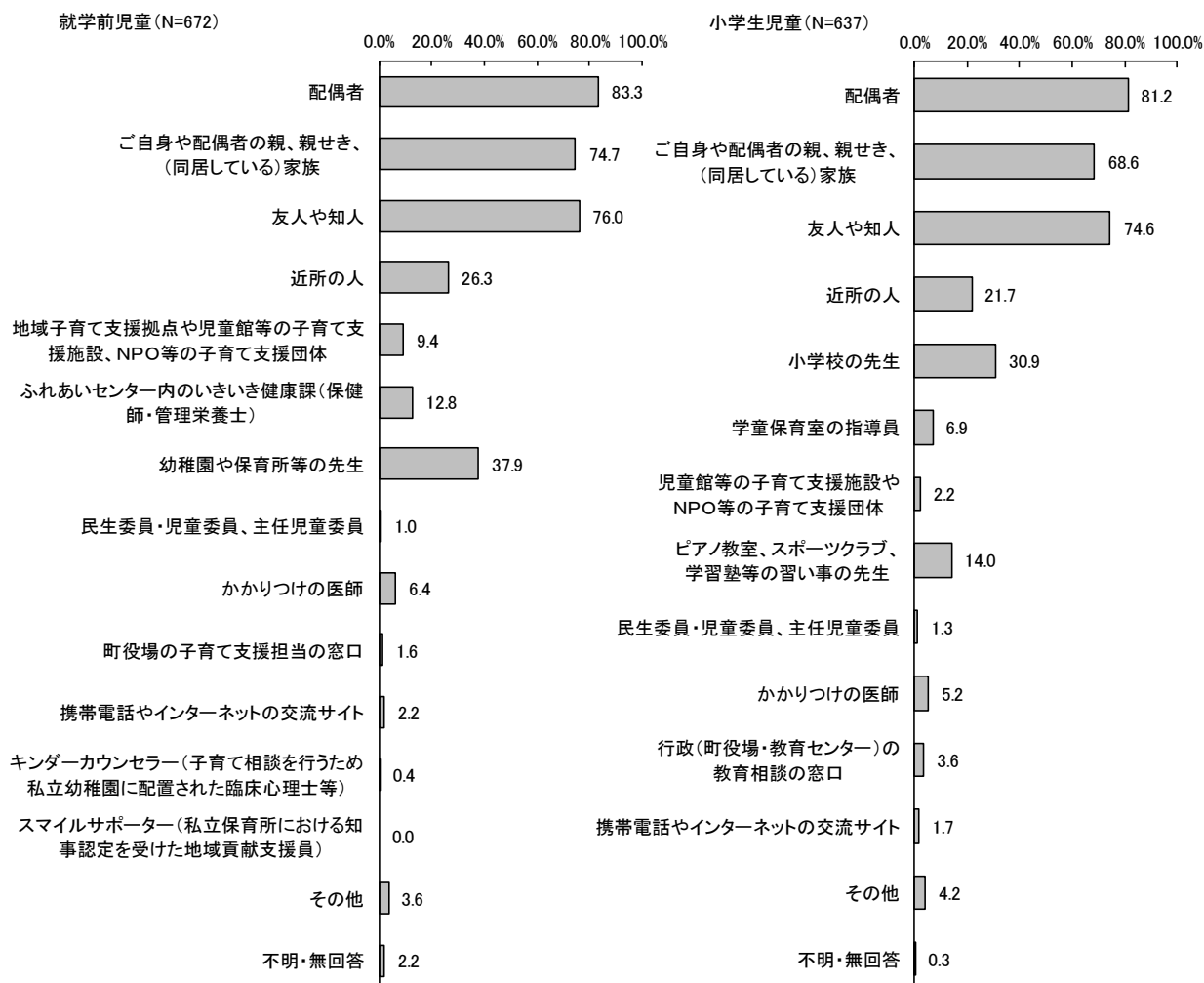
小学生児童では「いる／ある」が91.1%、「いない／ない」が5.7%となっています。



気軽に相談できる先（複数回答）〔就学前調査：問 29- 1、小学生調査：問 8-1〕

気軽に相談できる先についてみると、就学前児童では「配偶者」が 83.3%と最も高く、次いで「友人や知人」が 76.0%、「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」が 74.7%となっています。

小学生児童では「配偶者」が 81.2%と最も高く、次いで「友人や知人」が 74.6%、「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」が 68.6%となっています。

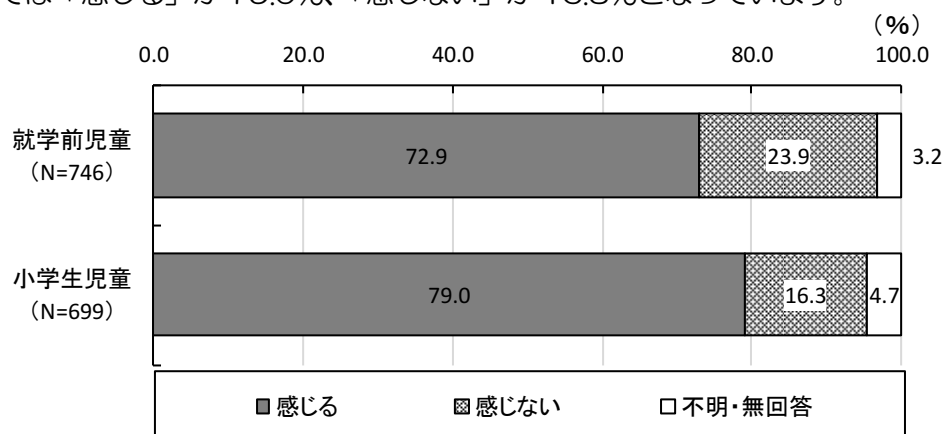


ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるか（単数回答）

[就学前調査：問 30、小学生調査：問 29]

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるかについてみると、就学前児童では「感じる」が72.9%、「感じない」が23.9%となっています。

小学生児童では「感じる」が79.0%、「感じない」が16.3%となっています。

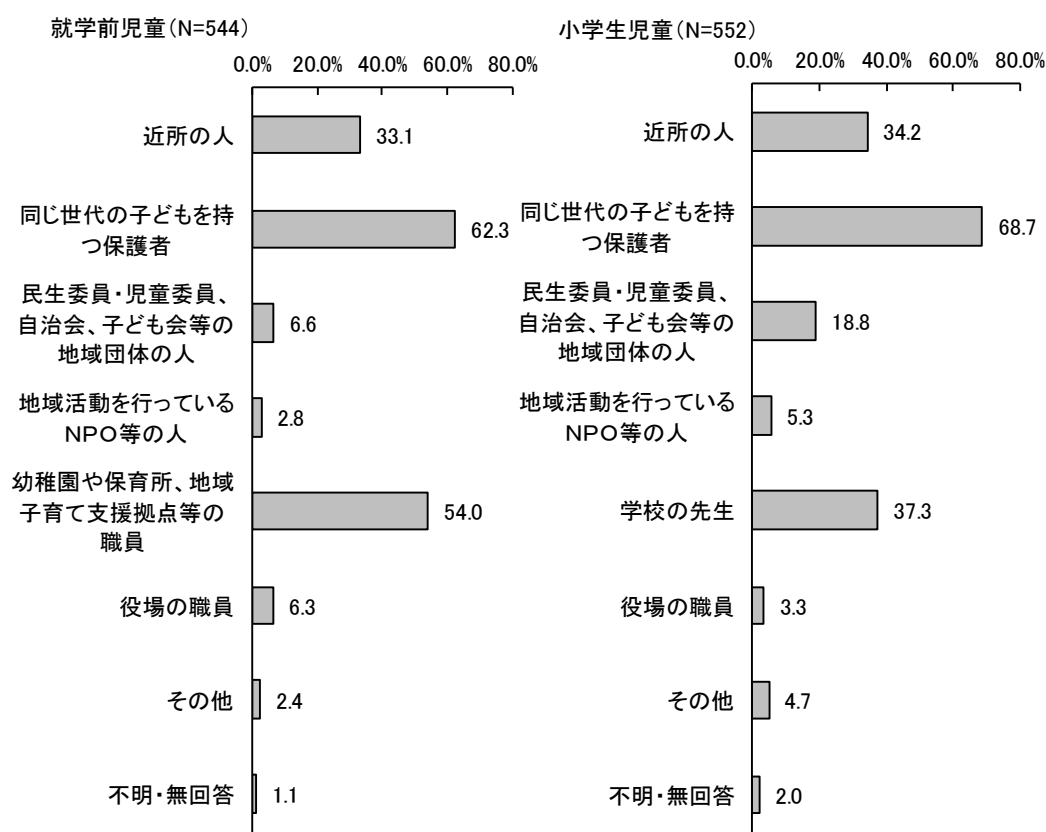


特に誰から支えられていると感じるか（複数回答）

[就学前[感じる]調査：問 30、小学生[感じる]調査：問 29]

特に誰から支えられていると感じるかについてみると、就学前児童では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が62.3%と最も高く、次いで「幼稚園や保育所、地域子育て支援拠点等の職員」が54.0%、「近所の人」が33.1%となっています。

小学生児童では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が68.7%と最も高く、次いで「学校の先生」が37.3%、「近所の人」が34.2%となっています。

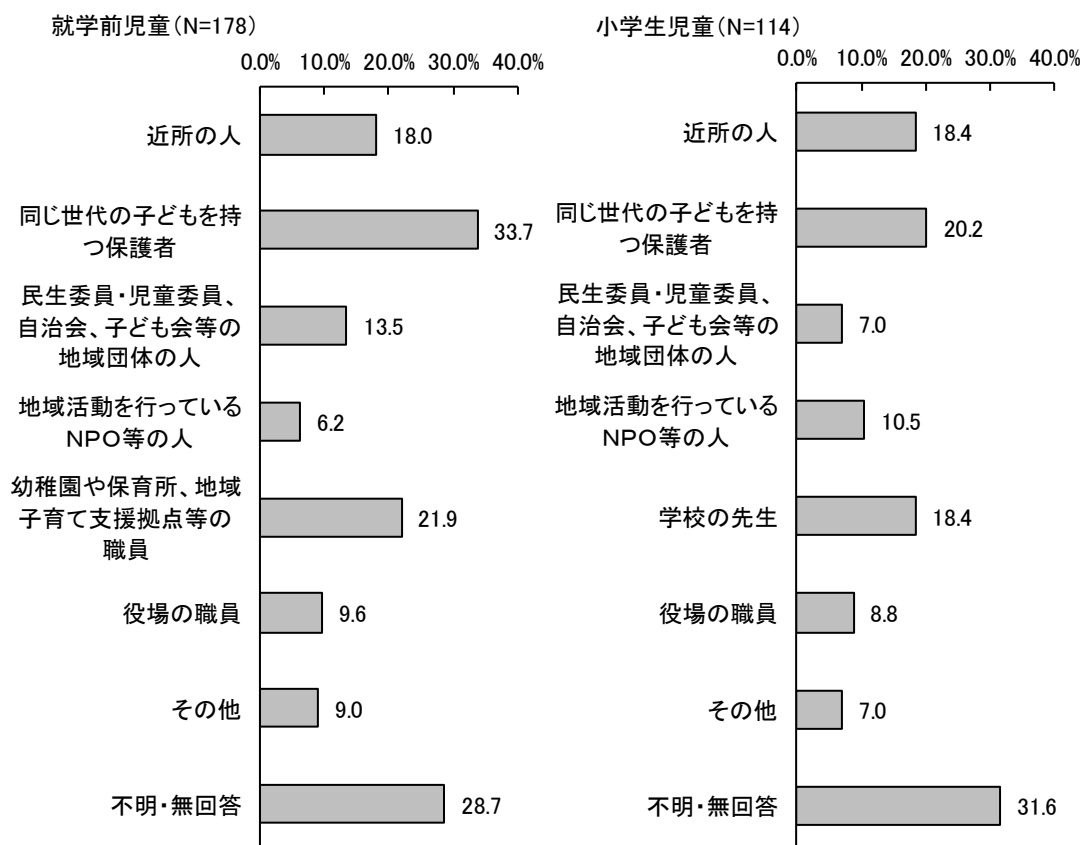


特に誰から支えてほしいと感じるか（複数回答）

[就学前[感じない]調査：問 30、小学生[感じない]調査：問 29]

特に誰から支えてほしいと感じるかについてみると、就学前児童では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が33.7%と最も高く、次いで「幼稚園や保育所、地域子育て支援拠点等の職員」が21.9%、「近所の人」が18.0%となっています。

小学生児童では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が20.2%と最も高く、次いで「近所の人」「幼稚園や保育所、地域子育て支援拠点等の職員」がともに18.4%となっています。

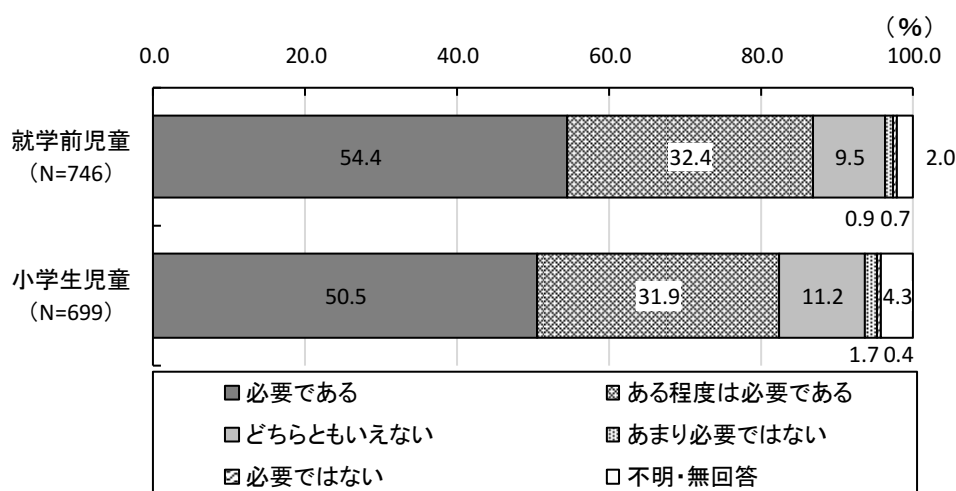


子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながりの必要性（単数回答）

[就学前調査：問 31、小学生調査：問 30]

子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながりの必要性についてみると、就学前児童では「必要である」が54.4%と最も高く、次いで「ある程度は必要である」が32.4%、「どちらともいえない」が9.5%となっています。

小学生児童では「必要である」が50.5%と最も高く、次いで「ある程度は必要である」が31.9%、「どちらともいえない」が11.2%となっています。

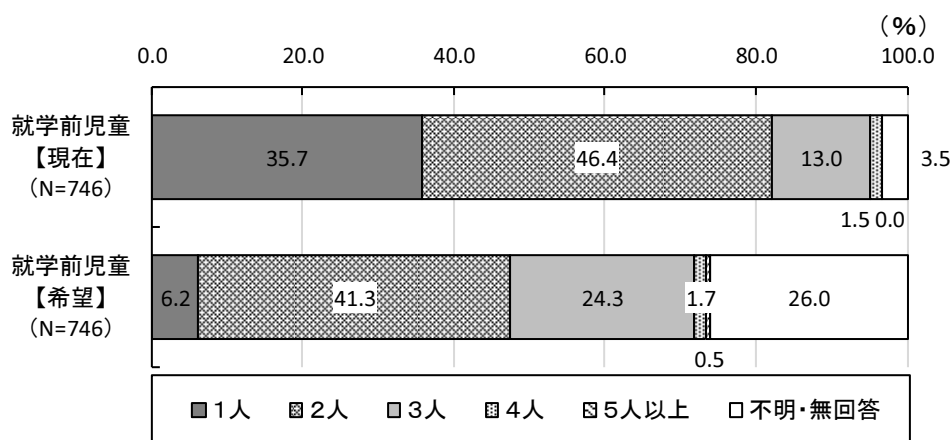


子育てに関する意識について

現在のお子さんの人数と希望する子どもの人数（数量回答）[就学前調査：問 32]

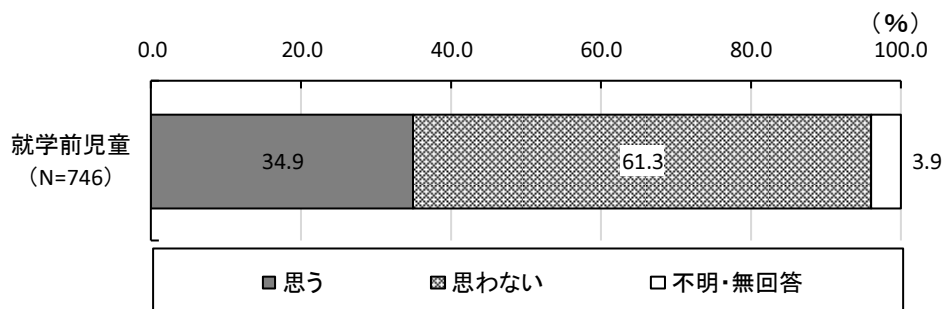
現在のお子さんの人数についてみると、「2人」が46.4%と最も高く、次いで「1人」が35.7%、「3人」が13.0%となっています。

希望する子どもの人数についてみると、「2人」が41.3%と最も高く、次いで「3人」が24.3%、「1人」が6.2%となっています。



もう１人以上、子どもを生みたいと思うか（単数回答）〔就学前調査：問 33〕

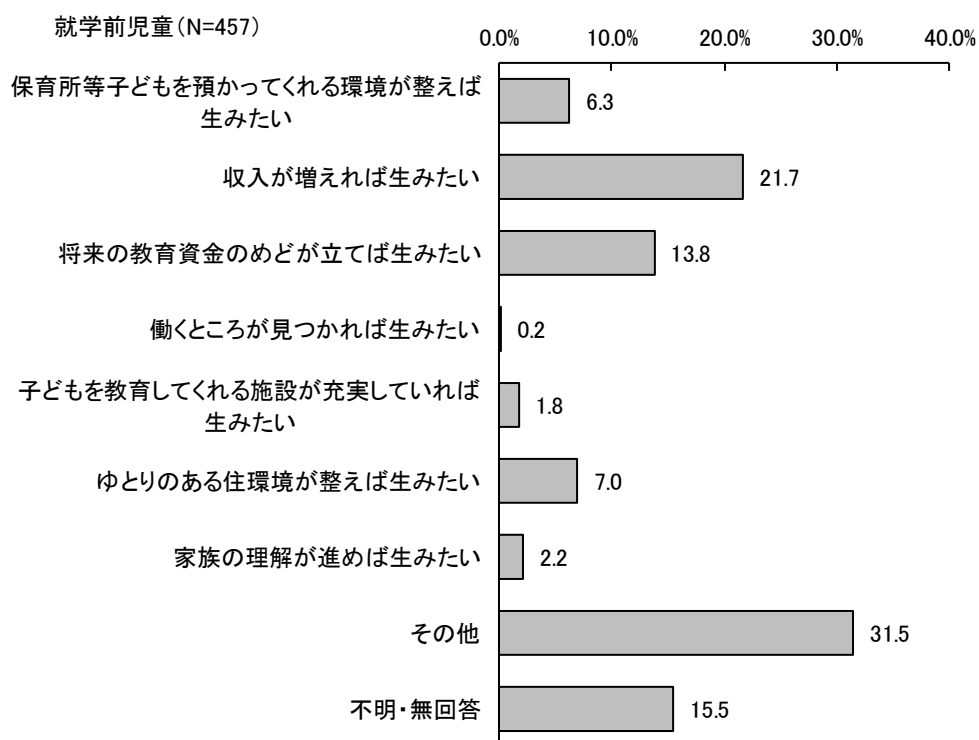
もう１人以上、子どもを生みたいと思うかについてみると、「思わない」が61.3%、「思う」が34.9%となっています。



どのような環境が整えばもう１人以上の子どもを生みたいと思うか（単数回答）

〔就学前調査：問 33- 1〕

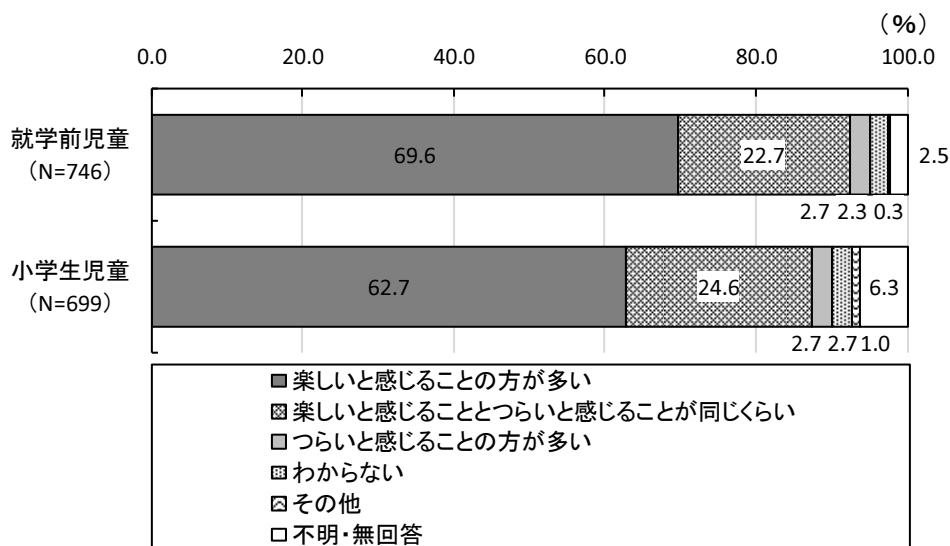
どのような環境が整えばもう１人以上の子どもを生みたいと思うかについてみると、就学前児童では「収入が増えれば生みたい」が21.7%と最も高く、次いで「将来の教育資金のめどが立てば生みたい」が13.8%、「ゆとりのある住環境が整えば生みたい」が7.0%となっています。



子育てを楽しいまたはつらいと感じるか（単数回答）〔就学前調査：問 34、小学生調査：問 31〕

子育てを楽しいまたはつらいと感じるかについてみると、就学前児童では「楽しいと感じることの方が多い」が 69.6%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 22.7%、「つらいと感じることの方が多い」が 2.7%となっています。

小学生児童では「楽しいと感じることの方が多い」が 62.7%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 24.6%、「つらいと感じることの方が多い」「わからない」がともに 2.7%となっています。

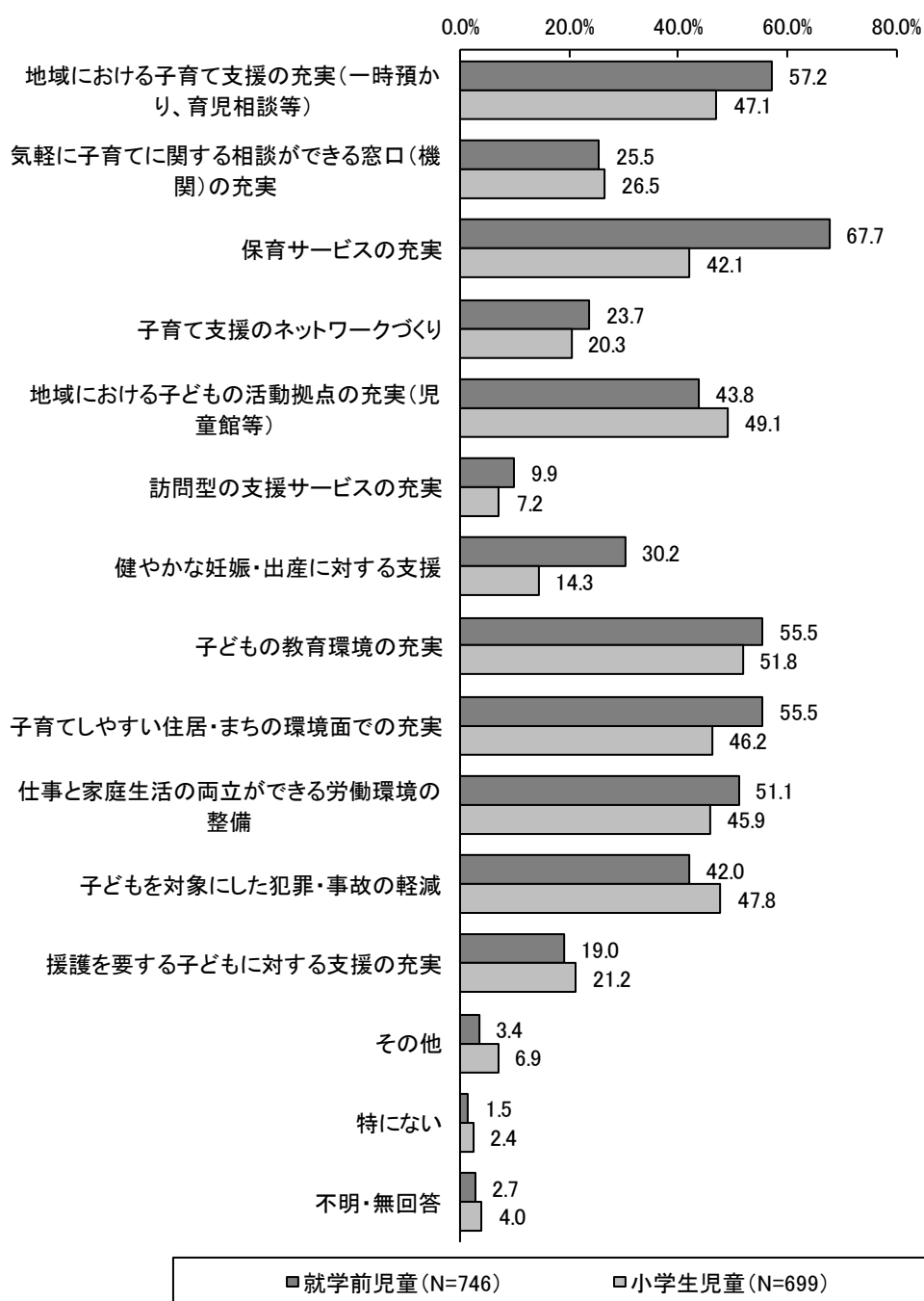


子育てや子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策（複数回答）

[就学前調査：問 35、小学生調査：問 32]

子育てや子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策についてみると、就学前児童では「保育サービスの充実」が 67.7%と最も高く、次いで「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談等）」が 57.2%、「子どもの教育環境の充実」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」がともに 55.5%となっています。

小学生児童では「子どもの教育環境の充実」が 51.8%と最も高く、次いで「地域における子どもの活動拠点の充実（児童館等）」が 49.1%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が 47.8%となっています。

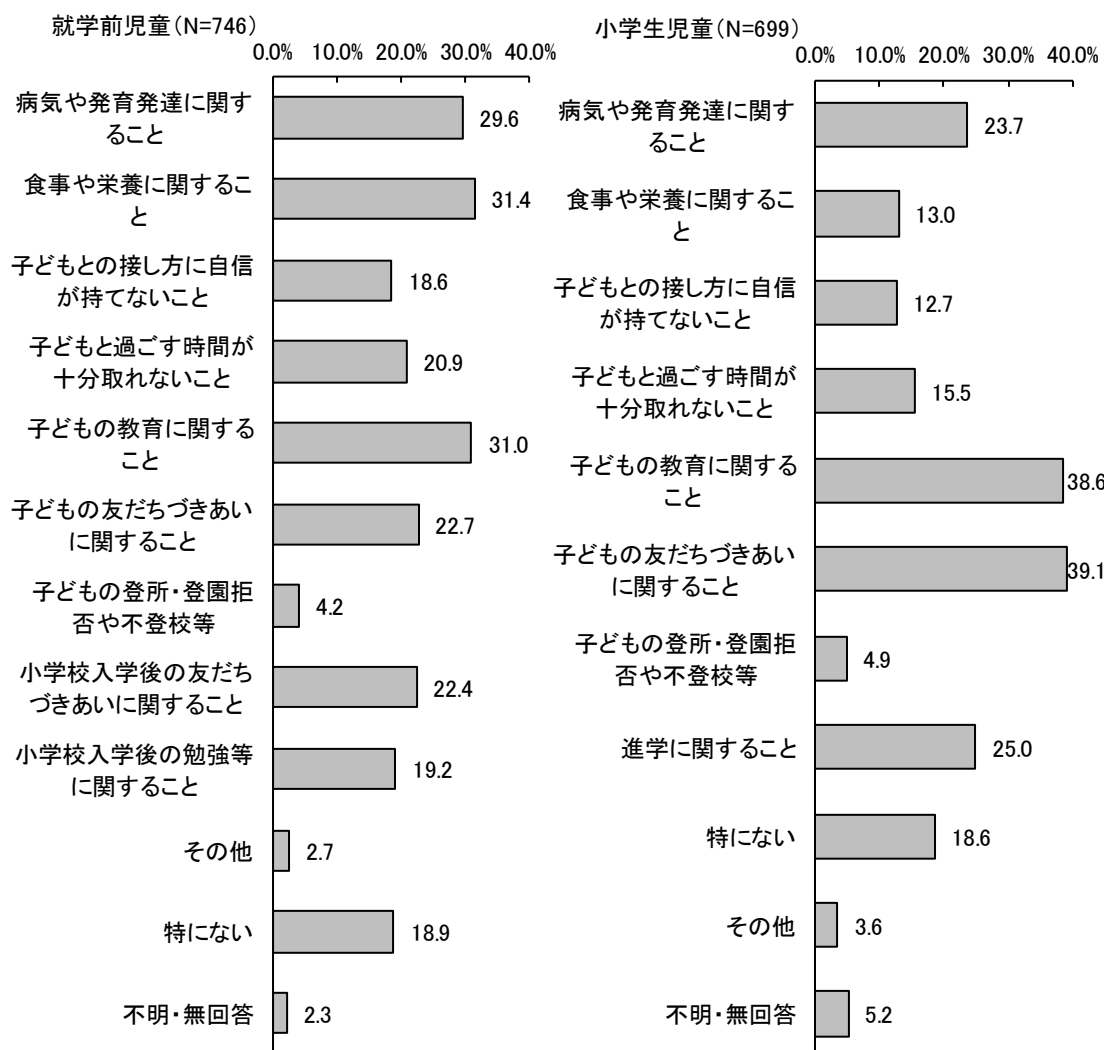


子育てに関して日常悩んでいること（子どもに関すること）（複数回答）

[就学前調査：問 36(1)、小学生調査：問 33(1)]

子どもに関する日常的な悩みについてみると、就学前児童では「食事や栄養に関すること」が31.4%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」が31.0%、「病気や発育発達に関すること」が29.6%となっています。

小学生児童では「子どもの友だちづきあいに関すること」が39.1%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」が38.6%、「進学に関すること」が25.0%となっています。

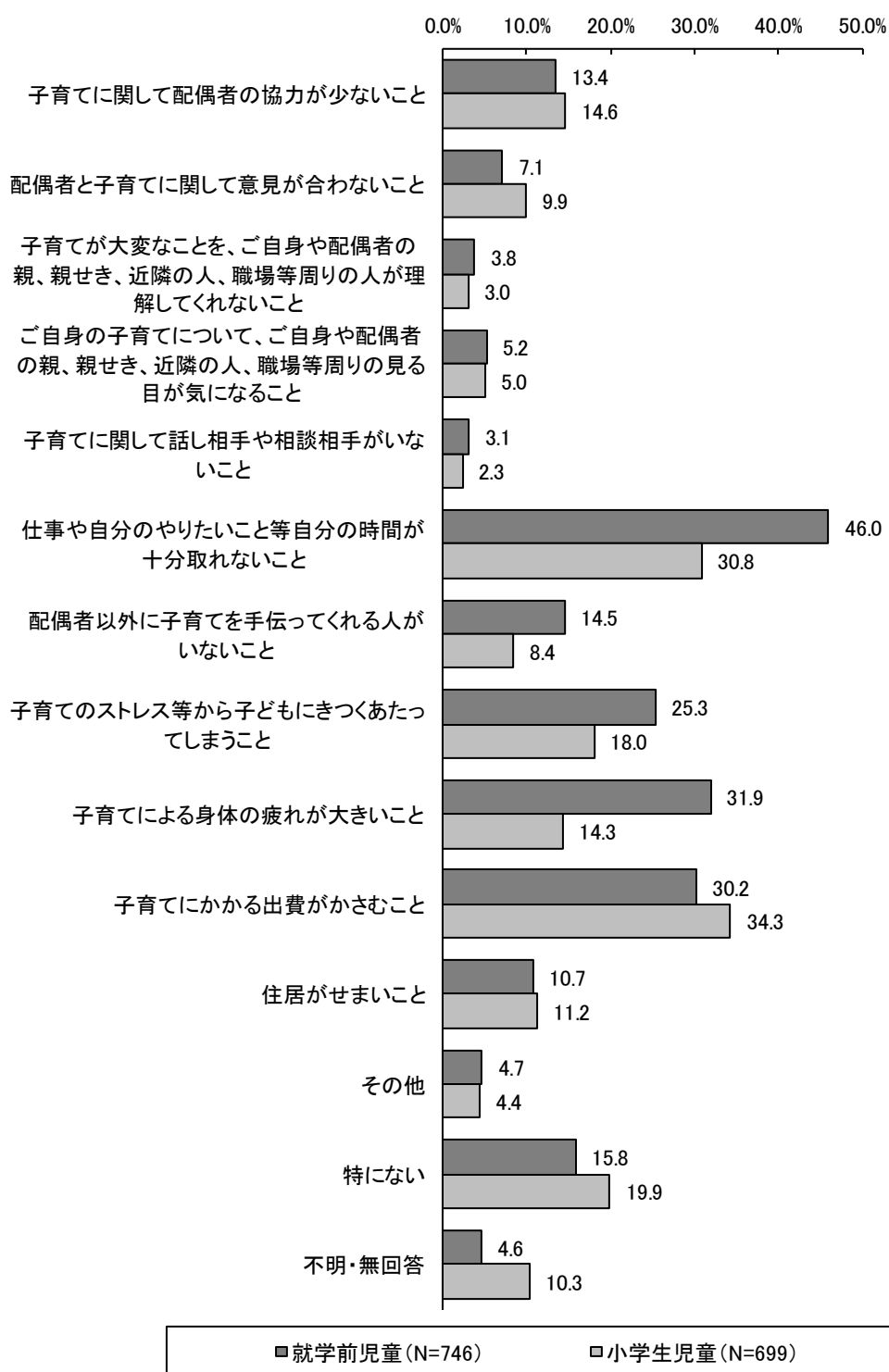


子育てに関して日常悩んでいること（ご自身に関すること）（複数回答）

[就学前調査：問 36(2)、小学生調査：問 33(2)]

ご自身に関する日常的な悩みについてみると、就学前児童では「仕事や自分のやりたいこと等自分の時間が十分取れないこと」が 46.0%と最も高く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が 31.9%、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 30.2%となっています。

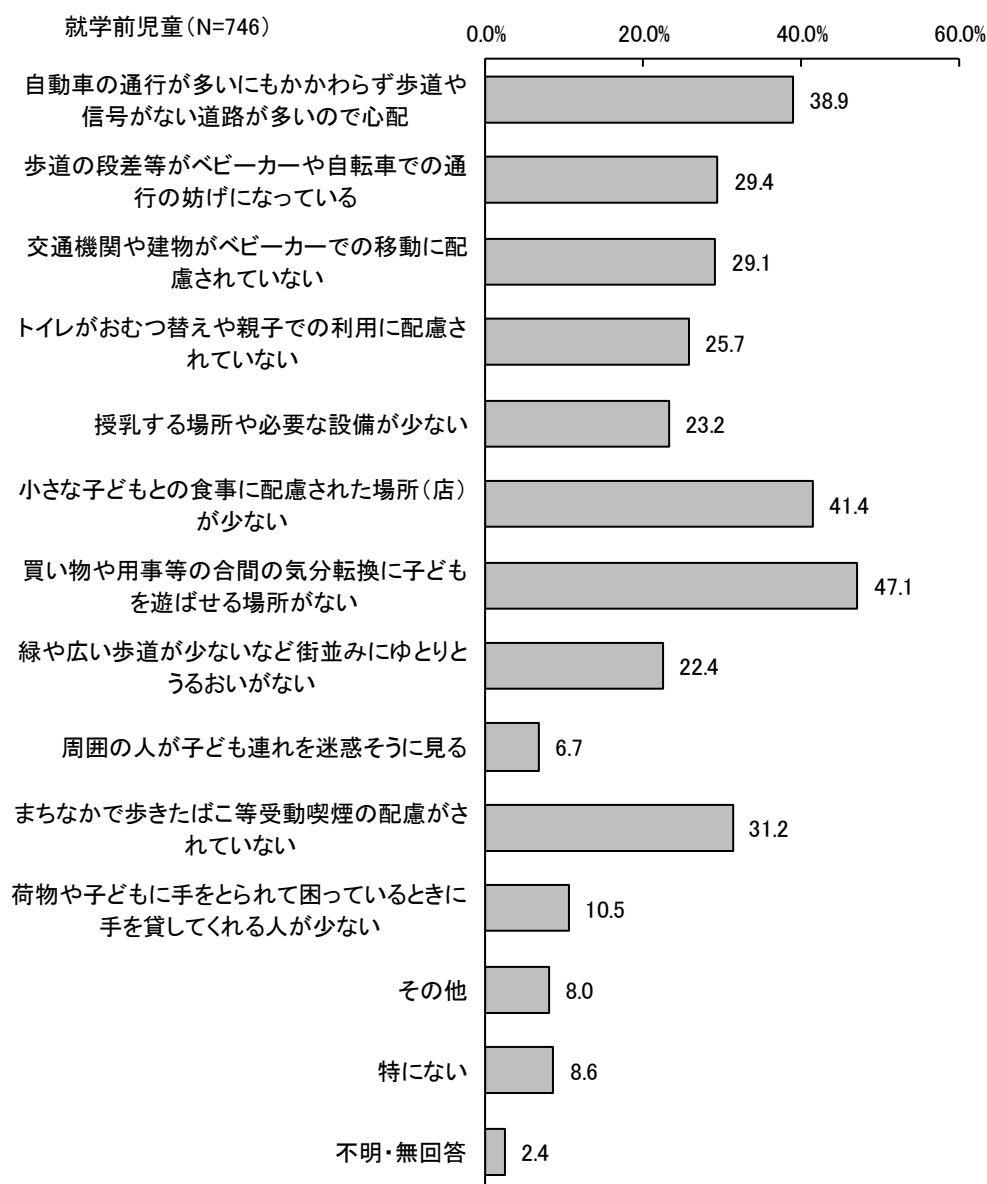
小学生児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が 34.3%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいこと等自分の時間が十分取れないこと」が 30.8%、「特にない」が 19.9%となっています。



子どもの遊び場・安全確保について

お子さんと外出されるときに、困ること、困った経験（複数回答）[就学前調査：問37]

お子さんと外出されるときに、困ること、困った経験についてみると、「買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が47.1%と最も高く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない」が41.4%、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が38.9%となっています。

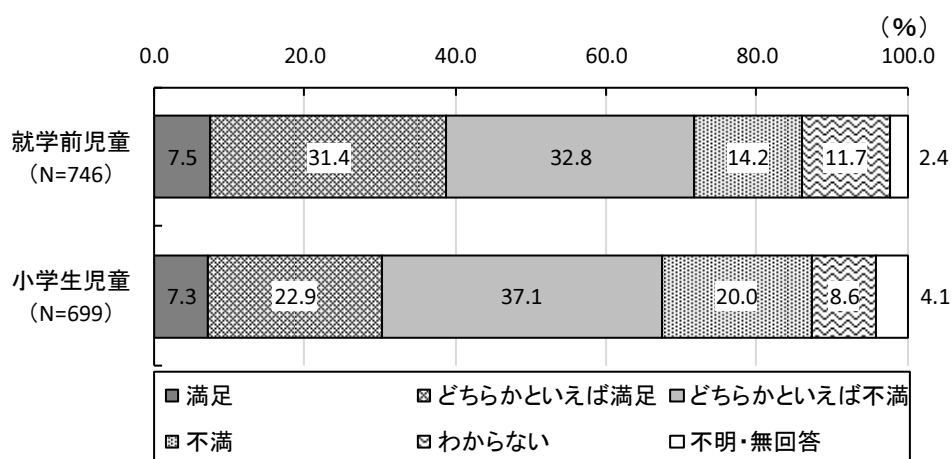


お住まいの地域における子どもの遊び場に関する満足度（単数回答）

[就学前調査：問 38、小学生調査：問 34]

お住まいの地域における子どもの遊び場に関する満足度についてみると、就学前児童では「どちらかといえば不満」が 32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が 31.4%、「不満」が 14.2%となっています。

小学生児童では「どちらかといえば不満」が 37.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が 22.9%、「不満」が 20.0%となっています。

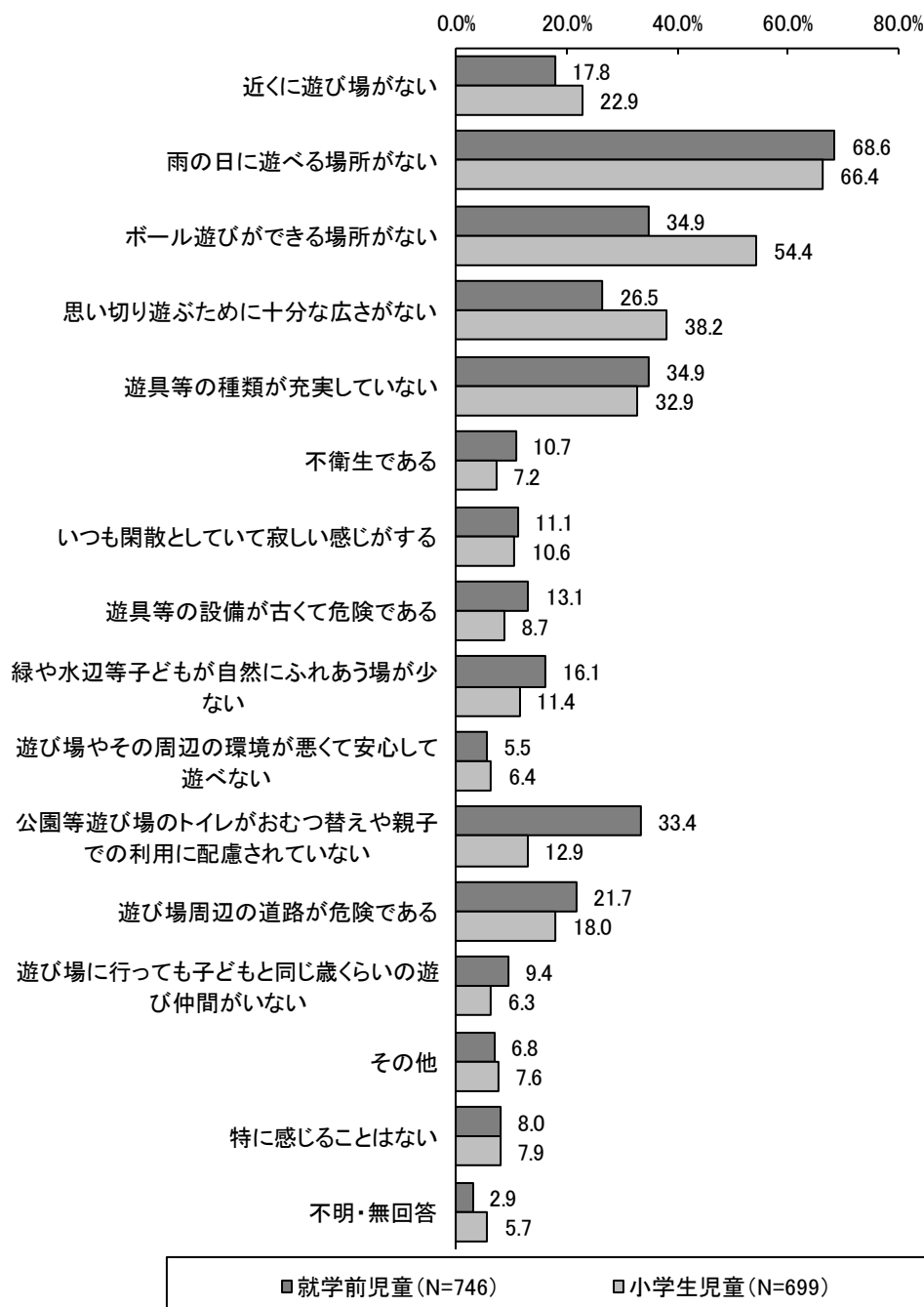


お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じること（複数回答）

[就学前調査：問 39、小学生調査：問 35]

お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることにについてみると、就学前児童では「雨の日に遊べる場所がない」が 68.6%と最も高く、次いで「ボール遊びができる場所がない」「遊具等の種類が充実していない」がともに 34.9%となっています。

小学生児童では「雨の日に遊べる場所がない」が 66.4%と最も高く、次いで「ボール遊びができる場所がない」が 54.4%、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が 38.2%となっています。

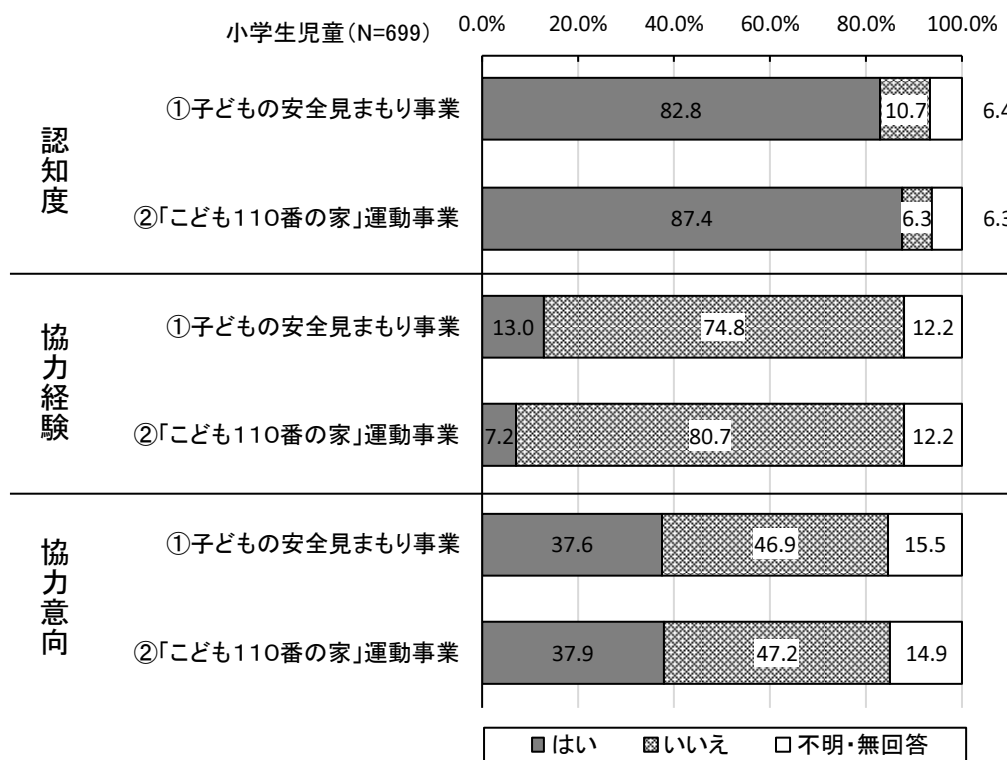


町の取り組みやサービスの認知度、協力経験、協力意向（単数回答）[小学生調査：問 36(1)(2)(3)]

町の取り組みやサービスの認知度についてみると、【①子どもの安全見まもり事業】【②「こども１１０番の家」運動事業】の認知度はともに８割台となっています。

協力経験についてみると、【①子どもの安全見まもり事業】【②「こども１１０番の家」運動事業】は「いいえ（協力したことはない）」がともに７割を超えています。

協力意向についてみると、【①子どもの安全見まもり事業】【②「こども１１０番の家」運動事業】は「はい（今後協力したい）」が３割台となっています。

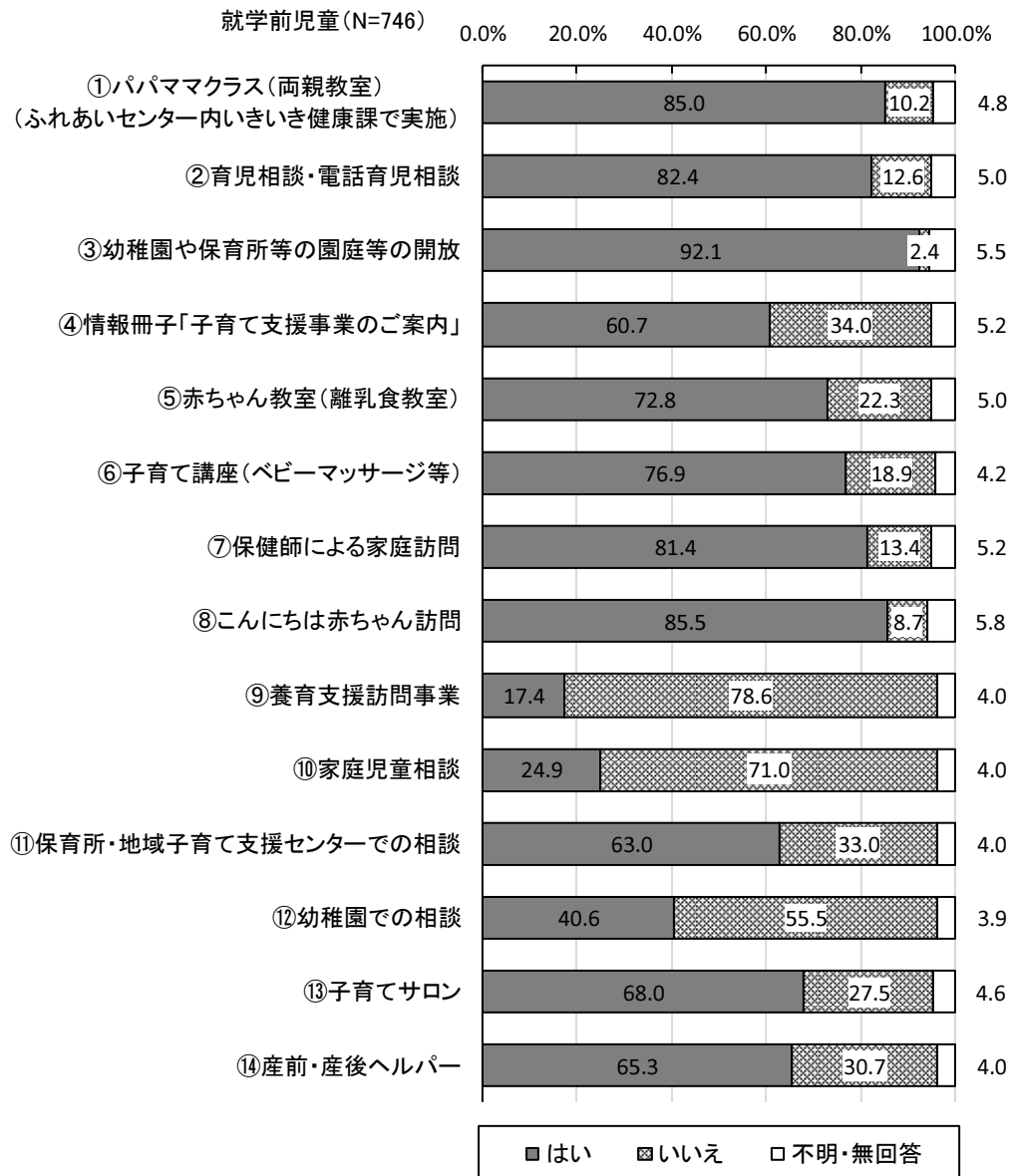


子育て全般について

子育て支援サービスの認知度（単数回答）[就学前調査：問 40(1)]

子育て支援サービスの認知度についてみると、就学前児童では【①パパママクラス（両親教室）（ふれあいセンター内いきいき健康課で実施）】【②育児相談・電話育児相談】【③幼稚園や保育所等の園庭等の開放】【⑦保健師による家庭訪問】【⑧こんにちは赤ちゃん訪問】で「はい（知っている）」が8割を超えており、高い認知度となっています。

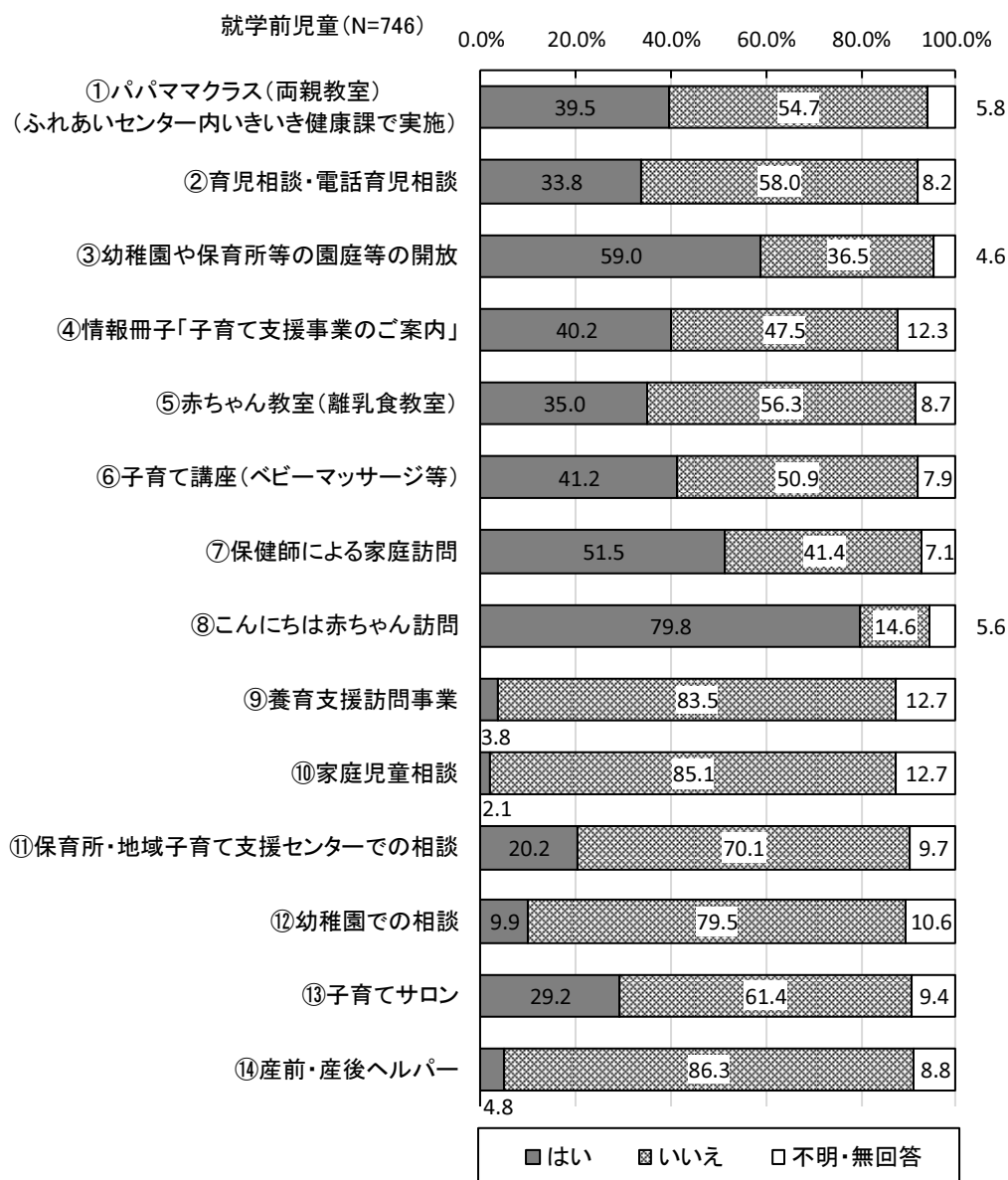
一方、【⑨養育支援訪問事業】【⑩家庭児童相談】で「いいえ（知らない）」が7割となっています。



子育て支援サービスの利用度（単数回答）〔就学前調査：問 40(2)〕

子育て支援サービスの利用度についてみると、就学前児童では【③幼稚園や保育所等の園庭等の開放】
【⑦保健師による家庭訪問】【⑧こんにちは赤ちゃん訪問】で「はい（利用したことがある）」が5割を
超えています。

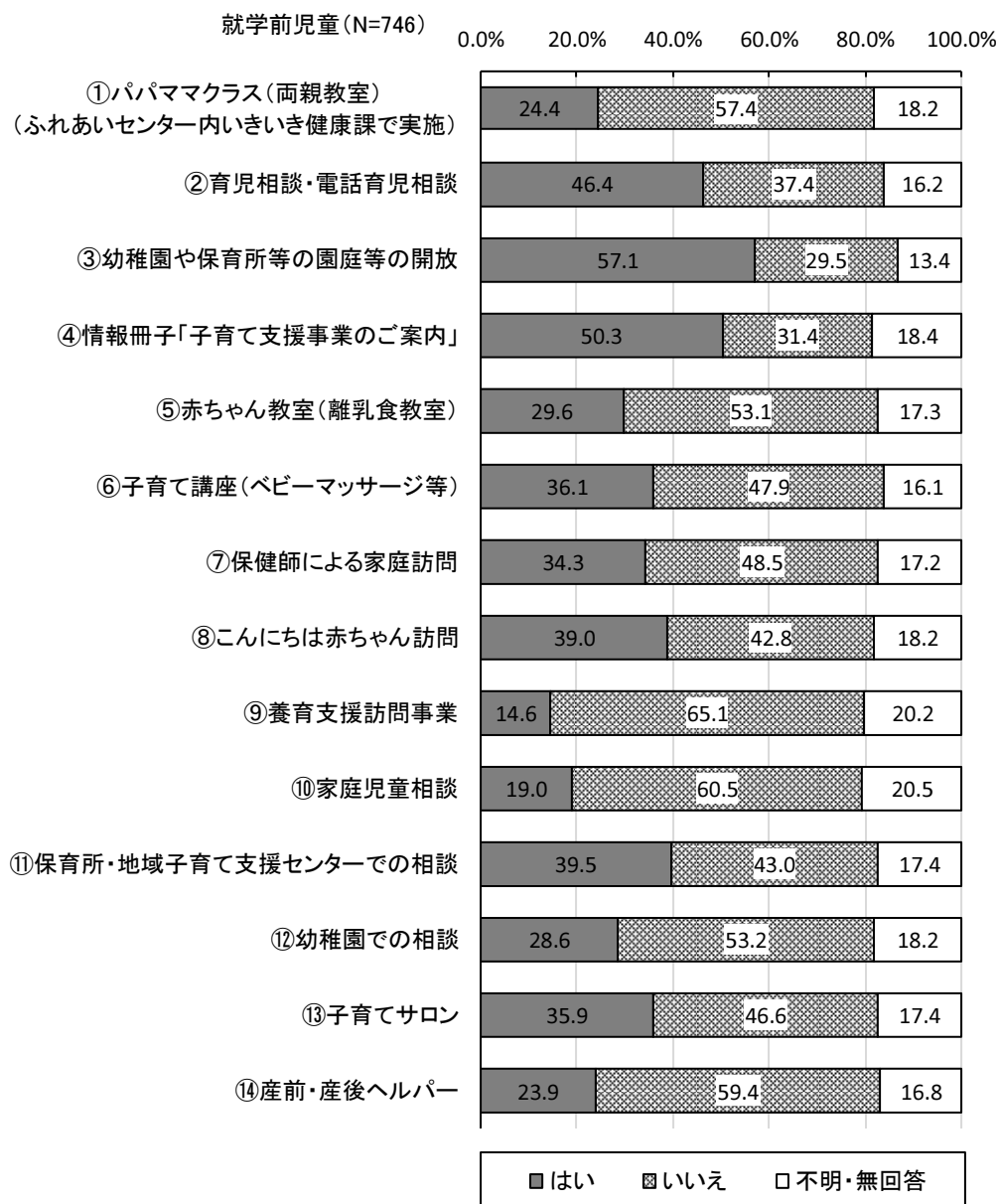
一方、【⑨養育支援訪問事業】【⑩家庭児童相談】【⑪保育所・地域子育て支援センターでの相談】【⑫
幼稚園での相談】【⑭産前・産後ヘルパー】で「いいえ（利用したことがない）」が7割を超えています。



子育て支援サービスの利用意向（単数回答）〔就学前調査：問 40(3)〕

子育て支援サービスの利用意向についてみると、就学前児童では【③幼稚園や保育所等の園庭等の開放】【④情報冊子「子育て支援事業のご案内」】で「はい（利用したい）」が5割台となっています。

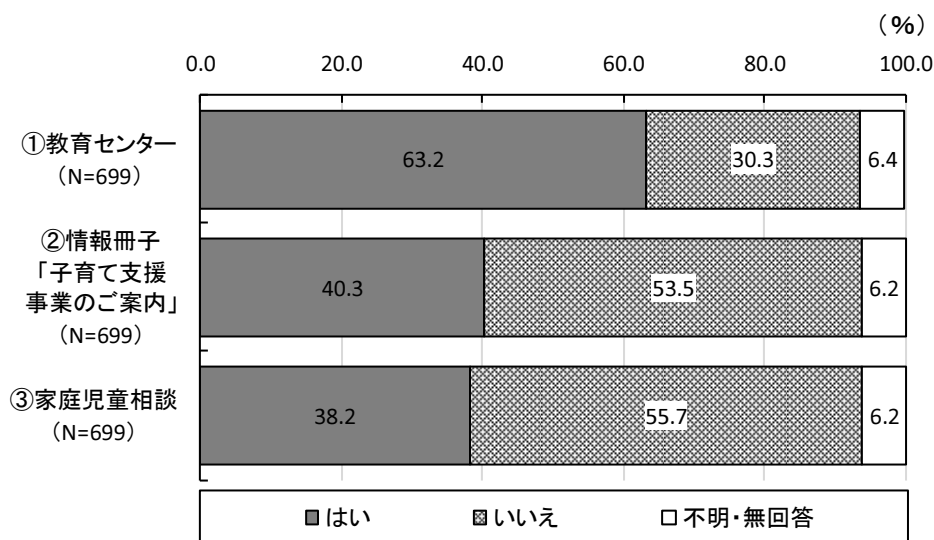
一方、【⑨養育支援訪問事業】【⑩家庭児童相談】で「いいえ（利用するつもりはない）」が6割台となっています。



子育て支援サービスの認知度（単数回答）[小学生調査：問 37(1)]

子育て支援サービスの認知度についてみると、小学生児童では【①教育センター】は「はい（知っている）」が63.2%となっています。

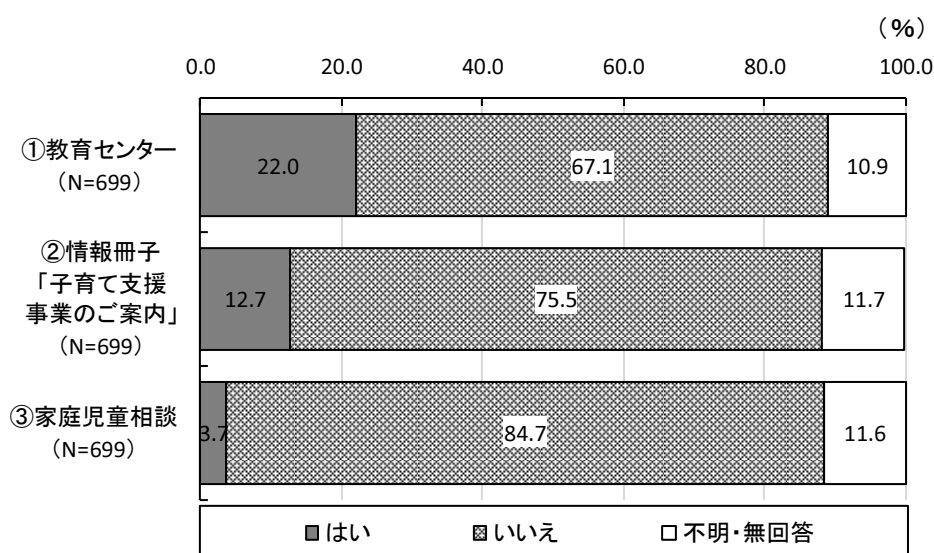
一方、【②情報冊子「子育て支援事業のご案内」】【③家庭児童相談】は「いいえ（知らない）」がともに5割台となっています。



子育て支援サービスの利用度（単数回答）[小学生調査：問 37(2)]

子育て支援サービスの利用度についてみると、小学生児童では【①教育センター】は「はい（利用したことがある）」が22.0%となっています。

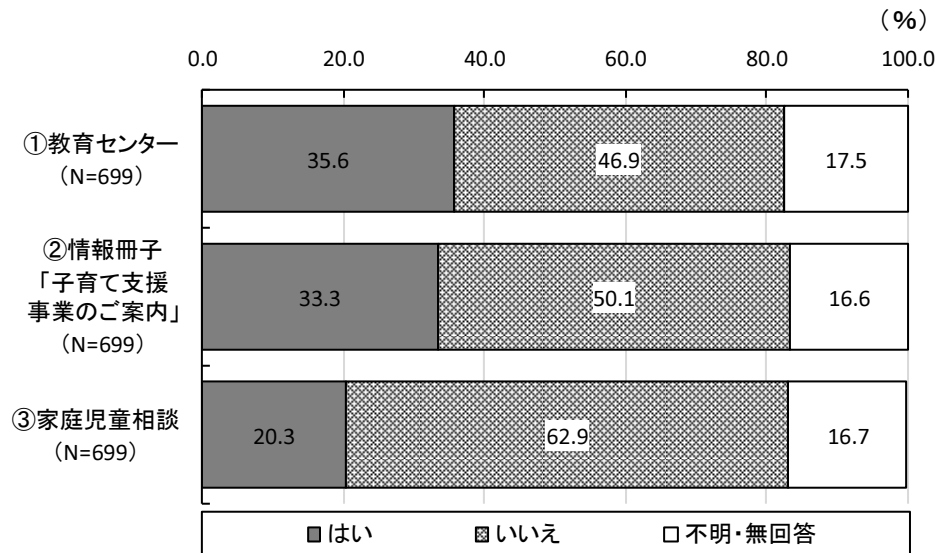
一方、【②情報冊子「子育て支援事業のご案内」】【③家庭児童相談】は「いいえ（利用したことがない）」がともに7割を超えています。



子育て支援サービスの利用意向（単数回答）[小学生調査：問 37(3)]

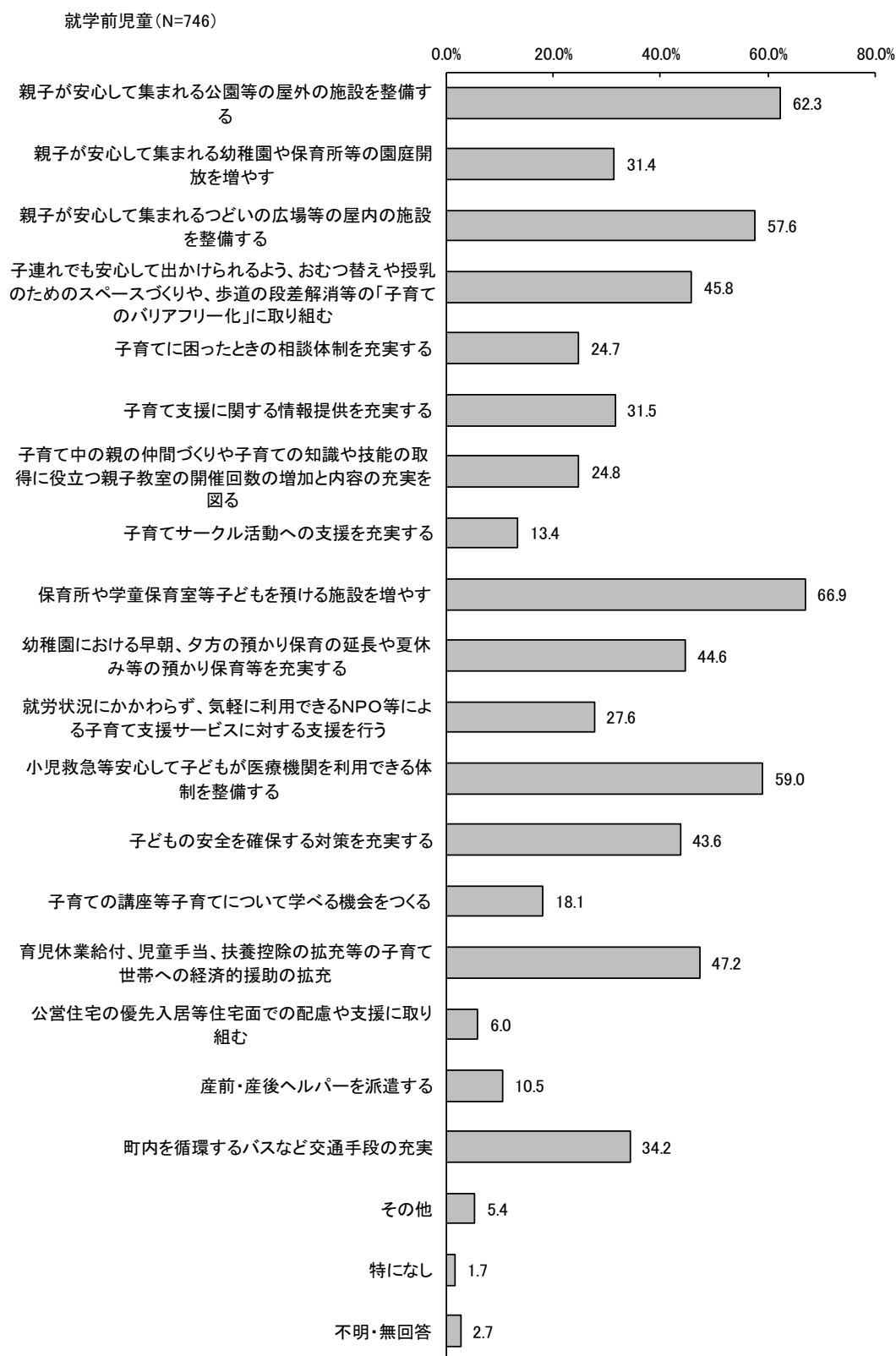
子育て支援サービスの利用意向についてみると、小学生児童では【①教育センター】【②情報冊子「子育て支援事業のご案内」】は「はい（利用したい）」がともに3割台となっています。

一方、【③家庭児童相談】は「いいえ（利用したいとはおもわない）」がともに 62.9%となっています。

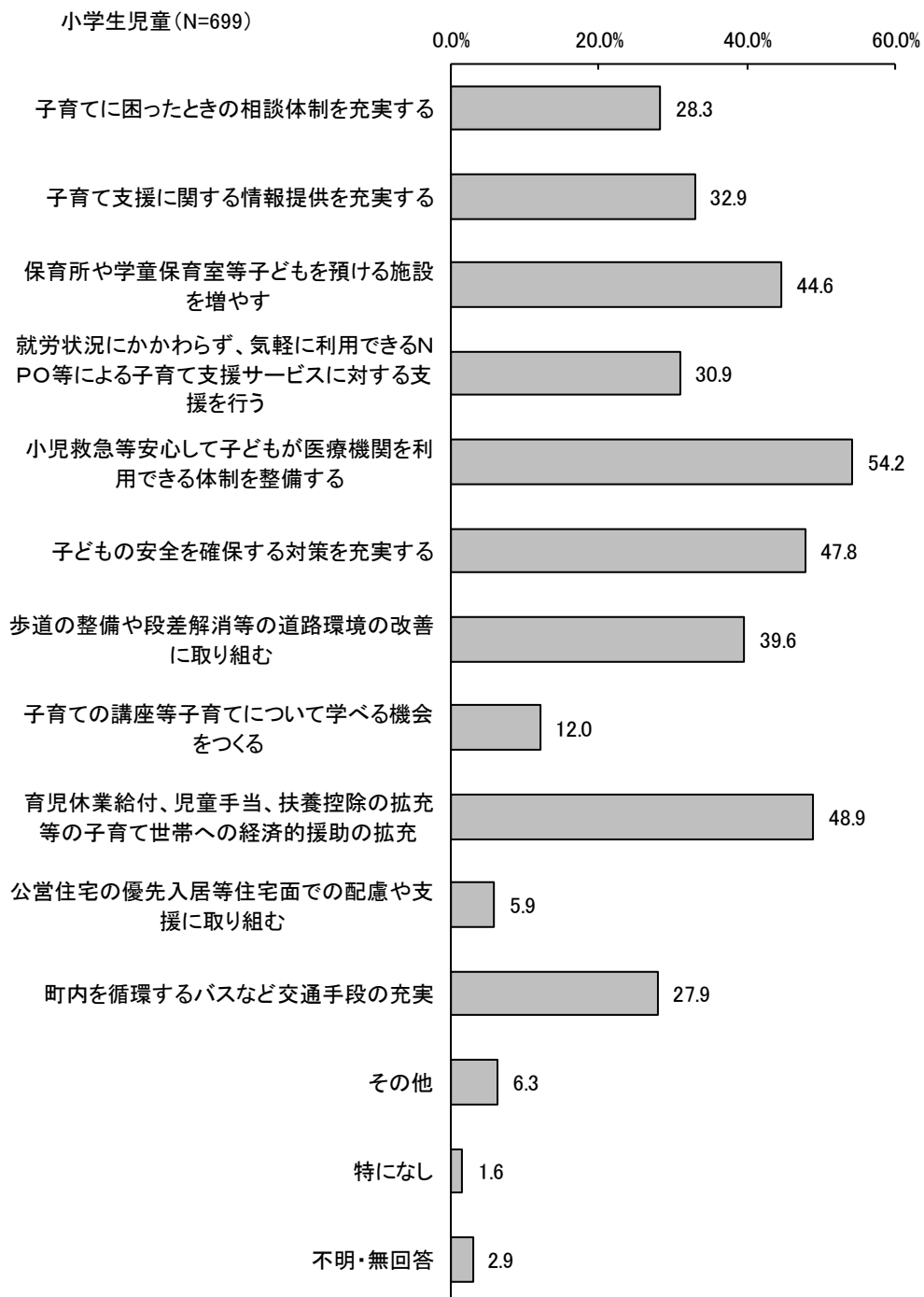


行政（町役場等）等に対して、あなたの子育て経験等から、充実してほしい子育て支援サービス（複数回答）〔就学前調査：問 41、小学生調査：問 38〕

行政（町役場等）等に対して、あなたの子育て経験等から、充実してほしい子育て支援サービスについてみると、就学前児童では「保育所や学童保育室等子どもを預ける施設を増やす」が 66.9%と最も高く、次いで「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」が 62.3%、「小児救急等安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 59.0%となっています。



行政（町役場等）等に対して、あなたの子育て経験等から、充実してほしい子育て支援サービスについてみると、小学生児童では「小児救急等安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が54.2%と最も高く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等の子育て世帯への経済的援助の拡充」が48.9%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が47.8%となっています。



自由回答

最後に、教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

■子どもの安全について

就学前児童

1	第1子は4月から小学生ですが、171を超えていくので交通量も多く心配です。
2	変質者の目撃情報をよく目にします。小中学生が怖い思いをしているのはとてもかわいそうです。街灯を増やすなど対策をお願いします。
3	東大寺公園は川沿いにフェンスがあればと思います。子供がまだ小さいので分かりませんが、小学生にとってフェンスなしは落下の危険がないですか？
4	西国街道の車が通れない時間を作ってほしい。 西国街道に歩道を作ってほしい。
5	子供が安全で通える様に保育所、幼稚園、中学校の設備の点検や環境を整えてほしい。町立の幼稚園も1つではダメ。小さな子供を安心して預けられる保育所、幼稚園を作ってほしいです。
6	マンション前の道路は車が飛ばしていて本当に危ない。公園に行くのもその道路を通らないといけな いので不安。(ライオンズマンショングランリバー)
7	第4小学校付近の道、線が引かれただけでスピードを出す車の対策になっていない。何の為の工事だ ったのか？線を引いただけ？スピードを落とさないと絶対通れない位にしないと意味が無い。JR 総持 寺駅付近のコンビニ前の段差を参考にして下さい。
8	島本の人口が増加している事は非常に喜ばしい事だと思うが、急に人口が増加した為、一時的に保 育不足になっており、マンション開発を一斉に行った結果だと思います。私は先祖代々から島本に住 んでいるので人口増加は良い事だとは思いますが、昔と違い知らない方々が転入する事の弊害があるの も事実です。まずは子供が安心して通園通学出来る様な環境作りをお願いしたい。防犯カメラの増設 や街灯を増やす等をお願いしたい。昔、自転車置き場でも怖い事件があったので、二度と同じ様な事が 起こらない様にしてほしい。
9	JR 西側を開発するなら通学路(マンボウを含む)の安全の確保やマンションの高層化によって学校が のぞけるような学校環境も考えてほしい。児童が増えて教育の水準が下がらない様にしてほしい。 開発で交通量が増える様なら町全体の安全を考慮してほしい。保育教育の低下は無いようにしてほし い。
10	第4保育所の件で子供もとても不安に思っています。ふれあいセンターでは安心して預ける事ができ ないが、仕事の時間を変更できないのでとても困っている。なんとか安全安心で通える保育所にして ほしい。すべて対応が遅かったと思います。
11	通学路を整備してほしい。緑のラインを入れるなど、安全に通えるようにスペースをとってほしい。もっ と道路を整備して広くしてもらいたい。ミラーもつけてほしい。明るい町並みにしてほしい。
12	島本町はここ数年で開発が急激に進み、人口もどんどん増えている。今後も増えることは確実であ り、それに伴って、車の交通量も増える。子供の交通量が増えることが懸念される。特に西国街道が 狭い上、交通量も多い。歩道と車道がきちんと分けられないなら、車は通れないよう整備して貰いた い。
13	島本町は自然も多く交通量も少ないとは思いますが、スピードを出して走っている車が多く、子供を安 心して外に歩かせにくいと感じます。住宅地で30キロ制限と書かれていてもそれ以上にスピードを出

	している車が毎日本当に沢山走っています。自転車のマナーも悪く、右側を当たり前のように走っている自転車も多く、先日衝突しそうになりました。安心して外を歩ける対策を取って頂きたいです。
14	JR から阪急までの道など車が多過ぎる。西国もスピードすぎて子どもを育てるのに不安すぎる。ミラーをもっと大きくするなど事故防止を徹底してほしい。人ばかり増えて行政サービスが追いついていない。
15	溝が深く用水路にも落ちてしまいそうでとても怖いと感じる場所も島本には多い。住んでいない住居も多くて怖い。
16	計画策定の基礎調査、アンケートかと思いますが、大変返答しにくい設問がありました。(現在の事を聞いているのか、過去の事まで含むのか等)教育、保護環境については、安全を第一に希望します。
17	教育の事ではないのですが、ダイエー横の道から広瀬方面に行く五差路？の道が怖いです。最近車も多く子乗せ自転車で通行も車が通るとどのタイミングで渡ったらよいのかよく分かりません。信号や一時停止など対策は出来ませんか？いつか事故が起こる道だなと思います。学童保育の一時預りなど出来る様になったら有り難いです。
18	171等交通量が多いのに歩道が狭い。ベビーカーや自転車とすれ違うのが大変。
19	街灯が少なく、夜道が危ないと思う事がよくあります。塾や学校から帰る際、子供達が危険な目にあったらと不安になります。防犯カメラの設置も考えるべきだと思います。
20	自転車用道路を作ってほしい。子供を乗せて不安定なのに、歩道は走るな、車道は狭くて危険、どこを走ればいいのか分からない。雨だと特に危険。段差も含めて早急にバリアフリー化など進めてほしい。町内コミュニティバスを走らせてほしい。高齢者、妊婦だけでなく、子育て世帯、子供達が自由に気軽に利用できる様にしてほしい。山崎地区は山に近い為、サルやイタチ、イノシシまでよく歩き回っている。サントリーの山から家の周りに下りてくるためフェンスを設置したり、街灯で明るくしたり、●●●●と連携して安全確保に努めてほしい。子供が危ない。
21	171から四小に入ってくる道を広くしてほしい。事故が起きてからでは遅いです。
22	防犯に力を入れてほしい。暗いところが多い。
23	水無瀬駅前のターミナルと郵便局の間、道路横断禁止とあるが、信号と横断歩道を作るべき！利用者数かなりあるし、禁止しても通ってる。子供に見せたくない。自身も急いでいる時通ってしまう。そしてグルメシティ～コーナンの171沿いの歩道が狭すぎる。子乗せ自転車で通るのヒヤヒヤする。遠回りばかりしなないといけない、島本は・・・。
24	西国街道は通学路、保育所も近くにあるのに狭いままで怖いです。高浜学園、ライオンズマンションに向かう171号線のガソリンスタンド4つ角も道が狭く、いつも怖いです。子供も通るので道を広げてほしい。
25	歩道が歩きづらい。子供一人で歩かせられない。
26	せまい道路が多いので危険。ガードレールがない。
27	道路の安全確保。171号線から流入してくる車は、基本スピード超過気味(抜け道利用)でとても危険。歩道の整備、スピード抑制の施策を。
28	ライオンズ水無瀬ローレルコート前の押しボタン式信号がなかなか青にならず、国道を子供達が信号無視して渡ろうとしてしまいます。先日もお年寄りの事故など2件続いているので、信号の見直しをお願いします。事故がこれ以上ないように手を打ってほしいです。
29	マンション等の増設により交通量が増えたと感じます。西国街道は道も狭く、歩道もなく、その割にスピードの速い車が多く、毎日怖いです。整備していただきたい。

30	将来子供達だけでも自由に町内を遊びに行かせたいので、町内を見守るパトロールを増やして、安全に子供が遊べるようにしてほしい。
31	通学路の整備をお願い致します(3小校区です。車が多く通ります)。
32	自然いっぱいの島本町がどんどん無くなっていくのが悲しい。青葉から3小に行く通学路の JR の下をくぐるトンネルが怖い。子供が将来あのトンネルを通して毎日通学すると思うとゾッとする。遠回りになっても良いので他の通学路を考えて下さい。

小学生児童

1	夜間、暗いところがあるので、街灯の整備を今一度しっかり行ってほしい。 171 号線より入ってくる車で、ものすごいスピードを出す車がたまにあります。子どもなどが歩いていると親としても怖くなる事が多々あるので、スピードを出さないよう見守り・指導をお願いしたいです。
2	通学路について 役場角の信号待ちをする場所がせますぎ、ふれあいセンター方面へ行く歩道も狭すぎ。車道を歩く子供がいるので広くしてほしい。名神手前の交差点(ジオからふれあいセンターへ行く途中)大型トラックが出入りするが信号も無く大変危険なことがある。
3	近所の道路で遊ぶ小学生が多いと感じます。ボールなどで遊ぶ場所が無いと思うのですが、道路も大変危険です。
4	JR 島本駅近くにマンション・戸建てが沢山建設されました。なのに高架下の道が改善されません。検討願います。 住民が増え、車も増えました。大変危険です。事故が起こってからだと遅いです。早急の対策を願います！
5	第一小学校の付近で「通学時間帯の自転車・バイクの通行をご遠慮ください」の看板を設置していただいているところがありますが、これまでに何度か自転車と接触しそうになったことがありました。 本当に危険ですので(特に雨の日など)更なるお声かけや自転車・バイクへの啓蒙をお願いしたいです。 昭和テレビ横の横断歩道が危険です。信号機設置をお願いします！
6	安全な通学路を確保する為、歩道付きの道路の整備を願います。まだまだ不十分に感じます。 街灯を LED へ移行し、街灯そのものの数を増やすなど夕方や夜間の防犯対策、安全な街づくりが子育て支援へ結びつくものと思います。
7	水無瀬病院から水無瀬駅への道が狭く危ない街灯も少ない。安全・防犯面でいつか犯罪や事故があるのではないかと考えてしまう。 島本町全体に街灯が少なく、不安なことが多い。
8	西国街道での違反車両が多く見られ、登下校時にとても不安になります。また、店の利用者が緑のライン上に車両をとめているので、通行出来ない事も多々あります。月極などではなく、一次利用の駐車場をふやしてほしいです。 東大寺郵便局となりの横断歩道をわたる際、見通しが悪い上に郵便局を利用する車両が止まっていると、まったく周りが見えません。 車両の間や後から、仕方なく通る子ども達が危ない目にあい、車両ひかれそうになるところを何度も見えています。 特に下校時、早急な対応を切に願います。年配者や自転車に乗るお子さん達のためにもお願い致します。

9	4小とライオンズマンションの間の道路が危険。自動車の速度制限を厳しくしてほしい。スピードをだしている車が多い。171号線沿いの歩道が狭すぎて、自転車で信号待ちができない。
10	自転車で遊びに行かせることが不安。狭い道での対向車とぶつかりそうになったこともある。道路整備をしてほしい。山崎駅へ行く道の途中の踏切が危険。
11	ここのところ、家の建設ばかりで遊び場などが無く、結局道路で遊んでいる子どもも多い。児童手当なども所得制限の上限をもっと上げてほしい。子育てしているのは同じなのに、損している気がする。防犯カメラをもっと増やしてほしい。不審者は相変わらず多い。カメラの設置などを家の建設より優先すべきではないでしょうか。 緑も少なくなり、以前のような子育てに良い環境が減ってきている。子どもが大きくなったら転出し、もっと住みよいところへ行きたい。
12	歩道が整備されていないところが多く、車も多い為、子ども達だけで友だちと遊びや習い事に行く時などとても不安を感じる。島本駅側に、さらに住宅ができる計画もあるが、これ以上車が多くなると不便なことも出てくる。
13	4月から、小4と中1になる子供をもつ母親です。子育てをしている中で一番不安に感じることは登下校時や遊びに行く時の行き帰りなど、子どもだけの時間です。日頃、不審者情報などが沢山ある中で、下校時の見守りパトロールだけでなく、子どもが活動する時間(平日であれば下校時～夕方 6 時頃)もパトロールの車を町内に走らせたり、防犯に対する取り組みが充実してくれていると、子育てしやすい町だと感じる親も多くなると思います。 また、中学生はクラブなどで帰る時間も遅くなりがちなので、そのあたりの配慮もした見守り活動を望みます。
14	子どもの通学路の歩道の整備をもっとすすめてください。島本町は基本的に道路整備が疎かではないかと思います。
15	夜間、駅前以外の島本町は全体的に電灯が少なくて暗い。照明(電灯)を増やす、LED などにするなど対策を求めます。防犯にもつながる。
16	通学路の再点検を願います。街灯・ミラー・横断時の安全の見直し、再考を願います。
17	青葉から第3小学校まで行く際のみちのりが、とても危険である。 車の交通量が多い場所であり、毎朝送っているが、低学年の時は不安があった。 ガードレールのない所もある。できるだけ子ども達を中に入れるようにして登校している。 道の整備、安心できる町作りをしてほしい。
18	塾の帰りなど、百山・若山台側の街灯が暗く、安心できない。
19	堤防沿いの通学路ですが、車は無いのは良いですが人気(ひとけ)もなく心配です。
20	特に通学路での安全を確保してほしいです。古いヒビの入ったブロック塀やマンボウトンネルの水没などです。
21	島本町は自然豊かで、子どもには外でのびのびと遊んでもらいたいと思う反面、最近の不審者情報の多さから一人で遊びに行かせることは心配な面もある。 今は育休中だが、仕事に復帰すると子どもだけで勝手に遊びに出てしまうこともあるのではと心配しています。 人通りの少ない場所の監視カメラや交差点のミラーの設置なども含め、町内の安全・安心な防犯対策を充実させていただきたいと思います。
22	三小への通学路付近での工事が多く、少し不安に思っています。駅前開発がもし進んでしまったら、また工事現場となりそれも不安です。 また、三小の耐震工事も早く進めていただき、安心して子どもを預けられるようにして頂きたいです。

	これは、早急の課題なのでいつ大地震が起こるかわからない今、早め早めをお願いしたいです。子どもの安全が第一です！
23	通学路が狭小で危険です。歩道を作る、通学時間帯の進入禁止をするなどの検討をお願いします。西国街道でスピードの出しすぎ、スマホ利用しながらの通行など、警察の取締りをお願いします。
24	通学路は狭く、大型トラックや観光バス、工事車両などが頻繁に通る。子どもの安全を守る対策を講じてほしい。
25	学童帰りの児童が暗い道を1人で(子どもだけで)歩いて帰る。この方が危ないと思う。なぜ親は迎えに行かない？なぜ学童は子どもだけで帰す？欧米では考えられない。いつか事件が起き、いつか訴訟になると思う。
26	歩道と車道の区別ができていない所が多いので、とても危険を感じます。西国街道などの古い道路の整備・拡張などをしてほしいです。
27	島本西開発よりも駅前の暗い道路なんとかしてほしい
28	子どもが多く、自転車に乗るが、すぐ隣に車が走る事がいつも心配です。歩道で安全に通りたいです。
29	線路沿いの道路で自転車が通る場所がない(中学生の意見)
30	4小から171号線沿いに行くまでの道路が、ガードレールもなくとても危険なので、安全対策をしてほしいです。
31	不審者情報が度々メールで入ってきますが、その後犯人が見つかったかなどの情報や捜査の状況を知る手段がほしい。
32	暴風雨警報が出た場合、下校させるのは危険だと思うので、登校したあとは校内にいさせてほしい。警報・災害時に子どもの迎えにすぐに行けない為。校内で預かってほしい。 学校の役員業務の為に仕事を休む事が困難。子どもの生活を保障する事の方が優先であると考えるが、役員は当たったら断れないシステムになっている。働かずには生活していけないし学費も得られない。保護者の不要な負担をなくしてほしい。
33	学校のセキュリティが甘い。今まで事故・事件が多発している状況であるが、対策がなされていないと思います。考えてほしいと思います。手遅れにならないようお願いします。
34	教育や保育の環境や支援はとても大切ですが、子育てしてて今特に不安なのが、狭い道路が多いことです。子供が一人で自転車に乗るようになり、島本の道の狭さに毎日不安を感じています。いつか事故が起きそうで本当に怖いです。
35	三小の正門入った所から真っ暗(付いてるか付いてないかわからないぐらいの街灯しかない。)安全の為に明るくしてほしい。子供が走り回って遊べる場所(安心・安全な場所)を作してほしいです。島本駅周辺から緑地公園までは遠い。危ない。
36	通学路が狭い道、ブロック壁、側溝等、不安な面が多い。特に下校時に不安を感じる。放課後、子ども達だけで安全に遊べる場があれば良いと思う。公園は高学年の子どものマナーが悪く、ゴミのポイ捨て、遊具等への落書き等が気になる。交通マナーの悪いドライバーへの対応もどうにかなれば良いと思います。
37	JR 西側開発をするなら、通学路(マンボウ)を安全確保してほしい。
38	一中の体育館の床はツルツルで、これが一中での校内の事故(ケガ)が多い原因の1つでは・・・？？娘もスポーツ給付金で治療しました。府内の他の中学校では、一中体育館の床はツルツルで、事故があってもあたりまえ、子ども達の安全の為、練習試合は一切お断りというところもあると聞いています。子供達(町内も、他校の子供達も)のためにも体育館、なんとかして頂きたいです。

39	こども110番については、色々意見をあげても、どこが取りまとめているのか(町・学校・地域)いまいち分からないという声があります。もう少し、地域の方、学校、色んなところか意見を聞ける場面があるといいと思います。今日のままではマンションばかり建ち、あまり子育てに充実していない状態で、人ばかり増えることに不安を感じます。(学校用品があまり売っていない他)道路整備他も見直してほしいです。子供達が安全に暮らせる町づくりを期待します。
40	道が狭く、子供が安全に自転車で出かけられる環境でないと感じます。また公園や広場も少なく、夕方になると中高生が集まったりして、小学生の子供には必ずしも安全とは言えません。
41	町道が整備されていない所が多い。特に山崎は街灯も少なく段差も多く、自転車・歩き共に危険が多い。●●●●●に隣接しているからと街灯・道・フェンスなど整備されないのは憤りが多々ある。猿、猪、イタチなど夜間竹林から下りてきて、家の付近をうろつき、子供が多い地域なのに安心できない。●●●●●さんと連携して、安全確保を早急にすべきでは？
42	島本町内にたくさんの大型マンションが建てられ、車が増えて、今まで気にしていなかったところも交通量が増えたりして、危険が増えた。交通量が増えることがわかるのなら、道路の幅や歩道の整備等、安全を確保できるようにお願いします。(夜間の街灯も)
43	”子ども110番の家”という事業があるのは知っています。でもどのくらい活用されているのか知りません。子供達は本当に危険な目にあった時に、逃げ込めるのでしょうか？町に監視カメラなどがある方が、防犯対策としては必要なんじゃないかなと思います。親としても安心できます。
44	JR 西側が暗すぎて、子供の安全が確保できない。安全に通行できる明るい道を作してほしい。急務。
45	子供の安全を確保する対策は優先して頂きたい。歩道の整備や子供が自転車で移動する際も、危険な所は整備してほしい。住宅が今後増え、人口が増えることで、交通渋滞によるリスクも考えてもらいたい。交通事故が心配です！又、小学校での自然を取り入れた行事・学習がどんどん減っていく事を悲しく思います。それが島本町の良さとも言えるので、なるべくなくさず大事にしてもらいたいです。
46	冬場など、帰宅時間が遅くなると外は暗いです。駅前から離れると静かで人気もなくなりますので、街灯を増やしていただくと、子供達もより安全に(怖くなく)帰ってこれると思います。
47	歩道が充実していない。暗くて細い道が多く、通学が心配。暗くなってからの学童保育児童の一人帰りはできるだけお迎えにしてもらおうよう、町からも働きかけを。学童側から、一人帰り、友達帰りを勧めておられることがあるが、良くない。
48	地震や台風で二小の体育館がしばらく使えなくなり、学校に居る間に体育館に居たら、と思うと心配です。避難所としても使用できなかったの。

■一時預かり・一時保育などについて

就学前児童

1	一時保育について手続きや予約がいっぱいで取りづらいたと良く聞く。
2	山崎保育園の一時保育が午前と一日からしか選べないので使いづらい。1時間単位で預けられる所もあると良い。また一日預けると3000円だと、パートのような働き方では給料の多くが保育料に取られてしまうので預けて働く事を検討しづらい。また、パンダの家等の子育て支援施設が苦手で(親が子供にくっついて回らないといけない雰囲気や親同士の交流などがしんどい)ほとんど利用していない。子供から少しはなれたところから子供の様子を見られたり出来る場所があると助かる。
3	ゴールデンウィーク中などの長期休暇の保育を可能にしていきたいです。
4	気軽に利用出来る一時保育がほしい(駐車場があると嬉しい)

5	現在、産前産後育休中で復帰を考えているが、週の労働時間が短い為、保育所に預ける事が出来ない。一時預りを検討しているが、実施している施設が少なく遠方の為、送迎が負担になりそうで不安。値段も安くないので気軽に利用しにくい。もう少し一時預りを提供してくれる場が増えれば、安心して社会復帰出来ると思う。どうかご検討を。
6	一時保育預かって頂けるのは有り難いが、預かり金が高すぎて働いた収入と見合わず、赤字でしんどい。それにより子育てのストレスにも繋がる。
7	子育てに夫の協力が無い場合、母親は仕事に行き、休日は子の相手と家事。子供が病気になれば看護でずっと付きっきりで自分の時間が無い。美容室に行けず服も新調出来ず子供が生まれてから身だしなみを整えられないストレスがある。現在、保育所に預けているが、2ヶ月に1回でもいいので、リフレッシュの為に預けても良いようにしてほしい。保育所に預けていながら一時保育を申し込むのも納得がいかず、又、申し込む時間も無い。
8	働いていない為、保育園の一時預かりを利用しようとした事もあったが、申し込みをする段階で日程が合わず断られてしまい、未だに利用した事がない。育児に煮詰まった時、子供と距離を置きたい時に半日～一日、気軽に預けられる環境がほしい。産前産後ヘルパーのポスターを見た事があるが、高槻市の物だったので島本にもあれば良いのにと思っていた。あれば絶対利用していた。ぱんだの家等、親子の集まる場等にもっと情報を置いてほしい。
9	学童保育の要件が長期休みの時でも良いので緩和されてほしい。せっかく、就労していても利用出来なければ辞めないといけなくなる。臨時的利用等でも困った時の保育もあると助かります。
10	保育所の一時預かりをもっと気軽に利用できる様にしてほしい。
11	専業主婦でも利用出来る一時保育所(リフレッシュ目的)を増やしてほしい。現状、利用出来ないといわれ、体調不良が続きしんどかった。
12	近くに祖父母や親戚がいないため、夫婦2人だけで子育てしています。最近夫が単身赴任になり、平日は親子2人だけ。「一人っ子だから」「仕事をしていないから」ということで、幼稚園の預かり保育を利用する後ろめたさもあります。「自分が体調を崩しても頼れる人がいない！」と気を張って子育てしています。体調を崩してしまう事もあり、夫のいない平日だと本当に大変です！！就労しなくても、緊急時には子供を預かってくれる時間を長くしてくれたり、当日申し込み O.K.にして頂けたらとても有り難いです。先生方も大変だし、受け入れる人数に限りがあるのは分かっていますが・・・
13	山崎保育園での一時保育が最長でも16時半までで、就労の為預けたくても、この時間では迎えに行けません。延長料金がかかってもいいので通常保育の時間まで預けられる様にしてほしい。強く希望します。

小学生児童

1	就労状況に関わらず、保育園などで一時預かりをしてきていたら利用していました。以前住んでいたところでは実施されており、大変助かっていました。
2	小学校の参観の時 1年生の参観のときだけでなく、他の兄妹の参観の時にも、すぐに帰れない1・2年生がいる場合は、その子たちを学校で預かるようなシステムを作してほしい。
3	保育所が日・祝もやっていると、仕事がいよくなると思う。サービス業が多い中、子供を預けれないとすると、仕事を選ぶ時に、平日のみの出勤だと断られるときがある。
4	私用のためでも子供を預かってくれる、公共の施設を切望。
5	小学生の一時保育をしてほしい。

■医療費について

就学前児童

1	医療費助成も小学6年生までではなく、中学3年間も助成して頂きたいです。(通院費)
2	府下他都市の様に、通院費助成を中学3年生までに拡大して頂きたい。利用されない支援サービスや相談事業よりも効果的だと思う。
3	医療費助成の充実。近隣の市と同じレベルにしてほしい。
4	中3まで所得関係なく、医療費無料にしてほしい。
5	子供医療費の充実！！現在0～中学生までが対象だが、中学3年生まで延ばしてほしい。引越してきて、そこが一番残念でした。
6	子供医療費(医療証による補助額)を増やしてほしい。現在島本町500円(月に)×3回 自己負担。他市町村(近隣)は月200円のみ自己負担。それくらいにしてほしい。負担が大きい。
7	中学3年生まで医療費500円を拡大してほしい。
8	インフルエンザ予防接種の補助をしてほしい。
9	子供の医療費無償期間を小6→中3までに延ばしてほしいです。
10	子供の医療費を無料にしてほしい。
11	医療補助についても高槻との差を感じる。インフルエンザの予防接種の補助金など。
12	インフルエンザの予防接種は、大阪市は無料と聞きました。助成金も高槻みたいに無いし、子供が三人いるので、多額なため受けられません。早急に対策をお願いします。
13	風邪や病気になりやすい子供について、子供医療費の助成を拡大して頂く事が最大の子育て支援になります。
14	医療証を使用できる年齢を上げてほしい。

小学生児童

1	子ども通院費助成を、中学卒業までに拡大してほしい。
2	学級閉鎖が多いです。インフルエンザの予防接種に補助をだして、1回1,000円ほどで接種出来る様にしてほしいです。 小学生は2回接種で1人5,000円くらいかかります。 金銭的負担が大きく、接種していない人も多いように感じます。
3	中学3年まで、子どもの医療の無償化を拡大してほしい。
4	中学生の医療補助をお願いします。子どもが複数の家庭にはかなりの負担になります。
5	医療費控除(子供医療)について、期間が短すぎます。近隣では中学までのところがあります。
6	収入によって、児童手当や幼稚園補償費などの金額の差を作ることをやめてほしい。 中学校まで医療費無償化を願う。 毎年のインフルエンザ蔓延の中、ワクチンを推奨する事の補助が行われないことはなぜか。
7	高槻では中学3年までの医療補助があります。島本でも是非！
8	医療費助成を、至急中学まで拡大してください。 島本町は高齢者には手厚く、子育て世帯には冷たい。
9	現在、実費で行っている注射(インフルエンザなど)の補助金を、一部でもよいので補助をしてほしい。
10	医療費の助成を、中学3年までにしてほしいです。

11	中学生にも、医療費支援を考えて頂きたいです。
12	中学生まで、医療費補助をお願いしたいです。
13	島本に住みだしてから、ずっと感じている事があります。老人には優しいが、子育て世代には全く反対です。 大阪府内において、子どもの医療証が小学生までの地域は、島本町とあと1～2の市町村だと病院で聞きました。早急にその対象年齢を18歳まで引き上げていただきたいです。 これからのお老人世代を支えてゆくのは、われわれ子育て世代です。お世話になる事を忘れないでほしいです。
14	医療費500円は、高校生までに拡大をお願い致します。
15	医療費について、子供医療証が6年生でなくなってしまうことがとても負担。 中学卒業まで延ばしてほしい。
16	乳児医療・予防接種などの医療面でも拡充して頂きたい。
17	医療控除の対象年齢を拡大してほしい。
18	子供医療を中学生までにしてほしい。
19	中学生でも病気をよくします。子供医療の対象年齢を広げてください。
20	インフルエンザの予防接種の無償化を願う。子どもが3人居るので、出費がかさむことから受けておらず、3人ともお正月に罹り、大変でした。
21	中学生の医療費が大人と同じ三割負担であるため、病院の通院を控える傾向にある。できれば医療証の発行は中学生も対象にしてほしい。高槻市などはそのようであると聞く。
22	インフルエンザの補助金を出してほしい。
23	子供医療費助成制度の通院費助成の拡大を希望します。 子供が病気で治療費がかかります。このままだと6年生までで治療を打ち切らざるを得ません。よろしくお願い致します。
24	高槻市は中学生まで医療費が無料。島本も同様に願います。
25	医療手当てを中学生も500円にしてほしい。
26	乳幼児医療費の拡大を願います。
27	高槻市のように、病院にかかる診察代を1回500円にしてほしいです。中学卒業まで望みます。
28	子供医療証の中学3年までの拡充を希望します。
29	小児救急医療が島本町内にもできてほしい。 年末にインフルエンザで●●●●に行きましたが、病院が患者でパンクしていた。見てもらうまで5時間待った。 学校の各教室に空気清浄機か加湿器を設置してほしい。おそらく毎年のように学級閉鎖となるでしょう。 加湿器があれば、随分違うと思います。子ども自身は元気なのに、学級閉鎖で預け先を探す人も大変だと思う。
30	子どもの医療費の助成の拡充を望みます。 高槻市と同様、所得制限なしの中学終了まで。
31	子ども医療費助成制度の対象を、中学生又はそれ以上に拡大してほしいです。
32	大阪府内でも、子ども医療助成が小学校6年までなのは、島本町と高石市だけです。中学卒業または高校卒業までの延長を希望します。
33	中学生の医療証など周りの市町村と同じような待遇であってほしい。

34	医療費（通院）助成は小学生までは島本のみ！財政状況もあるだろうが、先にこれを進めておくべき（最低中学３年まで）
35	今現在、島本町は子ども医療費助成が小学校卒業までとなっているのですが、隣の高槻市は中学校卒業までとなっています。島本町も早く中学校卒業までに伸ばしてもらいたいです。
36	中学生以降の医療費補助。
37	子どもの通院費助成を中学卒業までにしてほしい。
38	医療の助成をもう少し充実させてほしいです。高槻市と同等にしてほしいと思います。
39	医療費控除の年齢を中学卒業までにしてほしい。
40	医療費の助成について、島本町はとても遅れていると感じます。中学生以上でも負担５００円にして頂きたいです。
41	子供の医療費に関して、大阪府内でもワースト１を争う状態であると思う。他の市や町は、中学卒業までが当たりまえとなっている。今でこそ小学校卒業までであるが、一度３歳で乳児医療の保障が切れた時は、本気で転居を考えた。
42	中学生にも医療証を発行してほしい。中学生になると大人料金になり、また食費も増え、出費が増すので、医療費の軽減を切望する。
43	中学生も医療費を安くして下さい。
44	児童手当を高校生も給付してほしい。医療費控除も中学生でもしてほしい。町内循環バスに子育て中の人も乗れるようにしてほしい。お年寄りも大変だけど、子育て中の小さい子供がいる所は大変なので・・・それと、バスに乗るのに、毎回利用している人の特等席があり、その席に座ると怒られたと聞いた事があり、母は「利用出来ない」と言っていました。その様な事はないように、平等に利用できるようにしてほしいです。
45	子供医療証について。現在は利用できる年齢が小学校卒業までですが、中学校卒業までに拡大してほしい。また島本町には児童館など子どもが放課後に遊んだり学んだりする施設が極端に少ないと思います。うちにはそういった施設が必要な年齢の子供はもういませんが、これからの若い子育て世代の方々に、子育て支援の面で魅力のある島本町になってほしいと思います。私自身は島本で育ち、現在も子育て中ですが、以前５年ほど住んでいた兵庫県西宮市は、子育て支援や教育の面で本当に充実していたと思います。
46	子ども医療医療証の対象年齢を中学生までに広げていただければ、非常に助かります。
47	医療費助成を小学生だけでなく、中学生まで拡大してほしい。負担額を増やしても良いので、期間を長くしてほしい。
48	我が家には、一番下の小学生の他に、中学生・高校生・大学生の４人の子供がおり、中学生・高校生は部活等で、時々（男子は頻繁に）ケガをします。現在、島本町の医療証は小学６年生までで、中学生以上には交付されていません。「子育てに力を入れている」と自負されているならば、もう少し医療支援体制を整えてほしいです。先日、中学生が●●●●にかかり診察してもらったのですが、診察料が２９６０円、お薬代（薬局）が１２５０円でした。風邪をひいて頭痛がするというだけで４２１０円の医療費がかかるのです。高槻市は中学生まで医療証交付しているようです。島本町はいつになったら１５歳まで医療証交付してくださるのでしょうか？早く本当の意味で子育てしやすい町になってください。
49	医療助成等も近隣の高槻市と同レベルにしてほしい。
50	医療費が中学生になった途端３割負担となるのがきつい。隣の高槻市等は助成されるのに、島本町は小学生までというのが残念に思う。小学生以下だけを充実させるのではなく、１８歳以

	下の子供全体のことを考えてほしいです。高校生が無理なら、せめて中学生も小学生と同じようにしてほしい。
51	子供医療費を他市と同じようにしてほしい。小学6年から延長を希望。スポーツやクラブでケガが多くなる中学生にも援助は必要。学童保育室（第1学童）の指導員のレベルの低下。今までは子供の様子をしっかり見て、伝えて貰っていたが、室長が変わってから本当に適当に対応されており、相談しても聞いてもらえない環境にない。
52	子供医療助成の延長。大阪府内では島本だけが、小学生までしか対応していません。早期に対応してほしい。
53	昔に比べアレルギーや病気が増えるなかで、子供医療費助成制度が中学生までなのか。子供の人口もこれから増える。子育てをしやすい環境・町づくりと謳っているならば、もう少し考えて頂きたい。クラブなどでケガをする事もあるだろうし、体の成長が原因で足や腰など傷めることもあるだろうから、もっと気軽に病院に診てもらえるようになればなあと思います。
54	子供医療証が、今でこそ小学校卒業までになったが、うちの子供が本当に必要だった5～6歳くらいの時には無かったので、とても困った。他市は15歳までと聞くと、島本町も15歳までに拡大できないものなのでしょうか。
55	医療費を中学生も1回500円にしてほしいです。
56	中学生以上も医療費助成の対象にしてほしい（1回500円、月上限1000円）。子供が遊べる施設を作って（増やして）ほしい。
57	中学生も医療費をできるだけかからない様な政策ができれば嬉しい。
58	医療費控除を中学生も対象にしてほしい。
59	子供の医療費の補助の拡大をしてほしい。中学生くらいまでに。
60	インフルエンザ予防接種を、乳幼児や小中学生も補助金を出すなどして今のように毎年学級閉鎖が出ないようにしてほしい。
61	中学生も医療費を小学生と同じ様な形にしてほしい。

■開発について

就学前児童

1	島本町ののんびりとした風景、環境の中で子育てがしたい。もうこれ以上の開発はせず、大型マンションもいらないので、自然や島本町の良い所を住民が味わいながら住める町作りにしてほしい。ハードでなくソフト面の充実を望みます。一度外を見てきた子供達が又戻ってきたくなる様な、そんな場所であってほしいです。
2	マンション建設、住民の増加が確実に分かっているならもっと早く保育所などの充実を図るべきだった。11月の願書配布→12月の申込みで小規模保育所が増えている事に驚いたし、申込みに行った当日その場で「希望を増やすなら今、記入して下さい」というのは、あまりにも乱暴ではないか。運営する業者も決まっていない状況で、土地のみでの記入はとても不安だった。このような状態で、まだJR裏も開発しようとするんですか？住民の声、本当に届いていますか？誰のための行政、誰のための町づくりなのでしょう？
3	マンション、戸建てを急いで建てる事よりも、第2幼稚園跡地をどうするのか急ぐ必要があると思う。現在住んでいる住人よりも今から増える住人の方が優先か？人も増えれば施設も必要になると思うが、もう少し住人の事を考えた対策が必要だと思う。

4	待機児童の解消のめどを立ててから、町内の開発(マンション等)について論じてほしい。転入してきて4年だが、こんなに保育が整っていない事が分かっていれば転入して来なかった。事前に調べた時にはこのような実情が分からず決めてしまった。
5	マンション等の住宅が増える一方で、商業施設や公園は増えず、河川敷の BBQ スペースも手狭で制限があり混雑を感じる。又、島本～水無瀬駅前も土日は渋滞し不便。待機児童、今後島本駅の利用客増加も心配。人口に対し町のキャパシティがオーバーしている様に感じる。又、島本町を今後どういう町にしたいのかのビジョンが見えづらい。大阪市内からゆとりを求めて越してきたが年々悪くなっている気がする。
6	自然がいっぱいの島本町が気に入り越してきたが、近年、開発が盛んになっていて残念。日常的に自然と触れ合える市町村は大阪の中でも少ないと思うのでこれ以上開発が進まない様規制してほしい。
7	高層マンション建設で住宅が増えすぎて学校の環境も悪くならないか心配です。もう少し子供達の環境の事も考えて貰いたいです。
8	JR 西側の開発により第3小学校の教室不足や学習田がなくなる。
9	島本町はこれからの町作りについて、もっと町民から意見を吸い上げて実現していくべき。どんなしがらみがあるのか知らないが、在住40年の私にとって、どんどん町の良さ(子育てのしやすさ)が失われている様にしか見えない。特に駅西側の開発は町の玄関口の風景を一変し、どこにでもある特色の無い風景になる。自然を感じられる田んぼの風景、そこに生きる生き物、それを見に来る親子連れ、それこそが教育に繋がるのではないか。最近の行政のやり方は思いやり心を感じられない。子育てはシンプルにそういう風景の中で生まれると思う。保育施設を増やすのも大事だが、それだけでは子供の心は育たない。子供が自然と戯れる場所が必要なのにどうして開発を進めるのか。開発一辺倒は時代にそぐわない。島本町の行政は子供の事を考えているのか。誰の為の開発か。
10	無計画にマンションを建てすぎではないか。そんな事は住民は望んでいません。これ以上マンションを増やさないで下さい。それよりも保育所や学校、公園等を作って頂きたい。どうか住民の声に耳を傾けて下さい。
11	近年の住宅開発、大型マンション建設には本当に嫌気が差します。子育てしやすい緑豊かな島本町でなくなってきましたよね？そして今後更にそうなるうとしていますよね？待機児童、耐震化、島本駅西側開発、、、住宅地開発の為になぜ桜並木は切られなくてはならなかったのですか？なぜ田んぼ、レンゲ畑、こいのぼりはなくならなければならないのですか？島本町の今ある子育て支援サービスは全体的に充実していますので、それらの改善よりも、これ以上子供達を取り巻く環境を奪わないで下さい。住宅説明会等も子育て世代に配慮して時間設定してください。今島本町で生きている子供達を「将来の島本プラン」の犠牲にして、何が「子育て支援の充実の為」ですか。住民の声も反映されずマンション開発ばかりで、町外移住も視野に入れています。
12	働く家庭にどうぞ働きやすく家庭を大切に出来るよう、保育所移転など無理なくお願いします。人口増加、マンションと増えていますが、住み良い町づくりよろしくおねがいします。
13	これ以上マンション建てて町の景観を壊すな。自然豊かだと思って家を購入した町民の気持ちになってみろ。
14	大型マンションが沢山増える中、更に島本駅西口の大規模開発が計画されているが、その前にやる事がたくさんあると思う。保育所の増設、小中の環境改善、道路、下水道の整備など、これ以上人口が増えたと町がパンクする。まずインフラを整えて貰わないと困る。島本駅前は大きな公園にするのが良いと思う。
15	第四保育園の耐震工事中の施設の充実についてどうぞよろしくお願いします。マンションが沢山建っても道路など含め、公共設備が整っていないと住みよい町には繋がらない。

16	生まれも育ちも島本町ですが、育ってきた環境として島本町はとても素敵だと思います。この環境を守りつつ、土地開発、環境改善がなされる事を強く希望しますし、そういう思いの人は、島本町にはたくさんいらっしゃると思います。島本町が島本町であるべき姿を消さないよう、役所が先頭に立ち、奮闘して頂きたいです。
17	公園や保育園が少ない状況で次々とマンションを建てるのだけ早めてほしい。環境を整えてから建設計画を立ててほしい。
18	住宅、マンションの開発よりも保育所の問題を何とかして頂きたいです。
19	現在、待機児童増加の中、更にマンション、一戸建ての新建築など、開発が進む事に不安を抱いています。子供に必要な自然豊かな環境がなくなっていく事、公立の保育園や幼稚園の閉園が経済的不安を抱きます。また保育園を増設したとしても、質のよい保育に繋がるのか疑問です。小学校や中学校も今、児童が増え、パンクするのではないかと子育て、教育面で不安です。どうしていく考えなのか市民に教えて頂きたいです。
20	マンション・住宅の新たな増加に伴う、教育・保育環境の不足、またそういった施設(学校等)の建物の老朽化に対しての対策がされているのか、とても不安です。子供達を安心して預けたり、通わせる事のできる環境作りを強く希望します。よろしくおねがいします。
21	緑があったり水が綺麗だったりに、マンションは建つのに保育園が少なかったり、環境整備が間に合っていない。今後はスピードも兼ね備えて行動してほしい。
22	マンションが4つも今年できて急激に子育て世代の人口が増えて、今まで保育園に通っている保護者も不安を抱えています。JR 西側開発は今回の事もふまえて検討いただき、あの場所には人口が増えた島本町民が安心して暮らせる施設の誘致を願います。
23	大型マンションの建設等で人口増加、子供も増えているのに、保育園など子育てを安心してできる環境が整っていない事に不安を抱いています。現状に見合った町づくりを行政にはして頂きたいです。
24	マンション建設反対です。もっと考えてください、町長。
25	新しいマンションが次々と建つ中で、子どもが増え、教育の場が足りるのだろうかと不安な気持ちでいます。
26	今後も JR 島本駅西側のマンションなど、将来の島本町民の負担が増える(今の子供達のしわ寄せ)のがもっとも不安。あの田園を活用できる(町民が優先して)広場とするほうが良い。そのために町税を活用し、町が地主から買い上げ、または貸借すると良い。そういう出費なら理解できるが、将来のツケは許せない。このアンケートのように、中身を充実させる事も大切だが、自然や環境が心を豊かにする事を優先する事を求める。そのために住民税も支払っている。
27	人口ばかり増やすのはやめて下さい。
28	マンションが新しくどんどん建っていくのに対し、幼稚園/保育園や小学校の数(キャパシティ)が相応できていないように感じます。校区の見直しもされるのかもしれませんが、それに対応しきれぬのか不安です。1クラスあたりの生徒数が増えて教育の質が低くならないのでしょうか。特に来年子供が入学予定の四小は、生徒数が結構多いと聞きました。マンションの誘致よりも、1クラスあたりの教育施設(保育施設も)を増やす方が重要ではないのでしょうか。
29	島本駅前ののどかさが気に入る、子育てしたいと移住してきましたが、激変してしまうようで大変残念でなりません。
30	島本町に住み始めた頃は自然が豊かで、待機児童0を謳っていたのに、子供が生まれ、子育てが始まると、JR 西側開発で自然はなくなるし、あちらこちらにマンションや宅地が乱立し、人口が増え、働きたくても保育所に入所できない等をよく耳にするようになり、ガッカリしている。買い物をするにも大型

	商業施設等がないので、子供を連れて遠方まで行くのは大変。できればマンション等ばかりでは無く、今住んでいる町民が快適に生活できる環境を考えてほしい。
31	高層マンションにより景観が損なわれる。開発ばかりで、せっかく自然が多い島本に引越して来たのに、ほかと変わらぬ町になって面白くない。開発後の子育てに関する施設(保育所・遊び場等)が明らかに定員オーバー。災害がおきた時の支援(人口増による)・高層マンションの消化対応等、不十分。
32	保育園・幼稚園の整備なしに宅地・マンション開発を許可するのはやめてほしい。
33	もっと計画的に住宅の開発等をされた方が良くと思います。
34	住宅開発に伴い、今後小児人口が増えていくと予想します。ニーズに見合った保育環境、教育環境が維持されるよう、数的根拠に基づいて計画的な対策が実行されるよう強く望みます。
35	最近引越して来たが、都市開発反対の運動や、署名活動等が行われており、不快な思いをしている。行政の方には、都市開発と並行して、幼稚園・こども園の充実を進め、建設的な街作りを進めていってほしい。
36	拙速なマンション開発に反対。 昨今のマンション乱立は目に余るものがあり、保育所の過密化、待機児童の増加、学童利用の増加を招いていると感じています。さらに、保育所やインフラ整備で財政を圧迫し、保育士、学童指導員の確保や、本来こどもに使ってほしいお金が他のところに回っているような気がします。第四保育所の転園について、プレハブが建てられないのも予算不足が一因だと聞きました。今後も NTT 社宅跡、関電社宅跡などにマンション開発が懸念されております。拙速なマンション計画は誰も幸福にしません。
37	JR 島本駅西地区開発に反対。 開発の内容が大型マンションを中心とした一体の開発だと聞き及んでいます。上記の理由からマンション計画には反対です。また、島本駅西地区は第三小学校、第四保育所だけではなく、島本の子ども達に慣れ親しまれた場所です。四季折々の風景、れんげ畑・どんど焼等の年中行事、田園から続く山並みの景観は非常に貴重であり、敢えて、この環境で子育てを望む方もおおくいらっしゃいます。仮に、推進するのであれば、大型の公園、運動グラウンド、体育館、児童館など、子ども達の居場所、遊び場になるような開発を望みます。
38	第3小学校の工事を早急に終了出来るように対応してほしい。
39	受け入れ体制が整うまで、マンション建設等しないでほしい。
40	新築、分譲マンションの増加。都市開発はいいと思いますが、保育所が少な過ぎる。家族を増やそうにも少し考えてしまいます。今後、小学校も不安です。
41	島本駅西側の開発により第3小の定員があふれる事が想定され、保育の施設等かなり不足しているのに開発を進めている事に強い怒りを感じます。業者と癒着している議員がいると思うが、教育委員会からも開発を進めない様に意見して下さい。

小学生児童

1	島本町は自然が多いにもかかわらず、子どもが安心して伸び伸び遊べる屋外の手所がない。住宅建設ばかりでなく大きな公園を作って欲しい。それはひいては住民全ての憩いの場となると思う。 小さな町であるからこそ、大きな公園があれば皆が集まれると思う。 是非、新しい開発にはそのような視点をもって計画を立ててもらいたい。人が多くなりすぎてからは遅い。
---	---

2	島本町は自然に恵まれ、かつ大阪や京都にも電車で行きやすいという利便性がある。この地に引越してよかったと思う。 山も間近に見え、淀川の堤防は眺望が親子ともども大変気に入っています。このままずっと住み続けたいと思っています。が！ 島本駅西側のマンション建設の問題が気になります。田んぼを潰してまで建設する事は賛否ある。 主人の転勤で、各地を点々としてきたが、これ以上マンション建設はしないでほしいと願う。水田の維持管理には並々ならぬご苦労があるとは思いますが… 人口が増えればよいという考えは安易ではないかと思う。水田を子ども達に利用させる教育の機会を設ければよいと思う。 自然に親しむ、かつ農作業には魅力があるという事を感じられる場があることは、島本町にとっても大きなプラスになるのでは無いでしょうか。
3	マンション建設などで人口ばかりが増えて、待機児童がふえる。保育所・幼稚園・学校の耐震問題が置き去りにされている印象があります。 また、自然と親しみながら子育てできるのが島本の魅力だと思っていましたが、どんどん自然が壊されてゆき、子ども達が経験できる自然とのふれあいが無くなってきているように思います。 今一度、島本の本来の良さを見直してほしいです。
4	JR 島本駅西側開発には反対です。あの近辺ではよくみんなで散歩をしたり、電車をみたり、田んぼの草花をみたり、つくしを摘んだり。自転車でぐるっと廻ったり、マラソンの練習で走ったり…そんな大切な場所です。 住宅地になる事は悲しいです。ますます、緑や自然がなくなります。思い切り外遊びができる場所がほしいです。緑地公園はありますが、誰でもが行ける距離ではありません。
5	駅北側の開発による、道路渋滞はよりひどくなる。
6	町内である、JR 西側のマンション建設には反対です。人口が増え、交通は乱れ、保育所や学校も密になりすぎると思います。 教育・保育環境の充実を考えておられるのなら、JR 西側のマンション建設はやめてください。
7	島本駅前の開発の話がありますが、待機児童が増えるだけで島本町とはかかわりを持たずに利便性だけを求めて住まう人達が増える事が心配です。 一時的な人口増加のためだけの応急処置は意味が無いと思います。 ●●●●の施設もありますし、多岐にわたる対応は不可能と思われます。今、住んでいる住民が気持ちよく生活できるような環境作りを求めます。
8	自然が多いことに魅力を感じ、島本に転居してきました。子どもが自由に自然に触れ、多くのことを感じてくれればよいと思って。 このところ、マンションや戸建てが増え、トラックの往来も多くなり環境がどんどん変化していているように思います。 環境が第一とは言いませんが、守るべきものは守ってこの自然豊かな環境を維持してほしいと思います。それこそが島本の魅力です。子ども達には自然に触れる中で成長してほしいと思います。
9	マンション建設に伴う、子育て世代の増加により、保育所、小学校の増員対応は短期的計画として必須ですが、その後は減少する事も明らかです。なので長期的計画も必要だと思います。 その中で、今子ども達にはなにが良いのか選択して頂きたいです。

	そして、第一候補の計画を変更する場合に備え、次候補も現実可能なめどをつけて進めておくなど、遅れない努力をお願いします。 子どもが島本町で育ったことを良かったと思い、親になった時に可能であれば島本町で子育てをしたいと考えるようなまちづくりをして頂けると幸いです。大阪-京都の都市部と同じことを望んでいるではありません。自然など、島本町らしさを生かしてほしいです。
10	《課題》 マンション建設や人口増加により、保育所や学校・学童の利用者が増加するが、各所が対応できず定員オーバーになっている。町としてのマンションの受け入れは先を見越した施策を検討し、子ども達が伸び伸びと成長できるような環境を目指してほしい。
11	マンションばかり立ち、以前からの住民はかなり迷惑している。
12	環境がどんどん悪くなっている。島本町特有の「自然の豊かさ」が破壊され、大きなマンションばかりとなり残念です。子どもの目に映える景色を返してほしい。 アンケート文章が分かりづらく、2度程読まないで理解できませんでした。
13	マンションの建てすぎで、こんなに小さな島本町に人が増えすぎた。道も狭いところが多く危険。 島本駅・水無瀬駅の前の道。今でも渋滞しているのに、マンションに人が入るとどうなるのか考えたら分かりませんか？ 生まれも育ちも島本町で 36 年ですが、大好きなレンゲ畑もなくなりそうです。最近の島本町のお知らせはうれしいことはありません。 一時的に人が増えてよいようでも、長い目でみたらいかがでしょう？ 子ども達の未来も考えてますか？ 2 年前に家を建てましたが、子どもが大きくなったら島本町を出てゆくつもりです。
14	「自然」は教育資源でもあり、自然と調和した町並みは青少年の心身の発達にも有意義であると考えられることから、商業的観点からだけでなく、環境・文化そして人に与える影響も総合的に考えた街開発をして頂きたいと切に願います。 個性のある町になり、水や緑に触れることができ、文化に触れる経験を子ども時代に沢山できる町になってほしいです。
15	これ以上マンションはいらないので保育所や学校、町役場など老朽化した建物を建設して下さい。
16	自然豊かな島本町。のびのびとした環境で保育できるのがとても良かったです。それがなくなり本当に悲しいです。新しい家もどんどん増え、子どもも増えます。受け入れ先もないのに保育所や幼稚園をなくしたりするのは間違っていると思います。早く安心して保育ができるようにしてあげて下さい。お願いします。
17	子育ての環境が充分でないのに、次々とマンションや家を建てるのをやめてほしい。子どもがどんどん増えて、小学校も幼稚園もいっぱいである現状を理解するよう、行政に求めたい。現場は混乱するばかりである。もっと自然を残し、子育てしたいと思える環境を守ってほしい。田んぼも自然も次々となくなり町の様子が変わって行く事を、町民は憂いている。町民、小学校の保護者達は、皆マンション建設に反対しています。どうか、その事を行政に知ってもらいたい。島本町の魅力について考えてほしい。
18	最近大型のマンションが多数建設されてますが、戸数に対して、スーパーも薬局も病院も役所の施設も充分ではない、状況です。子どもが増えても全員収容できる施設もホールもなく、図書館もプールも町民全員で利用できる規模ではありません。住民を増やそうとするなら、環境

	作り、受け入れ体制も事前に計画すべきではないでしょうか？是非今後の準備、整備を期待します。
19	駅前開発を行う際、町民（特に子ども達）の事を考えて進めてほしいです。高層マンションを作るのではなく、小学校、保育所の耐震や施設充実を行ってほしいです。決して地主（力の強い人）の意見が通る世の中にならないで下さい。町長には特に賛成、反対の両方の意見を聞いて住みやすい島本町にして頂きます様にお願い致します。
20	この1年だけでも急激な住宅建設ラッシュ、戸建てマンション問わず多くの転入や移動に伴い子ども達を取り巻く環境は変わってきているが行政の対応が全く見えず、ほったらかしにしているとしか思えない。2 幼の閉鎖、4 保の移転など町立を極力やめて民間に丸投げしたいという思惑が見え見えで気分が悪いです。他人事のような緊急事態宣言に何の意味があるのか。役人が後回しにして放置してきたツケです。責任を持って明確なビジョンを早急に示すべきでは？
21	教育などの環境は良いのではないかと思います。最近マンションが乱立しており、また JR 西側にもマンションが増える構想があるようで、とても町のキャパに合っているとは思えず心配しています。人口が増えるとそれだけ犯罪などにも影響が出てくるだろうし、簡単にそうしても良いのか疑問です。それより今の水無瀬駅周辺をきれいにしたり、子育て広場などの充実に力を注いだ方が良くと思います。この町に住んで良かったと思える玄関口を作るのも大事です。買い物施設もいちいち車を出して高槻などに出向かわなくても地元で済ませられるよう充実させてもらえると大変ありがたいですね。島本センターの使い方が非常にもったいない。
22	町長様：マンションが多く建ち、自然が減っていると思います。町長さんが決めているのであれば、もう少し考えてほしいです。：小学生の子どもより
23	緑豊かで、自然溢れる島本町の魅力が感じにくくなってきている。夏の水無瀬川での水遊びの時くらいしか良さを感じない。以前はもっと町中で自然や緑や土の香りを感じられたと思う。変化や人の流入は止められないが、町づくりにもっと計画性を持ってほしい。子ども達ももっとのびのび過ごせる遊び場所があってほしい。学校の周りも、花や緑がもっとあったら良いと思う。
24	マンション建設が多すぎて、保育所の確保はもちろん、交通量が増えることで、子供達が危険な場面に遭遇することになるのでは、と危惧しています。昔の、自然がいっぱいあって、のどかな島本町をなくさないで下さい！！栄えた街に住みたい人はこの町を選んで住んでいません。都会ではないからこそ島本町が好きなんです！
25	町営プールがなくなった事に対する説明がほしい。緑地公園に作る予定はどうなったのですか。保育所の建て替え？当事者には説明など少しはしているようですが、全て決定してから、こそっと内輪だけでやっているようで、とても開かれているように思えない。マンション建設などで子育て世帯が増えたらどうするのか、学区のひきなおしなど行うのか、第二幼稚園がなくなって大丈夫なのか。出たところ勝負の案件が多すぎるように感じます。
26	新しいマンションが建ち、美しい田んぼ景観が損なわれるのは残念です。今年は大雨でマンボウが通れず、遠回りをしましたが、それも安全とはいえないと思いました。島本町は、子育てしやすい町です。ただ人口増加と共に町の姿が変わりつつあります。その中で、上手く住み良い自然豊かで穏やかな町であってほしいです。
27	マンション・住宅建ちすぎ。建つのは良いが、子どもの増加を想定して施設の充実を図ってもらいたい。

28	児童の登下校時にはシルバーさん、民生委員さん達に見守られ、安心して登校することができ、感謝しております。島本町の自然に魅かれ移住してきましたが、駅前開発予定の話を聞き、大変残念です。幼稚園の頃より子供達も四季の折々を自然に感じる事ができ嬉しく思っていました。様々な大変な理由があるかと思いますが、町民・幼稚園・学校・農業法人へのレンタル etc. で残して頂けないのでしょうか。
----	---

■学童保育について

就学前児童

1	小学校に行った後、町立の学童保育室以外の選択肢がほぼ無いので、関係施設(習い事つきの私営の学童など)の誘致をお願いしたいです。または小学校から習い事までの送迎(お習字やスイミング、●●●●など)の提携についても検討いただけますと大変嬉しいです。
2	学童保育の充実。
3	小学校へ上がると同時に、時短勤務も終わり、学童へ行く事になります。一人でカギを閉め学童へ行き、一人で帰宅して親が帰るまで数時間、長期休みは丸一日一人で過ごす事を考えると、心配しかありません。仕事をやめれば良いですが、経済面を考えても難しく、5年生以降どうすれば良いか今から悩んでいます。希望者は6年生まで入室できるようにならないのか！今すぐでなくても、検討してほしいです。
4	学童から外れた時、夏休みも含め、親が就労している間の時間子供を見れないのがすごく不安。学童だけだと心配に思う。
5	小学校の学童について、誰でも預けられる(放課後教室にいることができるなど)環境を整えてほしい。子供の数で育児の大変さを計る傾向があるように思う。補助金等(幼稚園～)はもう少し充実してよいのでは？あまりにも他市と違いすぎます。医療費補助については中学生まで拡充すべき。
6	学童に代わる放課後の預かりの取組みが、もう少し幅があれば選択する自由があって良いと思います。
7	学童保育も18時まで通常保育してほしいです。保育所と何故30分違うのか、短くなってしまうのか。
8	今後、小学生に上がる際、夏休み・冬休み等長期休暇が両親共に仕事で学童にお願いする事となります。長期休暇の学童生活の充実をお願いしたいです。
9	子供2人を保育所に通わせていただいております。とても丁寧に保育してくださり、感謝しております。小学・中学校と進学する事にとても不安を感じます。放課後の居場所について、学童保育の他にあるのでしょうか？また、児童館等の設備を増やしていただきたいと思います。
10	学童以外で小学生の子の保育の様なものを作ってほしい。

小学生児童

1	学童保育の一時利用がしたい。学童の子が多く、通っていないと遊ぶお友達が少ない。
2	学童保育と町立保育所の延長料金発生時刻を統一してほしいです。子ども達をそれぞれに預けていると、仕事でも時間が気になり、動きづらいです。 大阪市内にある「いきいき」のような、働いていない親の子どもも通えるような場所を作ってほしい。 民間の学童がないことも選択肢が少ないと感じる点です。 小四までしか預ける事ができないと、民間学童を考えるべきでは？

3	学童保育の補助の金額ですが、収入がどうであれ一律でよいのではないのでしょうか。また、保護者の就労時間による規制、14 時を含む～などの決まりなども撤廃願います。下校時間からの一律の預かりを願います。
4	学童保育では本当にお世話になり助かっていますが、17:30 から延長保育となる事は他市と比較して早いと思います。 島本町は大阪・京都両市内より 30 分以上もかかるので、延長保育の時間帯は 18:00 からとしてほしいです。
5	就労の有無に関わらず、長期休暇中も含めて学童保育等を希望する時に、学校が預かりをしてほしい。用事など、帰宅時間に間に合わないことがあり、子供 1 人で留守番をさせたくはない。町立幼稚園を 3 年保育にしてほしい。
6	学童保育の 6 年生までの利用拡大（共働き世帯も増えた今、放課後の安全確保のため）
7	長期休暇時のみ、学童保育室を 6 年生まで利用したい。 学童保育の延長開始時間を 18 時にしてほしい。（17:30 だと仕事の定時よりはやく、延長せざるを得なくなる為） 長期休暇時、毎日利用する学童保育者はお弁当や給食のサービスを考えてほしい。
8	小学校の学童保育室で単発で預かってもらえるようになれば助かります。 急な用事、通院等でお迎えができないときなどに必要です。
9	学童保育を 6 年生まで利用可能としてほしい。現在も学校がある時は利用しておらず夏休み・春休み等の長期休業時だけ利用しておりありがたく思っています。 平日の夕方からであれば、習い事や留守番などで対応出来ますが、長期休業中は一日を一人で過ごさせることに抵抗があり、仕事との調整が難しいと思っています。せめて長期休業中だけでも利用できる様になればすごくありがたいと思います。 人数に限りがあるのも分かりますが、5・6 年生が居ると先生も助かる場所もあるのではないのでしょうか？
10	週に 1～2 回程度、一時的に利用できる学童保育を作ってほしい。費用も月毎ではなく、利用した合計時間で払うような体制を整えてもらえたら、週 2 回でも夕方（16 時まで）の仕事に就きやすく、夕方でも安心して働けると思う。また、長期休みのみの学童の利用の受け入れも充実させてほしいと思う。
11	学級閉鎖になった際、同様に学童閉鎖にするのはやめてください。
12	また、子どもは学童が大好きでした。育休中でも学童を利用したかったです。
13	5 年生以降の学童の受け入れ希望 ●●●●のような見守りサービスの導入。
14	小学校 4 年生までは学童に預けられるようになり助かりました。将来的には 6 年生まで拡充される事を期待したいです。6 年生になると毎日行かないと思うが、夏休みなど、長期休みの時だけでも学童を利用できたらありがたいです。
15	土日の仕事が多く、平日の仕事は週 2 程度で学童保育には入れません。7 歳から学校から帰って 3 時間以上 1 人で留守番、夏休みなど長期休暇中は職場と一緒に連れて行ってます。週 1～3 日の仕事でも学童保育が利用できる様にしてほしいと思います。子どもだけで留守番させているご家庭が多いと思います。せっきくの夏休みに 1 日中職場にいるのは子どもは退屈ですし、地震もあったので子ども 1 人で長時間留守番させるのも心配です。
16	子ども達が放課後、安全、安心に過ごせる場所作りをしてほしいです。国からみんな働いてと言われるが子育て中には保育を充実させてもらわないと働けません。特に長期休暇の時の保育

	は6年生まで拡大してもらいたいと思います。小学5・6年生でも家に1人で日中ずっと過ごすのは不安だと思います。また親としても心配です。
17	学童保育が4年生まで延長されましたが、5年生以降、家で過ごすことになるのが心配です。遊び場も少なく、習い事に行くにも電車の駅までの道が危険だったり、細い道や坂も多く、子供だけで行動させるのに抵抗があります。自然が多い反面、古い家や水無瀬川周辺は明かりが少なく、かえって不安です。保育料無償化も良いと思いますが、もう少し長期的な計画をお願いしたいです。子供達が大人になっても住み続けたい魅力ある町であってほしいです。
18	学校から下校する時は子供達だけなのに、学童から下校はお迎えが主になるのは疑問。（明るい時間帯でも）ましてや、延長有料が17時半～は早い。（保育園（18時～）にせめてあわせるべきでは？）以前のように17時半集団下校し、その時間にも安全ボランティアさんをお願いはできないものか。学校が駅から遠い立地、車がない家庭、働く人の定時は17時～17時半だという事を考えてほしい。
19	学童のアンケートが実施されたが、直接渡す為、正直なことが書けない。安心して子供を預けられる場でない。ただ、時間で預けているだけ。
20	学童保育を6年生までにしてほしい。4年生から過ごす場所がない。
21	近所の5年生が、親が就労しているので、長期休暇の間、うちの子供と遊んでいたが、私が怒ったり面倒みることが多かったので、非常に精神的にキツく思った事があります。うちの子も、来年5年生になるので、学童には預けません。朝の8時～17時まで、放っておくにはあまりに心配です。発達にも個人差があります。普通の5年生は自立できる部分、うちの子にはできません。希望者は6年生まで預かってもらえるようにして貰えないでしょうか。どうか宜しくお願いします。
22	学校の長期休暇（特に夏休み）中に、小学5年生以上の子供を預けられる場所を確保してほしい。終日”預かる”というより、安全に過ごせる場、なんとなく大人のいる気配のあるスペースが5年生以上でも自由に使用できれば、と思います。
23	学童に入室していた時、土曜の開室時間が遅いので、出勤の際にとっても困った。
24	小学校・学童を6年生まで利用するようにしてほしい。
25	学童保育の国の安全基準が廃止になりますが、島本町としてはどのような方針でいるのか、早急に周知してもらいたい。これ以上保育の質は落とさないように対応してもらいたい！
26	学童保育を6年生まで利用できると大変助かります。中学生でも放課後を過ごせる場所があれば良いと思います。
27	質問です。保護者の通勤の電車などが事故や災害で延滞・運休などの場合は、どうしてもお迎えが遅くなります。その時は学童でずっと待っていてもらえるのでしょうか。島本以外での仕事を探したいのですが。仕事により家を出る時間が早くなると、子供も集団登校ではなく早めに学校に送り出したいとも思います。幼稚園のように早朝預かりがあれば良いのですが…

■教育環境の充実について

就学前児童

1	自然を残して、触れる機会を増やしてほしい。田んぼや山・川は資源です。活用すべき。
2	中学生は英検を受験する際に補助が出るようだが、幼稚園生小学生でも補助が出る様にしてほしい。（英語教育に力を入れていくな）
3	山崎側に習い事等がない。

4	住宅開発が急速に進んでいく中で教育環境の充実を図ってほしい。
5	こども園として、英語や習字等、学習面を充実させてほしい。その頃には我が子は小学生になっていると思いますが・・・小学校でも楽しめる学習方法を検討してほしいです。(児童館などで)
6	保育園・幼稚園と良い環境に恵まれて幸せでしたが、小学校に入っていわゆるゆとり先生とそうでない先生のレベル差に驚き、今後不安です。小学校の先生は忙しすぎ、他の良い事例を学ぶ時間がかかり削られているように見えます。先生同士のフィードバックや他校の事例に学ぶ場をシステムとして教育できるような改革を望みます。
7	支援の先生、学校の先生によくしてもらってます。中学生の子が母親の事はあまり聞かないので、先生ならよく話をしているみたいです。本当にありがとうございます。
8	小中学生の英語教育など”従来どおり””慣例どおり”ではなく、楽しく学べる方法があるのならどんどん取り入れてほしいです。島本町は子供を育てる場所として自然環境が良いので、今後住宅地などの開発が進んでも今の環境を保てるよう配慮した開発をお願いしたいです。
9	学校教育の方針に感激しました。2月12日(月)参観に行きました。多様な性格を認め合う雰囲気、感謝の気持ちを素直に伝える心の成長、何より、自分の思い・気持ちを表現する機会のおおい教育に感激いたしました。ありがとうございます。
10	人口を増やす前にフルタイムでなくても働ける為の保育施設の充実を先にしてほしい。小学校に入ったら預け先は学童以外選択肢はなく、そのために就労時間を増やすべきか悩みます。パートタイムからでは税金が徴収出来ないから働けと言われているのかと思ってしまう。又、島本町の開発が進みすぎて自然がなくなっている。私が子供の頃は川で遊んだり、蛍が見れたりしていたし、自分の子供にも自然学習をさせてあげたい。緑や子供達の遊び場をこれ以上奪うのはやめてほしい。都市開発の前にするべき事をきちんと考えて下さい。
11	中学生同士のお金の貸し借りの際に、相手の親御さんと話したいと中学側をお願いした際に、学校側からは云えないと言われた。問題解決の際に仲介に入ってくれない学校教育にがっかりした事がある。子が中学生だった時の先生の対応にはその他にも含めて不満が残った。

小学生児童

1	町には大型マンションの建設を推し進め、豊かな自然・景観を守ろうとしていない。児童の数が急増し、教育環境の悪化を懸念している。待機児童・過密保育などの問題もある。
2	第三小学校の工事を早急に対応してほしい。

■公園等子どもの遊び場について

就学前児童

1	外で遊んだ方が良いと思っても、ボールを使って遊べるスペースも少なく、子供が思い切り遊べる所がほしい。また、夏など草がのび放題で堤防の環境が良くない。安全に子供達を遊ばせられるようにしてほしい。
2	子供が遊ぶ公園が少ない。遊具も少なくほとんどが錆びている。マンションや住宅が増えている分、公園、保育所を増やしてほしい。
3	子供が体を動かせる場所が必要。体育館の建て直し、温水プールなど田んぼをなくしてマンションを建てるより、今、島本町に住んでいる子供達(未来の納税者)のためになる様な施設を充実させてほしい。子育て世代に対してももう少し充実したサービスを提供してほしい。
4	島本駅周辺にも遊具のある公園がもっとあれば嬉しい。

5	充実した公園、遊び場、室内で体を動かせる施設がほしい。雨の日に遊ぶ場所が全くない。一時期大阪市に住んでいたが、子供の施設は充実していた。4、5歳になってくると子育てサロンでは遊びにくいので、少し上の年齢のママ達と交流出来る遊び場がほしい。
6	すごく個人的な事ですが、自転車(二輪車)に乗る練習をさせたいのですが、家付近で安全な場所がなく困っています。緑地公園の中にでも、そういった場所があれば嬉しい。
7	放課後に子供が子供だけで遊ぶのが難しい時代です。学校外で安全に安心して集まれる施設が各学区にあると、保護者も安心出来ると思います。
8	公園は幾つかあるものの手入れがされていない様な所、水道がない等小さな子供が遊ぶには難しい遊具しかない。公園の数があれば良いという問題ではないなと感じます。
9	公園をふやしてほしい。
10	遊べる所が少な過ぎる。夏場少しでいいので水に触れて遊べる所がほしい。溜まっている水だときれいではないので、流れっぱなしの噴水等。島本の水の町のイメージにも繋がると思うので。ボール遊びが出来る所を作してほしい。淀川の河川敷や緑地公園は遠くていけません。山あい自然に触れられる公園がほしい。
11	子供が外で遊べる場所があればいいと思う。公園は小さい子に配慮するので遊べない為、ボール遊びが出来る公園があればいいと思う。
12	小さな子から高学年まで全ての子が遊べる公園が無い。小さな子だけの公園や、落書きだらけの公園や滑り台だけで雑草だらけの公園等使えない公園が多過ぎる。管理できないなら撤去してほしい。高槻の公園と質が違う。緑も花も無い。預かり保育についても狭い部屋に人数制限掛けることも無いように幼稚園の体制を整えてほしい。
13	公園が夏場草だらけ。遊具が古くて錆びだらけ。そんな公園に人は集まりません。緑地公園は整備されているけど他の公園はもっとどうにかありませんか？学童期になればボール遊び等できる公園もっと必要かなと感じます。
14	子供が小さい頃、夏の暑い日や天気の良い日は遊ぶ所がなくて、困っていた。公共施設の一室を開放するなど、室内で遊ぶところを増やしてほしい。(特に夏休み中)
15	自然の中で子育てが出来ると思い、昨年引越してきたが、意外と遊べるような川や田畑がない。今ある自然の保全と、のびのびと遊べる緑地公園を整備してほしい。
16	子供が遊びたいと思える公園が少ない。明るい街灯を増やしてほしい。
17	おもいっきり遊べる広くて綺麗な公園がほしい。ケリヤホールが小さい。
18	緑地公園が家から遠すぎるので、淀川の河川敷をもっと有効に使って大きな公園を誰もが行ける場所に作してほしい。犬・猫のフンがどこの公園に行ってもあり、もっと取り締まってほしい。
19	公園を増やしてほしい。1ヶ所ごとの遊具も増やしてほしい。バスを充実(路線も本数も)、子供は無料など。体育館等での教室も増やしてほしい。(他市に比べ子供の教室が少ない)小中学校の耐震化をもっと進めてほしい。避難所なので建物に被害がないように。2人目・3人目に対する支援(補助金や、無料で使えるように)町営プールの復活、商業施設の誘致。マンションができて若い人が増えたのに、需要と供給が合っていない。結局また若い人が高槻や京都に行ってしまう。
20	ボール遊びや、大きな声を出しても怒られない公園がほしいです。一人親や共働き家庭以外の世帯へも支援がほしいです。子供も親も、昼間～夕方、島本町で過ごし易い町になってほしいです。保育所や学童に入っていない子が楽しく過ごせる、安心して過ごせる町になってほしいです。
21	保育所や認定こども園の数、遊ばせる広い公園や施設の設置及び拡充。

22	子供の相談場所や公園など施設が家から離れていたりするので、何箇所か場所を設けてほしいです。
23	ボール遊びできないから小学生が住宅街でボールして車にぶつける。島本町には全国初の～みたい に大きな目標を掲げてほしい。
24	遊具が充実した大きな公園(近くで言えば高槻の城跡公園や萩谷総合公園くらいの規模)があると良 いと思います。1番上の子が来年度小学校に入学します。週に1度だけ働きたいのですが、学童は 週4日以上という規定があり、使用できません。幼稚園のような、不定期で入れる延長預かりがあると とても助かります。
25	東大寺公園にスペースがあるので、遊具を作っていただけないでしょうか。
26	緑地公園の他にも、ボール遊びや遊具の充実した公園を作ってほしい。幼児も児童も交わって遊べる ような環境があればいいと思う。
27	人口増加にあわせた保育園の施設を早急に確保して頂きたいです。
28	水無瀬川沿いの広場を有効に利用出来る様にしてほしい。具体的には、名神高速道路下をバーベキ ューができる様に、JR 付近にあるスペースに子どもが遊べる遊具を設置、淀川との合流付近を整備。
29	名神高速下のバーベキューを再度利用出来る様にしてほしい。川遊びしながら子育てしたい。キャン プ場が閉鎖されたり、自然と触れ合える場が少なくなっている。
30	公園の砂場にネコのフンがよく埋まっていて臭いし汚い。遊具が古臭く、面白みがないので、複合遊具 を増やしてください。緑地公園の子供ゾーンはあまりに子供の事を考えていない作りになっている。3 ～6歳の遊具が少なすぎる。乳児用の囲いの横に小さい複合遊具が1つあるが、あのサイズで十分に 遊ぶことは不可能。乳児用の囲いの中も、外も、大きな滑り台下の砂場も、夏場は日よけがなく地獄 で、使用できない。緑地公園の子供が遊ぶスペースに日よけを作して下さい。

小学生児童

1	最近、公園に「静かに遊ぶ」「あまり騒がない」と言う立て札があり、本来子ども達があるべき 状態で遊べる公園がなくなってきました。 ご年配の方々は、ゲートボールなどで公園を占領していても問題にならず、子ども達が集まると騒がしいと非難される。 ゲートボールなどで広く公園を使う事自体は数時間のことで私は気にはしていませんが、そう であれば子ども達が騒がしく元気に遊ぶ時間帯への配慮も願いたいものです。
2	近くに大きな公園がほしい。
3	緑地公園みたいな場所をもっと増やしてほしい。家からはだいぶ遠いのです。 ボール遊びができる場所も無く、公園だけと限られた場所での遊び場所になってしまい、ほぼ ほぼ毎日が宿題が終わったらずっと家遊びとなる。たまにしか外に遊びに行かない。 登校の道の途中、犬の糞がいっぱい落ちています。
4	ボール遊びができる場所がないため、公園の整備。
5	・公園で大きな声を出すとうるさいといわれる。子どもが何も気にせず遊べる環境を作ってあ げたい。 ・ボール遊びが自由にできる場所がほしい。
6	のびのびとボール遊びが自由にできる場所がほしい。子どもが体力をもてあましているように 思う。川は子供だけでは危ないし。

7	子どもの遊び場所が少なく、公園ではボール遊びができず、他の地域でボールで遊んでいると近隣の方から注意されたりと、遊び場所の不足を感じます。 また、雨の日や夏の炎天下で遊べる場所も無く、高学年の遊び場所に苦慮しています。 マンション建設ラッシュに伴い、子供も増える事が想定される中、行政としてしっかりと取り組んでほしい。 保育園や学童の人数が増えるにつれ、行事も縮小されその理由が「人数の増加」と聞くと大変切なく感じます。
8	緑地公園は少し遠いので、近くにもあのような場所がほしい。広場はあるが遊具（バスケットゴールなど含む）がない（小学生の意見）
9	緑地公園はあるが家の周辺で遊具が充実している公園が少ない。どんどんマンションや家が増えつつあるので、子育てしやすく、小児病院の充実や学校の校庭開放（今は水曜日だけなので17時まで毎日とか）も今後考慮して頂きたいと思います。 昔ほど学校に自由に遊びに行けないのもゲームやスマホとかに走ってしまう事にもつながるのではないかと思います。
10	もっと遊べる場所がほしいです。ボールで遊べる所も少ないです。緑地公園までは遠くて困ってます。近くに公園がなく、道路で遊んでます。せっかく自然が近くに沢山あるのに、自然に触れて遊べる場所がない。島本のシンボルの楠木が切られ過ぎて、残念です。
11	公園での（緑地）野球等、ボール遊びの場所が少ない。公園で遊んでいて、注意されたり、陸上の人が予約なく使用していて、子供が遊べない。
12	緑地公園ではボール遊びができるが、それ以外の場所でボール遊びが可能な公園が少ないように感じます。小学校で校庭開放を多くするなどしてはどうでしょうか？四小は金曜日のみしかありません。
13	休日等に子供達が自由に（ボール等も使える）スポーツを楽しめるように、広々とした広場や屋内体育館を充実させてほしい。
14	放課後、子供が一人で行ける距離に公園が無い。親が”連れて行き、迎えに行く”事が出来ない日もあり、子供が外で遊ぶ機会の減少に繋がっている。低学年の場合、それほど遠い距離を一人で行けるわけではないので、公園の数を増やしてほしい。新しい町並み作りばかりでなく、古くからの住宅街の整備や点検、見直しもしっかりしてほしい。
15	ボール遊びが出来る場所がなく困っています。高学年になるとボールを蹴る力も強くなり、それなりの広さが要りますが、その場所もなく、結局ゲームばかりするようになっていきます。
16	一小の遊具が、他校と比べ少なすぎ。
17	公園が少ない（ボール遊び可の公園）。ローラースケート場の様なコンクリートの場所だけの公園か広場があれば、ボールや自転車、リップスティックボードなどで遊べる為、増やしてほしい。島本町は公園が少なすぎる！キャンプ場。高齢者の自転車マナーの指導。高齢者ドライバーの運転指導と、運転する時間帯（子供の通学時間は避けるなど）。
18	とにかく子どもが遊ぶ場所、公園が少ない。マンションや一軒家ばかり建てるのではなく他の施設の充実も願う。児童も民間と連携し、習い事への送迎も実施してほしい。
19	ボールなどを使える遊び場が少ない。
20	大きな公園がほしい ケリヤホールが小さすぎるので、大きなホールがあると良い。 自然がいっぱいだけど、結局危なくて遊ばせられない。近くにあるだけになっている。

21	公園そのものや、既存の公園でも遊具を増やしてほしい。遊び場が少ないと思う。道路が狭い。
22	子どもの遊び場に、木が何本も植えてあり、緑があってよいなと思います。反面、毎年ある時期になると鳥の大群が押し寄せてきて、大量の糞をします。不衛生で子ども達を遊ばせる事をためらいます。 淀川堤防は、毎年夏になると草が伸びすぎて虫が増える。通学路なので、もう少しまめに刈り取りをお願いします。 身長の高い児童などは、不審者に襲われても周りから見えず気付かれにくいと危惧する。 管轄が、町か府かはわからないが、町であればしっかりしてほしい。府であっても、町からの強い要請を求めます。
23	近くの公園でボール遊びが禁止されているのに、遊具は昔のままで、錆びて危険なところもある。砂場は保護されておらず、猫の糞が多くにおう。夏場は蚊が多く遊べない。虫除けスプレーをしてもかまれる。
24	児童遊園地の整備・拡充を行い、子どもが安心して遊べる場所を確保してください。
25	学校開放も少なく、遊び場ではボールが使えない他、子供達の遊び場所の充実、長期休みの時に利用できる児童館他、あるといいと思います。
26	公園でボール遊びすら出来ない事も可哀想。親も安心して遊ばせられない。「安心して暮らせる町」を望みます。

■子育て環境の充実について

就学前児童

1	児童館を作してほしい。小学校の学区おかしい。若山台が三小は遠すぎる。
2	プールを町内に作してほしい。公園(たこ)の砂場はネコのフンが多く、臭く不衛生。夏には雑草も多く、蚊がすごく多い。座って遊ぶ子供達は蚊の餌食に。虫よけ対策はいろいろしても、肌の出ている顔など刺されて、すごく腫れてしまう。公園に手洗い場もない。
3	近隣に子供の声に異常に煩い夫婦がいて、民生委員さんには相談済みですが、異常さがすごく怖いです。
4	耐震も少しずつしか進んでいなくて、子供を日中安心して預けられるところがないと感じる人も多いと思う。保育所や学童、学校の先生方は、とても子どものことを思ってくれる先生が多いので、その先生も含めて働きやすい職場や、子育ての環境を作してほしい。マンションや住宅が建つたびに不安に思う保護者の気持ちをわかってほしい。また、広く遊べる公園が少ないので、もっと増やしてほしい。
5	一度「ぱんだのいえ」を利用したのですが、ママ友グループでの利用が多く、ボッチママには居心地が悪かったです・・・(笑) 部屋の狭さも影響してか、なかなか苦行でした。室内でも走り回れるほどのスペースがあれば・・・と思いました。
6	5年程前に子育てをした時は、小規模な地域の広場で支援員の方もあたたかく話を聞いてくれ、保育園も余裕がありとても良かった。しかし近年の人口増加によりパンダの家の過密保育園は定員120%超えなどとても子育てしにくいです。
7	上の子の出産を機に退職してしまいましたが、中々社会復帰出来ません。就職活動中の人も保育園に預けられる環境を早く整えて頂きたいです。島本町は自然も多く、コンパクトな街で住みやすく、京都大阪へのアクセスも良くとても良い街で子育てにはとても最適な環境だと思います。なのに子育て世代への支援が遅れている点はとても残念です。

8	今は保育園なので早期保育を利用していますが、小学校に上がると私の出勤時間より子供が登校する時間の方が遅いので、見送る事が出来なくなります。登校時間に合わせて仕事も変えなければならないのか。こんな場合どうしたら良いのか、小学校からが心配です。
9	体育館前の灰皿撤去助かりました。妊婦中通勤の為、島本町に行くのに毎日前を通っており、受動喫煙が気になっていました。
10	自然豊かなおだやかな町で大変気に入っております。緑地公園のトイレの個室ですが、和式のみで小さい子には少々使いづらいです。洋式はみんなのトイレ1つのみなので、増設して頂けると嬉しい。水無瀬川のバーベキュー、夏休みの1週間だけで結構なので開放日があれば嬉しい。淀川までは少々遠いので、日にち限定でもいいので、お試し日があるといいなと思います。
11	町内に赤ちゃん連れで行ける飲食店が少ない。
12	島本町にどんどんマンションや家が建っているが、子供の遊べる(緑が多く)スペースは不足しているので、人を増やす前に今の子供達の遊べるスペース環境作りを優先してほしい。あまりマンション等を建てないでほしい。緑を減らさないでほしい。こういう事を記入して知ってもらい、しっかり活かしてくれているのでしょうか？毎回書いた所で活かされていないと思うのですが。
13	学童終了後の高学年の児童が学習等で集える場作り。(鍵っ子にさせるのが不安)保育所の整備 保育所利用の際、日常の様子をホームページ等で写真を公開してほしい。
14	循環バスが1歳半健診の時しか乗れないのは残念。毎月身体測定等しているのであれば、子供+保護者も乗れるようにしてほしい。犯罪や事件があった際にアラーム(スマホ)等のお知らせがほしい。(本音を言えばイギリスの様に性犯罪者等の位置情報開示や GPS 導入してほしい)給付型奨学金等あれば高等教育を受けさせたい。
15	人口も増えているので、のびのび子供が育ち学べる様にして頂きたいです。
16	ここ数年で住民が激増する事を私を含め周囲の子育て世帯民は不安に思っています。小児科、耳鼻科も足りなくなったり、待ち時間が増えるのは辛いです。
17	水無瀬ゴルフ場後を子供が遊べる様整備してほしい。
18	小さな子供とずっと2人きりでいるとしんどくなる事があります。誰かと話したいと思いますが、パンダの家は狭すぎて走り回るわが子を連れて行くのは申し訳なく思います。広い場所で雨でも大丈夫、いつでも自分の母親のような人が待っていてくれるところが有ればいいなと辛い時は思いました。
19	共働き世代は今後ますます増加していると思いますので、保育所の整備、学童保育の充実を望みます。
20	4年生まで学童にいけるものの、それ以降の長期休暇などはどこで過ごさせるべきなのか。プールは無い、学習室も無い、児童館も無い。毎日親のいない自宅で一人過ごせという事なのか。とてもかわいそう。とても心配。パンダの家に行った事もあるが、狭くて驚いた。高槻に「カンガルーの森」を利用していたので、全く違ってがっかりだった。せめてカンガルーの森を利用できる様になってほしい。子育て世代は仕事も沢山あり、忙しく、要望を職場に伝える暇は無い。だからなのか高齢者向けの政策のみ進んでいく気がする。
21	雨の日でも遊べる場所がほしい。公園の遊具が「滑り台だけ」とか「シーソーだけ」とか、こじんまりしている所が多いので、緑地のような大きなものじゃなくてもいいので、遊具を増やしてほしい。平日(月～金)の間、親子で遊びにいける場所を作ってほしい。パンダの家まで遠いので、ふれあいセンターとかでしてもらえたら有り難い。親子カフェや、親子でいける習い事や、子連れ OK な親の習い事(ヨガ等)が出来る場所がほしい。
22	支援センターが狭すぎ。少な過ぎる。

23	保育園、認定こども園に入りたくても入れない。求職中のため、特に入れたいのかもしれないが、まず預ける場所が無いと職探しも出来ない。高槻市のカンガルーの森へ行ってみたけど、島本町との施設の差を感じた。遊具、子育て講座の充実度が違う。ふれあいセンターに行くのにバスに乗らないといけないのが不便。子供が小さいうちは、せめて無料にしたり、バスに乗せてほしい。図書館に行きたいけどベビーカーでは無理(江川から)
24	働く母親への支援だけを重視するのではなく、専業主婦として24H 子育てをしている母親へのサポートも考えて頂きたいです。町内を循環するバスに就学前の子供と保護者が乗れないのはなぜでしょうか？私は山崎駅の周辺に住んでいるので、ふれあいセンターへ行くのがとても不便で、イベント等も全く利用した事はありません。(車を運転しない為)医療費の無償化、通学路の整備(山崎幼稚園の下水道？トンネル どうにか出来ませんか？)幼児教育の無償化を心から期待しています。よろしくお願いします。
25	育児サロンやひよこ広場など室内遊びのイベント回数を増やしてほしい。
26	町内を循環するバスを4ヶ月検診時以外にも利用できる様にしてほしい。せめて1歳半検診時にも利用できる様にしてほしいです。真夏の中、車が運転できないので歩いてふれあいセンターに行くのは大変でした。パンダの家は、狭い室内にたくさんの人が利用しており、のびのびと遊べず、足が遠退いた。もう少し広い室内で平日に思いっきり天候に左右されない遊び場がほしい。
27	今の島本町の対策では”とりあえず”で、やみくもに小規模施設を増やしているように見える。子供達がのびのびと過ごすためには”数”だけでは無いはず。狭い部屋、環境に子供達を詰め込んで、子供達・保育士などの大人もストレスがかかります。私自身が島本町で生まれ、育ってきたからこそ、今の教育への町の姿勢に疑問しかありません。
28	ふれあいセンターでの育児相談をもっと利用しやすくしてほしいです。具体的には、月1回しかない上、子供の昼寝時間帯に行われる月もあるため、開催日数を増やしてもらうか、ふれあいセンターまで少し距離があるので、子育て支援センターでも開催してもらえれば利用しやすいです。「ぱんだの家」はたまに行っても人が多すぎて遊びにくいいつも感じます。子育て支援センターも同じように気軽に遊びに行ける場として開放してもらいたいです。
29	安全な保育所、幼稚園の早急な確保をお願いします。「子育て支援事業のご案内」が毎年5～6月に出来上がるのは何故ですか？来年度の案内は今年度末日までに発表すべきだと思う。日程がわからずに不便でした。毎日開放している支援センターを強く希望します。ふれあいバスやふれあいセンター2階にある65歳以上が使えるスペースについて、乳幼児も利用させてほしいです。
30	入れたい保育所がない。認定こども園を来年10月予定ではなく4月にしてほしい。また、幼稚園・保育所から直接行ける習い事の間を整えてほしい。ふれあいセンター等近くてキレイなのに、子供が利用したいと思えない。親子で習える(通える)ような施設があればいい。
31	保育所・幼稚園の園庭開放の日数を増やしてほしい。上の子(小学校)も一緒に連れていける、安心な遊び場がほしい(平日午前、土曜日)。
32	少し大きい子供が遊べる児童館のようなものがあると助かります。小学校に入ると放課後の遊び場が無く、不安です。毎日校庭を開放してほしいです。
33	下の子を充分に家で保育して、ゆっくり向き合う時間を取りたいが、上の子が退所の対象となってしまう為、一年しか育休が取得できず、職場の理解やせつかくの制度があっても活用できずに非常に悩みました。せめて離乳食が完了するなど、上の子で食物アレルギーの問題があり心配だったため、安心して預かって貰えるまでは上の子の退所を待ってもらいたかったです。上の子もようやく保育所に慣れたので、環境を変えてやるのは不安があり、可哀想に思いました。勝手な言い分で申し訳ありませんが...

34	もう少ししっかりとした教育体制になってほしい。島本は子育てに対して優しくないと感じる。
35	生活環境も良いのに、子育てに対して、他の市に比べて冷たい気がします。児童館もないし、ぱんだの家もいいですが、年齢が上がってくると行きにくいので、0歳～中学生までの子が集まれる児童館がほしいです。
36	ぱんだの家のような子育て支援センターをもう少し広くしてほしい。気軽に子育ての相談ができる所があれば嬉しいです。町内で結構歩きタバコをされている方を見るので、危ないのでやめてほしい(受動喫煙もあるので)。ふれあいセンターの駐車場を広くしてほしい。
37	保育所の整備。小中学校の整備。水遊びの場所がほしい。
38	今まで群馬県館林市、神奈川県川崎市、愛知県名古屋市に住んだが、島本町は一番子育て支援がよくない。どの市もいつでも遊びに行ける支援センターがあった。
39	0歳児を連れて出かけられる場所が少なく、今の時期家に籠もりがちになります。0歳児を対象としたコミュニティーなどがもう少しあれば参加したいと思います。買い物に出かけても、ベビーカーを押して歩くには道が狭く危険な事も多いです。地域全体としては子供も多く、子育てする環境としてはいいと思います。
40	放課後、特に「サポート」や「学童」等の形式に囚われず、地域の時間がある大人が、時間のある時に参加できる子どもの遊び場、あずかり場などのスペースが役場運営で成立すればよいと思います。(こども食堂の延長にあるような・・・)
41	上の子が年長の時に、仕事に復帰しなくてはならない(3年間育休とれる)。でも認定こども園がないから、4月から幼稚園。仕事がサービス業なので、土日祝休みにくいので幼稚園の預かり保育では不十分。結局、職場に保育所ができなかったら退職になる。残念。認定こども園、早急に作って!!せめて下の子だけでも・・・上の子は3年保育の私立で、入園金・制服代がすごくかかり、勿体無い気持ちもあるけど・・・認定こども園があればこんな事なかったのに・・・と。検診もするふれあいセンター、図書館も坂の上にあるのに、バスが無料で利用できる期間が短すぎる。子供2人連れてチャリで行くのが大変。図書館は趣味かもしれないが、検診時きつい。有料バスなんて使ったらキリない・・・。
42	ふれあいセンターのバスやプールや充実した設備はお年寄りの為だけに使われている気がする。緑地公園までは遠いので、JR 島本駅辺りに大きな小さい子も利用できる公園がほしい。 四小の生徒数が増えすぎているので、三小と分けてもいいのではないかな。
43	ぱんだの家をよく利用させて頂いています。15時で閉まってしまうのは早く感じます。せめて16時まで開いてたらな、と思います。
44	祖父母が近くにいないので、休みは必ず子育てになる。あたりまえだが、たまに一人になる時間もほしい・・・仕事か子育てしかない・・・
45	マンションや新しい宅地が増えてますます子供が増えることによる待機児童の増加、就労型幼稚園への偏りが心配。保育所をあきらめて幼稚園から働こうと思っているので、その時に利用できなくなると心配。保育所や就労型幼稚園の増加をお願いしたい。人口が増えることによる行政サービスの低下が心配。人口が増えて税収も増えるかも知れないが、母親が働けるともっと増やせる。将来のことを考えて、子育て政策にもっと力を入れてほしい。まずは保育所を増やすのが急務だと思う。
46	アンケート対象の長男(現在長岡京市の私立幼稚園年中)ですが、母親が長男を妊娠していた時に派遣の契約期間満了のため長女を預けていた保育所を退所、町内の幼稚園も検討しましたが、保育環境の充実面から長女を長岡京市の私立幼稚園に通わせることに決め、とてもその幼稚園に満足したため、その後産まれた長男も通わせる事にしました。母親が就労希望しているだけでは保育所の待機児童以前の状態かもしれないのですが、職場が決まっても、100人以上の待機児童がいて、もし入所できたとしても仕事を辞めれば退所しないといけなければなら、就労に関わらず子供をずっと預けられ

	る町外の幼稚園を選択せざるを得なかったわけです。現在就労中ですが、現在の島本町の保育所の現状を考えると、入所したいとは思えません。まだまだ保育環境の改善を強く求めます。そもそも町内にも、長岡京市の私立幼稚園のような優れた幼児教育施設があれば、わざわざ町外の幼稚園を選択したりはしません。通園させるにはバスの送迎時間では親の通勤に間に合わない為、園に直接送迎しているのです。もっと近くに良い幼稚園があれば・・・いつも思います。
47	子供が乳児の時は毎日がとにかく大変で辛かったのですが、自分自身が一体何に辛さを感じているのか、24 時間辛くて訳がわかりませんでした。(多分うつでした)そんな時どこに何を相談したら良いかわかりませんでした。客観的に見れる今なら分かるのですが。特に島本に来て間もない、孤独な子育てをしている方は、ストレスが凄いと思います(自分がそうでした)。子供が2～3歳の親にも、訪問やお手紙があっても良いと思います。
48	0 歳児でも利用できる子育てサービス。小学校の学童の拡充及び時間の延長。
49	一番困っているのが、JR 山崎駅にエレベーターがないこと。早く設置してほしい。
50	一人親ですが、土日祝に利用できる遊びの広場(支援センター等)がなく、週末2人きりで息が詰まりそうなことがあります。ぱんだの家はたまに土曜されていますが、パパの日である為、母子の参加は出来ません。週末の支援センターを充実させてほしいです。
51	子育て医療は充実され助かっています。もう少し年齢が高くなっても助成していただけると助かります。宇治や大阪市の室内遊び市営施設まででかけることもありますので、ふれあいセンターでももう少し子育て支援の場を作って頂けると助かります。もしくは水無瀬駅前商店街をもっと子育て世代に向けて、遊び場・お店 etc.作っていただけないでしょうか？せっかくの場所なのに勿体無いです。
52	子供食堂のようなものを、町でも運営してほしいです。家事で一番大変な食事作りをもっとサポートしてほしいです。週1回でお願いします。
53	アクセスしやすい場所(JR や阪急の駅前)に役所や保育園、ふれあいセンターのような機能を集中させてほしい。子連れで不便な所へ行くのは不可。講座があっても受講できない。不便なので転出します。各市議の方が「町長のリーダーシップが・・・」「抗議しました」etc.保育の事について書かれていますが、もっと対案を具体的に示す、などの町民に見えるアクションがほしい。文句なら、私でも言えます。
54	京都市では、保育所にいつでもいって遊んでいい部屋・先生がおられた。育児をしている時、ほぼ毎日行っておもちゃで遊ばせたり、自分自身の休憩、お母さん同士のコミュニケーションがとれた。その部屋でイベントもあり、楽しく過ごせた。住んでいたところの近くにイオンもあり、室内で遊ぶ所が沢山あったが、島本には無い。公園も狭く、離れていて、ボール遊びができる程は広くない。
55	子育て中のママがストレス発散できるように、子連れで参加できるスポーツやレクリエーション講座をふれあいセンター等で開講してほしいです。子供主体のリトミック等も良いのですが、ママ主体のものもほしいと感じました(たまには・・・)。あと子供がグローバル社会に慣れるように、語学や国際交流的なイベントがもっとあればよいと思います。また島本は自然に囲まれているので、子供が自然と触れ合えるイベントとかもあると面白いです。それと、参加はできなかったのですが、養子縁組の先日の説明会等はもっとやっていい良いと思いました。次回あれば参加したいです。島本気に入っているの、宜しくお願い致します。
56	自然が豊かなので、森林公園のような場所を整備して、子供達が楽しめるアスレチックフィールドがあればいいと思います。(島本町民は無料か割安で利用可にするのもいいと思います。)キャンプ場がなくなったのは残念でした。町営プールもなくなってとても残念です。子供達が出かけたくなる町営プールや公園の整備をお願いしたいです。
57	大型マンションの建設、戸建て建築が急激に進められていますが、幼稚園・保育所・小学校・中学校・・・全ての教育施設が不十分(場所・態勢など)な気がします。通学区域も疑問に感じる部分があり

	ます。人口を増やすことも大事だと思いますが、子どもの将来を見据えて、安全・安心の環境を優先してほしいです。
58	上の子を町外の長岡京市の私立幼稚園に通わせています。町内の●●●●も検討しましたが、子供の環境はいいですが、保護者は辛いです。(母の会での仕事、全員参加!!)希望者のみにしてほしいです。ですので町外に決めました。今春から長岡京市の幼稚園に入園される方が島本町内で19名、今まで1台だったバスを2台に増やして頂いて、巡回してくださるんですよ。こんなに町外の幼稚園ががんばってくださっているのに、町内は見ていただけですか？もっと魅力的な幼稚園を作ってほしい。人口を増やして、幼稚園は作らず町外に任せるんですか？おかしいですよね？当の●●●●は定員に満たないらしいです。母の会の仕事を保護者ではなく先生がするべきだと思います。長岡京市●●●●の先生もがんばっていらっしゃいます。長岡京市の生徒さんも多いのに、島本町の子供さんも増えて、がんばっていらっしゃいます!!
59	島本町は今後も開発を進めると思うが、子育て世代を呼び込むには、保育園の数の充実、その先の学童保育の充実は必須。一過性のことだからと見過ごさないでほしい。そこらへんが充実すると、2人目・3人目と考える人が出てきて、島本の人口増に寄与すると思う。いずれにしても、保育の充実が必須である。
60	保育園が基本6:45までで、延長でも7:00(19:00)までなので、仕事の時もう少し長く延長してもらえると(毎日ではなくていいので、申し込んだ時だけとか)ありがたいです。子ども2人を連れて、帰り夜スーパーなどが171沿いしかなく、もう少し町内(東大寺の中とか)に夜遅くまで空いているような食料品店とかあれば便利(近所にお年よりも多いのでそのほうが困ってらっしゃるので)
61	基本的には自然も多く、近所の方やスーパーの店員さんなどとても優しく、困っていると声をかけてくださることが多いので、この地域で子育てできてよかったと感じています。
62	第3小学校の耐震化は早めにしてほしい。マンションが増えることでの小学校、保育所の増員を見越しての対応を早急にした方が良いと思います。保育所は今されていると思いますが、例えば、JR 近辺がマンション化された場合でも対応可能なのか検討が必要だと思います。第3小学校へ行く為の高架下トンネルが老朽化しているので、崩れる恐れがあると思います。早急に工事した方が良いと思います。
63	土・日に子供を連れて行ける園庭開放など増やしてほしい。ぱんだの家も月に何回か土・日に母子で利用できる様にしてほしい。高槻のカンガルーの森のような広さの支援施設がほしい。ふれあいセンターを活用するとか…。
64	ハード面では西国街道をよく利用しますが、広瀬、東大寺辺りの段差が気になります。ベビーカーだけでなく、車イスの方の為にも段差がないと有難いです。
65	学童保育で授業、保育所で幼児教育、体操・英語・習字など、町内での学力の向上。ドラッグストア、スーパー(子供用品)が必要。
66	・阪急水無瀬駅周辺の整備、東側のコンビニ新設 ・きれいな町づくり ・ドラッグストアがない ・スーパーが少ない ・歩道が狭い(国道沿い)
67	JR 大山崎駅にエレベーターがなく不便。 ●●●●にエレベーターがほしい。 町内バスは妊婦じゃなくても子連れを乗せてほしい。(子連れでふれあいセンターに行ける様に) ふれあいセンターに常設のキッズルームを作してほしい。
68	ふれあいバスに子供連れも乗れるようにしてほしい。
69	町内バスに小学生やその親も普段から乗れるようにしてほしい。
70	山崎駅にエレベーターを設置してほしい。

71	徒歩圏内か駐輪場のあるところに、平日いつでもいけるような子育てセンターがほしい。皆で遊べる「ひよこ広場」は数回利用した事があるが、日が限られており、タイミングが合わないといけないし、お友達が出来ると、気軽に相談やおしゃべりが出来るようなもう少しオープンな場所があると助かります。役場では気軽に相談、アドバイスしてほしいのに、専門的な話ばかりされるので、また行こうと中々思えません。
72	ふれあいバス利用の対象者を拡張してほしい。誰でも乗れるようにしてくれたら、車がない人でも雨の日子供を連れて図書館に行ったり、育児相談や健診に行き易いし、子供達も雨の日の居場所ができやすくなると思う。高齢者が基本的に使用できるのは子育て支援をおろそかにしている印象を受ける。車がなかったり、移動手段のない町民の交通手段を拡張してほしい。特に子供やママは自転車を使う事が多いので、それが使えない場合の事を考えてほしい。
73	町内を循環するバスについては、使用できる範囲をもう少し広げてほしい。(例えば、大人に対しての子供の人数を決めるのではなく、子供何歳以下など。)バスにベビーカーを積みにくいので、子供1人+妊婦が利用する時に困った事がある。 JR 山崎駅にエレベータをつけてほしい。 市が運営する支援センターは作らないんですか？私の実家(奈良)では、市が運営する支援センターが市内に2つあり、車も止めれるように駐車場もあります。せめて、”ぱんだの家”にも車を止めれるようにするか、もしくは山崎保育園の横の支援センターだけじゃなく、離れた所にも作ってもらい、夕方5時までやってほしい。
74	幼児用の公園はあちこちにあり充実しているので、小学生などが遊べる、ボールも使える、中規模の公園を増やしてほしい。雨の日にも遊べる児童館、友達と宿題したりカードゲームができる(出来ればゲーム機持込なしの)フリースペース(屋根・空調つき)もほしい。
75	町内のループバスの対象者を全員にしてほしい。(有料でもいいので、本数も増えるとよい)三小の横の畑はこれからどうなっていくのか、わかりやすい説明をしてほしい。
76	アンケートがややこしい。答えにくい。歩道が少ない。登校中の児童も、ベビーカー、子連れで散歩などしにくい。水無瀬川沿いの歩道は草だらけで歩道の役を果たして無い。もう少し頻繁に草刈してほしい。安心して安全に子育てできる環境、施設の安全、耐震などを見直してほしい。
77	町主体の広場や幼保が少なく民間に頼っているのが気になります。もっと町主体で子供の広場(パンダの家の様な)、保育園、こども園の現状を見据えて作って貰いたい。今は全く問題解決になっていない。このままでは府内で一番子育てしづらい町になるのではないかと思います。
78	アンケートの中にも既にも書きましたが、雨の日の土日に遊びに行ける屋内施設がないと感じています。もしあるなら教えて頂きたいです。
79	長岡京市の「じゃぶじゃぶ池」や京都市こどもみらい館「こども元気ランド」の様な施設が町内にあれば良いかと常々思っています。特に真夏の熱中症の危険がある為に何日も「体を動かして遊べる場所」に行きづらい日が続きました。ふれあいセンターに屋内遊具を設置して貰えたら有難いです。
80	待機児童が無いことから島本町に引越して来ましたが、大型マンション開発とともに保育サービスが整備されていない事を知り、非常に残念でなりません。保育は量を確保すればよいのではなく、乳幼児の発達や子供の利益を考え、質をいかに確保するかが重要です。幼少期に投資する方が経済的に効果が高い事は実証されているので、島本町の豊かな自然環境を活かし、子供達が友達や保護者、教師とゆとりを持って関わり、のびのびと発達出来るよう、きちんとした設備、きちんと教育を受けた保育士の確保、ゆとりある保護者、子供の人数比、そして先生方が気持ちよく働ける環境を優先的に整備して頂きたい。幼児の親子連れや小学生がふらりと訪れて遊べる児童館の様なものが常設されていると良いと思います。

81	町立体育館の建て替えや町立プールの建設をしてほしい。子供の遊べる場所が少ない。
82	室内で体を動かして遊べる所があると良いです。京都のこどもみらい館の様な。
83	高槻市のカンガルーの森の様に常設で利用出来る遊び場を充実させてほしい。
84	屋内で遊ばせる場所(気軽に)本当に少ない。他府県から来たが驚いている。引越をしてきたのに繋がれる場所が無い。パンダの家等は歳が小さい子用。2歳以上の上の子は行きづらい。もっと気軽に行ける児童館が必要。小学校等の空いている教室等を使用し専門の人等を雇い入れ、子育て世代が繋がればもっと活気のある地域になるのではないかな。
85	児童館がほしい。 年間を通して親子あるいは小学生対象1人参加の教室、体験、講座を沢山行ってほしい。
86	「ぱんだの家」のような施設が少ない。1つでもあるだけ有り難いが、とても狭くて毎日に行けない。他の市町村に住んでいた時は、4箇所あり広さも3倍程で子供がのびのびと遊べた。1つは体育館を午前中だけ遊び場として開放されている様な所でしたが、広くて良かったです。マンションが沢山建ち、保育所、幼稚園に入れるのか不安ですが、あと何年かしたら小学校の教室が足りるのか？と思ってしまう。
87	児童館がほしい。子育てサロンはあるが月1回、開催の無い月もあり利用しにくい。もっと気軽に利用出来る子供が集まれる場所を作してほしい。
88	毎日日中利用可能な支援センター、児童館を設置してほしいです。
89	児童館を作してほしい。まさか児童館の無い自治体があるとは思わなかった。ふれあいセンターの一室でも良い。赤ちゃんから小学生まで楽しめるところを作してほしい。文化的に遅れている。あって当たり前の施設。
90	土、日、祝でも遊べる児童館等がほしいです。保育園が小学校の校区外のため、校区内の友人作りや、卒園後の保育園の友人達と遊ぶ場がほしいです。平日は仕事で連れて行けないので。
91	児童館を作ってその施設の中に相談窓口や遊びエリアなどの子供を育成する為の場を集約してほしいです。
92	屋内の遊び場等が不足していると感じます。雨の日、暑い日、寒い日等でも家以外で遊べる場所を探す事が多いので、近くにあればうれしいです。そこで例えば地域のイベント(子供向けイベント等)あればコミュニケーションも取れていいと思います。
93	広くて全ての年齢の未就学児が使用できる児童館が必要。出来れば毎日使用でき、時間も、9時半から17時ごろまで。中高生が集中して使用できる自習室があればいいと思う。図書館の中にはその様なスペースはなかったかなと、、、。(本を読むくらいの机が少しあったとは思いますが、、、)
94	就学前までの子供に対する、遊べる場所が増えたらいいと思います。特に室内で遊べるような施設があれば、雨の日に利用出来るのではないだろうかと思う。(家で遊べる事が限られる為。)騒音など階下の人に気を使わないでいい場所の提供があればうれしいと思います。
95	島本町には1年ほど前に引越して来ましたが、常設の子育て支援センターがないのに驚きました。以前住んでいた所では2箇所にあり、平日9時から17時空いているところと、年末年始以外開設している(9時から19時)2箇所でした。雨の日も冬、夏とも遊べるのでぜひ島本にも作ってほしいです。体をたくさん動かして遊べる屋内施設等もほしいです。後、前住んでいた所ではベビー用品、子供服、玩具などの譲渡会などもあり、1人〇点まで持ち帰れるというもので、大変子育てで助かりました。(市のリサイクル施設で物品回収し、年2から3回譲渡会していました)
96	0から3才くらいまでの子が安心して遊べる所がない。パンダの家は狭すぎる。ゆっくり出来ない。高槻市に住んでいた時、カンガルーの森によく行っていた。お弁当も食べれるところもあるし、1日遊べる。

	そういったところを作るか、島本町民でも使える様にしてほしい。ふれあいセンターをもっと上手く活用してほしい。図書館の子供のスペースももう少し充実させてほしい。高浜公園のトイレを使える様にしてほしい。ふれあいバスに子供(就学前)連れを乗れるようにしてほしい。ふれあいセンターまで行く手段として使用したい。親子クッキングや親子で参加出来る企画をもっと増やしてほしい。
97	小学校低学年児が放課後に楽しみに集まれるような場所がほしい。(夏休み等も)両親共働きで、小1から小3までが不安です。 JR 島本から町役場やマンダイ側にスーパーもコンビニもドラッグストアも銀行もないのが辛い。おもちゃ屋もない。
98	ふれあいセンター内に、いつでも行ける児童館のような室内で遊べるスペースを作してほしい。子育てに関するセミナーをたくさん開催してほしい。
99	子供がのびのびと遊べる所が少ない。プール(町営)がなくなり、夏場の遊ぶ所がない。マンション・戸建てばかり増やして今後、保育所はどうなるのか？
100	児童館等、幼児・小学生が気軽に利用できる施設がほしい。公立の施設がどんどん減っているのが心配。町として、しっかり保育・養育サポートしてほしい。田畑を利用して、田植え・収穫体験などを、もっと町としてサポート・実施してほしい。保育園の過密を解消してほしい。
101	ぱんだの家は乳児がいるので走れる位の幼児だとせまく危険なので利用しづらい。とにかく雨の日、夏の暑い日に子供がいつでも遊べる屋内施設が無い！ふれあいセンターのボールプールの部屋を毎日無料開放してほしい！ふれあいセンターのプールも有料で良いので、開放して下さい！老人はふれあいセンターに風呂もあり、娯楽部屋が2つもあるのに、子供には何も無い！（常時使用できるものが）道路に自転車用のラインを引いて、歩行者と自転車を分離して下さい（高槻市駅のバス停付近のような分かり易いもの）。
102	屋内で遊べる広いスペースの施設がないため、雨の日や暑い日・寒い日等行く所がなくて困る。以前住んでいた地域では児童館が充実していた為、島本町はほとんどなくながっかりです。なかなかお友達ができません。
103	雨の時にでも遊べる広いスペースがほしいです。
104	屋内施設、児童館がなくて困っています。ふれあいセンターは子育て世代に向いていない。図書館だけで、遊べる所がない。就労有無に関わらず、小学校で希望する日・時間で長期休暇の期間含め、自由に学童保育のような預かりをしてほしい。急用時など子供を連れていけない時に困ります。町立幼稚園を3年保育にしてほしい。
105	島本町は緑も多く、自然は多いですが、町民が無料で利用できる、子供を連れて遊べる屋内施設を充実させてほしい。ぱんだはとても狭いです・・・カンガルーの森(高槻)のように、広くゆったり遊べる広さがほしいです。ぱんだの広さで子供3人を連れて行くには、他のお子さんを思うと、とても行きにくいです。
106	子供用トイレなど、あちこちに設置してほしい。いつも走り回って、トイレを探しています。島本町内以外でも、トイレを探すのが本当に大変です。
107	プールや児童館などの施設を作してほしいです。
108	昔にあった住民ホールのような広いホールや、体育館・町営プールを作してほしい。今はふれあいセンターのケリヤホールで様々な集まりをしているが、人が多く利用するのに少し狭いような気がします。昔は中学校の文化祭で劇などもしていました。町営プールも、夏には子供が遊びに行くのにはもってこいの場所だったと思います。利用料をとっても、利用する人がいっぱいいると思うので、お金を払ってでも利用したいと思うような、昔あった施設を復活させてほしい。

109	室内の遊び場がとても少なく感じます。体育館の半分かくらいの施設を自由に使える環境がほしいです。0歳から小学生くらい対象として、1回100円とか、入場料を取ってでも、そういう場所がほしいです。雨の日に大変困っています。夏・冬の際にも外遊びや町内プールが無い分、何か作ってほしいです。
110	室内で遊べるスペースがもう少しあればと思う。時間が決められていて、参加が難しい事が多いので、色んな時間のパターンがあると嬉しい。
111	プールを作るべき。ないのはおかしいと思う。
112	乳児・幼児が安心して自由に楽しめる屋内の施設を作ってほしい。雨の日・暑い日・寒い日の行き場がない。なかよしランド・サロンも良いけど、日にちが決まってて行きたい時に行けない。プールもほしい。昨夏、本当に辛かった。
113	雨の日でも遊べる常設の屋内施設があれば有り難いです。
114	子供と親が安心して遊べる所が増えてほしいです。ショッピングセンターやキッズスペースのある飲食店 etc.
115	JR 島本駅西側は保育所や公園、教育施設など子供向けの施設を設置してほしい。
116	現在、保育園に預けていますが、新しくできる所を含め、全てが水無瀬寄りばかりで、青葉や桜井で車のない家庭や、駐車スペースが少ない場合だと保育園や小保が全て遠くにあると感じます。もう少しこちら側にもあって良いと思います。雨の日に遊べる所が1つもなく困っています。児童館も1つはあっても良いのではないのでしょうか。保育園の数ばかり木にかけてますが、子供とお家で過ごしてる人にも利用できる場所を少しでも各所に増やして頂きたいと思っています。
117	児童館のような少し大きめの子でも楽しく遊べる屋内施設があればいいのにといつも思っています。「ぱんだの家」は低年齢が対象で、あまり楽しめないみたいです。「なかよしランド」も月1回しかないので、もう少し回数を増やしてくれたら、と思います。
118	就園前はなかよしランドやひよこ広場など公的な場所をよく利用していたが、就園後はそのような室内で遊べる場所がないように思う。ふれあいセンターの部屋など、大きい子供も常時遊べる場所があれば、そこで交流もできるし、雨の日も遊べるし、良いと思います。町営のプールがほしいです。小児科がもう少し沢山あれば良いと思います。いろいろ書かせていただきましたが、私は島本町が暮らし易いし大好きです。宜しくお願いします。
119	学校や保育所、町内の公の建物の耐震化が遅れている。本来は何年も前に開始しておかなければならなかった。安全に過ごせるよう、計画的に実施してほしい。
120	子供の遊び場、特に屋内施設が少ないと感じています。常設の児童館等がなく、雨が降ったり、寒い時期はどうしても家にこもっているしかなくなってしまい困っています。また就労した時、祖父母が遠方の方のため頼れず、預ける夫が見つかるか不安があり、ためらっています。

小学生児童

1	放課後に、子どもが安心していられる場所があると助かります。ずっと世話をする必要はなくても拠点としていられる場所があると心強いです。 私が産・育休中に子どもと2人で散歩をしていると、多くの方に声をかけていただきとても心強く思えました。 やはり、地域での結びつきは災害時の非常時のことも合わせて、強化してゆくことが大切だと感じました。
---	--

2	町としての規模が小さいので、小回りの聞く展開が可能だと思うが、高齢者施策ばかりが優遇され、子育て支援が軽視されていると感じる。
3	島本町を自然が多く、子育てがしやすいという人も居るが、町としての価値が著しく低下していると感じる。町としてのブランドを作ってゆくべき。
4	図書館が、阪急駅近辺にもほしい。 山の上だと、子どもを連れてゆくことは大変。雨の日はとても行けない。 子どもを連れて、または子供同士で行ける児童館のような場所がほしい。 JRの裏にマンションを建てるという計画を変更して、子どもの為の安全な場所を作ってもらいたい。 まだまだ教育保育環境は充実していないと思います。
5	町営プール、キャンプ場の閉鎖、相次ぐ広場や農地へのマンション建設。とても残念です。 子育て家庭が増える事は町の活性化へと繋がります。経済支援だけではなく、この町に住み続けたいと思える安心安全で野ざらしではなくきちんと手入れした自然が豊かな街づくりを望みます。子ども達は、その中で楽しみを自ら見出してゆく力があります。環境を整備してゆくことに投資をしてほしいと思います。
6	大規模マンションや住宅開発が続く中、保育所など子育てへの対応が充分にされていないと感じます。
7	土日の学校の校庭の開放。自由に遊べる様にしてもらいたい。 淀川の公園拡大。阪急高架下の改善。アートやイルミネーションなどを。
8	学校が古く、特にトイレなど水周りが不衛生に感じる。
9	高槻市では子育て世代にしっかり目を向けている。小学生に対して、遅れていると思います。 他市への引越しも検討している状態です。もっと子育てしやすい環境を作ってもらえなければ、子育て世帯は離れていってしまうように思いますが。
10	アレルギーを持つ子どもにやさしい街づくり。体験学習機会の拡大。淀川河川敷の整備。ゴルフ場跡地の有効活用。
11	小学生以上と未就学児を同時に1ヶ所で預かってくれるサービスがほしい。 仕事をしていなくても、大人しか行けないところがあるので、子供を見てもらえるサービスがあるのはうれしい。 仕事をしている人は預けられる学童などで、仕事をしていない人でも、1日など預かってもらえるサービスがほしい。仕事をしていなくても、勉強したいことなどあるので。
12	民間事業の保育サービスの充実を求めます。送迎のある塾や英語学童など。高槻市は充実しています。
13	親戚や友人等、他の市町村の話を聞くと、島本町は子育て支援サービスは遅れていると感じる。 高齢者向けの政策に力を入れ。子供世代の声は届いていないように感じる。 町営プールがなくなり、高槻や茨木の市営プールを利用しているが、ふれあいセンターのプールは高齢者のみを対象としており、不公平感を感じる。同世代の保護者を見ていて思うが、まだまだ子育ては近隣に祖父母が居るかどうかで差が付くと思う。 島本町は他所からきた子育て支援が乏しいといわざるを得ない。
14	日常的に遊べる場所、ボール遊びなどができる場所を増やしてほしい。 河川敷はもっと頻繁に草刈をしてほしい。子どもの背丈を越すようになると、防犯上心配です。 学校の運動場を日常的に使えるようにしてほしい。緑地公園にしかバスケットゴールがないので、もう少し増やしてほしい。

15	子どもが気軽に遊びに出かけられるところも、より少なくなり、家の中での遊びが多い。不健全なことも多いと聞く。マンションを建てるだけでなく、子どもにとって良い環境も作ってほしい。学習に自由に取り組めるような場所、思い切り遊べる場所など、ほばない現状。
16	暑い夏に遊ばせる事のできるプールを考えてほしい。
17	島本町は今まで高齢者や障害者の方に手厚く支援をしているように感じていた。子育て世帯に対してはひとり親家庭や共働き家庭には支援が少しあったが、その他の世帯は後回し。自分達でどうにかと覚悟することが多々あった。それでは全ての子育て世帯が「子育てしやすい」とは感じない。 まずは島本町に住む子どもがみんな「安全」で「安心」して「健やかに」「楽しく」「のびのびと」過ごせること。その保護者が子どもが成人するまで島本町で育てたいと思える街になってほしいです。
18	島本町ではあまりこどもの貧困問題を聞くことはありませんが、子どもが安心して過ごし空腹を満たす子供食堂のような取り組みが、地域で増えてゆけばよいと思うし、協力したいとも思う。
19	地域の公園でボール遊びができないので校庭の放課後開放を望みます。自分達が子どもの頃と違い、このように外遊びがしにくい環境では、子ども達の体力や体の使い方に心配があります。また、淀川堤防のゴルフ場跡が何も整備されずに放置されている事が気になります。せっかく自然が多い地域で町としてもそれを売り物にしているのなら、きちんと整備して子ども達が安心して走り回って遊べる様にしてほしいです。
20	今ある公園の遊具をもっと充実させて、子ども達が外で遊びたくなる様な環境を作ってほしい。
21	島本町のみならず、地方公共団体では様々な取り組みをなされていると思いますが、やはり子供を育てるためには親の時間のゆとりが必要だと思います。 保育所などで育てるのではなく、基本は家庭で育てるほうが一人一人に目が届くと思います。 子育て中は仕事を休み、家で思い切り子育てをし、ひと段落後に前と同じ条件での再就職をしやすい社会を作ってゆくことが必要だと思います。 仕事を辞めたら、同条件での再就職はできないので、無理して仕事と家庭を両立させようとしていると思います。 現状では、祖父母などの援助がないととても仕事の継続は不可能に等しいです。
22	子どもが4人居ます。子どもの成長と共に、家計が厳しくなります。仕方が無い事ですし、子どもの成長は嬉しいものですが、必死に働けば子どもとの時間が減る。しかし、働く時間を減らすと、子ども達に必要な費用（学校用品、給食費、進学費用）を得る事ができず、子ども達にそこを辛抱させてしまうことになります。それも心苦しいことです。
23	四小学区や保育所も満杯。良い教育がうけられなくなっている。
24	今の教育・保育環境を見ていて、とにかく息苦しさのようなものを感じます。狭い部屋にぎゅうぎゅうに詰め込まれた子ども達。型にはめられたように同じことが同じようにできないとダメと言う空気まで感じてしまいます。 “のびのび”という言葉そのままに子育てできるのではないかと感じ、私自身が生まれ育った島本町を子育ての町に選んだものとしては少し残念な思いをもちながら日々を過ごしています。
25	マンションなどを闇雲に建てて、子育て世代をじゃんじゃん呼び込む前に、幼稚園や保育園、学童等をちゃんと整備してください。

	ふれあいセンターの一角など、いかにも間に合わせたようなところに作られても、十分な保育はできないと思います。
26	夏休み、子ども達で遊べる場所が無い。暑くて公園では遊べないため、プールや水遊びのできる施設を作ってほしい。
27	赤ちゃんや小さい子がいる家で、留守を預かってくれるサービスがあればよい。預けに行くにはハードルが高い場合もある。
28	思い込みかもしれませんが、子供はその家庭で育てる意識が高いため、周りの人の冷たい言葉は負担でしかありません。 頼ったりする事が難しく、孤独な子育てとなり、責任が重いと感じる。
29	夏休みの子どもの過ごし方を考える事業で、色々ご提案されありがとうございます。募集いただいていますが、人数制限があります。人気の事業は複数回実施いただけると大変ありがたいです。 H30の夏、当日受付の30分前に人権文化センターに着きましたが、人数がいっぱいで締め切りされたことがあります。こちらの事情ですが、わざわざ祖父に暑いところにきてもらい、自転車をこいで子供と一緒に行ってもらいました。 おそらく、人気の事業であったことはご判断が付いていたと思います。 以後は、そのようなことにならない様に、初めから定員オーバーの場合は何らかのご配慮をご検討ください。 町営プールの検討をお願いします。 夏に過ごせる場所が、ふれあいセンター図書館しかありません。 学習場所も保育所が入ると無くなるのでしょうか？
30	障害のある子どもが、地域の学校園に通える様にできる、だれも排除しない為の行政の体制整備それと共に外国からくる、日本以外にルーツのある子供やLGBTの子どもに対する支援をしっかりとしてほしい。
31	ふれあいセンターについて。年長者限定で使用のできる部屋などが多いのは何故ですか？ ふれあいセンターは年長者向けの福祉施設なのでしょうか？経緯が分からないのですが… 小さなお子さんが居る世帯、子育て世帯も一緒に使わせてもらえたらいいのと思いました。
32	学童で運動場に立っている先生を見ていると、とても疲れているように見えます。 中・高・大学生も関わって貰えとうれしい。
33	家の周囲など中学生が数人集まっただけでも「うるさい」扱いされてしまう。公園なども利用しづらい。悪い事はしていない、ただ集まって話しているだけなのに場所がない。 ふれあいセンターの自習室がB1階の机や椅子など使いやすい。数が少ないのが残念。 学校の部活以外に気軽に集まれるスペースがあるといい。
34	島本は自然が多いように思えますが、子ども達が安心して遊べる場所は少ないように思います。 マンションばかり増えどこで遊ばせていいか困る時があります。このようなアンケートありがとうございます。
35	働かない母親が肩身の狭い思いをしない社会であってほしい。働く母は偉い？その子どもの成績は？母親の就労状況と子どもの中卒時点での成績について統計を取ると、支援の方向が見えてくと思う。 乳幼児期の子育てに失敗して支援学級にいる子も少なくない。乳幼児期の育て方について、義務教育の課程で教えておいた方がいいと思う。

36	夏休みを短くしてほしい。保護者に夏休みがないので。働く人達と同じく、お盆休み程度でいいのでは。宿題を見たり、弁当を作ったり、本当に夏休みに働くのがしんどいです。
37	今の時代両親共に働きながら子育てをしている家庭が多いと思います。それに加えて核家族化で朝ゆっくり子どもを学校に送り出す事のできる家庭も少ないと思います。町内など近くで勤務されている保護者はどれくらいおられるのでしょうか。島本は京都市内にも大阪市内にも通勤には便利な場所なので、フルタイム勤務の場合は自宅を 7 時過ぎに出るという事になります。うちもそうですが、保育所の時は 7 時から預かってくれる所もあり問題なかった事が、小学校に進学したとたんに問題となります。学童保育も早朝 7 時～8 時の 1 時間のみ預けてもよいという制度ができると保護者も安心して仕事にも行け、不安も解消されると思います。延長があるのなら早朝も実現してほしい。
38	マンションが増え、人口が増えているのにグラウンドがなくなったりテニスコートが減ったりと、子どもが走り回れる場所が全く足りていません。楠公さんでボール遊びをするには狭いし、体育館も小さい。立派な体育館やグラウンド（夜も利用可）などの充実をしてほしいです。しっかりした施設は大会を開催して他の地域の人からの使用料が入るし、何かあった時の災害にも対応でき、雨の日の子どもの遊び場として 365 日使用できます。そのような施設の為なら喜んで寄付金を出しますし、出す人もたくさんいると思います。島本マラソンのように町民以外の人からの収入もうまく入るような仕組みも作ったらいいと思います。遊ぶ場所がないから家で毎日ゲームするのは不健康だと心配しています。
39	私が小さい頃は学校から帰って近所の子と遊ぶのが普通でした。でも今は遊ばせたくても皆習い事などでおらず、遊ぶことができません。近くの公園へ行ってもボール遊びができないためか、小学生ぐらいの子はあまりいません。もっと子供同士で思いっきり遊べる環境があればいいなと思います。
40	どこかのクラブチームに入らないと遊ぶ友達が見つからずに、休日ごとに友達見つけに苦労しています。町の青少年育成事業には積極的に参加させていますが、ほとんどない状態。町営プールがなくなり、夏休みの子供の過ごし方が大きく変わりました。マンションや戸建て住宅、駅前開発など、子育ての中の大人への支援ばかりですが、当の子供達がのびのびと暮らせるから島本へ来たのに、どんどんその環境がなくなっていくことに、大変残念に思っています。今回（このような声を拾ってくれるかわかりませんが）意見できる機会があつて良かったと思います。子どものための改革を、是非お願い致します！！
41	島本町に引越して、最も思うことは、町の案内が親切ではない。（例；小学校入学時の体操服の購入先の案内がない。自由ではあるが、第 1 子の時は何も分からず不安になる。中学校の入学説明会の案内に学校の正門の位置等、地図の案内がない。近所の人しかわからない。行ったことがないから、どこから入ったらいいかわからない。近年問題となっている PTA の強制加入についても相変わらず静観している。任意加入ということを説明すべき。小学校・中学校の行事の補助をするなら、PTA を通さずにしたい。）「町内に在住しているから、知っていて当たりまえ」との考え方が文書に出ている。マンション、戸建て住宅の開発で、町外から引越して来た人や、フルタイムで働いて、近所の人と話す機会が少ない人に、わかりやすい案内をつけるべき。
42	幼稚園の園庭開放や、放課後の校庭開放など子供の遊び場所作り、保育緊急事態宣言など基盤整備の取組みには有難く思っています。しかし、町営プール・キャンプ場はなくなり、自然環境、農地はどんどんなくなり、公園も少ない。歩道も狭い等、子供にとっての「居心地」「遊び場所」を考えると、決して充実しているとはいえません。ましてや前述の通り、子供の遊び場は

	どんどん少なくなっています。もっと子供の意見、保護者の意見を取り入れて、子育てが楽しい町になるように望みます。小中学校での放射線副読本の配布に反対いたします。
43	大阪市の いきいき のような子育て支援があれば、気軽に仕事も息抜きもできると思います。夏やすみの長期休みも、子供も学校で遊べ、体を動かせるので、とてもよいシステムだと思います。是非同じようなものがあれば利用したい。
44	自然豊かな土地だが、自由に遊べる環境ではない。子供だけでも安心して遊べる町であってほしい。緑地公園は広々していて、小川もあり、有り難い場所だと思います。
45	妊娠して出産し、関西に引越しをすることになり、大阪府下の保育園に入れれるかを調べ、島本に引越しました。その頃はまだ子供も少なかったですが、年々子供が増え、保育園・そして保育園を卒園して入れた学童が超過密で、関係の方のご苦労を考えるとありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も自然に恵まれ温かい環境を守って頂きたい、応援しています。
46	もっと気軽に親が仕事でいない日などに、一緒にごはんを食べたりできる場所があればいいのに、と思います。（学童のようなところ）
47	働きたい母親が安心して子供を預けられる施設。子供も老人も自然に親しめる、施設と環境を整えてほしい。
48	プールも老朽化で取り壊したが、それに変わるものが無く子ども達が夏休みに遊ぶ所が無い。ご一考を！
49	バスを有料にしてもよいので、乗れる人の対象を全員にして、本数を増やしてほしい。
50	老人しか乗れないバスを、せめて小学生以下の子どもが居るひと乗れるバスに変更願います。
51	他県から転入してきた際に児童館が無いことに驚き増しました。ふれあいセンターはとてもよい施設ですがまるで高齢者遊戯施設です。未就園の子が利用するくらいは OK としてほしいです。 バスもまるで高齢者でこの街は廻っているといわんばかりでビックリしました。 ぱんだの家は狭いです。 3歳児と0歳児がああ広さで共存するのは無理です。園庭開放は雨が降れば無くなるし、雨の日こそ散歩すら行けずに困りました。 雨の日ルームがふれあいセンターにあれば良いかとも思います。田んぼを潰しての開発などは不要です。
52	町営プールの建設も求めます。
53	プール廃止、キャンプ場廃止、名神高速高架下キャンプ不可。など、子育てを無視・軽視しているようにしか見えません。
54	町内にプールを作してほしい。ふれあいセンターを子ども達も気軽に利用できる施設にしてほしい。
55	子どもが夏休み等に利用できる、安全な施設を作してほしい。
56	自然が沢山の島本町なのに、 “子供だけの川遊びダメ！” “島民であっても、水無瀬川でのBBQはダメ！” “プールはなくなる” など、子ども達の遊び場が、特に夏場が無くなりとても困っています。 シルバーの方が水無瀬川にいてくださるのなら、中・高学年の子ども達だけでも川遊びの許可を出してほしいです。
57	ふれあいセンターを小中学生に自由にオープンに使える場所として改修してください。
58	（このアンケートはきょうだいが多いほど書く枚数が多く、大変でした。） 子どもが真夏にいつでも遊べる場所を作してほしい。公園の草抜きを早めにしてほしい。桜の

	木の駆除は期間中の早めにしてほしい。ふれあいセンター内のプールをもっと子どもに開放してほしい。ふれあいセンター内に、いつでも子どもが遊んだりできるような施設を作してほしい。 高齢者しか乗れない循環バスはよくないと思う。冷暖房の付いた遊び場がほしい。5時間や6時間目までの授業ばかりで遊ぶ時間が1年生からとても少ない。
59	図書館など子どもが気軽に行ける施設が、駅前にあると良いと思う。島本駅前も水無瀬駅前もさびれすぎている。島本駅近くにはレストランなどがあると良い。 水無瀬駅のセンター街は昭和の味が溢れていて貴重な感じはするが、時代にあっていない。高齢者も子供も気軽に行けるような図書館Ⅱのような施設の移転計画などをお願いしたい。
60	町営のプールを作してほしいです。 ボール遊びが自由にできる場所がほしいです。
61	プールを作してほしい。長期に及ぶ夏やすみに水遊びができず、スイミングスクールなどに通っていないければ、学校以外で泳ぐことなどができないのはかわいそうです。かといって町外に行かせないといけないのは腑に落ちない。 冬場はスケートができるなど季節ごとのスポーツができる施設がほしい。 そういう所があると子ども達の居場所にもなり、町にお金を落とす人も増えるはずでは。マンションが増え、人口・子ども達も増える。町内で習い事や遊び場がある複合施設を作してほしい。そこにスーパーがあるとなお便利。
62	小さい子どもが遊べる場所は充実してきたが、中学生や小学生高学年の子どもが遊べる場所が少ない。 公園ではボールも使えず、河川敷でも通行人との関係上遊びづらい。 スポーツを楽しめる場所を確保してほしい。
63	町営プールがなくなり、困っています。早急に新設を！ 住民ホールがなくなり、ケリヤホールで代用はしているが、座席がフラットで見えづらいです。文化啓発の意味でもきちんとしたホールを作ってください。
64	子育てするには、緑も多く、河川敷の遊び場、キャンプ場、山や川が近くにあり、とても良い環境だと思いますが、働く母にとっては非常に住みにくい環境です。ママ友は子どもを預ける場所もなく（両親にも頼れない）、一時保育ですら空き待ち状態。
65	児童館がほしい
66	町営プールがなくなった事がとても残念です。小学生の子どもが夏休みに遊びに行ける場所がほしいです。
67	住民が誰でも利用できるプールを作してほしい
68	子供だけで集まって遊べる児童館のような施設がないので作してほしい。 5年生以上になると学童保育がなくなる為、長期休暇など子どもが過ごせる場所を作してほしい。 図書館の児童書（小学校の高学年くらいの子が読む本） 駅前に証明書など発行できる場所を作してほしい。
69	雨の日に気軽に行ける場所がない。ふれあいセンターの中、一室でもオープンになっているとうれしい。
70	天候や季節に関係なく、子ども達が安全に遊べたり学習できる施設の充実（学校の空き教室、体育館など） 学校の施設を活用し地域の人材を登用した、クラブ活動を放課後に行う事で子ども達の学外の

	体験をする場を継続して提供してほしい。（三小で小学３年まで実施されている。放課後学習がとても良かったです！）例えば、有料でも良いので放課後や土日祝学校の音楽室や体育館、調理実習室などを利用してサークル活動ができると嬉しいです。
71	高槻市と比べて、大きな公園がない。町営プールがなくなって不満。
72	町立体育館を建て替え、子供達が雨の日でも遊べるスペースを作してほしい。町営プールもないので、温水プールがあれば雨の日でも体を動かせる。水泳教室などがあると、町外へ習いに行かせる必要も無くなり、親の負担が減る。外で安全に遊ばせる事が不安な為、スポーツ教室等の充実を望みます。町営キャンプ場なども再開してもらい、子供達が気軽に自然に触れる場を作って貰いたい。図書館も支所があれば助かる。
73	長期休み中、子供の居場所があまりない様に感じます。町営プールを再び造ることが難しいのであれば、小学校のプールを開放する等、今ある物を活用してほしい。そうすれば、それほどお金をかけなくても他の市町村と同レベルの施設があることになるのでは？これからは島本町で暮らしていきたいので、お金をかけて何でもかんでも造るのではなく、お金を極力かけずに知恵でカバーできる素敵な町になってほしいです。
74	託児施設を増やしてほしいですが、増やせばどこでも良いという訳ではありません。大切な大切な子供を預ける訳ですから、●●●●保育所、●●●●は本当に大丈夫でしょうか……。今一度、調べられた方が良いでしょう。事故・事件のないように、子供達が安心・安全に生活する事の出来る環境をどうか、どうか整えてください。今の島本町、残念です。
75	子供達が子供達だけでも安全にすごせる拠点作りをしてほしい。住んでいる場所からは、水無瀬川緑地が遠く、近くの公園はボール遊びが禁止されており、ボールで遊べる場所がない。河原の一部を整備し、予約しなくても遊べる原っぱがほしい。雨の日にも遊べる児童館、小学校の体育館や運動場を開放してほしい。島本の自然を活かして、土日や長期休みに山や川、キャンプ場での野外活動を充実させてほしい。小学校の間は長期休みの間は学童保育を利用できるようにしてほしい。
76	子供の遊び場が少なすぎ。ボール遊び禁止が多すぎ。●●●●に住んでる。空き地に入っただけでとか、子供の声がしただけで、●●●●に怒鳴るおばさんが有名で、困ってる人がいっぱいいる。安心して遊ばせられないと言ってる人がいっぱいいる。どうすることも出来ないかも知れませんが。
77	小学校でのクラブ活動（放課後活動）みたいな充足。運動する機会がすごく少なくなっている。外遊びできる機会・場所を増やしてほしい。
78	児童館のような施設があると助かります。（遊ぶ相手がいない時や雨の日等フラッと立ち寄れる無料のスペース）
79	大沢のキャンプ場も閉鎖され、町営プールも住民センターもなくなりました。子供達が学校外で遊び学べる施設と環境を整えてほしいです。大きいホールなどの施設、プールやアスレチック、野外活動などの運動施設、環境で、子供を心身ともに健康に育てたいです。
80	島本町にはプールがなく、川遊びも禁止事項多く、１０年前に比べ、猛暑も相まって、夏の遊び場に非常に困りました。マンションよりプールがほしいです。地域で子育てをしていて、子供は宝だといった地域ではないんだと思います。遊び場もなく、邪魔者扱いされ、保育所も教育も人を育てるといのは長いスパンでみないといけません。あまりにも雑です。島本町は環境に恵まれています。山も川も田も畑もあります。お金では買えません。人も素晴らしい。温かい。どの世代もそれぞれの良さがあるので、話しをして、よりよい子育て支援、町作りをしてい

	く事を望みます。何か相談をするときに、年代や性別や所属が偏らないことが、まず始めではないでしょうか。
81	子育て・教育関係の施設が古すぎ。どこに建替えるのか。耐震工事の繰り返しでよいのか不安。将来的に子供が減るから建て直ししないのであれば、学校・プール・体育館など統合して共有したらどうか。
82	他市の児童館のように、いつでも遊びにいくことができる児童館を作ってほしい。子供が自由に遊ぶことができる場所が少ない。
83	町営プール、ボール遊び可能な公園、雨天に遊べる施設など。
84	百山・若山台側の人口は増えているのに、踏切を渡らないとスーパーがない。こちら側に買い物ができる所があると助かる。
85	図書館までが遠いので、無料バスや子ども専用バス等の充実。

■産前・産後ヘルパーについて

就学前児童

1	産前産後ヘルパーの事業をもう少し柔軟に対応出来る様にしてほしい。(車に同乗して貰える、急病の時にも利用出来る。「1回〇時間で年間〇回まで」ではなく、「年間トータル〇時間で回数は好きなだけ」など。)あるいは民間のベビーシッター利用時に補助が受けられる様にしてほしい。産前産後ヘルパーは事前に利用する事が分かっている時はとても利用しやすい制度だが、実際には「明日誰かが子供を見てくれたらいいのに」と突発的に助けが必要になる事の方が多く利用申請済であるが、産前産後ヘルパー制度を利用した事は一度もない。
2	帝王切開で出産しましたが傷の治りに個人差があり、産後ヘルパーを帝王切開で出産した人へは長期的に派遣して頂けたらとても有難かったと思います。
3	産前産後ヘルパーの利用回数をもっと増やしてほしい。産後1年と区切らず期間も延長してほしい。
4	妊娠中つわりがひどくて、大変だったのでその期間にヘルパーなどを利用できたらありがたかった。
5	産前産後のヘルパーさんは、利用したい時に利用できません。保護者と子供の体調が良いときは家事等こなせるのですが、自分や子供が病気になった時利用できないのが非常に困ります。また、手が足りないのは17時以降や土日のときが多いのに、それもダメです。ニーズに合っていないと思われます。
6	産前産後ヘルパーもファミサポも手続きが多く、ピンチの時にマッチングできない。

■食育・給食について

就学前児童

1	第一幼稚園を給食にしてほしい。お弁当は夏場は特に衛生面が心配。
2	中学生の子供が「給食が美味しくない」と言っています。対応していただけると嬉しいです。
3	食育の充実を図ってほしい。家庭が大事なのは分かるが、家庭で気をつけていても保育所や学校の給食が微妙だと残念。「まごわやさしい」の和食も大事にしてほしいし、添加物も気をつけてほしいし、分子栄養学(オーソモレキュラー)的アプローチもしてほしい。子供は体こそ小さいが、大人以上に栄養が必要なので。食が整えば、精神的にも安定するし、是非検討をお願いします。

小学生児童

1	食の安全性。学校給食における購入業者に、事業者としてふさわしくない業者がある。子どもに説明できない。
---	--

■情報提供・相談事業について

就学前児童

1	小学校に入ってから支援制度を早めに知りたい。(1年程前には・・・)(会社へ理解を求めるためにも、早めに知って相談したり、制度の見直しをするのに時間が必要。2～3ヶ月前の決定では難しい)平日親が休みのときの保育園への預かりを気軽にしたい。保育園を7時15分から開放してほしい。
2	子育てについて、町外の臨床心理士など専門職の人に気軽に相談出来る所が、有料でも良いので欲しい。(山崎幼稚園キンダーカウンセラーの様な)島本町でも相談事業をされていますが、狭い町内なので相談する人もされる人も顔見知りでは相談しにくいことも多々あると思います。
3	ひとり親の情報交換や相談出来る集まりはないのでしょうか？あれば良いなと思います。
4	アレルギーや特殊な病気の手術の時、同じ環境にいる人や情報が少なく、相談相手や不安を吐露する相手や機会が病院の先生しかおらず、辛い時期があった。(病院の先生はただの専門家で相談相手ではなかった。)
5	もっと情報を共有してほしい。 今回の第四保育所転園の件、第三小学校の耐震化の件もそうですが、「決まったことしか『周知』してくれない」と感じる事が多々あります。また、その情報で保護者は選択を迫られる場合もあります。情報は迅速に共有していただくようお願いいたします。
6	この度の四保の件について、島本町には不信感があります。二保への説明会も開かれていません。現在だけの問題では決してありません。子育てに希望を持ち島本へ移住して来ましたが、今回の対応を見ていて、正直がっかりしています。ただただ、子供とその保護者の立場・気持ちになって行動して下さることを望むばかりです。
7	2人目以降の出産、育児について、初めての時よりも得られる情報が少ないと感じています。1人育児の時には想像できなかった大変さとか(家庭によって色々なパターンがあると思いますが)もっと情報交換できる場であったり、提供されてもいいかなと思います。
8	小学校の校区を越えて自由に選択できるようにしてほしい。幼児教育無償化の細かい内容をもっと子育て世代に分かり易いよう公表してほしい。
9	転勤の為、関東から引越して来ました。夫も出張が多く、親戚も皆遠くで頼れる人が近くにいなかったため、子育てが大変な時期がありました。そのような時どこに頼ったり、連絡したらいいのか分かりませんでした。
10	相談窓口は多くあるように思うが、行くのに時間を取られるし、めんどうなので、定期訪問し、世間話で終わってもいいので来てほしい。マンション等増えているが、先に保育所や道路拡張してほしい。本調査量が多く、1時間ぐらいかかった気がする。
11	二幼がなくなるときも、四保の建て替えも、情報が急すぎ、少なすぎる。来春の進路を決める時に、状況が変わるのかどうなのかわからず、混乱した。情報はママ友伝いで聞くしかなく、わからない事だらけ。校区以外の人にもアナウンスしてほしい。家ばかり建てて、人が増えると思うと、道路・治安・校区変更、沢山不安がある。
12	子供がいる家庭向けのスマートフォンアプリができれば嬉しいです。町内の子供が遊ぶ施設や公園の情報、イベント、子育てサロン等の開催情報、夜間・休日の病院の連絡先、予防接種のスケジュール

	管理などがアプリひとつで出来る様になったら、もっと便利になると思います。以前住んでいた市にはあり(西宮市:兵庫県)、今は「子育て支援事業」情報冊子や役場の HP、山崎保育園の HP 等あちこち検索しないと行けないため。
13	昔と異なり祖父母や近所の老人が助けてくれるという事は、現在特にマンションが多く建つ島本町では少ないでしょう。その点で必要な支援は子育てに関する情報の共有、困った時の相談窓口がある事だと思います。

小学生児童

1	幼児の発達講座の●●●●先生のお話はとても参考になった。 子育てで行き詰まった時、他のお母さん達との交流の場も必要だが、専門家の意見が一番参考になりよかった。 小学生向けにも気軽に参加できる相談できる講座があれば是非参加したい。
2	ラインなどを利用した、子育て親の情報発信グループを作って、子育てに特化した情報を伝えてほしい。
3	悩み事など⇒家庭のことであれば仕事やご近所の事であれば、悩み事がある時は地域の人への相談では漏れたら困ると思います。なのでできません。外部からのカウンセラーの方などが適任だと思います。山崎幼稚園には月に一回来られているので、一度利用した事があります。気分が少しすっきりしました。
4	保育所で、よく先生方に困りごとなどの相談をさせていただいていました。就学すると先生との距離もあったり、気軽に相談できる機会が減ったように感じます。もっとお話ができる機会があればなと思います。
5	子育てに悩んでいる時、相談できないと意味がない。 外に出たくないほど悩んだ時は交流会に参加しても、意味が無い。とはいえ訪問はいや。 電話で相談したい時があっても、なかなか出してもらえない。 ふれあいセンターの職員も偉そうにしゃべる人ばかり。赤ちゃん健診の時の保健婦さんがかなり感じが悪かった。いまだに覚えているほど。 そんな所に相談したい気持ちになれない。
6	耐震工事(三小)や保育所(二幼・四保)移設工事などのスケジュールと進捗の“見える化”情報展開のスピードアップを求めます。
7	発達に詳しい相談先を作してほしい(小学生になってしまうと●●●●先生の相談ができなくなるので)
8	相談できる所が、窓口でも電話でも9時～17時等、日中のみのところばかり。未就園児がいて、周りにみてもらえる人がいないと、日中相談に行ったり、電話したりは無理だと思う。夜間(子供達が寝た後)電話でよいので、相談できる所があれば・・・と思うことが何度もありました。幼稚園・就学前相談・スクールカウンセラー・教育センター・病院等、今まで色々相談はしてきたが、診断は小4で。もっと早いうちから何かできたのでは・・・と感じる。今は教育センターで療育があるらしいが、未就学児が対象とのこと。グレーゾーンの子供にも相談や療育等の機会があれば良いと思う。
9	相談機関に相談をしても(子育てについて)、こちらが思いつく様な解決策しか出てこない。全員ではなく、知識もあり、様々な提案や、専門機関の紹介をしてくれる相談に行って、あたりまえのことしか言わない様な相談員さんにあたるとガッカリする。相談員として構えるのならば、

	しっかりと知識を見につけ、利用者のニーズにしっかりと合った提案ができる様に勉強して頂きたい。利用者の方が勉強して詳しいなんて、恥ずかしいと思いませんか？
10	問38についてですが、“充実”というよりは「ここ1つですが何でもお受けします！専門家に繋がります！」という事を大きく掲げてほしいです。 困った時、これは「学校？」「いきいき健康課？」「SSW?」と、問い合わせ先が多すぎて分かりづらいです。 今もそういった窓口はあるのかもしれませんが、よくわかりません。（かなり町内のサポート体制を知っているほうと思うのですが…）
11	島本町も新しいマンションや戸建てが増え、子育て世代が多くなるのは目に見えているのに、子育て支援課が具体的に何をされてどういうサービスがあるか分かりにくいです。 それだけの冊子を保育園や小・中学校で配布などして、本当に困っている人や誰に相談したら良いかも分からない人に、わかりやすく情報を提供してあげる仕組みを作ることが必要。 それも早くにしないと、廻らなくなります。 社員（公務員）だけではなく、外注（アウトソーシング）して仕組みを作ってもらい、派遣で人数が足りなければ対応するというコストの削減も必要です。 アンケートもいいですが、本当の生の声を聞くのであれば、マーケティングの要素を取り入れて、顧客満足度につなげていく必要がありますか？期待しています。

■待機児童について

就学前児童

1	現在の保育園への待機児童問題は深刻なので、早く解決する対策が必要。
2	第2子が保育園に入所出来るのか大変心配です。四保の耐震化はとても大切な事ですが、現在の島本町は保育施設があまりにも少ないと感じます。平成31年度中に入所希望ですが、マンション建設も進む中、四保の受け入れはストップ、預けられる場所は実質減となる事を考えるととても心配。個人的には公立の保育施設は安心出来るので、財政的な所もあると思いますが増やしてほしいくらいです。
3	子供を預けて仕事に早く復帰したいと思っていますので、今の待機児童問題を早期に解決してほしいです。
4	待機を減らす事で表向きは良くても、実際中に入っている子や親がそのしわ寄せを受けている。待機児童ゼロは無理です。子供の幸せと働く親を守るために受け入れ人数を見直して下さい。事故がおこってからでは遅いです。
5	待機児童をゼロにしてほしい。
6	子供が生まれてから、島本町は沢山の行政の方が助けて下さる機会があると知り、沢山活用させて頂いています。保育所、学童の充実がやはり気になります。一刻も早く事業を進めて頂きたい。
7	まずは保育所などを必要な人が利用できる様に整備してほしい。人口規模に対して待機児童が多過ぎるのは、支援対策を計画的に行っていない証ではないですか。待機児童ゼロで住みやすい町と思って転入してきたのに、この数年であまりにも状況が悪化していて驚きます。将来この町を支える子供達を育てる環境の整備ですから、もっと計画的に、お金もある程度掛けてやって下さい。小学校も保育所も過密すぎて、子供が危ないです。
8	保育所に空きがなく働きたくても働けない状況です。一時預かりを利用し就労していますが、定員がいっぱいで利用出来ない日もあり、仕事を休まざるを得ない状況でありました。乳児医療の拡充や子育てしやすい環境を整えて貰いたい。高槻市では子育て世代に目を向けた施策も多く、他市への転居も

	考えざるを得ない状況です。自然豊かで子育てには良いと思っていましたが、残念な事も多く感じます。
9	町民の意見をしっかり受け止めようという思いをこのアンケートに感じました。マンションが新しく建つ中、保育所や小学校、学童に入れるのか非常に不安です。
10	保育園が足りていなくて、待機児童が多くて心配。
11	ここ数年の間に沢山のマンションが建ちました。子供の数が増える中、保育所の数が足りず、育児休業を取得し仕事復帰したくても出来ずに困っている保護者の方がいます。一日でも早く保育所等の施設が充実し、仕事と子育てが両立出来る町になる様願ってます。
12	島本町は子育てをしている中で、のんびりとした雰囲気や治安の良さ、人の温かさ等とても良い環境だと感じていました。ですが、現在の待機児童の問題等、対応の遅さや計画性のなさ等、正直がっかりしています。保育所に入所出来るか否かまだ分かっていませんが、入所が出来なかった場合、他市の無認可施設を探すにしても希望する他市でも競争が激しく、仕事に復帰出来るのか死活問題です。RIC ホープ水無瀬の開所が4月に出来ない。UR 水無瀬は4月末から…。なぜ？今回の問題はまだまだ解決されていませんが、今後はどうか早めの対応、対策をお願いします。
13	現在待機児童を持つ母です。10年以上島本町で暮らしていますが、急激な新しい人達の移住により、保育所にも入れず仕事に戻れず、一時保育の枠も少なく、金銭的にも現在は無収入の状態であり、自分の為の時間も取れず、精神的な負担が増えました。小2の兄へ八つ当たりしてしまう事もあり、自分を責める事も増えました。島本町の水、山、川、田畑等々魅力を感じこちらに住み始めましたが、子供にとってその魅力を伝えられていない様にも感じます。保育や親が少しでも「ゆとり」を感じられる様な町になってほしいです。新しく来る人達よりも以前から住んでいる住民をもっと大切にしてほしいです。
14	一昨年、他市から島本町へ転入したが、保育所に入れず待機児童となり非常に困った。一時保育してくれる保育所が山崎保育園の1つしかなく、しかも週3回のみ。待機児童は数の制限なく一時保育してほしい。今は保育所に入れて頂き助かっており感謝しているが、当時は精神的に辛く、離職も考えた程であった。我が家はもう子供が産まれる予定が無いので直接的には関係ないが、マンションが増え、子育て世代の転入、人口増加している今、保育施設に子供を預ける事の出来ない親達が、島本町に転入してきた事を後悔しない様、保育制度の充実をお願いしたい。
15	保育園を増やして下さい。近年マンション建設し過ぎで更に保育園の倍率が上がり、働きたくても働けない。
16	11月に引っ越して来てとても住みやすく満足しています。第2子出産後1～2年後には保育施設に預けて働きたいと思っています。保育施設を増やして、待機児童をなくして頂きたい。働く事が出来る助成を支援してほしい。
17	保育所の待機児童を限りなく少なくして頂きたい。
18	共働きが多くなっている世の中で、待機児童問題については早急に改善できる様にお願いします。
19	島本町が率先して「待機児童ゼロ」の町づくりをしてほしいです。子供を安心して預けられる保育施設を充実させ、そこで働く先生も、働きやすい環境作りを行ってほしい。
20	現在島本町においては急激なマンション等の建築の増加及びそれに伴う人口の増加、子育て世代の増加、待機児童の急増が大きな問題であると思う。そのようにただでさえ受け入れる保育所等が不足している状況であるのに、第4保育所の耐震化問題による転園、受け入れ問題まで急浮上しこの先の保育環境、保育状況待機児童問題が非常に心配でなりません。
21	保育所の待機児童対策を早くなんとかして下さい。
22	待機児童を0にしてほしいです。

23	待機児童問題や保育園、幼稚園、小学校等の教育施設の耐震問題を最善の方法で早期に解決して頂きたいです。
24	早急に待機児童がなくなるように手を打ってください。
25	待機児童を減らす。
26	現在フルタイムで夫婦で稼働していますが、保育園に落ちてしまった為に、一時保育(週3回)で綱渡り生活を送っています。色々な支援よりも、まず前提として保育施設の充実を望みます。
27	マンションが増えてきたが、保育園などの待機児童が気になる。水無瀬駅～郵便局に向かう信号のない所を通り抜けする人が多く、ひやひやするので信号を付けるなどして対応してほしい。
28	保育所の待機児童の多さに正直驚いています。環境に申し分ないため、ここでの生活を決めましたが、保育所問題を考えると早まってしまったと後悔すら感じています。都市開発するに当たり、保育所、幼稚園の確保は必須だと思います。早急に対応をして下さい。
29	近年、マンションが急激に増加しているのに対して、保育所整備の対応が遅すぎる。今後、学童も足りなくなって入れないのではと心配で子育てがしにくい。幼児教育無償化になっても保育所に入れられない状態では何の意味もない。
30	待機児童になりそうなので、実家(奈良)の保育所も予約している状況。親は働いているので送迎を頼む事も出来ないの、私と子供で一時的に奈良に住み、そこから通勤か通園しないといけなくなる可能性が大きい。待機児童問題を解決してほしい。大きい公園がなく近所の公園(五反田公園)は午後には小学生であふれており、幼児は遊びにくい。
31	マンションや家ばかりが増え、保育所などがなかなか増えない。これでは待機児童がなかなか減らないのでは？少人数保育の場所だけではなく、0歳～5歳までの保育所等はなかなか増やすことはできないのか。
32	保育所不足が心配です。待機児童問題は早く対策をしてほしい。
33	早く待機児童が解消されればよいなと思います。第二子を出産した時にまた再就職したかったのですが、保育所に申し込んだものの、入る事ができませんでした。子供達が幼稚園に入ってから延長保育を使いながら働こうかと思っています。私のような人は沢山いると思うので、保育所の充実と幼稚園の延長保育の拡充(平日は全て預かって頂ける等)をお願いします。
34	転入してくる人が増えている中で、保育施設や学校の受け入れ体制が十分で無いと思う。待機児童も増えていくのに、募集したこども園を運営してくれる所がなかったり、先生の数が足りず定員を受け入れられなかったり。
35	保育施設をもっと増やして頂きたいです。待機児童が多すぎます。
36	保育所・学童保育室等、子供を預ける施設の増設を早急に対応してほしいです。現在、保育所が待機となり、働きたくても働けない状況です。待機児童が0になり、安心して働ける環境作りを願います。また、現在の保育所の待機児童問題の様な事が数年後、学童保育室でも起こらぬよう、先を見据えた対策を実施して頂けるように願っています。
37	待機児童なしにしてほしい。保育所が決まらなないと仕事も決まらず、結局働けないまま2人目ができて、どんどん社会から取り残された感覚になる。虐待はしていないし、絶対いけないと思っているが、人とのつながりができずストレスのはけ口がないし、経済的にも苦しい。それでいて保育所もいわれたら追い込まれる人もいると思うし、子どもに手を上げる人を100%責めることは出来なくなると思う。
38	待機児童です。早く保育園に入れて下さい・・・。
39	もう一人子供を産みたいと思っていますが、待機児童の問題で預けられないのではないかと不安で踏み切れません。こんな事で産めないなんて、という不安な方、悲しんでいる方は沢山いると思いま

	す。この状況でまた新しいマンション建設も予定されていて、ますます安心して就労できず、預けられず、退職をせざるを得ない方、おられると思います。怒っておられる、不安で産めないという方、周りに居られます。共働きできないと不安な世の中に対して、適応できるよう、対策を早急にお願ひしたいと思います。保育所の先生でも兄弟同じところに預けられず、別々の所へお迎えに行っている事を聞き、深刻だと思いました！！
40	待機児童を減らす努力をしていますか？
41	こうなる事は目に見えていましたが、島本町の待機児童問題は緊急事態です。このようなアンケートで誤魔化している時間はありません。まず、保育所問題を解決すべきです。そのためには、まず皆様のご意見を聞いて・・・と仰るかもしれませんが、そんな時間はありません！（素人が言わずとも役人・議員の皆様は充分お分かりだと存じますが）
42	「保育所の早期整備」を望みます。待機児童の多さ、大阪府ワーストは大問題である。この状態で改善せずして、島本駅前再開発によるマンション等の住宅整備は無謀である。自然の多く残るこの町を活かした将来設計をお願いしたい。
43	島本町の方は親切な方が多く、子育てもしやすいと思う。でも子育ては「孤独」だと感じる時（人）は多いと思うので、もっと頼れる場所や人がいればより良いと思います。保育所不足は本当に問題だと感じます。
44	保育所に入れたくても入れない。親が安心して働ける環境作りを行ってほしい。また子供も安心して通える保育施設の充実が課題であると思う。
45	保育所が預けられないので働けない。山保の一時預かりは手続きが面倒すぎる。未就園児を預けられる所が無さ過ぎて、母親には自由がないと悲しくなる時がある。子供達のために少しでも自然を残してほしい。
46	待機児童が多く不安が多いです。子供を安心・安全な場所で、自然が多い島本を活かして保育できるように、ご検討おねがいします。
47	子供を預ける保育所がないので、働きたくても働けず、そうこうしているうちに自身の年齢も社会復帰できないほどになり、焦りがつのります。
48	希望したタイミングで必ず保育所に入れるようにして下さい。育児中も安心して就労したいです。
49	現在子育て世帯の転入が多く見受けられます。保育所等の施設の拡充とともに保育所等に入れなかった世帯への支援を考えて頂きたいです。
50	子供を産んでも保育園に入れない待機状態を改善してほしい。保育士さんの給料上げる、保育所増やす等をして、安心して子供を預けられる制度改善をして下さい。
51	保育園の受け入れ人数が少なく、大阪で待機児童率がワースト1なのは深刻な問題と考えます。役場では「認可保育園に入れてなかった場合、認可外を利用してください」と案内するにも関わらず、認可外を自治体として保有していないのは問題と考えます。他の自治体ではあるように、認可保育を利用したいにも関わらず、利用できなかった住民に対して、認可外保育を利用した場合、補助金を出してほしい。
52	最近引越してきたのですが、島本の保育所に入られず、職を失ってしまいそうです。保育所不足の認識がなかった私達も悪いですが、せっかく夢や希望をもって引越して来た島本の町を好きになりたいので、保育所問題が早く解決できるように祈っております。どうぞ宜しくお願い致します。
53	うちの子は6ヶ月～保育園に入れたのでよかったです。育休もつかず無収入だったので、今の待機状況ならぞっとします。なんだかんだ言って、保育士さんに一番相談に乗ってもらっていますし。他のサービスが100個集まっても、1個の保育園が果たす役割が大きいですし、待機0がまず一番大事だと思います。いつもありがとうございます。宜しくお願いします。

54	4月以降の保育所利用のために申し込みをしましたが、その時の対応があまりにも酷かったので書かせていただきます。現在求職中で、昨年度も申し込みしましたが、待機となり、今年は昨年度待機だったので、その分の加点を少し期待していたのに、求職者に加点はなしとのこと。これでは何時まで経っても仕事が始められないし、入れる保証もないのに就職先を見つけるというのは無責任です。働き先が決まっても保育所に入れない時、どう責任をとってくれるんですか。さらに、まだ出来てもない、どんな保育所か見学もできていない保育所を希望欄に書け、書かないときはそこに空きがあっても案内しないというのは、少し乱暴だと思います。子どもを安心して預けるために、親はあれこれ調べたり、見学もしたいのに、その下調べもさせずに希望を書けと言われても、納得できません。
----	--

小学生児童

1	年齢が離れている4人の子どもを育てて、やはりお金の事がひっかかってきます。もっと楽になればいいのになと思い、仕事を探しています。けど、やはり預ける所がない（待機）のがつらいです。
2	現在、保育所の待機児童が多いと聞いています。私自身も現在妊娠中で、来年度から入所を希望しています。入所できるかどうか、今一番の気がかりです。1日も早く待機児童の問題が解決し、働く世代の女性が安心して働く事ができるよう、強く希望いたします。宜しく願い致します。

■地域医療について

就学前児童

1	子供が急に病気になった際、小児科が少ないので医療機関が増えれば安心出来ます。
2	小児科等、子供向けの医療施設の充実を求む。
3	小児科も少ないので困っている。
4	島本町(水無瀬駅付近)に小児科を作って頂きたい。出来れば小児科と内科、同じ所で子供と大人を見て貰える所。
5	肢体不自由児が町内で保育、医療を受けられるととても助かります。
6	近年インフルエンザが大流行中で、小学校の学級閉鎖も多い。保育園は働く親も多く、仕事を休めない為、子供への予防接種の意識も高い。ためか、患者も割と少ない様に感じる。(手洗い等先生方の声かけの徹底もあるかもしれない。)12歳までは2回接種という事も、金額も張り、ネックとなっているのではと思う。更に病院に接種しに行くとなると、時間的余裕が無かったりする。昔、集団接種があったころは、学級閉鎖も少なかったように感じる。学級閉鎖等で2週間学校にいけなかった子もいると聞いた。助成や任意での学級接種等あればインフル予防の意識も高められ小さな子供達の間での拡大も防げるのではと思います。
7	小児病院を安定させてほしいです。●●●●、安定した医療機関を求めます。
8	これだけのアンケートを考え、これから色々な方の意見をまとめていかれるのは、とても大変だと思います。本当にお疲れ様です。ありがとうございます。結婚を機に引越して来ましたが、小児科が少ない事に驚きと、こんな環境で子供を産む・育てていく事に不安を持っております。どうか小児科を増やして下さい。それと信頼できる耳鼻科も。
9	小児科が少なく、また車やバスがないと少し遠い所にしかないので、増やしてほしい。島本内に2つしかないのは少ないと思います。なかよしランドのような月齢別での遊び場を増やしてほしい。今は、月1回しかないと思うので。夜間の街灯を増やしてほしい。歩道の整備。狭い所がある。

10	小児救急が島本町内にあるといいなと思います。3歳の頃、高槻の方で何度かお世話になりました。
11	小児科(アレルギー専門)をもっとあればなとも思います。
12	徒歩圏内に小児科がなく、予防接種や急病の際、不安である。

小学生児童

1	町内の医師の高齢化により、小児の診察や予防接種をしてくれる医院が減っている。できれば子どもを安心して連れていける小児科の医院を誘致してほしい。
2	昨年の春から島本町でお世話になっています。いつもありがとうございます。 8年間、他県で出産・子育てしてきましたが、医療機関が不足していると思います。もちろん、人口の違いはありますが。 どんどん、マンションや戸建てが増えてゆくので、西側にも充実しても良いのではないかと思います。
3	小児科のある病院が少なすぎて、いつも込み合っている。新築のマンション建設で子どもの人数が増えるので心配。
4	特に島本町は小児救急が●●●●救急センターになる。そのため、受診に行くとなると夜間なので車が無い家庭ではタクシーとなる。そうすると、すぐに来てくれないときもある。母親としては不安になる。特に土日祝など、もっと近くに夜間の救急対応可能な場所があれば安心できると思う。
5	休日夜間に急病などで利用できる医療機関が町内に必要。(既存の診療所、医院の輪番制などで)
6	休日や夜間などの、救急対応してくれる病院を町内にも作ってほしいです。
7	小学生の子が日曜日に高熱を出した時、救急病院に行くには車も無く遠いのでどうしようもなかった。
8	日曜とかに急病(インフルエンザ)になった時、●●●●が混み過ぎているので、インフルエンザの流行時だけ他の病院を開けてほしい。
9	子供が急に病気になった時に、夜間でもすぐにみてもらえる病院が町内にないので、この町で子供を産みたいとは思わない。自転車で通える範囲に夜間救急がほしい。

■病児・病後児について

就学前児童

1	大山崎にしか病児保育室がないので島本町にもほしい。
2	子どもの急病の場合、当日預かって貰える施設がほしい。(両親就労で休めない場合)病児保育は登録制であり、尚且当日は難しいため。
3	病児、病後児保育をぜひ。
4	病児保育への送迎を島本町民に対しても行ってほしい。現在の対象は大山崎町のみ。この送迎、特に迎えはとても有効です。仕事を早退することなく保育所まで迎えに行ってくれ、病院に連れて行ってきて、病児保育までしてくれる素晴らしいサービスです。ぜひ島本町民も対象にしてほしい。働いている上で一番困る事は「急な早退」これを代行して貰えるのは本当に有難い。ファミサポは病児対象外なのでぜひそうしてほしい。
5	今まで病後児保育を利用した事はないが、万が一の時に単発で預かってくれる支援などがあれば助かります。

6	2 人子供がいますが、どちらかが体調が悪い時に、少しの間だけでもみて貰える人がおらず、上の子が幼稚園に昨年から入り、もし下の子が体調が悪い時、送り迎えはどうしようかと悩んでいます。バス利用をせず、直接園まで行っているの、体調の悪い子連れては行けず、結局上の子の幼稚園を今のところは休ませています。
7	医療費の助成・待機児童対策・病児保育も遅い。37.5℃で仕事早退ばかり。看護師雇って38℃まで見てほしい。
8	病児保育も、実際には発症後3日目くらいからしか使えません。医師の一筆が必要ですが、最初の2日くらいは出せないといわれました。病気の時こそ、誰かの助けが必要なのに、見殺しか？と思います。そんな時、子育てって辛いなあと思います。心身ともにぐったりと疲れ、孤独になります。
9	病児保育、産前・産後ヘルパーについては、子供が小さい時は、あったら利用したかった。特に最初の1ヶ月は睡眠がとれず、買い物だけでも・・・！！みたいな時があった。保育園1年目、毎月10日は病気で休んで、大事な会議に出れなかったり、仕事続けられないかもと、本当にピンチでしたので、病児保育は絶対！！必要です。今は子供も大きくなり、あまり休まなくなったし大分違いますが、土日休みの仕事なので、土日の保育サービスは”×”としましたが、土日が仕事なら絶対必要です。今でも、研修があると「サービスがあれば」と思う時もあります。園に預けての1年目は、病気を貰ってくるのでどこも大変だと思います。

小学生児童

1	働く母親にとって一番必要なことは、病児保育施設を増やす事だと思います。病気の子供は保育園で預かって貰えません。ほとんどの自治体の病児保育はとても不足しています。 子どもが病気の時の対応が充分でないと、男女が平等に働く社会にはならないと思います。 インフルエンザで多くの子どもが学校や保育園を休まなくてはならない時、病児保育施設は人数がいっぱいで預かって貰えない。また、当日の朝に熱が出た時にその日預かってもらうことは難しく、親のどちらかが有給を目いっぱい使い休んでいます。 病児保育をもっと増やしていただきますようお願い致します。
2	子どもが体調不良の時、保育所や学校に行けない時など預けられる場所が身近にほしい。 職場が休める環境であれば、本来は預けずに自宅でみたい。
3	子どもが病気になった時に、当日でも対応してもらえる場所がほしい。
4	病児保育ができる施設ができたらいと思います。
5	保育所施設を充実させてほしい。病児・病後児保育施設を、島本町にも作ってほしい。近くにほしい。
6	子供が病気の時、家へ来て（安心して）手伝ってもらえる方がいてくださると嬉しいです。

■保育士について

就学前児童

1	私立でも山崎保育園の様な安心できる保育園に資金を投入して保育士さんを増やしてほしい。保育士さんや学童の指導員の手当てを増やし人員を確保してほしい。
2	子育て環境改善は施設整備等の充実も大切ですが、人事の質も重要視して頂きたいです。先日、離乳食教育で第4保育所に行きました。食前後で授乳する時、特に仕切りもなく皆さんその場でされていたので私もそうしました。途中、男性保育士が保育の為ではありますが部屋に入ってきている事に気が付くも止めるわけにもいかず大変困りました。その様な事は予測され、職員間で事前に打ち合わせ

	しないのでしょうか。門では施錠の仕組みを知らず立ち往生。注意書きはありますが赤ちゃんを抱いて再び室内に解除のお願いに行かねばならず負担でした。職員が配慮する体制、感覚が全体として欠けているように感じました。又、偶然保育所の裏手通りを通りかかった時、園庭の裏側を走り回る子供についている職員がスマホらしき物を操作しているのを目撃しました。それで子供の安全を目配せして守れるのでしょうか。他にも挨拶を返さない職員がいるとも聞きます。未来ある子供と関わる”先生”がこの質では残念です。数が多ければ良いとは思いません。これらを踏まえ、職員の質の向上にも尽力して頂きたいです。
3	保育士さんの待遇の改善と向上及び増員、教員の方の労働状況の改善と向上が、子育て支援の充実に繋がると考える。
4	保育士さんのお給料を上げて勤めやすい環境を整備して下さい。保育所の増設をしても働き手がいなければ待機児童は減りません。定員数通りの人数を安心して預けられるシステムを作してほしい。
5	保育所の先生方がとても熱心に相談に乗って下さって、いつも有難く思っております。
6	保育士の先生だって正社員でないと来るわけ無いと思う。
7	保育士の待遇を良くして人材を確保する。
8	保育士が足りてなくて充分な園児を受け入れられていない保育園もありますが、保育士の待遇を良くするなどして早急に改善されたく望みます。このままだと島本町に住み続けることは難しいです。
9	公立保育園の正社員の雇用をしっかりと行ってほしい。数年間、パート職員しか採用せず、公立を廃止するようにもって行く事を進めておられたが、保育士の確保、特に経験のある職員を雇用、育ててゆく事が必要な時期に来ている。
10	保育士・教師の質の向上。保護者のマナー向上。
11	保育園不足！何とかしろ！！どうか新しい園をつくるより、保育士の待遇を良くして●●●●で定員いっぱいまで入れるようにすれば、新たに作るのはそれからいい。まずすべきは、保育士の待遇。保育園入れない→仕事辞めざるを得ない→町民税減→町の衰退。何とかすべき！！
12	保育士の労働環境が悪すぎる。そのため優れた人材が育たない・残らない。これは島本町の重大な損失である。国の定める極めて不当な低賃金に与する必要はない。町の事案として、ふるさと納税の外にも、子育て支援の寄付金を募るのは良いと思います。我が家も今後寄付を検討したいと思いますが、その際に保育料などへの多少の還元があっても良いのではないかと思います。こうした事業の存在を保育利用者の目につきやすいところへ広告宣伝(周知)する必要があると考えます。
13	保育士さんのお給料をその費用で増やして、保育士さん・保育園を早急に増やしてください。保育園無償化、望んでいる人いるのでしょうか・・・？待機児童ゼロと聞いて引越して来たのに、がっかりです。家買うんじゃなかったと後悔です。
14	保育士の給与が低いのでしょうか？多忙な割にもらえる額が少ないと、保育士として働く方がいなくなりませんか？悪循環を断ち切り、多くの保育士を育ててください。将来の労働力不足に備えてください。
15	共働き世帯にとって、安心して子供を預けられる保育環境確保が最低限の生活基盤です。その上で、何よりも保育士の確保がボトルネックであり、そのためには保育士さん自身が安心して働き続けられるような抜本的な待遇改善が必要と考えます。幼児教育無償化など預ける側の負担軽減より、預かる側の環境改善に財源を振り向ける事こそが子育て世代にとっての嬉しさに繋がります。
16	保育士の確保のために、保育士さんの給料や手当を拡充してはどうですか。●●●●のマイナス分がもったいないです。あと100人くらい入れますよね。

小学生児童

1	保育士確保に、もっと力を入れて、町独自の保育をアピールし競争に加担しない手を考えてください。
2	幼稚園を無償化するのではなく、保育士確保の為に金を使ってほしい。
3	学童の指導員を正職にしてほしい。保育園や指導員等、子供と関わる職業の手当てを上げてほしい。スクールソーシャルワーカーの在籍日を、もっと増やしてほしい。18時～19時の枠も作ってもらえたら、もっと気軽に相談できる。(仕事を休んでまで、なかなか相談に行けないので)
4	保育所の先生には、大変お世話になりました。町立の正規職員の先生は、長く勤務されるので、子どもが大きくなってからも町内であった時に気軽に声をかけてくださり、沢山の大人が子どもを見守ってくれているのだなあと感じます。 学童の先生も同様です。子どもの事を見守る大人が町内に沢山できる様に、親・先生・地域の方、お店の方など、協力できるようなきっかけを提供していただければと思います。
5	場所(施設)があっても人手不足でまわっていないので、早急に人材が必要だと思います。保育士やシッターさんの雇用内容を良くして、勉強する為の補助金や支援などで人材育成が必要なのかなあと思う。自分も仕事をしながらできれば保育士の資格を取って、少しでも役に立ちたいと思う。
6	利用する側にとっての保育・教育環境の充実・整備と合わせてサービスを提供する側(学校・保育所の先生方の就労環境等)の環境の充実・整備も行ってもらいたい。町レベルでは困難な事も多いと思いますが、定住促進にもつながる事のため、ぜひお願いします。

■保育所・幼稚園等について

就学前児童

1	沢山の児童の人数が増える中、保育所施設が少な過ぎる。環境面の良い、安全な保育所を作ってほしい。民間誘致に力を入れている様に感じるが、公立保育所も大切に守ってほしい。子供の事を一番に考えた保育所計画を望みます。
2	第四保育所からの転園問題を最優先で考えてほしい。このアンケートより先にやってほしいです。3月に転園先を決めるには情報が不十分。あと数ヶ月先の生活が読めず不安な毎日です。
3	保育園に入所出来ない等の問題を解決してほしい。
4	保育所が少な過ぎる。小規模を増やすより、就学まで預けられる園を増やすべき。保育所の場所も不便すぎる。送迎バスがほしい。
5	現在保育園児の平日のお稽古にファミサポをお願いしたり、島本町外へ土日に連れて行っています。保育園内でのお稽古もあれば利用したいと思います。
6	保育園を(高槻のような)申込み段階で「兄弟同園」の希望を申し込めるようにしてほしい。(遠方にバラバラはきついです)寒い日や暑い日にも遊ばせられる室内遊び場がない。
7	町立幼稚園の跡地に公立こども園を建ててはどうか? 立地は悪いが広さはあり、のびのび子供達が過ごせる環境ではあるので、立地が悪く、私立は誘致難しいと思われるので、公立で環境のよさと公立の強みののびのび子供達を保育して貰えるなら児童も集まるのでは。
8	「ぱんだの家」のような屋内施設を増やしてほしい。土日も遊べる場所があると、父子で遊びに行き、その間母は家の事をしたり、休んだりできるので嬉しいし、父も子と遊べるので嬉しい。マンションが多く建ち、子供も増えそうなので保育所に入所できるかが心配。保育所の数を増やしてほしいが、保育

	の質は落としてはいけないと思う。公立保育所は何故二、四保育所しかないのか。子育てと仕事の両立ができるよう支えてほしい。
9	保育所・園、幼稚園の受け入れが少なすぎる。人口の増加を望むなら、きちんとその受け入れ整備を事前にすべき。島本町を居住地とする人々が、島本のどこや何に惹かれてやってきたのかきちんと分析して、対応するべきでないだろうか。
10	公立の保育所を増やしてほしい。
11	現在、育休取得中であるが、今年の秋までに新しい保育園が出来るのかが不安である。工事状況やスケジュールの情報をしっかり開示してほしい。
12	幼稚園の早朝夕方の預り保育を利用して仕事をする人がとても増えていると思います。幼稚園なので、幼稚園の行事の前日は預り保育がなかったり、夏休みなど長期休暇中は預り保育の時間が短縮されたりするので、行政(町役場など)が少し支援するなどして、通年平日8時～18時の保育が可能になれば、保育所の待機児童対策にもなると思います。山崎幼稚園は大幅に園児が減少しているので、双方メリットがあるかと思います。
13	公立保育所の融通がきかな過ぎる。平日、毎日働いているので、役場や自分の病院、用事等は休まないと出来ません。その休みの時は家庭での保育をと言われます。0～2歳まではそれも仕方ないと思いますが、幼年位はフォローしてほしいです。以前住んでいた他の市町村は平日であればコアタイム(9～16時)は親が休みでも快く見てくれました。相談して預けても快くとはいかず、とてもやりにくいです。
14	保育所に希望している人が入れず、就労も出来ずに困っている。働いていないと点数が低い、そもそも預かり先が決まらなと働けないので、矛盾を感じる。マンションや戸建を大量に販売する前に保育所の受け入れ体制を整えて欲しかった。大体の家を購入する世帯は未就学児が多いと思う。
15	現在、一番下の子を第2幼稚園へ通わせていますが、園長の●先生、教頭の●先生、担任の●先生、預かり保育の●先生をはじめ、沢山の先生方が子供達に色々な経験が出来るよう様々な工夫をして催しをしたり、本当に良くして下さい。それだけではなく母親達の負担軽減も考えて下さっています。そんな人にも自然環境にも恵まれた町立の園を閉園にするというのは残念で悲しい限りです。町長は「保育緊急事態宣言」されていますが、せめて第2幼稚園跡地の事業者が見つかったから閉園にしても良いのではないのでしょうか。こども園を増やす事は必須ではあると思いますが、その為に町立の園を減らすのには大反対です。今からでも遅くはないです。第2幼稚園の閉園を延期して、公立の保育園としても使える様にはいかがか？第1幼稚園に移動するにしても、どうか現在の第2幼稚園の先生方も一緒に移動して頂けますよう強く希望致します。
16	第2保育所を利用していますが、施設として古いので(水周り、教室、廊下等)新しくリフォームする等保育環境をもっと改善してほしい。そういう所に税金を投入してほしい。
17	小学校の区割りの見直しを早急に進める必要があると思います。保育所の整備(特に確保)も早急に自治体として取り組むべきではないかと思います。
18	四保育所を閉所してふれあいセンターで保育するというのを読んで驚いた。地震対策を急がないといけないのも分かるが、それでも子供の事故や情緒不安があってもかわいそう。親もかわいそう。何とかこの時期を乗り切るために四保育所の閉所をハード面(新施設)が整うまでもう少し遅らせられないものか。山崎保育園の園庭開放や四小の学童改築、去年のケリヤホールでの梅花女子大先生のお話とか島本町の子供対策にはいいなと思う事も色々あります。感謝してます。
19	現在第二保育所を利用していますが定員オーバーの為か以前に比べ先生方に余裕が無いように感じます。労働環境を整えるのは大切ですが、保護者への負担が増していたり(参観の懇談が以前なら

	ば早退や半休で参加できたのに一日休まなければ参加できない)働く母親達に寄り添っていただける先生が減っているのが残念です。
20	家から遠くない保育所にみんなが入れるようにしてほしい。
21	第四保育所の新設をなるべく早くしてほしい。
22	町立保育所と私立保育園の2箇所に残っていました。町立保育所の保育方針を気に入っていたので、町内に町立保育所を増やしてもらえると有り難いです。
23	とにかく保育所の定員が少ない。宅地開発>>保育所等の施設の充実、となっている。れんげ畑、どんと焼き、こいのぼり等の自然の中での行事や遊びが出来ていた。JR 西側の開発に島本町の良さが失われるように感じる。
24	保育園の充実。4歳児で働いているのに保育園の認定がおりませんでした。町立幼稚園でも給食にしてほしいです。もっと子育てしやすい町作りをお願いします。島本町は何もかもが後手になっています。
25	保育所で下の子が1歳になっても両親が共に仕事復帰してないと一旦退所になるシステムについて・・・せめて籍だけ残せるようにしてほしい。子供にとって環境がコロコロ変わるのは良くない。
26	現在の状況はあり得ない。第二子が希望する保育所に入所できない事が決定され、第一子と共に同じ保育所で生活するという当たりまえの幸せが奪われてしまった事に強く抗議する。この小さな町に引越してきたにも関わらず、開設予定の園を希望として書かされるというふざけた事態を起こした責任をどう考えておられるのか。この町に来た事を後悔している。
27	保育園が少なすぎて、2人目などは考えられません。マンションや大規模住宅ができるなら、それとセットで保育所の建築を業者に促しては？市外からの転入者に”+3”をつけるより、昔から住んでる人のことも考えてほしい。
28	島本町に住む方達は、親切に手を貸して下さり、赤ちゃんに優しいです。自然も多く、人柄も良く大好きな街のため、できればずっと住み続けたいです。(病院の先生も良い方ばかり。)一方で、四保の耐震化や、そもそも保育所が足りないことなど、行政に対する不信任は強く、今後定住先を探すにあたり、本当に島本町で良いのかと不安です。(保育所不足は全国共通の問題として、四保は今からでも仮設を作れないのでしょうか・・・)保育所に入れたとしても、次は学童に入れず苦しむのでは・・・と考えてしまいます。日々、尽力下さっているとは存じますが、子育てしやすい街になるよう、ハード面を整えてくださると嬉しいです。よろしくお願い致します。
29	働きたい人が働けるよう、保育所を増やしてください。必死で保活した末に、保育所に落ちた時の絶望は忘れられません。
30	町立保育所を増やしてほしい。(0～5歳まで、兄弟一緒に預けられる事。現在の保育方針がとても良い為)又、先生の正規職を増やしてほしい。
31	保育所の数を早く増やしてほしい。増設の計画は聞いていますが、2年も待てません。
32	保育所の過密状況は何とかしてほしい。子育て世代を増やすのであれば、保育施設の数はもちろん、質も向上してほしい。保育士の先生方の給料を上げてほしい。
33	H30年度から保育所入所の選考方法を変えて4月入所を優先した事に不満。理由としては、待機児童対策と説明している点も全く不合理。0歳児は1歳まで育休がとれるのに、4月入所を優先したために本来預かる必要のない1歳未満児が育休短縮して預けられているだけで、何の待機児童対策にもなってない。せめて0歳児のみは従来の月ごとの選考(4月～3月まで同条件)に戻すべきだと思う。

34	第四保育所の耐震工事が前倒しになり、ふれあいセンターを第四保育所分室として使うという事ですが、詳細を早めに教えていただきたい。本当にふれあいセンターを保育所として使えるのか、わからない事だらけで不安です。
35	第四保育所の建て替えに伴って、園児の移動、またマンション増設の為に子供の数がとても増える事について、今後計画的に学校など数を増やして下さい。今回の特に保育所については、第2保の保護者にはほとんど情報もなく、議員さんなどにきいてみて情報もある程度知りました。当事者の4保の方には特にケアが必要で、十分に話し合いの場があると良いなと思います。
36	保育園を何とかしてほしいです。復帰する所があっても、保育園に入れないと復帰できず大変です。マンションばかり増えて困ります。
37	保育所の待機を減らす事は大事ですが、詰め込みすぎなので減らしてほしい。保育の質や先生達の余裕が少なくなっています。例えば小さいスペースに区切って、大人が居ないのに子供1人だけ閉じ込められている事を良く見ます。先生からの育ハラ発言も受けました。(第2保育所です)
38	認可保育所(園)に入所(園)しやすくしてほしい。学童の状況は分かりかねますが、一度離職した後、再就職しやすい環境を作してほしい。
39	こういうアンケートも何もかもが遅い。結局このアンケートも本当にこれからの子育て支援に役立てて貰えるのかも分からない。第1に幼稚園の跡地も何も決められない島本町。潰すだけ潰して二幼の園児や保護者の気持ちを何も聞かず。閉園を1年延ばしたからそれでもいいとでも？第二幼稚園へ入園したかった子供達はいっぱいいる。今からでも遅くないんじゃないかな。3年保育の公立幼稚園にすればいい。金儲け目的の事業は、あの環境の場所には来ないのでは？保育園を求めている親達は来ないの分かるから。島本町で一番素敵な第二幼稚園を無くすと決めたのは本当どうかしてる。友人は島本町はいい所と引越してこうとしてましたが、第二幼稚園、第四保育所の事を知り、絶対島本には来ないと言っていました。子育て世代を敵に回してまでこのアンケートで何を取り戻そうと？これも形だけですか？2年続けて、本当ひどいですね。すみません、文句しか出てこないです。
40	公立幼稚園を3年保育にしてほしい。
41	保育園に入れてほしい。保育士の給与、看護師くらい上げてほしい。
42	幼稚園の保育料が収入により格差があるのは、おかしいと思う。(補助金の違い)
43	4月より第二子を第一幼稚園入園予定。町立幼稚園が1園になり、職員の人員配置がどうなるのか不安になる。職員があまり保育園へ移るということもあるのか？現2幼教頭の●●先生には1幼に移って頂きたい。子どもを大事にしたすばらしい保育をして下さるから。水無瀬川があり自然豊かな島本が気に入って家を買った。次代遅れの2年保育、古い園舎・・町内不人気など気にせず第二幼稚園に上の子を入れたが、本当にのびのびと素晴らしい保育で育ててもらった。素晴らしい自然環境であったが、現教頭の●●先生の保育は素晴らしく、自然があっても、生かすも殺すも先生次第と感じた。下の娘も2幼に入れたかったがどうにもならず。でも1幼で●●先生の保育を受けさせたい。
44	子供が幼稚園に上がるまで、色々な施設に行かせて頂き、先生方にもお世話になり、過ごさせていただいたのが良かったのか、今の幼稚園も嫌がらずに行けております。日々色々な事があり、楽ではないですが、一つ一つ出来る事をやっていこうと、そんな風に思いながら、頑張っていけたらと思います。またこれからもどうぞ宜しくお願い致します。
45	現在保育所へ入所しているが、就労時以外の預かりは原則行われておらず非常にシビア。当方介護の必要な高齢の両親がおり、土日等仕事が休みの日に援助に行きたいが子供にも手を取られ、ジレンマに陥ってしまう。又、全く息抜き休養を取る事も出来ない状況の為、疲れ果ててしまう。ダブルケアの世帯への支援を切にお願いしたい。・子が病気の際は誰にも預かって貰えない。・土日のやむを

	得ない用事の時も誰にも子の面倒をお願い出来ない。→このような状況の改善をお願いしたい。土日に預かって貰える施設の充実、若しくは保育所の規定を和らげてほしい。
46	島本の自然豊かな環境に魅力を感じてこの土地に越してきました。自然豊かな中でのびのびと育てる希望を抱いていましたが、まさか入園直前になって幼稚園閉鎖とは…本当に残念でなりません。はだして泥だらけになって走り回り夏には水無瀬川で遊べる事を楽しみにしていたのに。そんな恵まれた環境を町が潰してしまうとは。私立の運営では泥だらけで遊ばせてくれません。公立だから出来る事なのに。これは保育現場で働いている身としては強く感じます。なぜ町は分かってくれないのでしょうか。金・金・金の事ばかり言われている様で残念です。この町で子育てして行く事に対し今はとても不安です。学校のすぐ裏に竹やぶがあり常に自然と共に成長してきた学校生活はとても楽しかったですよ。それも町に潰されてしまうのでしょうか。私たちの子育てを応援して下さい。
47	島本町の現段階の保育環境はとても残念です。自然豊かで水も空気も人も良い島本で子育てがしたくて帰ってきたのに、子供の人観を無視したような、第四保育所転園の問題、親として納得できるものではありません。あなた方のお子様やお孫さんが同じ境遇に立たされたいかがでしょうか。子供の人権、気持ち、親の思いを無視するような島本、引越も視野に入れざるをえません。
48	育児ノイローゼになり医師にすぐにでも保育所に入れるよう診断され申し込んだのに、入れてもらえず、ファミサポやシルバーも使えず、山保の一時保育も手続きがややこしすぎて(前日の午後に支払いの為行かなければならない)申し込む気にもならず、役場に相談しても、何も手立てが無いと断言され、八方塞でした。今は保育所に入れましたが所長や担任に事あるごとに、早くお迎え来いだの何か行事の時には連れて帰れだの言われ、ストレスフル。参観が午前にあると午後は一緒に過ごす理由が分からない。子どもがいては家事も用事も邪魔され何も出来ず、結果辛く当たってしまうので保育所で楽しく過ごしたほうが双方の為だと思う。小規模保育園ではそんなこと言われずそれが当然ではないか。
49	どうして4保を無くす前に保育施設を作っておかないのか。町の対応が遅すぎるので皆困っています。一幼もこれからどうなるのか説明が不十分。二幼もなくなるし、子供の保育の場を先に作ってから施設を無くすべき。小学生はどこで遊ぶのか。家しか無い。島本町からの保育に対する説明や対応が遅れていると思う。先生達はいつも頑張っておられると思うので、役所がもっと動くべきだと思う。このアンケートで子どもが何人ほしいかとか言う質問は良くないと思う。第2子が欲しくても不妊で悩んでいる人のいるのに失礼だと思う。
50	マンションばかり建てるくせに幼稚園や保育園を無計画に潰す意味がわからない。子育て世代は島本から出て行けという事でしょうか。医療費の補助も他の市町村に比べて切れるのが早い。最近は景観を無視したマンションの乱立で狭い道路に多くの車が通り危険であるし、島本に住むメリットが全く無い状態。
51	島本に人口を呼び込みたいのであれば、自然、風景の保護と、教育施設の充実に力を入れるべき。転入者の多くは駅西の景観にひきつけられて、転入してる人が多いと思う。そして保育所も選択肢増やしてほしい。お勉強系の保育所が無いのが残念。でも、2幼跡は、公立のこども園でいってほしかった。
52	保育所の定員オーバー状態を早く解消できるようにしてもらいたい。子育て環境が整えていない状況で、マンション建設等、しないしてほしい。兄弟で同じ保育園に入れる様にしてほしい。
53	現在週5日のパート勤務で子供は幼稚園に通っています。子供が3歳になったら働きたいと思い、保育園を申請しましたが、認可園の結果よりも幼稚園の締め切りの方が早いので、保育園に入れる保証がない以上、幼稚園が後から入れる保証もないので、選ばざるを得なかった。幼稚園の行事は平日ばかりで、親参加型のイベントが多く、そのたびに仕事を休まなければならない、自由参観もほぼ出

	席の状況で、自分が欠席すると子供が1人寂しい思いをする。延長預かり保育もあるが、幼稚園の都合で無しになる日もある。役員はイベントがある毎に集まり、それに子供が幼稚園にいる間と決められており、平日の昼間のみで、かなり負担が大きかった。幼稚園に入ったら待機児童としてカウントされないが、現状の幼稚園では保育園の代わりにはならない。
54	●●●●の問題も解決されないままなこと。第二幼稚園の閉園後の民間のこども園がまだ決まっていないこと。第四保育所の急な耐震工事のこと。待機児童が増えている事。等々、このままでこの町は大丈夫なのだろうか・・・と感じています。環境(緑や川)はいいのに、子育てはしにくい町になりつつあるのではないですか？住宅やマンションが増え、小さい子供も増えるのに、町立の幼稚園、保育所に魅力がないと、つまらない町になっていってしまうと思います。
55	幼稚園の保育時間を延長しても、給食がなければ、フルタイムの正社員にとって全く意味がないです。耐震化スケジュールが雑すぎる。放置しすぎで、町政全体に不信感を持つようになった。評価されている町立の保育所を縮小する理由がわからない。財政だけの問題なら短絡的すぎる。小児科が少なすぎる。誘致してほしい。(住宅開発に許可を出すなら)ここ数年(1年?)で子育てに優しい町というイメージが一転しました。役場の人員も削減しすぎでは？仕事が回っていない印象があります。
56	第二幼稚園を閉園して、第四保育所も急遽出されて、未就園児のいるお母さん方は途方に暮れていますよ。うちは春から第一幼稚園に転園します。今までと環境も変わり、大人数の中、ギュウギュウで過ごす事になります。第一幼稚園も働く方がメインの方針で、普通に、普通の幼稚園に行かせたいお母さんが困っていますよ。島本町の良さを活かした公立幼稚園(就労メインでない)は必要だと思います。
57	保育所の整備・対策が遅すぎます。もっと早くに対策してほしい。ずっと保育所に入れず、まともに働けず、貯金が減っていくばかりで不安です。自然が多く魅力的な町だと思い、高槻ではなく島本町に来たのに、その自然も無くなりつつある・・・もっと子育てしやすい町作りをしてほしいです。
58	ここ数年でめまぐるしく保育所・認定こども園、小規模保育所が設置されますが、どこまでの(何年先までの)需要と供給を見込んでおられるのか。島本駅西地区に居住地を開発され子育て世代が入られ、緩やかに伸びるのはわかりますが、一時的なものに対処されているとも感じます。「今後も、自然が溢れる、子育てしやすい町!」と言われる島本町に住んでいきたいです。漠然とした回答になりますすみません。
59	待機児童解消とはいえ、保護者に寄り添った考えではないと思う。もう少し計画的に進めてほしい。第2幼稚園の土地を手放すのはもったいないと思う。公立幼稚園保育所どこにも砂山があるが、それでも園庭を広く使う事が出来、何よりすぐ水無瀬川で遊べて、自然に触れながら過ごせる環境は素晴らしいと思うからです。この広い土地、見渡せばすぐ山の四季も感じられるこの場所は、子供達に良い影響を与えてくれる。その自然と上手に保育活動に取り入れられるのは公立で働く先生方です。出来れば、公立のまま施設であってほしいと思う。先生方の意見も考慮して頂きたい。住民が不安にならない様に対策を考えてほしい。
60	保育所、認定こども園へのニーズは取り上げられているが、ゆっくり子供と過ごしながら子育てを楽しみたいと思っている幼稚園での教育を希望する保護者もいます。保育士さんではなく教諭に見てもらいゆったりとのびのびと成長したい。未就園児を預かって貰えればそれでよしではなく、教育の場所として幼稚園は存続させてほしい。こども園でも構いません。第2幼稚園跡地はアクセスが悪過ぎて、民間から手が上がる見込みはないのでは？第四保育所と2幼の統合で町立のこども園を作ったらいかがでしょうか。第四保育所を建て替えるのは現在の場所でもなくても良いが、第四保育所の立地条件ならば名乗り出る事業者もいると思います。2幼跡地と入れ替えるべき。第2幼稚園廃園決定から現在まで時間はあったのに何も具体的な行動を取らず、また突発的な計画を進め、子供達にそのツケを払

	わせるのは、もうやめて下さい。長い学生生活が始まる前の遊びや体験を通じて、人格形成や成長が行われるとても大切な幼児期の過ごし方を軽く考えないでほしい。人生を左右する数年間です。
61	私はこの自然豊かな島本で子育てをしたいと思い引っ越してきました。 幼稚園も自然とふれあう保育がよいと思っているのですが、二幼が閉園し、川や山などの自然いっぱいの中で過ごす幼稚園が他に無い事がとても残念です。 公立の幼稚園で元気いっぱい、体も心も元気に育つような保育をしてもらえるところを作ってほしいです。
62	保育所は四保です。今回の耐震問題では、様々な問題があり、困難な事も多いですが、役場の方々が”子供達の為に色々な対策をとる”等の姿はとても伝わってきます。いつもありがとうございます。お世話になっております。
63	保育所、学童の申し込み窓口の対応も機械的で事情を受け入れてくれない。ズルして保育所に入っている人もいるのに正直に申請した人がバカを見る。しっかり審査して貰いたい。事情を聞いてほしい。 町内で歩きタバコをしている高齢者を多く見かけます。条例で禁止にしてほしい。
64	保育料が生活の大部分を占めており、共働きで預けて働く意味を見失っている為、町からのサポートがほしい。費用設定の見直しをお願いしたい。あらゆる面で高槻市よりサポートが劣っているので、出来る限り同様のサービスを提供してほしい。(予防接種の補助等)
65	子供が3人いるのに保育所がバラバラにされたり、そのせいでお迎えの時間で就労時間を短縮せざるを得なかったり。心身共に負担が大き過ぎる。点数制も分かりますが、個々の状況に応じて臨機応変に対応して下さい。何度も相談に行っているのに「公平性が…」の一点張りでもう少し寄り添った体制をとって頂けないでしょうか。3人別々に毎日迎えに行くのにどれだけの時間がかかるか、分かって貰いたい。これで体調を壊して働けなくなったらどうしようと毎日不安です。それでも点数ですか？ストレスしかありません。
66	町づくりでは現住民が住みやすい町を作るだけではなく、30、40年後を見据え、現在の子供達が大人になっても住み続けたい、大学で故郷を離れても社会人になって戻ってきたいと思える町づくりが大切。でも今の島本町は”今”にばかり目を向け将来の事をきちんと見据えられていない気がします。お金がない事は理解しますが、だからといって幼稚園を閉鎖したり、町として何かをするのではなく、民間に頼って保育園やこども園を増設する方針で良いのでしょうか？民間は利益を求めざるを得ません。でも、保育園や学校教育を行うと定められている幼稚園は本来その様な利益の追求から距離を置いた市町村が責任を持って運営しなければならないのではないのか。民間に委ねていては島本の魅力子供達に伝えられないはずです。勉強が始まる小学校前、遊びの中で島本町の魅力を知り体感する事が大切。ですからお金が無くても投資しなければならない重要項目に幼稚園、保育園、こども園の運営は入ると信じています。そうでなければ他市との差別化は図れず隣接する高槻市、茨木市に税金を払う事の出来る働く世代が流れていくのは避けられない。町立幼稚園の利用者が減っていますが、その理由を保護者から聞いたことがありますか？働く女性が増えて保育園希望者が増えているだけでなく、3年保育ではない事。近ければバスに乗れない事、お弁当がある等の理由で利用しないという方を多く知ります。町立幼稚園ニーズがないと短絡的に結論を出さないで下さい。何かが起こっている時その理由はひとつではないはずです。様々な視点で柔軟に事象を分析して頂けると嬉しいです。
67	保育所の入所通知や学童の通知等をもっと早くしてほしい。
68	保育園など入所に当たり、収入が少なく困っているから、預けて働きたいのに収入が多い人から点数が高く先に優先させるところが本当におかしいと思う。一番困るのが教育に当たりお金が掛かり大変で、生活が苦しい、ほかは、「なら、3人も産むなよ」と思うと思います。けど、行政は産め産めという割

	には、充実もしてないのに口先ばかり、もう少し収入が少ない人、申し込んでいる時期、配慮してほしい。
69	保育園などの施設や色々な制度など箱や形だけ作っても、利用しにくかったり、知らなかったりで、活用し切れていない状況にはならないでほしい。(保育士不足で定員割れや、病児保育の利用しにくさ、ファミサポやヘルパーの利用内容など)
70	春から第一幼稚園に通います。本当は第二幼稚園の自然の中でのびのび幼児教育を受けさせたかったのですが、願いが叶わず残念です。第一幼稚園はやはり狭く、二つ分の幼稚園が一つに集約されることによって、更に子供一人当たりの面積は狭まります。運動会を別の場所(緑地公園等)にするなど検討いただければと思います。また第一幼稚園が2020年10月に民間こども園になるという話を耳にしました。話によると事業主も決まっていると。これがもし本当であるなら早急に町内の子育て世帯への周知が必要だと思うのですが。二幼閉園が決まった時も四保の移動も、周知の遅さがどれだけ保護者、子供達の混乱を引き起こしているのか、同じ過ちを何度繰り返すのか、しっかり考えてほしいです。2年前、これから入ってくる人たちの為にもという言葉にわが子の犠牲を仕方なく飲み込んだのに、朝日新聞に掲載されていた「現状を理解したうえで転入してきてほしい」という言葉に失望しか感じませんでした。何の為の閉園だったのか。都市開発を急ぐ事がいいことではないという多くの町民の思いに、いい加減気付いたらどうですか。役場の真摯な対応願います。
71	育休中に保育所入室申請に対する変更があると、仕事復帰に大きく影響するので、配慮してほしい。四保の耐震工事への対応に関しても、民間移行という行政上の都合はあるだろうが、優先すべき事(したい事でなく)は何かを考えた対応をお願いしたい。臨時保育士の方への対応・配慮も保護者への説明以上に必要です。現場まかせではなく、現場主導のできる行政との協力体制が目に見えると安心して子育てができます。保育士の先生の努力に感謝しかないです。行政として、もっと大切にしてほしいです。
72	第二幼稚園の急な閉園や、第四保育所のこと etc.急すぎて親子でものすごく戸惑い不安になりました。もっと早くからしっかりとした対応をお願いしたいです。
73	まだ小学校入学前なので、環境の実態について知りません。不安な事は、勉学はもちろん、人間形成に先生方がどれほど熱心に関わって下さるかです。家庭ではもちろん気にかけてはいますが、外でしか見せない”顔”をよく観察してもらえたら安心です。今の幼稚園では、親も気づかない子供の一面を教えてください。
74	隣接する市町村の幼稚園に通うことが可能だが、バスでの送迎は子供の負担になったり、小学校入学の時に友達が少なくて困らないか心配なので、出来れば島本町内で預けたい。
75	保育所が抱えている問題(耐震、待機児童等)早く解決してほしい。マンションや住宅が増えてきて若い世代がどんどん増えていると思うので、急務だと思います。
76	島本町は公立の幼稚園が1つになることについて不満、不安の声が多く上がっているのはご存知ですか? 1つの幼稚園に偏る事で園庭、プール、教室は狭くなり、園児がのびのびと教育を受けれない。島本町のよさは緑、自然なのに行政自らが潰し、教育環境として最良の第二幼稚園の廃止、立て直して公立幼稚園としてあるべきだと思います。人口を増やして教育機関を疎かにしている島本町にとっても残念です。

小学生児童

1	第二幼稚園のような、公立の幼稚園をなくすことは辞めてほしいと思いました。 保育所は確かにもっと必要かと思いますが、幼稚園も必要です。 しかも、公立(町立)の幼稚園をなくしてしまうことは凄くこまりました。
2	四保の子ども達が“ふれあいセンター”で保育をする事は、それぞれの立場の人から違った不満が出てこないでしょうか。 子ども達や保育の先生からは、整っていない保育環境での危険やそれに伴うストレス。 利用者には駐車場のキャパシティー。 学生さんからは、勉強時の子どもの声がすることなど。色々懸念があります。
3	第2幼稚園の跡地を、町立のこども園にしてほしいです。財政が厳しいことは分かりますが、緊急事態宣言をしているのに、現状保育所に入っている子の数でいっぱいいっぱい、何の解決もしていません。また、マンションが建ち子どもが増える事が予想される中、できる対策をしないことはおかしい。保育所が見込めないので、他の土地でマンションを考えている方が増えています。 また、働いている人がマンションに多く入ってもらえないと財源が減ってゆくだけではないのでしょうか ふれあいセンターに入る四保の子たちに給食を出せるのなら、1幼を保育所にして、給食を2保や4保からトラックなどで持ってゆくことも可能だと思います。 1幼を保育所にして、2幼を子ども園にしたら、1幼の方が駅にも近くて利便性が高く、2幼では幼稚園児がのびのび自然と過ごせると思います。 その場しのぎではなく、もう少し計画を立てて行動して頂きたいです。
4	保育所の不足により、就業したくてもできない状況です。土日に夫に子供をあずけ働いています。家族皆で過ごす時間も減り、平日に働ける環境を作ってほしいです。
5	急速に住宅が増加し、保育環境の整備が整っていない待機が出ていていると聞いています。 我が家は近くの保育園に預ける事ができ、助かっているのに、だれもが希望の保育園に入れるような整備をしてもらえるといいと思います。
6	島本町の保育方針には疑問が多過ぎる。利用者のことを考えた施策だとはとても思えない。 四保の子ども達をふれあいセンターで保育する事は、誰が考えても保育環境が整っていないだろう。今まで耐震性がない建物を放ってきたのは町なのだから、町が責任を持ち四保同様の保育環境を先に確保し、全員に同じ施設に移動して貰うようにする事が本筋ではないか？ 二幼の跡地に民間を誘致する話の際に、四保の子達の代替施設にする案を出し、二幼の利用者に閉園を迫ったにもかかわらず、現状二幼の跡地に民間の応募は無い。 ならば、町は責任を取って二幼の跡地に公立の施設を立てて四保の子ども達を全員移動させた上でその後の方針を決めるべきではないのか。 誰かが犠牲になったり、受けない保育や教育を諦めなければならないことはおかしい。保育や教育の環境や内容は、その後の子ども達の人生、ひいては島本町の未来を左右する。利用者や町民の立場に立っていない現方針では、島本町の教育・保育に未来は無いと思う。 民間、民間とこだわっているが、保育士が確保できないところに立てたところで、入れない施設を増やす事となり問題とならないか？まずはお金がかかろうと、町が公立で待機児童の受け皿を作り、子育てしやすい町をアピールすべきではないのか。 このままでは島本町に住んだことを後悔する人が多数出てくるだろう。

	もっと、利用者の声を聞く、町民に寄り添う教育施策を考えてほしい。そして島本町のすばらしい環境を最大限に生かす教育を実施してほしい。
7	第四保育所の立替で場所が変わってしまうことが残念です。建て替えの空白期間が無いのなら仕方が無いですが、同じ場所に新たに私立保育園が建つというが「なぜ四保ではないのだろう？」と思います。帰る場所がなくなってしまうような、寂しい気持ちです。子供も残念そうです。
8	町の保育政策に憤りを感じている。保育緊急事態が出されたが、それは島本の教育委員会の政策の進め方がもう崖っぷちの危機的状況にきていると捉えるしか致し方ない状況だと思う。2 幼、4 保の耐震問題を長年ほったらかしにしていたのは町であるのに、その対策を急ぐという理由で2 幼保護者に急遽閉園宣言を突きつけた。形だけの話し合いは最後まで『町にお金がないので民間募集をする』の一点張りだった。その当時のタウンミーティングでは『募集をかけても事業者ゼロの時はどうするのか？事業者が見つかって●●●●の時と同じように保育士不足という理由で稼働せず待機児童が減らない結果になるのでは？』と不安に声があがっていたはずだ。それからほぼ2 年経った今、市民が危惧した予想通り、民間募集に手を挙げている事業者はなしとの事。 そしてまた目先の対応を急ぐがゆえに次は4 保の園児、保護者が犠牲になろうとしている。ふれあいセンター内での保育は園庭もなければ、4・5 歳の活動量の多い子どもに適する環境でない事は誰もがわかること。そのような環境で保育される子どものストレス、保育していかなければならない保育士さん達のストレス・・・想像がつく。島本の保育に愛想を尽かし辞めていられる保育士さん達も出てくるのではないかと。幼児期により良い環境でより良い保育を受けるか、一時であってもそうでなかったかは、その子どもの人生を左右するものだ。 平等により良い保育を受ける権利は誰にでもあるはず。4 保の園児が犠牲になるのはおかしい。行政の方、議員の方はしっかり肝に銘じて頂きたい！お金がないという理由で保育政策の問題を民間に丸投げ、それで問題解決！という考えをもう改めて頂きたい。2 幼跡地の民間募集が失敗に終わったのなら、町は他の予算を回してでも4 保園児を受け入れる園舎を町が作るべきだ。それが行政の義務なのでは。そもそもお金がないという理由は、町のやりくりが下手だという事ではないのか。まともな保育・教育環境、政策がない自治体はいずれ衰退していくと思う。そして保育・教育が充実している町には、それを求めて子育て世代がどの時代になっても集まって来るのでは。島本が好きで一生の地に選んだ市民の想いを踏みにじらないでほしい。行政の皆様の日頃の苦労ははかり知れるし、このようなアンケート実施にお金と時間をかけて市民の意見に耳を傾けて下さるという事は、島本の行政には希望がある。そう思いたい。島本の町立保育園は障害児保育の歴史もあり、良い保育士さんもたくさんいらっしゃると思う。この島本が好きで保育を頑張っている町立保育士さん達もたくさんいるのではないだろうか。人は島本の財産です。どうか人を大事にし、人を育てる島本町であって頂きたい。民間に丸投げ反対！町が子ども園を2 幼跡地もしくは4 保の場所に作ってください。
9	あんなに大好きだった幼稚園がなくなると知り、子どもはとてもショックを受けています。今もまだ幼稚園に戻りたい！とよく口にするほど、第二幼稚園での生活が大好きでした。島本町の保育方針は疑問が多すぎると思います。何年もほっておいて、ようやく動き出したと思ったら、民間誘致では、利用者の事を何も分かっていないです。ここ最近、私達子育て世代は知り合いと出会う度、保育における不安ばかりが話題に上ります。四保のお母様方の怒り・不安はとても大きなものだと思います。二幼の件、四保の件、全てにおいて町は失敗しています。早

	く気づいてください。現場の声を聞いてください。思いを汲み取った町政をして下さい。町民に寄り添った施策をしてください。島本町の自然豊かな環境を潰さないでください。
10	島本町の子育てに関する支援・サービスについて、不満を感じたことはありません。ただ第2幼稚園の跡地を民間のこども園にするということに関しては、それで本当に良くなるのか・・・と疑問が残ります。●●●●の二の舞に絶対ならないと言えますか？費用がかかっても、町立の園にして、広い土地や自然環境を活かした保育・教育をし、それを島本町の子育ての売りにはできませんか？目先のニーズに応えようとするだけでなく、長い目で見て、本当に島本町の為になる策を考えてくださるよう願っています。
11	子どもが保育所に入所していた時、保育士より「お母さん、休みの時は預けたらダメです」と、何度も言われた事（研修などで勤務先と違う所に連絡してほしいと伝えてあるのに）仕事をしている人が預ける場とはわかっていますが、「じゃあ、お父さん・お母さんは一時たりともリフレッシュの時間作ったらダメですよ！」と言われた気持ちになり、気持ちがしんどくなり、何度も子どもと手をつなぎながら泣いて帰りました。 子育てしている親の支援などと言っていますが、そんなのいい時だけ言ってる気持ちへなりました。子どもがのびのび明るく育つ為には保護者に対しての支援あってこそ！だと思いますが、違いますか？保育所時代の子育てはかなり気持ちが追い詰められてしんどかったです。今もこの思いをしている親はたくさんいます。町立保育園は特にひどいです。
12	二幼在園児の母です。その節は色々と物申させていただきました。 結局、二幼跡地に公募者などおらず、私達の想像通りです。町長や教育委員会の方が二幼の行事に顔を出すことがあります、いつも何をご覧になっているのでしょうか。ただの業務の一貫に過ぎないような態度が腹立たしく思います。 まだ、わかりませんか？ 保育緊急事態宣言などを出して恥ずかしくないのですか？ 二幼跡地は島本町が守ってゆくべき財産です。

■放課後の過ごし方について

小学生児童

1	水泳の補習や放課後学習会など人数制限があり、必要でも利用出来ない事がある。定員の増加などを願う。
2	《小学生について》 親が就労していない子どもは、親が他の子どもの為の学校行事や説明会などの際に放課後はいつもと違い、「かぎっ子」になる。そのような場合、就労非就労を問わず「1時間あたりいくら」と決めて預かってくれる場所を設けてほしい。 子どもも寂しくなく、安全に過ごせるのでありがたいと思う人は多いと思う。 そういう場所が無いので、行事や説明会へ参加できなかったり、片方の子を早退などさせて連れてゆくしかなくなる。
3	学校の平日の授業時間やクラブ時間を増やし、学校での生活時間を増やしてほしい。
4	幼稚園の夕方預かり保育のように、仕事などの理由が無くてもだれでも一時的に利用できるところがあれば助かります。近所に親など頼れるところがないため、低学年の子が帰る時間までに帰れないなど、用事がある時に利用したいです。 第一小学校は、旗当番（朝の子どものみまもり）が多く、共働き世帯の家庭は特に大変だと思

	います。ボランティアに頼らず、島本町が支援してくだされれば保護者がより働きやすい環境になるのではないかと思います。
5	放課後に友だちと遊べる場所がほしい。校庭開放の目を増やしてほしい。
6	学童に行けない高学年の子ども達の放課後の居場所を造ってほしいです。
7	上の子が5年生になり、今年から学童に行けなくなります。両親共に帰宅が遅く、近くに頼れる親兄弟も居ない状況は不安でしかありません。 マンションも増えましたし、同様の悩みを抱える家庭も増えるのではないかと思います。 ふれあいセンターの図書館は5時で閉まりますし、教育センターも長期休暇の時しか子どもの居場所としての機能を果たしていません。 東大寺在住ですが、できれば東大寺から山崎あたりで子どもの居場所がもうひとつあればと思います。
8	放課後の子どもの居場所作りを！もっと増やしてください。
9	子どもが放課後に自由に遊べる、安全な場所がほしいです。例えば児童館や全ての小学校を開放する等の対策を求めます。
10	放課後の校庭開放も、一旦帰宅してからであれば帰らずにそのまま利用できる学校もある。 低学年の場合、学校までの距離が遠いと1人で校庭開放に参加できず結局は不参加か親が連れてゆくことになる。
11	第3小学校は火・木にパークパークという校庭開放をしています。一度自宅に戻ってから自分達で通うことになります。働く母の立場からすると、「ミマモルメ」で学校を出た事は分かりますが、その後の居場所が分からなくなります。 子供は参加したが、登録はしたものの、上記のことから参加出来ていません。 遊ぶ場所もないので、行かせて上げたいですが、現状むずかしいです。低学年はモリモリクラブのように対応していただけるなど、ご検討していただけると嬉しいです。
12	学童に入っていない為、小学校低学年時は急用の時などや受診(健診)をしたくても、預ける場所が無く預けられたらいいなと思う事が何度かありました。幼稚園のように、小学生でも気軽に預かり保育をして頂ける所があれば嬉しいです。もちろん、有料でかまいません。 校庭開放はとてもありがたいです。回数が増えてくれることを望みます。
13	学校以外に安全な子どもが遊びに行ける場所がほしい。学童に入っておらず、週1の校庭開放以外の子どもだけで安心できる平日午後に行ける児童館があれば良い。
14	遊ぶ場所がないので、放課後・休日の小学校の校庭開放を行ってほしい。
15	放課後に、学校をもっと頻繁に開放してほしい。以前のように、「もりのくまさん」を流しながらパトロールしてほしい。防犯カメラを増やしても、「何かあった後」には役に立つかも知れないが、「予防」はパトロールの方が有効だと思います。
16	昔は小学校にあがれば、家のカギを持ち、暗くなるまで島本町内どこでも遊びにいけましたが、今は不審者も多くなり、子供だけで過ごさせるのが不安です。小学校の高学年・中学生になっても、安心して子供が過ごせる場所を作ってほしいです。
17	放課後(特に雨の日など)子供達が遊べる場所がふれあいセンターにあるといいなと思います。色んなスポーツを気軽に体験できる体育館的な場所があると、子供も友達と一緒に行って他校の子らと出会えるきっかけにもなると思います。もっと子供たちがのびのび遊べる公園も増やしてほしいです。
18	校庭開放(パークパーク)でようやく広い遊び場所ができた喜びでしたが、初回に見守りのおじいさんに理不尽に怒られて、結局それ以降は行くことはありませんでした。

	他の保護者の方からも同じような話を聞きました。せっかくの良い施策が機能しなかったのが残念です。
--	---

■ 幼児教育・保育料の無償化について

就学前児童

1	幼稚園を無償化するのではなく、保育士確保の為に金を使う方がよい。
2	本来なら子供に対する医療控除の延長や、救急対応などに使うべき。人口増加中の島本町で、なぜ高槻まで休日、夜間に行かなくてはならないのか？また子供の習い事等町外でしか出来ない。役所として斡旋すべきでは？
3	環境はとても充実していると思います。ただ無償化によって近隣の私立幼稚園が入りにくくなるのではと心配です。公立は2年制なのがネックです。(公立の)雰囲気も好きなので、3年制があればとても助かるのですが、、、。
4	今年10月より保育園の無償化になる予定と思いますが、3から5歳が対象で、0から2歳はまだ無償化にならないようです。共働きしているのに保育料が高すぎて、働いても意味が無いように思います。0から2歳児も、もう少し負担を減らして頂きたいです。
5	住民税非課税世帯への教育無償化など、限定された無償化では、住民税を多く納めている世帯の子供がいつまでも増えないと考えます。
6	保育所無償化しないで下さい。ただでさえ保育園少ないのに、マンションばかり増えてどんどん入れなくなります。2人目がほしいけど、入れないと仕事ができず、辞めないといけなくなり、一家破産です。
7	問10にもある無償化などは取り入れるべきではない。そもそも子育てする収入が無い無計画な親に対し、なぜ税金を使うのか？税金は支払った人に対して、どう運用するのかを考えるべきであって、政治家の票集めに使うものではない。学費は支払う事が当たり前である。
8	島本町に転入して間もないので、詳しい事が分からないことが多いですが、沢山マンションができていて、これから発展していく町だと思い、子育てを含めて住み良い環境を求めて引越してきました。産休中に転入の為、上の子の保育園継続できなかったのがとても残念でしたが、こういうケースも改善されていくと願ってます。ぜひ、3～5歳保育料無償化を強く希望します。

小学生児童

1	保育・幼稚園の無償化が決まっていますが、小学生中学生以降も子育ての出費はかさみます。幼稚園に集中して支援をするよりも、小学生の給食費を無料にするなど、幅広い子育て支援を強く希望します。
---	--

■ 療育・障害について

就学前児童

1	ADHD の子供も定型発達と同じ小学校や中学校の同じクラスで学べる様にしてほしい。皆、色々な個性があると思う。ADHDに限らず皆が同じ学び舎で等しく教育を受けられる様に。
2	最近「発達障害」という言葉をよく耳にするようになりました。うちの子供もグレーです。色々相談もしていただいています。子供が発達に関するセミナー、講習のプリントをお手紙として持って帰ってくる事が度々ありますが、行く人は限られていると思います。定型発達の子を持つ保護者の方は理解が少ない

	ので、全ての保護者が温かい目で見守れるよう、全員がもう少し発達について学べる環境を作っていただけると有り難いです。
3	小学生対象の教育センターでの療育、児童発達支援事業所の充実。

小学生児童

1	中⇄高等学校間の保護者同士の情報交換の場が無い。特に、障害を持つ子の親について、座談会などあれば有難い。
2	教育センターで、言語発達相談を受けることができ、大変ありがたく感謝しています。これまでは病院や医療機関での相談を受けてきましたが、「半年で終了」「小学生低学年まで」と、短期的にしか見てもらえず、ほうぼうあたり大変でした。 最近では、1～2ヶ月に一度見てもらっているのが込み合ってきている様ですが、どうか継続して見てもらえるようお願いしたいです。これからも教育センターでの支援を続けて下さい。
3	中学校の支援学級（オリーブ）に、現在 発達障害や医ケアの必要な子どもが増えています。専門知識のある先生が多く必要だと思う。先生だけでなく、OT.PT.STなどの専門の指導員を教育に加えたり、島本町は三島郡の中で一番端で高槻支援も茨木支援にも遠い。体力を考えると近くの町立小・中学校で専門教育を受けさせてあげたいと思う。 支援学校に行かなくてよい、グレーゾーンの児童の為の支援学校ではなく、支援学校に行く必要があるが、通えない児童の為の充実した支援学校を目指してもらえたらありがたいです。
4	現在、小学校が40人定員でクラス編成が行われていますが、この計画には支援級の生徒は含まれて居ません。ただ、国語、算数等の抽出以外は原級で支援級の生徒達も授業を受けます。こういった事から、実際は88人いるのに支援者在籍が9人いると、書類上は79人となり40人と39人の2クラス編成となりますが、実際では44人の2クラスという、とても過密なクラス編成となります。授業にも支障が出てきます。実際こういったケースは何件も起こっています。 インクルーシブ教育と言われる今、書類上の計算でも支援級の子も入れるようにすべきだと思います。 そもそも、なぜ実際には原級ですごすこともある支援級の子を計算から外すのか。納得のできる説明を広報などで頂きたいです
5	肢体不自由の子供のデイサービスまたは放課後デイサービス、療育センターを町内に作ってください。あるいは他の自治体のサービスを受ける際の交通費の援助をお願いします。
6	現在は支援学級に在しています。各々の小学校の支援学級に関しては、年々充実（先生の指導内容やパーテーション等）してきているとの情報を耳にしていますが、中学の支援学級も今後、より拡充と、各先生の指導力（障害児への理解）の向上が島本町も求められるのは必然と思っています。何卒宜しくお願い申し上げます。

■その他行政サービスについて

就学前児童

1	水無瀬川のテニスコートの川側の狭い道をきれいにしてほしい。 ファミリーサポートの値を下げて利用させてほしい。 保育料が高い
---	---

2	共働き世帯がますます多くなる事が考えられるので、登校時(小学生)の親のサポートを出来るだけ少なく出来る様に、ファミリーサポート等を行政でまかなって貰う等検討して頂きたい。ゆくゆく毎月2, 3回の当番で対応するとなると、仕事場が遠い者としては、どこまで出来るのか不安です。
3	いきいき健康課の相談窓口を定期的に利用しています。サービス自体は有り難いが、保健師との連絡手段が電話のみというのは何とかならないでしょうか。私達は週5日勤務しており、日中なかなか連絡が取れません。こちらの用事なので合間を見て電話を入れています。保健師も忙しくされており行き違いが多い。メール連絡を可能にしてほしい。時代に合った手段の開通を望みます。
4	ファミリーサポートを利用したり、一時保育を利用するのも手続きがかなり面倒。もう少し気軽に利用出来るシステムを作してほしい。
5	子育て中は色々大変、自宅も汚れがちだし…。子供達を連れて食事も出来てオムツも換えられるサロンがあれば良いのに。(車もとめれるなら500円位までで1.5h) 手荷物感覚で1時間保険代込みで1,800~2,500円程で預かってくれる駅前施設があれば、島本町的にも儲かるのではないのでしょうか？
6	教育こども部子育て支援課に書類を提出しに行った時ですが、職員の方に気付いて貰えず「すみません」と声をかけづらい雰囲気でした。教育、保育に関わる職員が挨拶も無く気が付かないふりまではいきませんが、気軽に相談出来る所ではないと思いました。
7	緑地公園に行く手段が徒歩では遠いし、電車もバスも不便。循環バス等の手段があれば良いと思う。保育所での離乳食教室に申し込んだが、定員オーバーで参加出来なかった。その時期に同じ様な教室が他にはなく困った。もう少し回数を増やしてもらえたらと思った。 町立保育所以外でも、園庭開放や子育て支援のイベントを開催してほしい。育休中に色々な園に行って、雰囲気を覚えておきたいし、子供をその園に慣らす機会があればいいと思う。
8	現在の幼稚園児に対する補助が少な過ぎる。年少は町よりの補助は無し、年中、年長でも月2000円は少ない。長岡や高槻との差を解消してほしい。
9	高槻市バスの乗り入れ、水無瀬 高槻 緑地公園までのバスがほしい。(無料)
10	「子供」と「親」、両方のサポートができる環境があればうれしい。形だけでなく、本当の意味で寄り添ってくれるサポート機関を充実させてほしい。
11	私自身、身体が弱く、子供は元気なのに私が熱を出してしまい子育てに困る事が年に数回ありました。入院が必要になりかけたことも。そういう時、突然でも子供を見てくれる場所があれば、、、と心から思いました。幸い、親が駆けつけてくれましたが、もう両親も70歳、、、自分の健康に気をつけてはいますが。子供を突然でも預かってくれる場があるのかもしれませんが、知らないの、、、あれば利用したいです。
12	近年、少子化が問題になる中、島本町は、3人兄弟(姉妹)が大変多く驚いています。数年前に多子世帯への負担軽減という事で、保育費の免除などがありましたが、入園前の子供、小4以外は含まないといった条件で結局のところ、多子世帯の援助とは程遠い内容でがっかりしたのを覚えています。事務的に形式だけの援助ではなく、本当に必要とされている事を検討して頂き、支援する側、される側が共に納得のいく内容にして頂きたいです。
13	様々な地域を転勤に伴い数回(転々と)して来ましたが、島本町は今までの地域で一番子育て支援サービスが少なく、行政の子育て世帯への経済的援助も少なく、転居してきた当時は不満でした。屋内の子育て支援センターの充実、出生時の検査や健診の経済的援助が充実すると、もっと子育てがし易くなると思います。
14	予防接種の病院に渡す紙を一度にくれるのではなく、予防接種を受ける年に送ってきてほしい！！忘れてしまいそうなので、忘れない確認の為に！

15	人付き合いが苦手ですが、子供のためにと時々サービスを利用しています。町主催のものであれば比較的安心ですが、最近増えてきた子供食堂等、個人の方がされていると、マルチ等の勧誘があって困ります。また、そういう名ばかりで、実際は親の食事会(子供はほったらかし)になっているものもあり、こんなものに税金が使われているのか？とうんざり。サービスを充実させるのも重要ですが、一つ一つのサービスの質も落とさないようお願いします。
16	水道代が高いので、補助があると嬉しい。
17	島本町が好きで、自然が多く子育てに適する環境だと思い、京都在住だった夫を島本に連れてきました。保育環境が悪く、島本を選んだ事を後悔しています。
18	本当に悩んでいたり、孤独を感じているお母さんは、表にもなかなか出られないと思います。そういう人を見つける事が出来る方法を探してほしいです。よい施設はあるのですが、子供の数に対して狭すぎたり、数が少なすぎると思います。
19	ここ2年ほどですが、主に保育環境における行政の方のお仕事を見てきました。概していえるのは、仕事のやり方を変える時が来ていると思います。いつも現場を見ずに判断してますよね。困ったらまず現場、全ての仕事で基本ではないですか？専門家がいるのは現場です。先生や保護者や生徒や園児にもっと会うべきです。対応がいつも後手にまわるのも本来不要なクレームが発生するのも、現場を重視してないから発生している事です。いい加減自分達で自分の首を絞めている事に気がついて下さい。そして何より良い教育と、良い保育を提供する事を一番に考えてください。なんだかんだで町長が代わられて、少し変化があるのは分かります。持っている能力も言い訳や役場の都合合わせみたいなものに使わないでほしいと思います。まともな仕事をこれからしてくれると、期待しています。
20	保育料が高い。
21	以前ファミリーサポートの登録をしたい時に、急用の時のサポートのみで登録したかったが、定期的な利用がないと登録できないと言われあきらめた事がある。急用の場合の預けられる施設かサポートが欲しかった。
22	子育てにおいて、経済的に支援する制度がもっとほしい。所得制限によりそういった支援が受けられない事があったが、所得が高くて出費の度合いによっては家計は裕福ではない。だから所得制限をなくす、もしくは拡大してほしい。仕事を頑張り、高いお給料をもらったからといって、その頑張りの結果が援助対象外になるのは納得がいかない。経済的に余裕がないと、子供を沢山産み育てようとは思えない。
23	このようなアンケートを実施されるという事、それ自体は仕事に向き合い、真剣に取り組もうとしておられる行政の方に頭が下がる思いです。しかしながら、あまりにアンケートが長く文字だらけ、子育て中の親はあまり多くの時間を作れません。この点残念ながら皆さんの熱意と実態とでかけ離れていると思う。
24	子供を育てていく中で、1人に掛かる費用を少しでも減らせる様なサービスをしてほしい。”沢山の子供を”と言われますが、子供が1人増えるとそれだけ教育費も増えます。出来るだけ国や自治体で負担して貰えると、もっと子供を産んで育てようという気持ちになりますが、2人でも大変なのに3人目の子供は無理だと思います。
25	保育料が他の行政より高いのでもう少し安くしてほしい。
26	どんどんマンションが増え転入者が増える割には預ける所も少ない。子育ての事も相談してもマニュアルの事ばかり。その子に応じたアドバイスが得られないと感じた。
27	子供の DV 等で児童相談所の対応が不十分だというニュースがありますが、引越等で追えなくなったかも知れませんが、こういう時こそマイナンバーを活用して、誰が見ても情報共有出来る様にするべき。税金や年金等の管理だけに使うのはもったいない。

28	保育所の申請に行った時に、役場の方の対応が悪い。全てを人事の様に話す。沢山家やマンションもできて、保育園も入りにくく、仕事もしなくてははいけない。大変な環境の中で、もう少し寄り添うように言葉をかけてほしい。
29	もう少し子育て世代が引っ越して来なくなるような町づくり(ハード・ソフト面)を考えてほしい。いつも対応が後手後手にまわっているような気がします。
30	5歳児無償化は反対です。ひとり親や低所得者世帯のみにしたほうが納得できる。保育士の給与をUPし、働きたいと思ってもらえないと待機児童は解消しないと思います。マンションばかり建てず、学校や法人誘致をしたほうが税収も増え、子育ての財源にできるのでは??人数が増えていく小学校で先生方の目が行き届くか心配です。
31	以前、ファミリーサポートの登録に行ったら担当者がいないと言われた。(未だに登録出来ていない)就労しており役場に行く日や時間は限られているので、誰でもしっかり対応出来る様に体制を整えてほしい。その用事で訪れた際も、子育て支援課の対応は悪く感じた。
32	先日、自宅に来て話を聞いてくださったが、何を知りたくて来たのか、何を話したいのか分からなかった。こちらの目を見て話すことも無く、不信である。こちらは3歳半の息子の発達が心配と相談したが、そういう扱いを検診でもされ、相談した事を後悔している。はっきり言うなら言ってほしい。何も解決されず心配もマシにならずがっかりした。もうあまり相談したくなくなる。頼りたくなかった。
33	PTAを廃止してほしい。
34	子育てに全然優しくない島本町。最低レベルです。町立の幼稚園をぶっ壊し、行き場を失った子供。町議も町民の意見を聞き入れる事なく私服を肥やし、好き放題！町全休は一体どうなっているのでしょうか？テレビ局にでも依頼して、調査をして頂きたいです。見通しが甘すぎる！高槻と合併した方が良いんじゃない？幼稚園を潰したことに不信感。●●●●の二の舞。子供が一番の犠牲。後先考えずに潰すな。金に目を眩ますな。若い町長は古い議員・役所の人間の言いなり。特定の議員(●●●●)だけを集めての秘密会議。ブラックそのものの島本町。子供にブラックがうつったら大変！！やり方が汚い島本町で、子供は素直に育つでしょうか？不安です。子供が可哀想になってきます。子育て世代に優しい島本町を望みます。
35	習い事に行く為の送迎サービス、みたいなものが多くあれば放課後の活動方法がもっと広がると思います。
36	保育園・幼稚園・小中学校の給食費無償化(または補助がでる)と有り難いです。幼稚園に預けたくても給食費(または入学金・制服代など)がネックになり預けない家庭もあるかもしれない。小中学校でも給食費の未納の家庭の問題もあり、先生の負担にもなっているようなので、思い切って給食費無償になればよいと思います。(児童手当を減らして実施すれば、より子どものためだと思います。児童手当は親の娯楽費として消える家庭もあると思う。)近年虐待等も増えているので、一時避難できる場所(安全で空腹も満たされる場所)があるといいなと思いました。(小中学校の警備員さんのいる時間なら軽食が食べられるとか、交番で食べ物もらえるとか…。ネグレクトの早期発見にもなると思う。パンとかラーメンとか、簡単なものでよいので…

小学生児童

1	フルタイムで仕事をしていると、様々な申請などで役場へ出向く時間帯を確保する事が不可能です。 平日は働いており、申請のために有給をつかうこともためらいます。本当に突発的に困った時のために残しておきたいと感じます。
---	--

	週に 1 日ほどでも、19 時まで対応や月に 1・2 回ほどの土曜対応などもあれば助かるのですが…
2	保育所の問題も同様であるかと思います。これは島本だけでなく全国に言えることですが。教育に関しては比較的意識が高い保護者が多いと思います。なので、小学校も穏やかであると思いますが、四小の生徒数の多さが問題なのだと思います。学区の見直しも必要では無いでしょうか？
3	いくらお金をかけてこのようなアンケートをするのか分かりませんが、一体何に生かされるのですか？いつも結果が見えません。 「第二期計画」とありますが、「第一期」のゴールは達成したのでしょうか？
4	島本町は子育て世帯が増えているが、子育ての方針に他市町村との比較での強みが見えてこない。自然？安全？学力？ どのような子育てをしてほしいのか、町全体のメッセージの発信を求める。
5	我が家の一番の問題は、経済面です。養育費の支払いもほぼ無く、子ども 3 人(中学 2 人、小学 1 人)を育てています。 養育費を回収する手立てとして、もう少し簡単に費用のかからない強制執行が出来ればと思います。養育費の支払いは義務とした法律を作ってほしいです。
6	これからどんどんお金が必要な世の中、働き方改革だの何だので目いっぱい働きたくても、時給があがれば扶養控除内で働こうにも十分に働けない。 扶養を抜けて働けといわれるが、税金・教育・保育料などの支払いが増えるだけで働いて得たお金が消えてゆく。 もう少し、児童手当なども高校卒業まで至急してほしいと思う。
7	税収もさほど見込めず、なにもいいことは無いのではないのでしょうか？もっと子育て中の親の身になってもらいたいです。 生徒数が増えて他がこのままでは、学校の先生の目が行き届かなくなり、イジメもますます増えると思います。
8	病気で働けないのですが、学校の行事や PTA など参加しなくてはならない状態です。廃止を望みます。 PTA の役員の免除も、病気のためといいにくいところがあります。もっと、参加は自由な行事が増えると事を望みます。
9	通学路の交通違反の取締りの強化をお願いします。
10	子育て世帯を呼び込む為に開発するのであれば、必ずみあった出費(保育や教育に関する財政支出)をして下さい。
11	保育・教育・学童、全てにおいて事務方職員が現場を知るように工夫してください。
12	今の島本町は正直どこに向かっているのか謎です。ムダに家を増やし、待機児童も増えて住みにくくなり、島本町の以前のよさが失われつつある気がします。 いまいちど、島本町のよさを見直して、改善して欲しいと思います。
13	PTA のいきふれ事業は本当に子どものためにはなっていないと思います。お金の無駄遣いであると考えます。準備や役員をする保護者の負担が多すぎます。このお金は、各校の修理費など、本当に必要なところへ使うべきだと考えます。なぜ、この事業にこれだけの大金が使われるのか不思議でなりません。 今、私は働いてはおらず、参加できる立場ですが、働きに出た時には行けない。とても不公平感を感じます。保護者にとって興味のある催しならまだよいのですが、そうでない場合催しには

	“さくら”で埋め尽くすという事実もあります。報われない現実もあります。 また、役場からは4月中、遅くとも5月半ばまでに決めるべしと言われる始末。 働く保護者でも負担無く参加できるPTAであるには、いきふれ事業の見直しはこの時代には必要と思います。
14	0～6歳まで、保育所でお世話になりました。先生方には大変お世話になり、母子ともども感謝しております。その先生方の働きに対し、労働条件が改善されればいいなと思います。 次年度、中学校に進級しますが、その入学時にかかる費用に驚きました。少し補助がいただけるようになると助かります。
15	駅までの市バス等が充実していないため、子供1人で電車に乗って習い事へ行けない。また、バスに乗る機会がないので乗り方を知らない。
16	高校・大学とお金がかかるのに、児童手当ももらえなくなり大変である。
17	島本町は三人以上兄妹が居る家庭が沢山ある。3人目が小学生でも援助してほしい。
18	幼児期は行き詰って相談しようと思っても、小さい町なのでプライバシーが保たれない不安がありました。ただ、地域の人声かけで救われることも多く、これまた小さい町ならではの良いことだと思います。 思えば、幼少期のいちばん要望があった頃にこのようなアンケートを回答してみたかったと思います。とはいえ、当時は就労もしておりとても返送する余裕はありませんでしたが… 今は働いてはおりませんが、共働き世帯の要望は設問以外にもありそうだと感じました。 なににせよ、アンケートの実施自体が嬉しいです。みんなの声が活かされますように。
19	島本町の保健師のレベルが低い。自分の昔の体験を重んじすぎる。 真のプロとしての責任ある発言をしてほしい。プロのプロに学ぶ機会を増やし、勉強してほしい。
20	子どもが骨折した時に、兄妹のお世話に困りました。突然の事ですぐに支援が必要だったが、何の支援も受けられなかった。学童、ファミリーサポートも書類手続き後1週間以上してから支援スタートとの事で何の役にも立たなかった。二度と子育て支援課を頼りにして電話する事はありません。時間のムダでしかなかった。
21	震災などの避難体制の強化。実際の有事に対し、どこまで機能するのが気になります。
22	高槻と合併、賛成です。 財政など、島本町の運営のやり方がヘタ。
23	義務教育期間の教育費、医療費の援助の充実！無償化は無理でも補助を充実させてほしい。
24	給食の開始はとても良いと思う。医療費の補助の拡大。少人数クラス。子どもが遊んだり学習してから帰宅できる学校。親が学べる場。中学生対象の教育・福祉もサービスを拡大など、少し大きくなっていく子への対応もして欲しいです。
25	他に地域から転入し思う事は、ここ島本町は自治会、PTA、子ども会への加入がほぼ強制（の雰囲気）であり、入らないと生活しにくい。しかし、少子化もあり、役員負担は重く、毎年ここに転入してから役員でない年はない。その役員もボランティアであるにもかかわらず、時間、労力、経済的な負担を伴うものがあり、生活にも大きく影響した。地域とのネットワークは大切だが、ボランティアで一般人に多大な負担を強いる仕組みは変えてほしい。将来、この仕組みが続く限りここに定住はしない。（数年後に転居予定）
26	ファミリーサポートの利用料を上げてほしい。気を遣わなくてもいいように、最低賃金よりもせめて上げてほしい。提供会員の方が見つからない原因とも思う。島本町に住む事を決めたのは、当時、保育所待機児童0で、自分の受けた教育や築いてきたキャリアをこれからも活かし

	ていけると思ったからです。現在のように、保育所や学童保育の入所や質に悩むとは夢にも思っていないませんでした。女の子の母として、子供の学ぶ意欲や楽しさを将来につなげられる事を自分でも見せたいと思いますが、それを行政に阻まれるのなら、引越すことも辞さない気持ちでいます。
27	新たに五反田公園を作っていただきましたが、周辺の交通量が多いなか、ヒヤヒヤしながら遊ばせています。水無瀬川のトイレ、阪急～緑地公園沿いの歩道の拡張、町営プール or スイミングスクールがほしい。医療費助成を中学生までお願いできないか。子供が安全に遊べる児童館がほしい etc. 沢山あります。
28	義務教育終了後も就学支援等の経済援助も考えてほしい。兄弟が多いので、上の子の進学問題等金銭的な余裕がなく末の子の将来の負担も先行きがわからず不安です。国の支援もありますが、島本町としてもご検討くださると有り難いです。貸付制度の充実やまたは児童手当の18歳過ぎまでの引き上げなど（保険制度含め）子育ての費用・高校・大学等金銭的に家計を圧迫しているの困っています。
29	小学校ではトイレ掃除を子どもがしているが、衛生面が気になるので、業者に委託する等を考えてほしい。
30	子供間や子育てで、貧富の差を感じる。低所得の人をもっと優遇してほしい。
31	島本町は近隣の自治体に比べ、大変自然環境が豊かなところだと感じています。我が子は保育所・小学校での活動の中で、自然と触れ合い、そこから多くの事を学ぶ機会を得ました。心身の成長のために、大変貴重な経験となった事を嬉しく思っています。現在、島本町でもマンション建設等の開発の流れが見られますが、自然と共存し、そこから様々な事を学ぶということは、いつの時代も子供達にとって必要不可欠ではないかと思えます。子育て支援はハード面の充実も重要ですが、ソフト面にも目を向ける必要があると思えます。島本町が誇れる豊かな自然環境を、是非今後に残していただき、将来をになう子供達の成長に寄与する事を、心より願っています。
32	児童手当などの現金でなく、中学生までの学校で発生する費用（給食や修学旅行など）を、全子育て世帯に対して、無償化してほしい。
33	未来を担う子どもたちへの支援や補助をもっとしてほしい。教育費や医療費の負担を減らす事など。マンションばかり建ち、学校内に子供が増え、学童保育はまともに面倒を見れずにただ預かる部屋があるだけ。保育所も同じ。内容を見逃し待機の解消が目的に見える。これを改善してほしい。中学校ではクラブ活動の人数が揃わない部や多過ぎる部が差がありすぎる。掛け持ちの許可など、全ての部活で試合へ参加できたり、柔軟に対応してほしい。
34	共働き世帯が増えています。学校行事、PTA、子ども会など仕事を休まなくても参加しやすいような工夫を求めます。できるだけ、回数を減らすなどの簡略化を検討してください。
35	「旗当番」 小学校でのこの制度についてです。未就学児が居る家庭ではほとんどの家が、子どもを一人で留守番させて旗当番をしています。そんな自分の子を危険な状態にしてまですべきなのでしょう。自分の子どもを一人残してまでも、人の子どもの安全を見守らなければならないのでしょうか。 任意の当番であるはずなのに、既に予定として組み込まれ義務化されています。 小さな子どもを友人や親（祖父母）に気を使いながら、預けている方々ばかりです。就労している人は時間をずらしながら出なければなりません。親の負担がかなり大きいです。やりたい親だけがやればよいです。この制度をなくしてほしいです。

	旗当番でなくとも、他に方法はいくらでもあります。任意活動を義務化している事はおかしいことで、不満です。 自由がありません。「子どものためだから」と言われると、行かざるを得ません。 辞めたいと思っている人が多い中、辞められないという矛盾。制度の廃止をお願いします。是非、全校児童保護者へ存続の是非を問う調査を願います。 未就学児を連れて行ってもよいという決まりですが、交通量の多いところもありそれはそれで危険です。全ての状態が安全とはいえません。
36	3姉妹の母親です。3女が生まれたとき、子育てと家事がうまくまわらず、保健師さんに話をきいてもらったり、社会福祉協議会の方に話を聞いてもらい、ママヘルパーにも紹介してもらいました。私の性格なのか、なかなか上手く相談できず、また福祉協会の方が知り合いだったため、お互いギクシャクして辛い思いをしました。仕方ない事と思いますが、ほかの方に交代してもらおうなど、対応してもらえたら良かったのかなと思いました。
37	他の市町村から来ました。いい意味で町全体が子供に対して見守ってくださいますが、他から来て逆に窮屈に感じる点もあります。PTAのルールが長年住んでいる方のルールで、新しい人には説明すらなく、当然のルールと言われる。（きちんとしたルールがないにもかかわらず、何か進んで行くと、注意される）。老人の方、企業で勤められている方（島本町で長年）に、子供が注意される場が多い。悪い事をしていたらOKだと思いますが、どちらかといえば、温かく見守ってくださっている方ではなく、自己中心的な方が多い。

■その他

就学前児童

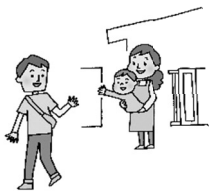
1	就労で電車を利用するが(JR)、家庭数が増加するのに駐車場が少なくて、今後利用出来るかが心配。
2	アンケートや意見がいつでもスマホで出来ると良いと思う。(手続き等も)
3	マンション建設等で子育て世代の増加が予測出来たはずなのに、何故今更このようなアンケートを出されているのか？アンケートも何を意図しているのか？このアンケートでは住民の意見を客観的に反映出来る様に思えない。今、急速に増えるという事は、皆が定住すればその世代がそのまま年を重ねていきます。今、子育て支援に注力するのは確かですが、数年、数十年先を見て環境整備をして頂きたい。
4	仕事や病気で日々の生活にゆとりのない今の時代に、親の参加が必須のPTAがとても負担です。PTAの廃止と行事等の強制参加をやめてほしいです。
5	歩きタバコや公園内での喫煙する人が見受けられます。個人のモラルの問題だが、何とか策が打てないものか。
6	子育てに際し、親が成長する事がもっと重要視されるべきだと感じています。人に迷惑を掛けない事を子育て世代の親に教え、子に伝える取り組みを望みます。親のモラル教育。町内での警察取り締まり強化(交通安全意識の強化認識)等
7	すごく大切な内容だからゆっくり回答したかったが、×切が早すぎる。そんなにヒマじゃない。1ヶ月は必要だと思う。
8	受動喫煙防止のため、歩きタバコを禁止してほしい。就労していても行き易い習い事があれば嬉しい。

9	この調査は、住所や名前を書かなくてもいいとあるが、何年何月生まれ？とか住んでいる地域から、小学校の特定とか、子供を希望しない理由？とか、個人が特定されるような質問や、女性にとって辛い事を書かなければならず、不快でした。質問に配慮が欠けています。
10	サービスは充実した方が良いのは誰もが思うところだと思います。税金の中で必要なサービスを絞り込む必要があり、アンケートの前提として、町財政の状況を理解してもらおうと回答の内容も変わってくるのではないのでしょうか。子供達の知らないうちに、町の借金という形で、子供達に借金を背負わせる事の無いように、サービスの絞込みを充分検討いただけると有り難いです。
11	就労している人の支援を充実させる事に傾くあまりに、幼稚園などの保育の内容が「保護者ファースト」すぎて、子供が置き去りにされていると感じます。島本町内で、地域の人々と関わりながら暮らしてゆくには、町内の幼稚園・保育園の内容がより「子供を育てる」ことに重点を置いてくれたらいいと感じます。もちろん保護者が自分の状況に応じてより子供に関わっていこうとする意識が大切なのですが・・・
12	私は保育士です。自分が母になり、保育と育児の違いを痛感してきました。育児は一人で抱え込む事で追い詰められ、悩みも増え、負担になります。そういう時、同じ様に悩み、疲れながらもあきらめずに日々子育てしている仲間から救われます。ぱんだの家や子育て支援事業はとても大切だと思います。また、リフレッシュの為に一時保育も素晴らしい事業だと思います。でも保育園を増やし、待機児童をなくす問題には少々疑問を感じます。子育てより仕事のほうが楽だとあきらめて逃げている方がいるように思えて残念でなりません。育児はとても大変な仕事ではありますが、もう少し親になった責任感を持ってほしいと、母としても保育士としても願うばかりです。一人ではないと思える子育てのネットワークを広げていけば、自分で育てようと思える保護者が増えるのではないのでしょうか。経済的な理由など人それぞれ抱えているものは違うと思いますが、保育園に育児を丸投げしている方もいるように思えて残念でなりません。

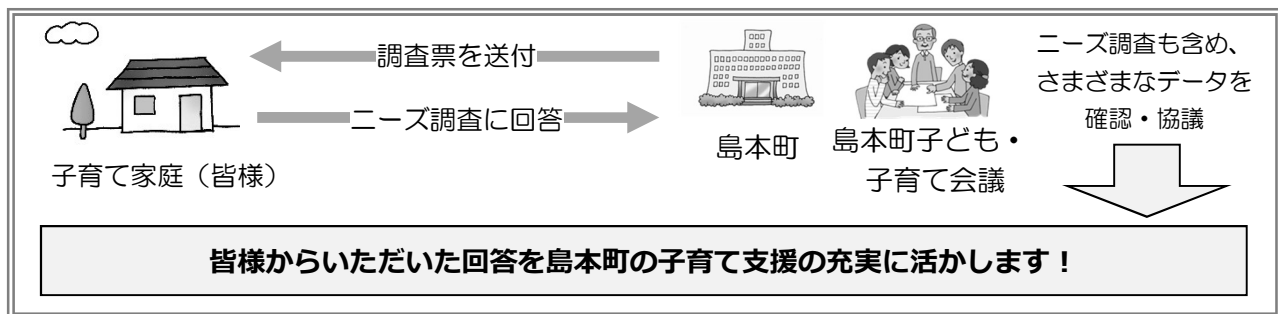
小学生児童

1	設問が多すぎ、途中で回答する事がいやになりました。 多くの人の回答を得る為、簡単ですぐ終わるものにしてほしいです。
2	大切な内容で、設問も多いのに、提出までの時間が短いです。 そんなにヒマではありません。もっと時間がほしいです。
3	子どもは1人なので1番下でもなければ下から何番目でもありません。記載の仕方がわかりませんでした。
4	何も期待していません。
5	島本町に子どもの頃から住んでおり、静かで住みやすく、上の子どもが3歳の時に島本に戻りました。しかし、最近マンションが増え、人口が増え、子どもが増える事は良いですが、自然が壊されるのは残念です。小学校でも田植え体験や野菜作り、保育園ではどんぐり拾い、山登り、デイサービス訪問、年賀状を老人へ書くなど自然と関わったりその地域の人とのつながりをバランス良く行ってもらいたいと思います。そういう事を大切にしてほしいと思います。
6	こういう所書いてもどうせ改善しない（お役所仕事）としか思っていないです。子どもをみてる人がいないので、仕事もできません。島本町から転出したいとずっと思っています。魅力のない、特色のない田舎町だなあと思っています。こういう住民もおりますので・・・。
7	アンケート、手続き、意見など、いつでもスマホで出来ると良いと思う。

8	どうせ何も出来ないと諦めているので、意見も期待もない。引越してきて1ヶ月半で2度、へんな男に絡まれている。なんという町か・・・。族は多いし、町は暗い。
9	知らない人とは話をしないと、挨拶をしないという事は違うと思うのですが？もっと、おはよう！こんにちは！の挨拶ができる町になればと。私は挨拶をし続けて行こうと思っています。このアンケート調査がプラスになります様に・・・ご苦労さまです。



島本町の子育て支援の充実のため、 ご意見をお聞かせください！



子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査ご協力のお願い

日頃より、町政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

島本町では、親子が豊かに育ち合い、子どもを生み育てることに夢や希望が持てるまちを目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

この度、「第2期島本町子ども・子育て支援事業計画」を策定するに当たり、子育て中の皆様に対して、ニーズ調査を実施させていただきます。

この調査は、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年1月 島本町

◆ご回答の前にお読みください。

- 1 この調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特に注意書きのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 お選びいただく選択肢の数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってご記入ください。
- 4 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きに従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は、次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに2月12日（火）までにポストにご投函ください。また、返信用封筒には、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

島本町教育委員会事務局 教育こども部 子育て支援課

◆電話：075-962-7461（直通） ◆FAX：075-962-0611



（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設 （学校教育法第二十二條）
保育所	児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 （児童福祉法第三十九條）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設 （就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第二條）
小規模保育所 家庭的保育事業所	児童福祉法に定める保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う施設 （児童福祉法第六條の三）



すべての方に伺います

あて名のお子さんご家族の状況について伺います

問1 低年齢児から順に、すべての就学前のお子さんの生年月をご記入ください。
（数字で記入）

就学前の
お子さん
の中で

<u>1番下のお子さん</u>	平成（ ）年（ ）月生まれ
<u>下から2番目の</u> お子さん	平成（ ）年（ ）月生まれ
<u>下から3番目の</u> お子さん	平成（ ）年（ ）月生まれ
<u>下から4番目の</u> お子さん	平成（ ）年（ ）月生まれ

問2 お住まいの小学校区をお答えください。（○は1つ）

※お住まいの小学校区がご不明な方は【参考：通学区域】をご覧ください。

1 島本町立第一小学校区	3 島本町立第三小学校区
2 島本町立第二小学校区	4 島本町立第四小学校区

【参考：通学区域（平成31年1月現在）】※通学区域は年度により変更することがあります。

小学校区	通学区域
島本町立 第一小学校	広瀬一・二・三丁目、広瀬四丁目（1～21番）、広瀬五丁目、 山崎一・二丁目、山崎三丁目（3～10番）、東大寺一丁目、大字広瀬
島本町立 第二小学校	大字大沢、大字尺代、大字山崎、山崎三（1・2番）・四・五丁目、 大字東大寺、東大寺二・三・四丁目、若山台一丁目（1・3・5・6番）、 若山台二丁目（2～7番）、百山
島本町立 第三小学校	大字桜井、桜井一・二・三・四・五丁目、桜井台、青葉一・二・三丁目、 水無瀬二丁目〔8・9番の一部（170番地）〕、若山台一丁目（2・4番・ 793番地）、若山台二丁目（1番）、大字広瀬の一部
島本町立 第四小学校	広瀬四丁目（22～26番）、水無瀬一・二丁目〔1～7番、9の一部 （170番地を除く）～22番〕、江川一・二丁目、高浜一・二・三丁目

問3 島本町にお住まいになって何年ですか。(〇は1つ)

1 5年未満	3 10年以上 20年未満
2 5年以上 10年未満	4 20年以上

問4 この調査票をご回答いただく方は、どなたですか。(〇は1つ)

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1 母親	2 父親	3 その他 ()
------	------	-----------

問5 あて名のお子さんの子育てを主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(〇は1つ)

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 父親	5 その他 ()
2 母親	4 祖父母	

問6 あて名のお子さんが一緒に住んでいる方はどなたですか。また、祖父母との同居・近居の状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

【父母】	【祖父母】
1 父母と住んでいる	4 祖母と一緒に住んでいる
2 母と一緒に住んでいる(母子家庭)	5 祖父と一緒に住んでいる
3 父と一緒に住んでいる(父子家庭)	6 祖母が近所に住んでいる
	7 祖父が近所に住んでいる
8 その他 ()	

問7 あて名のお子さんの祖父母等から受けている子育ての支援は何ですか。(〇はいくつでも)

1 子どもの相手・預かり(日常的に)	6 金銭的な援助
2 子どもの相手・預かり(急用等のとき)	7 物資での支援
3 子どもの送り迎え	8 その他 ()
4 教育やしつけの支援	9 ほとんどない
5 家事の手伝い	

◆問8では、(1)母親と(2)父親の回答欄それぞれにお答えください。

ひとり親家庭の方は(1)(2)のどちらかにお答えください。

問8 父親・母親の①現在の就労と、②1年以内の希望をお答えください。

※「②1年以内の希望」も「①現在の就労」と同様の状況が想定される場合は、同じ番号を選択してください。

		1 フルタイム 【週5日・1日8時間程度】	2 パートタイム 【「フルタイム」以外の就労】	3 就労 していない
①現在の就労	(1)母親 (○は1つ)	1	2	3
	(2)父親 (○は1つ)	1	2	3
②1年以内の希望	(1)母親 (○は1つ)	1	2	3
	(2)父親 (○は1つ)	1	2	3

→問8-3へ

問8の①現在の就労で「1. フルタイム」「2. パートタイム」と答えた方のみ

問8-1 ①1日の就労時間～④帰宅時刻についてお答えください。

※就労時間等が不規則の場合は、もっとも多い就労パターンについてお答えください。

※時間帯は必ず24時間制でご記入ください。(例:18時30分)

	(1) 母親 (数字で記入)	(2) 父親 (数字で記入)
①1日の就労時間	1日 () 時間	1日 () 時間
②1週当たりの就労日数	週 () 日	週 () 日
③家を出る時刻	() 時 () 分	() 時 () 分
④帰宅時刻	() 時 () 分	() 時 () 分

問8の②1年以内の希望で「3 就労していない」と答えた方のみ

問8-2 1年後以降の希望についてお答えください。

※「2」を選択した場合は()内に数字をご記入ください。

(1) 母親 (○は1つ)	(2) 父親 (○は1つ)
1 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)	1 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)
2 1年より先、一番下の子どもが () 歳になった頃に就労したい	2 1年より先、一番下の子どもが () 歳になった頃に就労したい

今後就労を希望する方 (問8の②で「1」「2」または問8-2で「2」を選択した方) のみ

問8-3 ①働きたい理由は何ですか。(○はそれぞれいくつでも)

項目	(1) 母親	(2) 父親
1 働かないと、暮らしていけなくなるため	1	1
2 将来への備えのため (子どもの教育費、老後の備え等)	2	2
3 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため	3	3
4 人間関係を広げたいため	4	4
5 その他 (母親:) (父親:)	5	5

問8-3 ②希望する就労日数・時間についてお答えください。

(1) 母親 (数字で記入)	(2) 父親 (数字で記入)
週 () 日 1日 () 時間	週 () 日 1日 () 時間



すべての方に伺います

平日の定期的な教育・保育の利用状況等について伺います

※ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所等、問9の選択肢に示した事業が含まれます。

問9 就学前のお子さんが平日もっとも利用している、「定期的な教育・保育」施設・事業をお答えください。また、利用日数、時間をご記入ください。（それぞれ番号・数字を記入）

※利用時間等が不定期の場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。（例：17時30分）

就学前のお子さん
の中で

	事業	週の利用日数	利用時間
1番下の子		週（ ）日	（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分
下から2番目の子		週（ ）日	（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分
下から3番目の子		週（ ）日	（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分
下から4番目の子		週（ ）日	（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分

↑ 施設・事業番号を選んで「事業」に1つずつ記入

幼稚園	1 幼稚園
	2 幼稚園と幼稚園の預かり保育（通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ）
認定こども園	3 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
認可保育施設	4 認可保育所（0歳～5歳までの保育を行う施設）
	5 小規模保育所（保育定員が6人～19人の施設で、0歳～2歳までの保育を行う施設）
	6 家庭的保育事業所（保育定員が5人以下の施設で、0歳～2歳までの保育を行う施設）
	7 事業所内保育事業所（従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育を行う施設）
	8 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育を行う事業）
その他	9 企業主導型保育施設（従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育を行う認可外の施設）
	10 その他の認可外保育施設
	11 ファミリー・サポート・センター（地域住民による子どもの預かりで、定期的な利用のみ）
	12 その他（ ）
	13 利用していない

問9のいずれかのお子さんと「13 利用していない」と答えた方のみ

問9-1 利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

※「8」を選択した場合は（ ）内に数字をご記入ください。

1	利用する必要がない
2	子どもの祖父母や親戚がみている
3	近所の人や父母の友人・知人がみている
4	利用したいが、幼稚園や保育所等に空きがない
5	利用したいが、経済的な理由で利用できない
6	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7	利用したいが、サービスの質や場所等で納得できる幼稚園や保育所等がない
8	子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9	その他（ ）

問9のいずれかのお子さんで「1」～「12」と答えた方のみ

問9 - 2 現在、主に利用している幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業はどこにありますか。(○は1つ)

※「2」を選択した場合は()内に自治体名をご記入ください。

1 島本町内	2 他の市町村(自治体名 _____ 市・町・村)
--------	---------------------------

問9のいずれかのお子さんで「1」～「12」と答えた方のみ

問9 - 3 平日に幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育」施設・事業を利用している理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 子どもの教育や発達のため | 5 保護者に病気や障がいがある |
| 2 保護者が現在就労している | 6 保護者が学生である |
| 3 保護者が就労予定である／求職中である | 7 その他() |
| 4 保護者が親族等の介護をしている | |

問9のいずれかのお子さんで「1」～「12」と答えた方のみ

問9 - 4 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所等を休んだことがありましたか。そのときの対処法等をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 母親が仕事を休んだ | 6 ファミリー・サポート・センターを利用した |
| 2 父親が仕事を休んだ | 7 仕方なく子どもだけで過ごさせた |
| 3 親族・知人(同居者を含む)に預けた | 8 病児・病後児保育※1を利用した |
| 4 働いていない保護者がみた | 9 その他() |
| 5 ベビーシッターを利用した | 10 病気やけがで保育所等を休んだことはなかった |

※1「病児・病後児保育」…子どもが病気またはけがや病気の回復期で、まだ幼稚園や保育所、小学校等に通えない期間、保護者が仕事などで保育できない場合に、専用の保育室で保育を行うもの。

問9 - 4で「1」～「7」と答えた方のみ

問9 - 5 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所等を休んだ際、病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

※「1」を選択した場合は()内に数字をご記入ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 できれば利用したかった⇒年()日 | 2 利用したいと思わなかった |
|---------------------|----------------|

問9 - 5で「2 利用したいと思わなかった」と答えた方のみ

問9 - 6 病児・病後児保育を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である |
| 2 病気の子どもは家族がみるべきである |
| 3 サービスの質に不安がある |
| 4 施設のある場所や利用できる時間・日数等、サービスの使い勝手がよくない |
| 5 利用料がかかる、高い |
| 6 利用料がわからない |
| 7 父母が仕事を休んで対応できるため |
| 8 その他() |
| 9 特に理由はない |



すべての方に伺います

平日に利用したい定期的な教育・保育について伺います

国では、2019年10月から、教育・保育の利用料が無償化されることが検討されています。

【幼児教育無償化の内容】(2018年10月9日 内閣府 子ども・子育て会議資料より)

この内容は確定したものではありません。

- 3～5歳児の幼稚園、認可保育所等、認定こども園、企業主導型保育事業、障がい児通園施設の利用は全世帯無償化
- 0～2歳児の幼稚園、認可保育所等、認定こども園、企業主導型保育事業の利用は住民税非課税世帯が無償化(0～2歳児の障がい児通園施設の利用は、住民税非課税世帯は既に無償化)
- ファミリー・サポート・センターや認可外保育所では、0～2歳児の住民税非課税世帯は42,000円/月まで、3～5歳児は37,000円/月まで無償化

⇒上記を踏まえ、問10にお答えください。

問10 無償化された場合、現在の利用状況にかかわらず、お子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える施設・事業をお答えください。(それぞれ番号・数字を記入)

※利用したい時間は、開始と終了の時刻を24時間制でご記入ください。(例:9時00分～17時30分)

就学前のお子さん
の中で

	事業	週の利用希望日数	利用したい時間
1番下の子		週()日	()時()分～()時()分
下から2番目の子		週()日	()時()分～()時()分
下から3番目の子		週()日	()時()分～()時()分
下から4番目の子		週()日	()時()分～()時()分

施設・事業番号を選んで「事業」に1つずつ記入

幼稚園	1 幼稚園
	2 幼稚園と幼稚園の預かり保育(通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ)
認定こども園	3 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設)
認可保育施設	4 認可保育所(0歳～5歳までの保育を行う施設)
	5 小規模保育所(保育定員が6人～19人の施設で、0歳～2歳までの保育を行う施設)
	6 家庭的保育事業所(保育定員が5人以下の施設で、0歳～2歳までの保育を行う施設)
	7 事業所内保育事業所(従業員の子ともと地域の子ともを一緒に保育を行う施設)
	8 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育を行う事業)
その他	9 企業主導型保育施設(従業員の子ともと地域の子ともを一緒に保育を行う認可外の施設)
	10 その他の認可外保育施設
	11 ファミリー・サポート・センター(地域住民による子どもの預かりで、定期的な利用のみ)
	12 その他()
	13 特になし

問10で「1 幼稚園」や「2 幼稚園と幼稚園の預かり保育」を選択した方のみ

問10-1 3～12の他の教育・保育事業よりも幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1 はい

2 いいえ

問 11 問 10 で選択した施設・事業について、島本町に隣接する市町村等、町外の幼稚園や保育所等を利用したいですか。（○は1つ）
※認定こども園については、現在町内にはありません。

- | | |
|---|--|
| 1 | 隣接する市町村等の幼稚園や保育所、認定こども園等を利用したい（自治体名 _____ 市・町・村） |
| 2 | 島本町内の保育所や認定こども園を利用したい |



すべての方に伺います

休日等に定期的に利用したい教育・保育について伺います

問 12 休日の定期的な教育・保育の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。（一時的な利用は除く）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※（2）利用したい時間帯は開始と終了の時刻を 24 時間制でご記入ください。（例：9 時～17 時）

	すべての方 (1) 利用希望 (○は1つ)	(1) で「2」「3」と答えた方のみ (2) 利用したい時間帯 (数字を記入)
①土曜日	1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1～2回利用したい	 () 時～() 時
②日曜日・ 祝日	1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1～2回利用したい	 () 時～() 時

「幼稚園」に通園している方のみ

問 13 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期休暇中に幼稚園の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由と時間帯をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※（3）利用したい時間帯は開始と終了の時刻を 24 時間制でご記入ください。（例：9 時～17 時）

「幼稚園」に通園している方のみ (1) 利用希望 (○は1つ)	(1) で「2」「3」と答えた方のみ (2) 利用したい理由 (○はいくつでも)	(1) で「2」「3」と答えた方のみ (3) 利用したい時間帯 (数字を記入)
1 利用する必要はない		
2 休みの期間中、ほぼ毎日 利用したい	1 保護者の仕事のため 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3 親族の介護や手伝いが必要なため	() 時～ () 時
3 休みの期間中、週に数日 利用したい	4 息抜きのため 5 その他 ()	



すべての方に伺います

地域子育て支援事業の利用について伺います

問 14 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりすることができる
つどいの広場や子育て支援センターについてお答えください。

	すべての方 (1) 知っていますか (○は1つ)	(1)で「1 知っている」と答えた方のみ (2) 利用していますか (○は1つ)	すべての方 (3) 利用したいですか (○は1つ)
① なかよしランド (山崎保育園内)	1 知っている 2 知らない	1 利用している ⇒月()回程度 2 利用していない	1 利用したい ⇒月()回程度 2 利用したくない 3 わからない
② つどいの広場 「ぱんだのいえ」 (水無瀬駅前団地1階)	1 知っている 2 知らない	1 利用している ⇒月()回程度 2 利用していない	1 利用したい ⇒月()回程度 2 利用したくない 3 わからない
③ ひよこ広場 (移動保育園)	1 知っている 2 知らない	1 利用している ⇒月()回程度 2 利用していない	1 利用したい ⇒月()回程度 2 利用したくない 3 わからない

問 14①～③の(3)で1つでも「1 利用したい」と答えた方のみ

問 14 - 1 問 14 のような地域子育て支援拠点事業^{※1}を利用するにあたって、どのよう
なサービスを利用したいですか。(○はいくつでも)

- 1 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
- 2 子育てに関する相談・援助
- 3 地域の子育て関連情報の提供
- 4 子育てに関する講習
- 5 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば)
- 6 幼稚園や保育所等の利用・入所に関する相談
- 7 さまざまな世代との交流の場の提供
- 8 家庭への訪問支援
- 9 その他()

※1 「地域子育て支援拠点事業」…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」と呼ばれている。



すべての方に伺います

お子さんの不定期の幼稚園や保育所等の利用、 宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います

問 15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。また、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業（〇はいくつでも）	利用日数（年間）
1 一時預かり（私用等理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	() 日
2 幼稚園の預かり保育（通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	() 日
3 ファミリー・サポート・センター事業（地域住民による子どもの預かり等の利用）	() 日
4 短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間子どもを預かるもの）	() 日
5 夜間養護事業：トワイライトステイ （仕事等の理由により、児童養護施設等で休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	() 日
6 ベビーシッター	() 日
7 その他()	() 日
8 利用していない	

問 16 あて名のお子さんについて、今後保護者の私用、通院、不定期の就労等を理由に、緊急一時的に保育所等の一時預かりを利用する必要があると思いますか。「1 利用する必要がある」場合は、利用する理由と年間の日数をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

有無（0は1つ）	利用する理由（〇はいくつでも）	日数（年間）
1 利用する 必要がある	1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	() 日
	3 不定期の就労	() 日
	4 その他()	() 日
2 利用する 必要はない		

問 16 で「1 利用する必要がある」と答えた方のみ

問 16 - 1 問 16 の理由でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。（〇はいくつでも）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 幼稚園や保育所等の施設で子どもをみてるサービス
2 小規模な施設で子どもをみてるサービス
3 ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人等がその自宅等で子どもをみてるサービス
4 民間事業者等が自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5 その他 ()

問 17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。「1 あった」場合は、1年間の対処方法と年間の泊数をお答えください。

有無（○は1つ）	1年間の対処方法（○はいくつでも）	泊数（年間）
1 あった	1 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	（ ）泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	（ ）泊
	3 夜間養護事業（トワイライトステイ）を利用した	（ ）泊
	4 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	（ ）泊
	5 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	6 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	7 その他（ ）	（ ）泊
2 なかった		



すべての方に伺います

小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います

問 18 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）（2）でそれぞれ希望する場所を【選択肢】から3つまで選び、週当たりの希望日数をお答えください。

※（2）は大分先のこととなりますが、現在のイメージでお答えください。

（1）小学校1～3年生の間

場所 （番号を記入）	週当たりの希望日数 （数字を記入）
（ ）	週（ ）日くらい
（ ）	週（ ）日くらい
（ ）	週（ ）日くらい

（2）小学校4～6年生の間

場所 （番号を記入）	週当たりの希望日数 （数字を記入）
（ ）	週（ ）日くらい
（ ）	週（ ）日くらい
（ ）	週（ ）日くらい

【選択肢】

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1 自宅 | 5 児童館 |
| 2 祖父母宅や友人・知人宅 | 6 習い事（スポーツ、塾等） |
| 3 学童保育室※ ¹ | 7 ファミリー・サポート・センター※ ³ |
| 4 放課後子ども教室※ ² | 8 その他（公民館、公園等） |

※1「学童保育室」…保護者が仕事等で昼間に自宅にいない場合等に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するもの。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する。

※2「放課後子ども教室」…すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともにスポーツ、文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取り組みをするもの。

※3「ファミリー・サポート・センター」…育児の手助けをしてほしい人（依頼会員）、したい人（提供会員）が幼稚園や保育所、学校、習い事等の送迎、子どもを一時的な預かり等の相互援助活動を行う会員組織。

問 18 (1) (2) いずれかで「3 学童保育室」と答えた方のみ

問 18 - 1 下校時から何時までの利用を希望しますか。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1)「小学校1～3年生の間」で「3 学童保育室」と答えた方 (〇はひとつ)

1 17時まで	3 18時まで	5 19時まで
2 17時30分まで	4 18時30分まで	6 その他()

(2)「小学校4～6年生の間」で「3 学童保育室」と答えた方 (〇はひとつ)

1 17時まで	3 18時まで	5 19時まで
2 17時30分まで	4 18時30分まで	6 その他()

問 18 (1) (2) いずれかで「3 学童保育室」を選択された方のみ

問 18 - 2 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の学童保育室の利用希望についてお答えください。(〇は①～③でそれぞれ1つずつ) それぞれ〇をつけた項目ごとに希望する時間帯を()内に記入してください。

	すべての方 (1) 利用希望 (〇はひとつ)	(1)で「1」「2」を選択した方 (2) 利用したい時間帯 (数字を記入)
① 土曜日	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要ない	()時～()時
② 日曜日・祝日	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要ない	()時～()時
③ 長期休業 (夏休み、冬休み等)	1 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3 利用する必要ない	()時～()時



すべての方に伺います

育児休業や仕事と家庭の両立について伺います

育児休業制度や短時間勤務制度とは、次のような制度です。

【育児休業制度】

- 子どもが原則1歳(保育所に入所できなかったなど一定の要件を満たす場合は最長2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み
- 子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

【短時間勤務制度】

- 3歳に満たない子どもを養育する労働者が利用できる時短制度

⇒上記を踏まえ、問 19～問 23 にお答えください。

問 19 あて名のお子さんが生まれたときの育児休業の取得について、父母それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	(1) 母親	(2) 父親
1 働いていなかった	1	1
2 産前・産後に取得せずに離職した	2	2
3 取得していない	3	3
4 現在取得中である	4	4
5 取得した	5	5

問 19 で父母どちらかが「2 産前・産後に取得せずに離職した」と答えた方のみ

問 19 - 1 産前・産後に離職した理由は何ですか。(○はそれぞれいくつでも)

	(1) 母親	(2) 父親
1 保育施設等を確実に利用できる見込みがなかった	1	1
2 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった	2	2
3 制度の有無等に関係なく、出産前後は仕事を辞めるつもりだった	3	3
4 その他(母親:) (父親:)	4	4

問 19 で「3 取得していない」を選択された方のみ

問 19 - 2 取得していない理由についてお答えください。(○はそれぞれいくつでも)

	(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった	1	1
2 仕事が忙しかった	2	2
3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3
4 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5 昇給・昇格等が遅れそうだった	5	5
6 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7 取得してからでは保育所等に入れなくなるおそれがあった	7	7
8 保育所等に預けることができた	8	8
9 配偶者が育児休業制度を利用した	9	9
10 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	10	10
11 育児休業制度を知らなかった	11	11
12 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	12	12
13 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった	13	13
14 その他(母親:) (父親:)	14	14

問 19 で父母どちらかが「4 現在取得中である」と答えた方のみ

問 19 - 3 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親	(2) 父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1歳になるまで育児休業を取得したい
2 1歳になる前に仕事に復帰したい	2 1歳になる前に仕事に復帰したい

問 19 で父母どちらかが「4 現在取得中である」「5 取得した」と答えた方のみ

問 19 - 4 育児休業からの「①実際の復帰時期」と、「②希望する(していた)復帰時期」をお答えください。「4 現在取得中である」と答えた方は、「②希望する(していた)復帰時期」のみお答えください。(それぞれ数字を記入)

	(1) 母親	(2) 父親
①実際の復帰時期	() 歳 () か月	() 歳 () か月
②希望する(していた)復帰時期	() 歳 () か月	() 歳 () か月

問 20 1日当たり子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。①平日②休日について、1週間の平均的な時間をお答えください。(それぞれ数字を記入)

	(1) 母親	(2) 父親
①【平日】子どもと一緒に過ごす時間	1日 () 時間	1日 () 時間
②【休日】子どもと一緒に過ごす時間	1日 () 時間	1日 () 時間

問 21 問 20 で答えた時間は十分だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)

	十分	まあ十分	あまり十分でない	不十分	わからない
(1) 母親 (○は1つ)	1	2	3	4	5
(2) 父親 (○は1つ)	1	2	3	4	5

問 22 1日当たり何時間くらい家事をしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。(それぞれ数字を記入)

	(1) 母親	(2) 父親
家事時間	1日 () 時間	1日 () 時間

問 23 仕事と子育てを両立させるうえで大変だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1 残業や出張が入ること 2 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと 3 配偶者の協力が得られないこと 4 ご自身や配偶者の親等の理解が得られないこと 5 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等) 6 職場の理解や協力が得られないこと 7 子どものほかにご自身や配偶者の親等の介護をしなければならないこと 8 子どもを預かってくれる保育所等が見つからないこと 9 子どもと接する時間が少ないこと 10 その他 ()
--



すべての方に伺います

あて名のお子さんの生活習慣について伺います

問 24 朝ごはんを食べますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 毎日食べる | 3 食べない日のほうが多い |
| 2 食べる日のほうが多い | 4 ほとんど食べない |

問 25 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 する | 2 しない |
|------|-------|

問 26 平日、テレビ・ビデオ（ゲームやスマートフォンでの動画視聴を含む）を1日平均何時間程度観ますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| 1 見ない、または30分以内 | 3 1時間30分以内 | 5 2時間を超える |
| 2 1時間以内 | 4 2時間以内 | |

問 27 寝る時間は、何時ですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1 20時半より前 | 3 21時～21時半より前 | 5 22時～23時より前 |
| 2 20時半～21時より前 | 4 21時半～22時より前 | 6 23時以降 |



すべての方に伺います

子育てと地域のつながりについて伺います

問 28 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 29 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 いる／ある | 2 いない／ない |
|---------|----------|

回答にかかる時間は、残り約15分です。
お手数ですがご協力よろしくお願いします。



問 29 で「1 いる／ある」と答えた方のみ

問 29 - 1 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。（〇はいくつでも）

- | | |
|----|--|
| 1 | 配偶者 |
| 2 | ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族 |
| 3 | 友人や知人 |
| 4 | 近所の人 |
| 5 | 地域子育て支援拠点※ ¹ や児童館等の子育て支援施設、NPO等の子育て支援団体 |
| 6 | ふれあいセンター内のいきいき健康課（保健師・管理栄養士） |
| 7 | 幼稚園や保育所等の先生 |
| 8 | 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 9 | かかりつけの医師 |
| 10 | 町役場の子育て支援担当の窓口 |
| 11 | 携帯電話やインターネットの交流サイト |
| 12 | キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等） |
| 13 | スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員） |
| 14 | その他（ ） |

※¹「地域子育て支援拠点（事業）」…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」と呼ばれている。

問 30 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（〇は1つ）
また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（選択肢から選んで数字を記入）

1 感じる ⇒ （ ）	2 感じない ⇒ （ ）
-------------	--------------

【選択肢】

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 近所の人 | 5 幼稚園や保育所、地域子育て支援拠点※ ¹ 等の職員 |
| 2 同じ世代の子どもを持つ保護者 | 6 役場の職員 |
| 3 民生委員・児童委員、自治会、子ども会等の地域団体の人 | 7 その他 |
| 4 地域活動を行っているNPO等の人 | （ ） |

※¹「地域子育て支援拠点（事業）」…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」と呼ばれている。

問 31 あなたは、子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながり（ネットワークや団体）は必要だと思いますか。（〇は1つ）

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 1 必要である | 3 どちらともいえない | 5 必要ではない |
| 2 ある程度は必要である | 4 あまり必要ではない | |



すべての方に伺います 子育てに関する意識について伺います

問 32 現在お子さんが何人いますか。また、希望として、子どもが何人ほしいですか。あて名のお子さんを含む全員の人数をお答えください。(〇は1つ)

(1)現在	() 人	(2)希望	() 人
-------	-------	-------	-------

問 33 もう1人以上、子どもを生みたいと思いますか。(〇は1つ)

1 思う	2 思わない
------	--------

問 33 で「2 思わない」と答えた方のみ

問 33 - 1 どのような環境を整えればもう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。
(もっともあてはまるものに〇は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1 保育所等子どもを預かってくれる環境を整えれば生みたい |
| 2 収入が増えれば生みたい |
| 3 将来の教育資金のめどが立てば生みたい |
| 4 働くところが見つかれば生みたい |
| 5 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい |
| 6 ゆとりのある住環境を整えれば生みたい |
| 7 家族の理解が進めば生みたい |
| 8 その他 () |

問 34 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(〇は1つ)

1 楽しいと感じることの方が多い	4 わからない
2 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	5 その他
3 つらいと感じることの方が多い	()

問 35 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。また、子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇はいくつでも)

1 地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談等)	8 子どもの教育環境の充実
2 気軽に子育てに関する相談ができる窓口(機関)の充実	9 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
3 保育サービスの充実	10 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
4 子育て支援のネットワークづくり	11 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
5 地域における子どもの活動拠点の充実(児童館等)	12 援護を要する子どもに対する支援の充実
6 訪問型の支援サービスの充実	13 その他 ()
7 健やかな妊娠・出産に対する支援	14 特になし

問 36 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1)子どもに関すること(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 病気や発育発達に関すること | 7 子どもの登所・登園拒否や不登校等 |
| 2 食事や栄養に関すること | 8 小学校入学後の友だちづきあいに関すること |
| 3 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 9 小学校入学後の勉強等に関すること |
| 4 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 10 その他 () |
| 5 子どもの教育に関すること | 11 特にな |
| 6 子どもの友だちづきあいに関すること | |

(2)ご自身に関すること(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと |
| 2 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと |
| 3 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場等周りの人が理解してくれないこと |
| 4 ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場等周りの見る目が気になること |
| 5 子育てに関して話し相手や相談相手がい |
| 6 仕事や自分のやりたいこと等自分の時間が十分取れないこと |
| 7 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がい |
| 8 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと |
| 9 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 10 子育てにかかる出費がかさむこと |
| 11 住居がせまいこと |
| 12 その他 () |
| 13 特にな |



すべての方に伺います

子育て全般について伺います

問 37 お子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配 |
| 2 歩道の段差等がベビーカーや自転車での通行の妨げになっている |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 4 トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない |
| 5 授乳する場所や必要な設備が少ない |
| 6 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない |
| 7 買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとうるおいがない |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る |
| 11 まちなかで歩きたばこ等受動喫煙の配慮がされていない |
| 12 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 13 その他 () |
| 14 特にな |

問 38 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(○は 1 つ)

1 満足	3 どちらかといえば不満	5 わからない
2 どちらかといえば満足	4 不満	

問 39 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。(○はいくつでも)

1 近くに遊び場がない	10 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
2 雨の日に遊べる場所がない	11 公園等遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
3 ボール遊びができる場所がない	12 遊び場周辺の道路が危険である
4 思い切り遊ぶために十分な広さがない	13 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
5 遊具等の種類が充実していない	14 その他 ()
6 不衛生である	15 特に感じることはない
7 いつも閑散としていて寂しい感じがする	
8 遊具等の設備が古くて危険である	
9 緑や水辺等子どもが自然にふれあう場が少ない	

問 40 子育て支援サービスについて、(1)～(3)にお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	(1) 知っている		(2) 利用したことがある		(3) 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①パパマクラス (両親教室)	1	2	1	2	1	2
②育児相談・電話育児相談 (ふれあいセンター内いきいき健康課で実施)	1	2	1	2	1	2
③幼稚園や保育所等の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
④情報冊子「子育て支援事業のご案内」	1	2	1	2	1	2
⑤赤ちゃん教室 (離乳食教室)	1	2	1	2	1	2
⑥子育て講座 (ベビーマッサージ等)	1	2	1	2	1	2
⑦保健師による家庭訪問	1	2	1	2	1	2
⑧こんにちは赤ちゃん訪問※ ¹	1	2	1	2	1	2
⑨養育支援訪問事業※ ²	1	2	1	2	1	2
⑩家庭児童相談	1	2	1	2	1	2
⑪保育所・地域子育て支援センターでの相談	1	2	1	2	1	2
⑫幼稚園での相談	1	2	1	2	1	2
⑬子育てサロン	1	2	1	2	1	2
⑭産前・産後ヘルパー※ ³	1	2	1	2	1	2

※1「こんにちは赤ちゃん訪問」…乳児家庭全戸訪問事業。生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を看護師等が訪問し、育児や子育てに関する情報提供等を行う。

※2「養育支援訪問事業」…さまざまな原因で子育ての支援が必要な家庭に対し、保健師による訪問指導等を実施する。

※3「産前・産後ヘルパー」…出産前後、体調不良等で家事や育児が困難であり、親族等の支援が受けられない家庭にホームヘルパーを派遣し、家事や育児の援助を行う。

問 41 行政（町役場等）等に対して、あなたの子育て経験等から、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（○はいくつでも）

- 1 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
- 2 親子が安心して集まれる幼稚園や保育所等の園庭開放を増やす
- 3 親子が安心して集まれるつどいの広場等の屋内の施設を整備する
- 4 子連れでも安心して出かけられるよう、おむつ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
- 5 子育てに困ったときの相談体制を充実する
- 6 子育て支援に関する情報提供を充実する
- 7 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
- 8 子育てサークル活動への支援を充実する
- 9 保育所や学童保育室等子どもを預ける施設を増やす
- 10 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育等を充実する
- 11 就労状況にかかわらず、気軽に利用できるNPO等による子育て支援サービスに対する支援を行う
- 12 小児救急等安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
- 13 子どもの安全を確保する対策を充実する
- 14 子育ての講座等子育てについて学べる機会をつくる
- 15 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等の子育て世帯への経済的援助の拡充
- 16 公営住宅の優先入居等住宅面での配慮や支援に取り組む
- 17 産前・産後ヘルパーを派遣する
- 18 町内を循環するバスなど交通手段の充実
- 19 その他（ ）
- 20 特になし

最後に、教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。中学生等も含めて、広く子育てについてご意見を頂戴します。

[illegible]

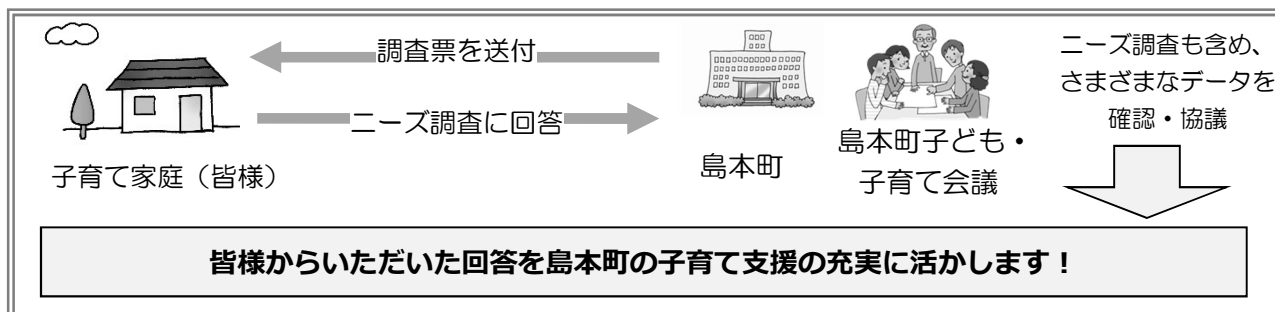
長時間、調査にご協力いただきまして大変ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに**2月 12 日(火)まで**に郵便ポストにご投函ください。なお、調査票や封筒にご住所やお名前を書く必要はありません。

【資料2：小学生用】



島本町の子育て支援の充実のため、 ご意見をお聞かせください！



子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査ご協力のお願い

日頃より、町政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

島本町では、親子が豊かに育ち合い、子どもを生み育てることに夢や希望が持てるまちを目指して、様々な子育て支援に関する取り組みを進めています。

この度、次期計画となる「第2期島本町子ども・子育て支援事業計画」を策定するに当たり、子育て中の皆様に対して、アンケート調査を実施させていただきます。

この調査は、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年1月 島本町

◆ご回答の前にお読みください。

- 1 この調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特に注意書きのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 お選びいただく選択肢の数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってご記入ください。
- 4 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きに従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は、次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに2月12日（火）までにポストにご投函ください。また、返信用封筒には、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

島本町教育委員会事務局 教育こども部子育て支援課

◆電話：075-962-7461（直通） ◆FAX：075-962-0611





すべての方に伺います

あて名のお子さんご家族の状況について伺います

問1 低年齢児から順に、すべての小学生のお子さんの生年月をご記入ください。
(数字で記入)

小学生の
お子さん
の中で

<u>1番下</u> のお子さん	平成()年()月生まれ
<u>下から2番目</u> のお子さん	平成()年()月生まれ
<u>下から3番目</u> のお子さん	平成()年()月生まれ
<u>下から4番目</u> のお子さん	平成()年()月生まれ

問2 お住まいの小学校区をお答えください。(〇は1つ)

※お住まいの小学校区がご不明な方は【参考：通学区域】をご覧くださいのうえ、お答えください。

1 島本町立第一小学校区	3 島本町立第三小学校区
2 島本町立第二小学校区	4 島本町立第四小学校区

【参考：通学区域（平成31年1月現在）】※通学区域は年度により変更することがあります。

小学校区	通学区域
島本町立第一小学校	広瀬一・二・三丁目、広瀬四丁目（1～21番）、広瀬五丁目、山崎一・二丁目、山崎三丁目（3～10番）、東大寺一丁目、大字広瀬
島本町立第二小学校	大字大沢、大字尺代、大字山崎、山崎三（1・2番）・四・五丁目、大字東大寺、東大寺二・三・四丁目、若山台一丁目（1・3・5・6番）、若山台二丁目（2～7番）、百山
島本町立第三小学校	大字桜井、桜井一・二・三・四・五丁目、桜井台、青葉一・二・三丁目、水無瀬二丁目〔8・9番の一部（170番地）〕、若山台一丁目（2・4番・793番地）、若山台二丁目（1番）、大字広瀬の一部
島本町立第四小学校	広瀬四丁目（22～26番）、水無瀬一・二丁目〔1～7番、9の一部（170番地を除く）～22番〕、江川一・二丁目、高浜一・二・三丁目

問3 島本町にお住まいになって何年ですか。(〇は1つ)

1 5年未満	3 10年以上20年未満
2 5年以上10年未満	4 20年以上

問4 この調査票をご回答いただく方は、どなたですか。(〇は1つ)

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1 母親	2 父親	3 その他()
------	------	----------

問5 あて名のお子さんの子育てを主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。
(〇は1つ)

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 父親	5 その他()
2 母親	4 祖父母	

問6 あて名のお子さんが一緒に住んでいる方はどなたですか。また、祖父母との同居・近居の状況についてお答えください。（○はいくつでも）

※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

【父母】 1 父母と住んでいる 2 母と一緒に住んでいる（母子家庭） 3 父と一緒に住んでいる（父子家庭） 8 その他（	【祖父母】 4 祖母と一緒に住んでいる 5 祖父と一緒に住んでいる 6 祖母が近所に住んでいる 7 祖父が近所に住んでいる)
--	--

問7 あて名のお子さんの祖父母等から受けている子育ての支援は何ですか。（○はいくつでも）

1 子どもの相手・預かり（日常的に） 2 子どもの相手・預かり（急用等のとき） 3 子どもの送り迎え 4 教育やしつけの支援 5 家事の手伝い	6 金銭的な援助 7 物資での支援 8 その他（ 9 ほとんどない)
---	--

問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

1 いる／ある	2 いない／ない
---------	----------

問8で「1 いる／ある」と答えた方のみ

問8 - 1 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。（○はいくつでも）

1 配偶者 2 ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族 3 友人や知人 4 近所の人 5 小学校の先生 6 学童保育室※1の指導員 7 児童館等の子育て支援施設やNPO等の子育て支援団体 8 ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾等の習い事の先生 9 民生委員・児童委員、主任児童委員 10 かかりつけの医師 11 行政（町役場・教育センター）の教育相談の窓口 12 携帯電話やインターネットの交流サイト 13 その他（

※1「学童保育室」…保護者が仕事等で昼間に自宅にいない場合等に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するもの。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する。

◆次の問9は、(1)母親と(2)父親の回答欄それぞれにお答えください。

ひとり親家庭の方は(1)(2)のどちらかにお答えください。

問9 父親・母親の①現在の就労と、②1年以内の希望をお答えください。

※「②1年以内の希望」も「①現在の就労」と同様の状況が想定される場合は、同じ番号を選択してください。

		1 フルタイム 【週5日・1日8時間程度】	2 パートタイム 【「フルタイム」以外の就労】	3 就労 していない
①現在の 就労	(1)母親 (○は1つ)	1	2	3
	(2)父親 (○は1つ)	1	2	3
②1年以 内の希望	(1)母親 (○は1つ)	1	2	3
	(2)父親 (○は1つ)	1	2	3

問9-3へ

問9の①現在の就労で「1 フルタイム」「2 パートタイム」と答えた方のみ

問9-1 ①1日の就労時間～④帰宅時刻についてお答えください。

※就労時間等が不規則の場合は、もっとも多い就労パターンについてお答えください。

※時間帯は必ず24時間制でご記入ください。(例:18時30分)

	(1) 母親 (数字を記入)	(2) 父親 (数字を記入)
①1日の就労時間	1日 () 時間	1日 () 時間
②1週当たりの就労日数	週 () 日	週 () 日
③家を出る時刻	() 時 () 分	() 時 () 分
④帰宅時刻	() 時 () 分	() 時 () 分

問9の②1年以内の希望で「3 就労していない」と答えた方のみ

問9-2 1年後以降の希望についてお答えください。

※「2」を選択した場合は()内に数字をご記入ください。

(1) 母親 (○は1つ)	(2) 父親 (○は1つ)
1 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)	1 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2 1年より先、一番下の子どもが()歳 になったところに就労したい	2 1年より先、一番下の子どもが()歳 になったところに就労したい

今後就労を希望する方(問9の②で「1」「2」または問9-2で「2」を選択した方)のみ

問9-3 ①働きたい理由は何ですか。(○はそれぞれいくつでも)

項目	(1) 母親	(2) 父親
1 働かないと、暮らしていけなくなるため	1	1
2 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備え等)	2	2
3 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため	3	3
4 人間関係を広げたいため	4	4
5 その他(母親:) (父親:)	5	5

問9-3 ②希望する就労日数・時間についてお答えください。

(1) 母親 (数字を記入)	(2) 父親 (数字を記入)
週 () 日 1日 () 時間	週 () 日 1日 () 時間

問 10 でお子さんのどなたかが、「1 利用している」と答えた方のみ

問 10 - 2 お子さんが通っている学童保育室にどのようなことを希望しますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 朝の利用時間を延長する | 4 指導内容を工夫する |
| 2 夕方利用時間を延長する | 5 その他 () |
| 3 施設や設備を改善する | 6 特になし |

問 10 でお子さんのどなたかが、「1 利用している」と答えた方のみ

問 10 - 3 小学 4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。
(○はいくつでも)

※「学童保育室」は現在小学 4 年生までが対象となっています。「1」と答えた方は、4 年生以上で希望があれば、その学年を () にお答えください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 学童保育室を利用したい →小学 () 年生まで利用したい |
| 2 放課後子ども教室※1を利用したい |
| 3 スポーツクラブや学習塾等の習い事をさせたい |
| 4 子どもに自宅の留守番をしてもらう |
| 5 その他 () |

※1「放課後子ども教室」…すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともにスポーツ、文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取り組みをするもの。

問 10 でお子さんのどなたかが、「2 利用していない」と答えた方のみ

問 10 - 4 学童保育室を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない |
| 2 ご自身や配偶者の親、親せきがみている |
| 3 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4 父母とも働いていて利用したいが、学童保育室に空きがない |
| 5 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 6 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない |
| 7 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない |
| 8 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから |
| 9 その他 () |

回答にかかる時間は、残り約 20 分です。
お手数ですがご協力よろしくお願いします。



問 11 お子さん全員の今後の学童保育室の利用希望についてお答えください。希望がある場合は、希望日数、時間、時刻をお答えください。

※時間帯は必ず 24 時間制でご記入ください。(例: 17時30分)

小学生のお子さんの中で	すべての方	(1) で「1」と答えた方のみ		
	(1) 利用希望 (1つに○)	(2) 希望日数 (数字を記入)	(3) 希望時間 (数字を記入)	(4) 希望時刻 (数字を記入)
1 番下の子	1. 利用したい 2. 利用したくない	週 () 日	1 日 () 時間	下校時～ () 時 () 分まで
下から 2 番目の子	1. 利用したい 2. 利用したくない	週 () 日	1 日 () 時間	下校時～ () 時 () 分まで
下から 3 番目の子	1. 利用したい 2. 利用したくない	週 () 日	1 日 () 時間	下校時～ () 時 () 分まで
下から 4 番目の子	1. 利用したい 2. 利用したくない	週 () 日	1 日 () 時間	下校時～ () 時 () 分まで

問 12 土曜日、日曜日・祝日に、学童保育室の利用希望がありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。(仕事や介護等による定期的な利用とし、一時的な利用は除きます。)(○は1つ)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※②利用したい時間帯は開始と終了の時刻を 24 時間制でご記入ください。(例: 17時 30 分)

曜日等	①利用希望 (○は1つ)	②利用したい時間帯 (数字で記入)
(1) 土曜日	1 利用する必要はない	
	2 ほぼ毎週利用したい	() 時 () 分
	3 月 1～2 回利用したい	～ () 時 () 分
(2) 日曜日・祝日	1 利用する必要はない	
	2 ほぼ毎週利用したい	() 時 () 分
	3 月 1～2 回利用したい	～ () 時 () 分

問 12 の (1) または (2) の①利用希望で「3 月 1～2 回利用したい」と答えた方のみ

問 12 - 1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 月に数回仕事が入るため
2 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3 ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
4 息抜きのため
5 その他 ()



すべての方に伺います

病気の際の対応や不定期の一時預かり等について伺います

問 13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休んだことがありましたか。そのときの対処法等をお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1 父親が仕事を休んだ | 6 ファミリー・サポート・センター※ ¹ を利用した |
| 2 母親が仕事を休んだ | 7 仕方なく子どもだけで過ごさせた |
| 3 親族・知人(同居者を含む)に預けた | 8 病児・病後児保育※ ² を利用した |
| 4 働いていない保護者がみた | 9 その他() |
| 5 ベビーシッターを利用した | 10 病気やけがで小学校等を休んだことはなかった |

※1「ファミリー・サポート・センター」…育児の手助けをしてほしい人(依頼会員)・したい人(提供会員)が子どもの一時的な預かりや園、習い事の送迎等の相互援助活動を行う会員組織。

※2「病児・病後児保育」…子どもが病気またはけがや病気の回復期で、まだ幼稚園や保育所、小学校等に通えない期間、保護者が仕事などで保育できない場合に、専用の保育室で保育を行うもの。

問 13 で「1」～「7」と答えた方のみ

問 13 - 1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休んだ際、病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。(〇は1つ)

※「1」を選択した場合は()内に数字をご記入ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 できれば利用したかった⇒年()日 | 2 利用したいと思わなかった |
|---------------------|----------------|

問 14 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事等を理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気の際の保育施設等の利用は除きます。)(〇はいくつでも)

対処方法	日数(年間)
1 親族・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	()日
2 ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民による子どもの預かり等のサービス)	()日
3 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間子どもを預かるもの)	()日
4 夜間養護事業(トワイライトステイ)を利用した(仕事等の理由により、施設等で休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	()日
5 家事育児代行サービスを利用した	()日
6 その他()	()日
7 預けるようなことはなかった	

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。「1 あった」場合は、1年間の対処方法と年間の泊数をお答えください。

有無（○は1つ）	1年間の対処方法（○はいくつでも）	泊数（年間）
1 あった	1 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	（ ）泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間子どもを預かるもの）	（ ）泊
	3 夜間養護事業（トワイライトステイ）を利用した （仕事等の理由により、施設等で休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（ ）泊
	4 2、3以外のサービス（家事育児代行サービス）を利用した	（ ）泊
	5 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	6 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	7 その他（ ）	（ ）泊
2 なかった		



すべての方に伺います
育児休業や仕事と家庭の両立について伺います

問 16 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。（それぞれ数字を記入）

	（1）母親（数字を記入）	（2）父親（数字を記入）
①【平日】子どもと一緒に過ごす時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間
②【休日】子どもと一緒に過ごす時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間

問 17 問 16 で答えた時間は十分だと思いますか。（○はそれぞれ1つ）

	十分	まあ十分	あまり十分でない	不十分	わからない
（1）母親（○は1つ）	1	2	3	4	5
（2）父親（○は1つ）	1	2	3	4	5

問 18 1日当たり何時間くらい家事をしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。
(それぞれ数字を記入)

	(1) 母親 (数字を記入)	(2) 父親 (数字を記入)
家事時間	1日 () 時間	1日 () 時間

問 19 仕事と子育てを両立させるうえで大変だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 残業や出張が入ること
- 2 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと
- 3 配偶者の協力が得られないこと
- 4 ご自身や配偶者の親等の理解が得られないこと
- 5 職場に子育てを支援する制度がないこと (子どもの看護休暇、短時間勤務等)
- 6 職場の理解や協力が得られないこと
- 7 子どものほかにご自身や配偶者の親等の介護をしなければならないこと
- 8 子どもを預かってくれる学童保育室等が見つからないこと
- 9 子どもと接する時間が少ないこと
- 10 その他 ()



すべての方に伺います

あて名のお子さんの普段の過ごし方について伺います

問 20 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方について、もっとも多いパターンを選択肢から選んで時間帯ごとに記入してください。

(1) 平日 (時間ごとにあてはまる番号を1つ記入)				(2) 休日 (あてはまる番号を1つ記入)
14 時～16 時	16 時～18 時	18 時～20 時	20 時以降	
()	()	()	()	()

【選択肢】

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1 授業等で学校にいる | 7 児童館等公共の施設にいる |
| 2 放課後子ども教室※ ¹ に参加する | 8 地域活動に参加する (こども会活動、スポーツ活動) |
| 3 家事育児代行サービス等を利用する | 9 学習塾や習い事へ行く |
| 4 学童保育室で過ごす | 10 家で、ひとりで勉強等をする |
| 5 保護者や兄弟姉妹等の家族と過ごす | 11 その他 () |
| 6 家や公園等で友だちと過ごす | |

※1 「放課後子ども教室」…すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともにスポーツ、文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取り組みをするもの。



すべての方に伺います

あて名のお子さんの生活習慣について伺います

問 21 朝ごはんを食べますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 毎日食べる | 3 食べない日のほうが多い |
| 2 食べる日のほうが多い | 4 ほとんど食べない |

問 22 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 する | 2 しない |
|------|-------|

問 23 平日、テレビ・ビデオ（ゲームやスマートフォンでの動画視聴を含む）を1日平均何時間程度見ますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| 1 見ない、または30分以内 | 3 1時間30分以内 | 5 2時間を超える |
| 2 1時間以内 | 4 2時間以内 | |

問 24 寝る時間は、何時ですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1 20時半より前 | 3 21時～21時半より前 | 5 22時～23時より前 |
| 2 20時半～21時より前 | 4 21時半～22時より前 | 6 23時以降 |



すべての方に伺います

あて名のお子さんの地域における活動への参加について伺います

問 25 島本町は、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、地域における活動をしやすい環境だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 体験をしやすいと思う | 3 どちらでもない |
| 2 体験をしやすいとは思わない | 4 わからない |

問 26 お子さんが参加したことがある地域における活動はどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 スポーツ活動 | 8 青少年団体活動（こども会活動等） |
| 2 文化芸術活動 | 9 環境分野での社会貢献活動（一斉清掃等） |
| 3 ボランティア活動 | 10 環境教育活動（自然観察等） |
| 4 体験学習活動（ものづくり体験等） | 11 地域の活動（地域のお祭りや運動会等） |
| 5 野外活動（キャンプ等） | 12 その他（ ） |
| 6 社会福祉活動（高齢者訪問等） | 13 いずれも参加したことがない |
| 7 国際交流活動（ホームステイ等） | |

問 26 で「13 参加したことがない」と答えた方のみ

問 26 - 1 お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 活動に関する情報がなく参加しにくい | 5 費用がかかる |
| 2 知り合い等がないため参加しにくい | 6 活動の内容に興味や関心がない |
| 3 初めての者が参加しにくい雰囲気がある | 7 その他 () |
| 4 参加の時間帯が合わない | |

問 27 お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における活動はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 スポーツ活動 | 7 国際交流活動(ホームステイ等) |
| 2 文化芸術活動 | 8 青少年団体活動(こども会活動等) |
| 3 ボランティア活動 | 9 環境分野での社会貢献活動(一斉清掃等) |
| 4 体験学習活動(ものづくり体験等) | 10 環境教育活動(自然観察等) |
| 5 野外活動(キャンプ等) | 11 地域の活動(地域のお祭りや運動会等) |
| 6 社会福祉活動(高齢者訪問等) | 12 その他 () |



すべての方に伺います

子育てと地域のつながりについて伺います

問 28 近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 29 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(○は1つ)

また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(選択肢から選んで数字を記入)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 感じる ⇒ () | 2 感じない ⇒ () |
|-------------|--------------|

【選択肢】

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 近所の人 | 5 学校の先生 |
| 2 同じ世代の子どもを持つ保護者 | 6 役場の職員 |
| 3 民生委員・児童委員、自治会、子ども会等の地域団体の人 | 7 その他 |
| 4 地域活動を行っているNPO等の人 | () |

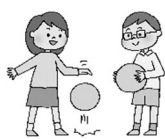
問 33 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1)子どもに関すること(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 病気や発育発達に関すること | 6 子どもの友だちづきあいに関すること |
| 2 食事や栄養に関すること | 7 子どもの登所・登園拒否や不登校等 |
| 3 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 8 進学に関すること |
| 4 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 9 特にな |
| 5 子どもの教育に関すること | 10 その他 () |

(2)ご自身に関すること(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと |
| 2 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと |
| 3 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場等周りの人が理解してくれないこと |
| 4 ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場等周りの見る目が気になること |
| 5 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと |
| 6 仕事や自分のやりたいこと等自分の時間が十分取れないこと |
| 7 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 8 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと |
| 9 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 10 子育てにかかる出費がかさむこと |
| 11 住居がせまいこと |
| 12 その他 () |
| 13 特にな |



すべての方に伺います

子どもの遊び場・安全確保について伺います

問 34 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1 満足 | 3 どちらかといえば不満 | 5 わからない |
| 2 どちらかといえば満足 | 4 不満 | |

問 35 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。
(○はいくつでも)

1	近くに遊び場がない
2	雨の日に遊べる場所がない
3	ボール遊びができる場所がない
4	思い切り遊ぶために十分な広さがない
5	遊具等の種類が充実していない
6	不衛生である
7	いつも閑散としていて寂しい感じがする
8	遊具等の設備が古くて危険である
9	緑や水辺等子どもが自然にふれあう場が少ない
10	遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
11	公園等遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
12	遊び場周辺の道路が危険である
13	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
14	その他 ()
15	特に感じることはない

問 36 下記の取り組みやサービスを知っていたり、これまでに協力したことはありますか。また、今後、協力したいと思いますか。((1) ~ (3) それぞれ○は1つ)

	(1) 知っている		(2) 協力したことがある		(3) 今後協力したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子どもの安全見まもり事業※ ¹	1	2	1	2	1	2
②「こども110番の家」運動事業※ ²	1	2	1	2	1	2

※1「子どもの安全見まもり事業」…安全ボランティアが、通学路等で子どもたちの見まもりやあいさつ等を行い、地域で子どもたちを見まもる活動。

※2『こども110番の家』運動事業…地域の協力家庭や商店が「こども110番の家」の旗等を掲げ、子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになったとき、助けを求めてかけこむことができるようにすることで、子どもたちを犯罪から守り、被害を最小限にするための運動。



すべての方に伺います
子育て全般について伺います

問 37 子育て支援サービスについて、(1) ~ (3) にお答えください。
(○はそれぞれ1つ)

	(1) 知っている		(2) 利用したことがある		(3) 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①教育センター	1	2	1	2	1	2
②情報冊子「子育て支援事業のご案内」	1	2	1	2	1	2
③家庭児童相談	1	2	1	2	1	2

問 38 行政（町役場等）等に対して、あなたの子育て経験等から、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（○はいくつでも）

- 1 子育てに困ったときの相談体制を充実する
- 2 子育て支援に関する情報提供を充実する
- 3 保育所や学童保育室等子どもを預ける施設を増やす
- 4 就労状況にかかわらず、気軽に利用できるNPO等による子育て支援サービスに対する支援を行う
- 5 小児救急等安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
- 6 子どもの安全を確保する対策を充実する
- 7 歩道の整備や段差解消等の道路環境の改善に取り組む
- 8 子育ての講座等子育てについて学べる機会をつくる
- 9 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等の子育て世帯への経済的援助の拡充
- 10 公営住宅の優先入居等住宅面での配慮や支援に取り組む
- 11 町内を循環するバスなど交通手段の充実
- 12 その他（ ）
- 13 特になし

最後に、教育・保育環境の充実等子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。中学生等も含めて、広く子育てについてご意見を頂戴します。

[illegible]

長時間、調査にご協力いただきまして大変ありがとうございました。この調査結果は、今後の本町の子ども・子育て支援事業計画の策定時のデータとして、有効に活用させていただきます。

同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに**2月 12 日(火)まで**に郵便ポストにご投函ください。なお、調査票や封筒にお名前を書く必要はありません。

島本町子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査報告書

平成 31 年3月

発行：島本町教育委員会事務局 教育こども部子育て支援課

〒618-8570 大阪府三島郡島本町桜井二丁目 1 番 1 号

電話:075-961-5151(代表) ファックス:075-962-0611